

階上町こども計画策定に係る調査結果

令和7年3月

階上町

階上町こども計画策定の基礎資料とするため、以下の調査及び意見聴取を行いました。次頁より、調査結果等について掲載します。

なお、下表の①から③の調査については、「階上町子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査及び若者意識調査報告書」としてまとめております。

P1～	①	名称	子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査【就学前児童の保護者用】						
		調査期間	令和6年7月8日 ～19日	配布方法	保育施設等を通して配布	回収方法	保育施設等を通して回収	回答方法	紙
		調査対象	未就学児の保護者(※)	配布数	234件	回収数	214件	回収率	91.4%
	②	名称	子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査【小学生の保護者用】						
		調査期間	令和6年7月8日 ～19日	配布方法	小学校を通して配布	回収方法	小学校を通して回収	回答方法	紙
		調査対象	小学生の保護者(※)	配布数	288件	回収数	247件	回収率	85.7%
	③	名称	階上町こども計画策定に係る若者意識調査						
		調査期間	令和6年7月11日 ～7月31日	配布方法	郵送	回収方法	郵送	回答方法	紙
		調査対象	22～39歳の若者(子育て世帯除く)から無作為抽出	配布数	500件	回収数	105件	回収率	21.0%
P163～	④	名称	階上町こども計画策定に係る中学生アンケート調査						
		調査期間	令和6年7月8日 ～10月7日	周知方法	町広報、町HP、チラシ配布	回収方法	WEB回答	回答方法	WEB回答
		調査対象	中学生・高校生	配布数	—	回収数	53件	回収率	—
P167～	⑤	名称	若者からの意見聴取						
		実施期間	令和6年10月1日	実施場所	階上町役場				
		対象	成人式実行委員会メンバー	参加者数	6人				
P169～	⑥	名称	学童クラブ利用児童からの意見聴取						
		実施期間	令和6年8月～10月	実施場所	町内4学童クラブ				
		対象	学童クラブ利用児童	参加児童数	126人				

(※)未就学児の保護者と小学生の保護者は、回答者集計者の負担軽減のため一つの世帯に一つの調査とした。

1 階上町子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査 及び若者意識調査報告書

目 次

I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査地域	1
3. 調査対象者	1
4. 調査方法	1
5. 調査期間	1
6. 配布件数・回収状況等	1
7. 集計上の留意点	1
II 調査結果(就学前児童の保護者・小学生の保護者)	2
お住まいの地域についてうかがいます。	2
封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。	3
宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。	6
宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。	12
宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。	22
宛名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況についてうかがいます。	29
宛名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。	35
宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を使用する方のみ)	38
宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。	45
宛名のお子さんが3歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。	52
宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。	61
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。	70
世帯の状況についてうかがいます。	81
III 調査結果(若者意識調査)	89
あなた自身のことについておたずねします。	89
周囲の人とのかかわりについておたずねします。	92
普段の生活についておたずねします。	96
将来のことについておたずねします。	110
地域とのかかわりや町の取組についておたずねします。	114

I 調査概要

1. 調査目的

本調査は、町民の皆様の子育てに関する状況や階上町の子育て支援サービスに対するご要望・ご意見、保育ニーズ、子育て世帯の生活状況等について把握し、令和6年度に策定する子ども子育て支援事業計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査地域

階上町内

3. 調査対象者

階上町内保育施設等に通園する「就学前児童」の保護者及び階上町内小学校に通学する「小学生」の保護者（保護者の負担軽減のため、兄弟姉妹のうち最も年齢が低い児童を対象として抽出し、世帯で1件の調査とした）

階上町在住の22～39歳の住民のうち子育て世帯を除いて無作為抽出

4. 調査方法

就学前児童調査及び小学生調査については、町事業や町内保育施設、小学校を通じての配布回収
若者意識調査の対象者については郵送での配布回収
すべて無記名調査

5. 調査期間

令和6年7月

6. 配布件数・回収状況等

調査種類	配布件数	回収数	有効回答率
就学前児童調査	234	214	91.4%
小学生調査	288	247	85.7%
若者意識調査	500	105	21.0%

7. 集計上の留意点

- ①グラフ中の「N=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。
- ②集計結果は百分率で算出し、四捨五入の関係上、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ③複数回答の設問は、すべての構成比(%)を合計すると100%を超える場合があります。

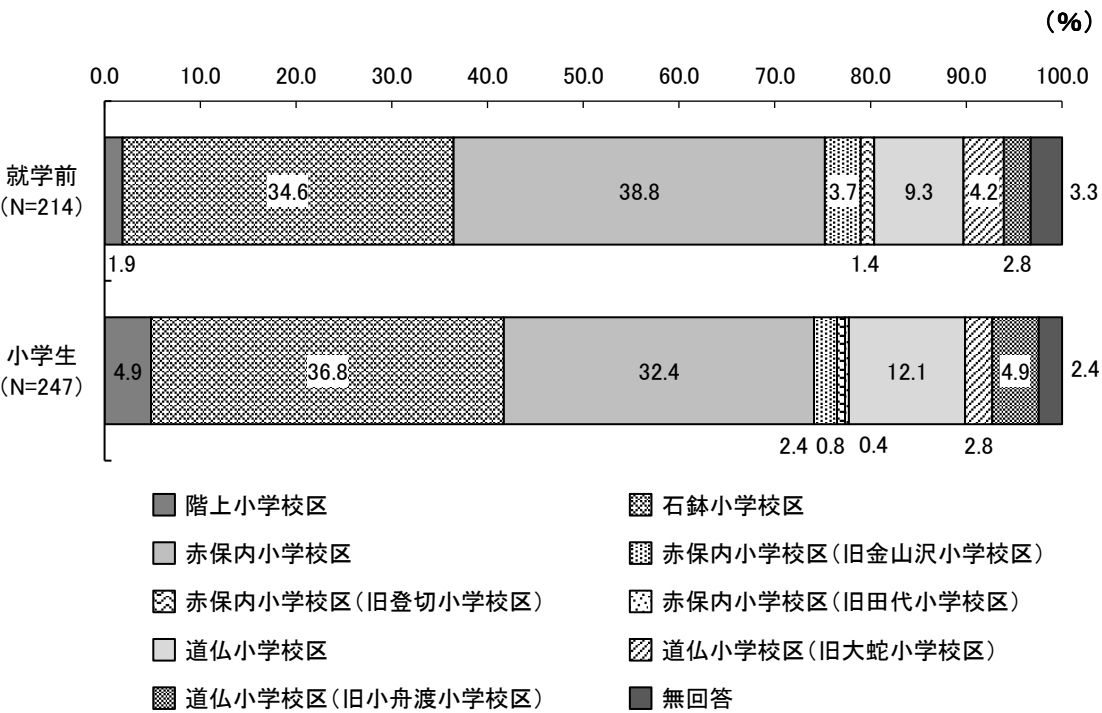
Ⅱ 調査結果(就学前児童の保護者・小学生の保護者)

お住まいの地域についてうかがいます。

お住まいの地区はどれになりますか。(就学前:問1、小学生:問1)

居住地区についてみると、就学前では「赤保内小学校区」が38.8%と最も高く、次いで「石鉢小学校区」が34.6%、「道仏小学校区」が9.3%となっています。

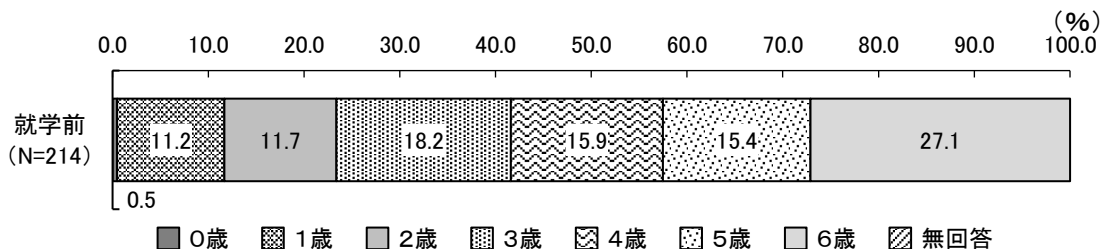
小学生では「石鉢小学校区」が36.8%と最も高く、次いで「赤保内小学校区」が32.4%、「道仏小学校区」が12.1%となっています。



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

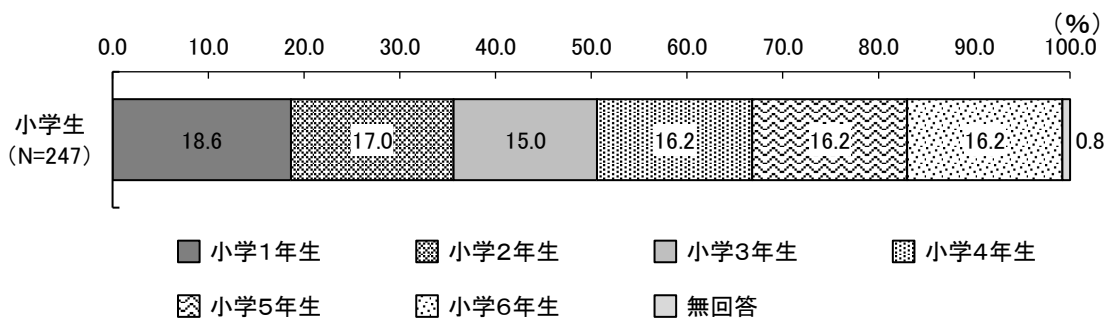
お子さんの生年月をご記入ください。(就学前:問2)

就学前の年齢についてみると、「6歳」が27.1%と最も高く、次いで「3歳」が18.2%、「4歳」が15.9%となっています。



宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(小学生:問2)

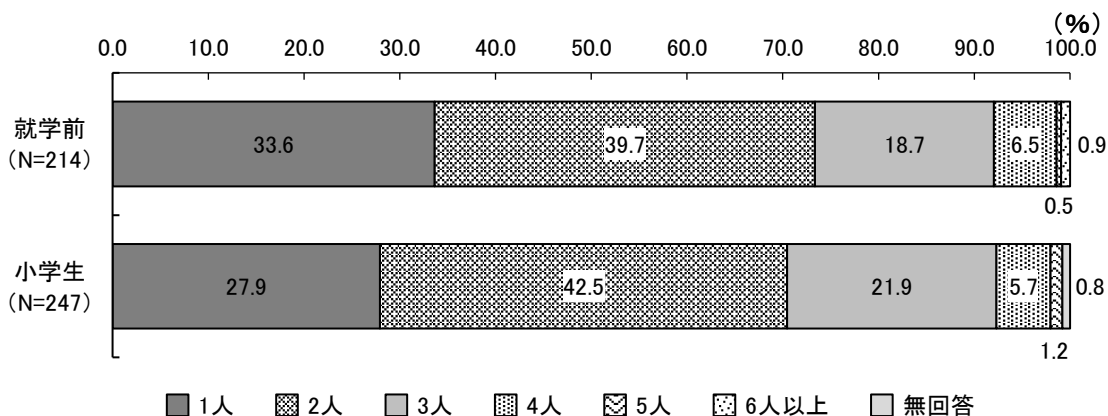
小学生の学年についてみると、「小学1年生」が18.6%、「小学2年生」が17.0%となっています。



宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。※お子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。(就学前:問3、小学生:問3)

兄弟姉妹の人数についてみると、就学前では「2人」が39.7%と最も高く、次いで「1人」が33.6%、「3人」が18.7%となっています。

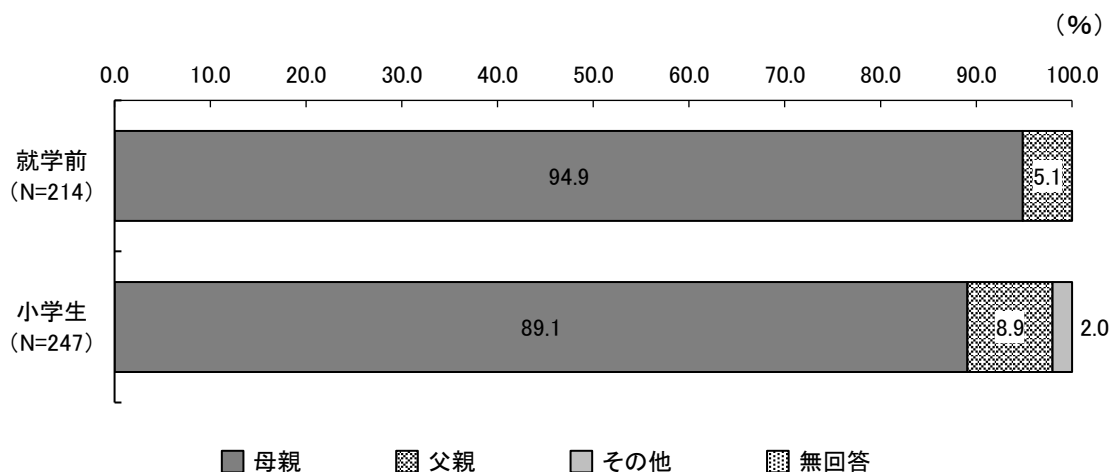
小学生では「2人」が42.5%と最も高く、次いで「1人」が27.9%、「3人」が21.9%となっています。



この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(就学前:問 4、小学生:問 4)

回答者の続柄についてみると、就学前では「母親」が 94.9%と最も高く、次いで「父親」が 5.1%となっています。

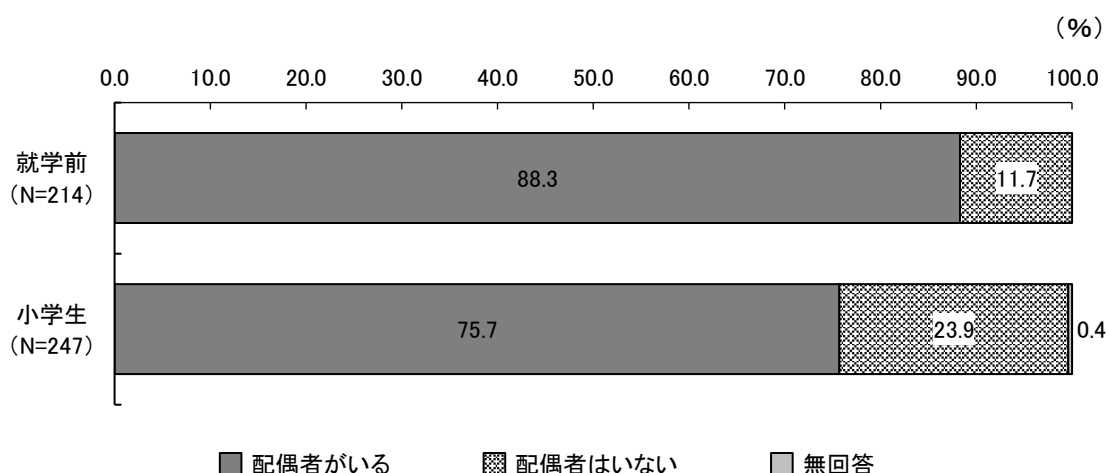
小学生では「母親」が 89.1%と最も高く、次いで「父親」が 8.9%、「その他」が 2.0%となっています。



この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(就学前:問 5、小学生:問 5)

回答者の配偶関係についてみると、就学前では「配偶者がいる」が 88.3%、「配偶者はいない」が 11.7%となっています。

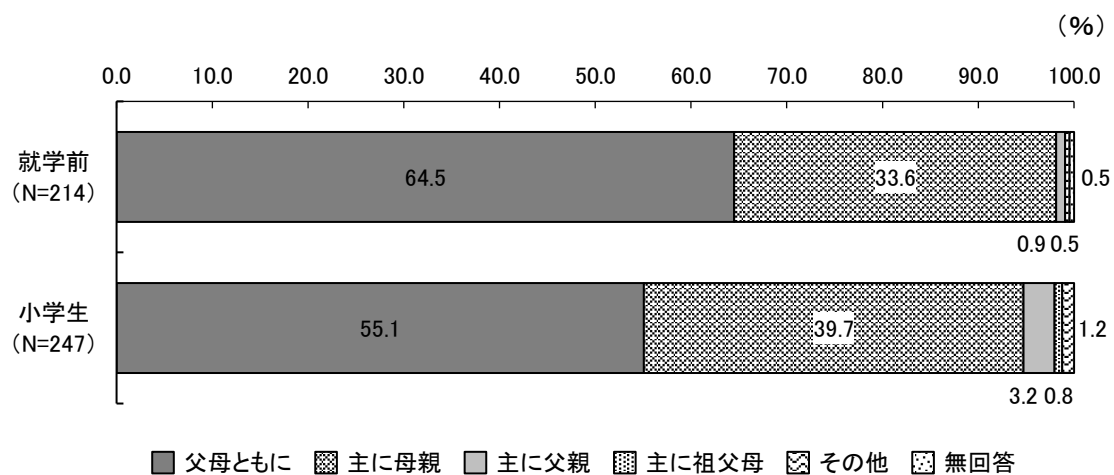
小学生では「配偶者がいる」が 75.7%、「配偶者はいない」が 23.9%となっています。



宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(就学前:問6、小学生:問6)

子育てを主に行っている方についてみると、就学前では「父母ともに」が 64.5%と最も高く、次いで「主に母親」が 33.6%、「主に父親」が 0.9%となっています。

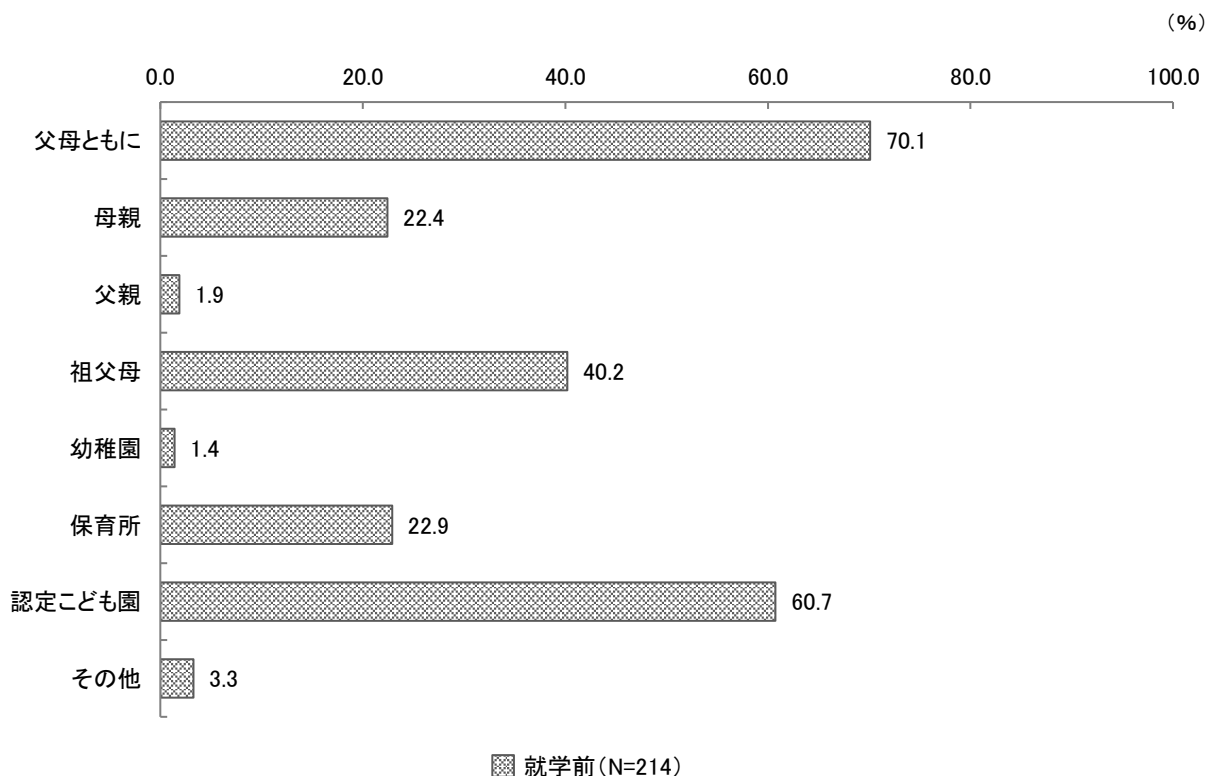
小学生では「父母ともに」が 55.1%と最も高く、次いで「主に母親」が 39.7%、「主に父親」が 3.2%となっています。



宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

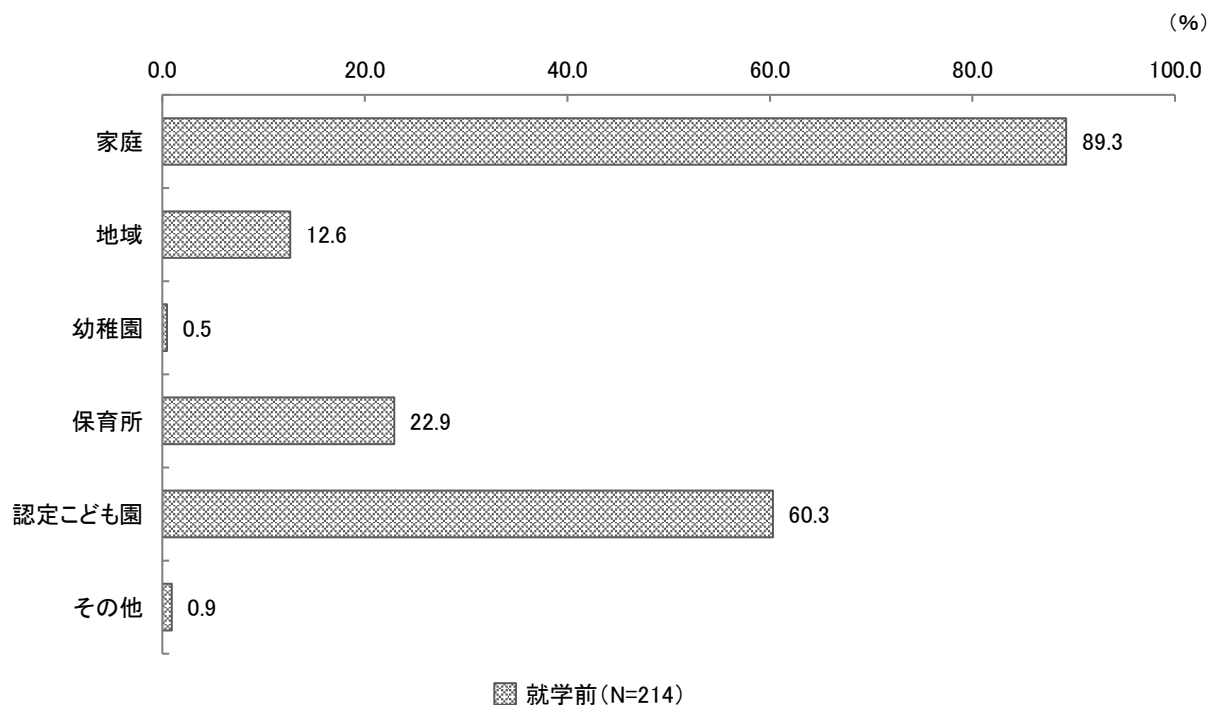
宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。※
お子さんからみた関係でお答えください。(就学前:問7)

日常的に子育てに関わる人物・施設についてみると、就学前では「父母ともに」が70.1%と最も高く、次いで「認定こども園」が60.7%、「祖父母」が40.2%となっています。



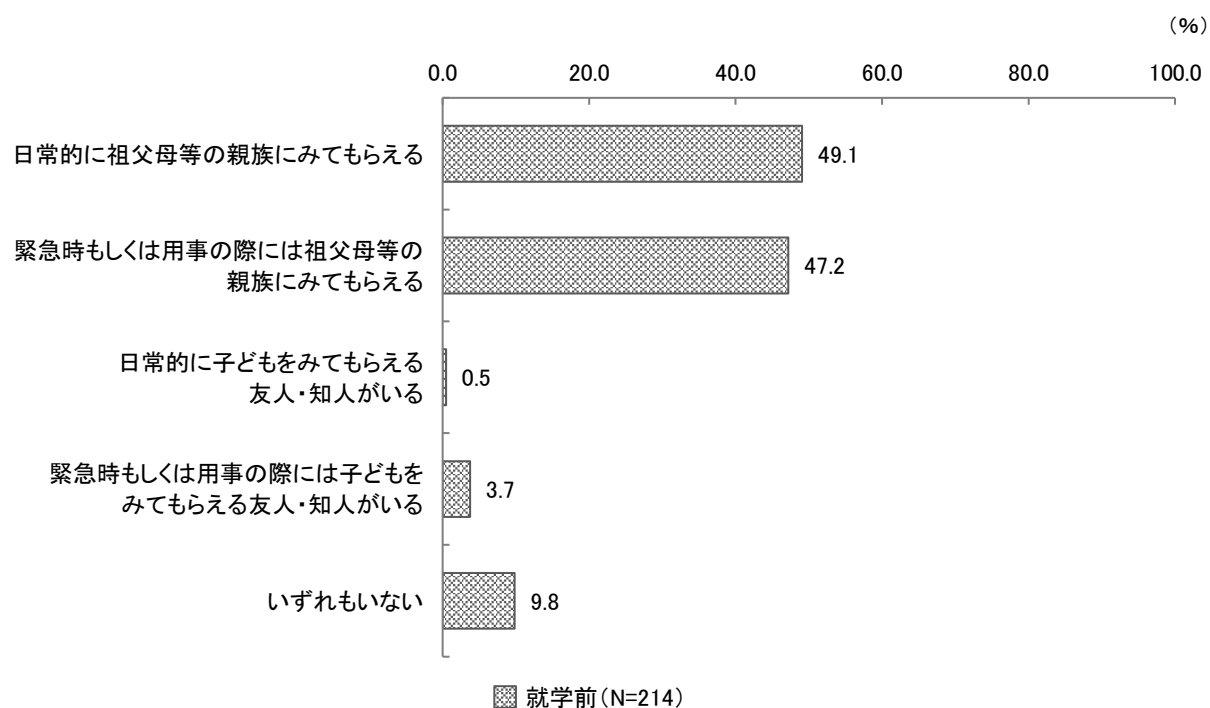
宛名のお子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。(就学前:問8)

子育てに影響すると思われる環境についてみると、就学前では「家庭」が 89.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が 60.3%、「保育所」が 22.9%となっています。



日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(就学前:問9)

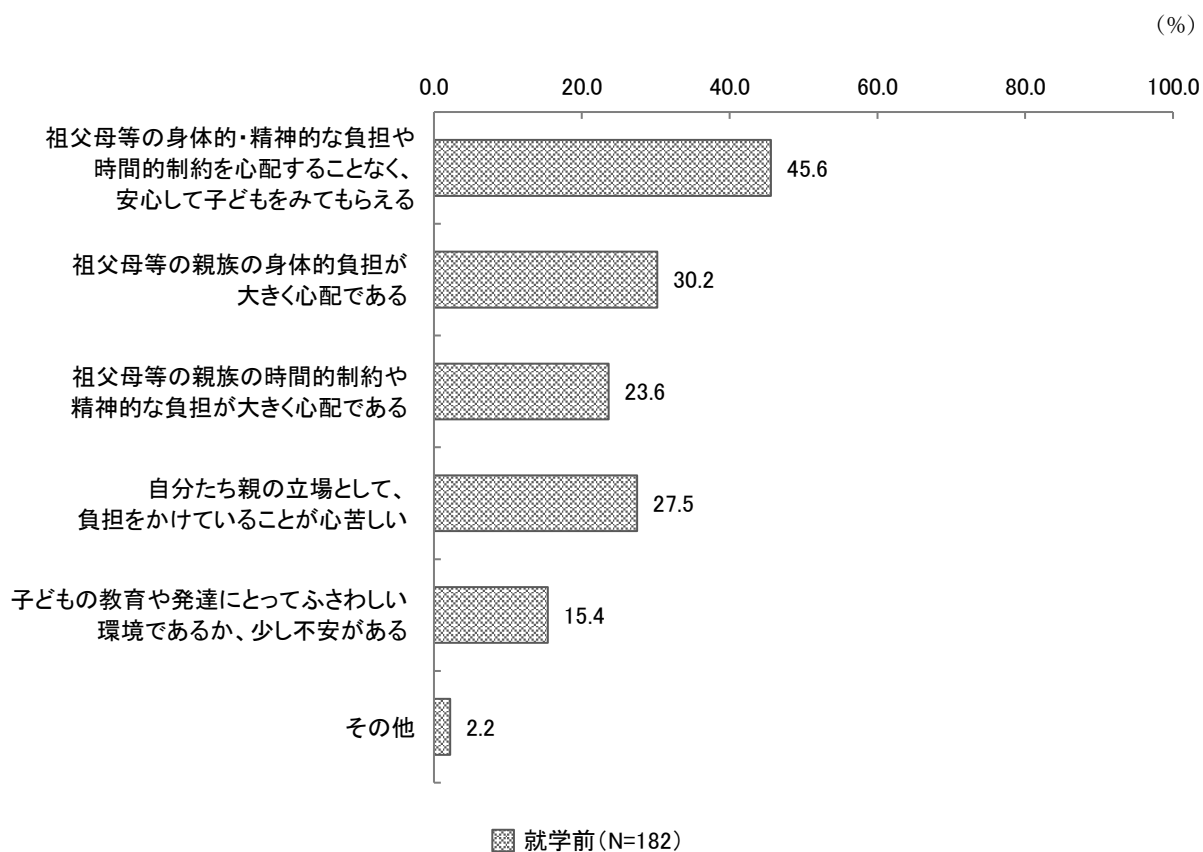
日常的に子どもをみてくれる親族・知人の有無についてみると、就学前では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 49.1%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 47.2%、「いずれもない」が 9.8%となっています。



※問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(就学前:問9－1)

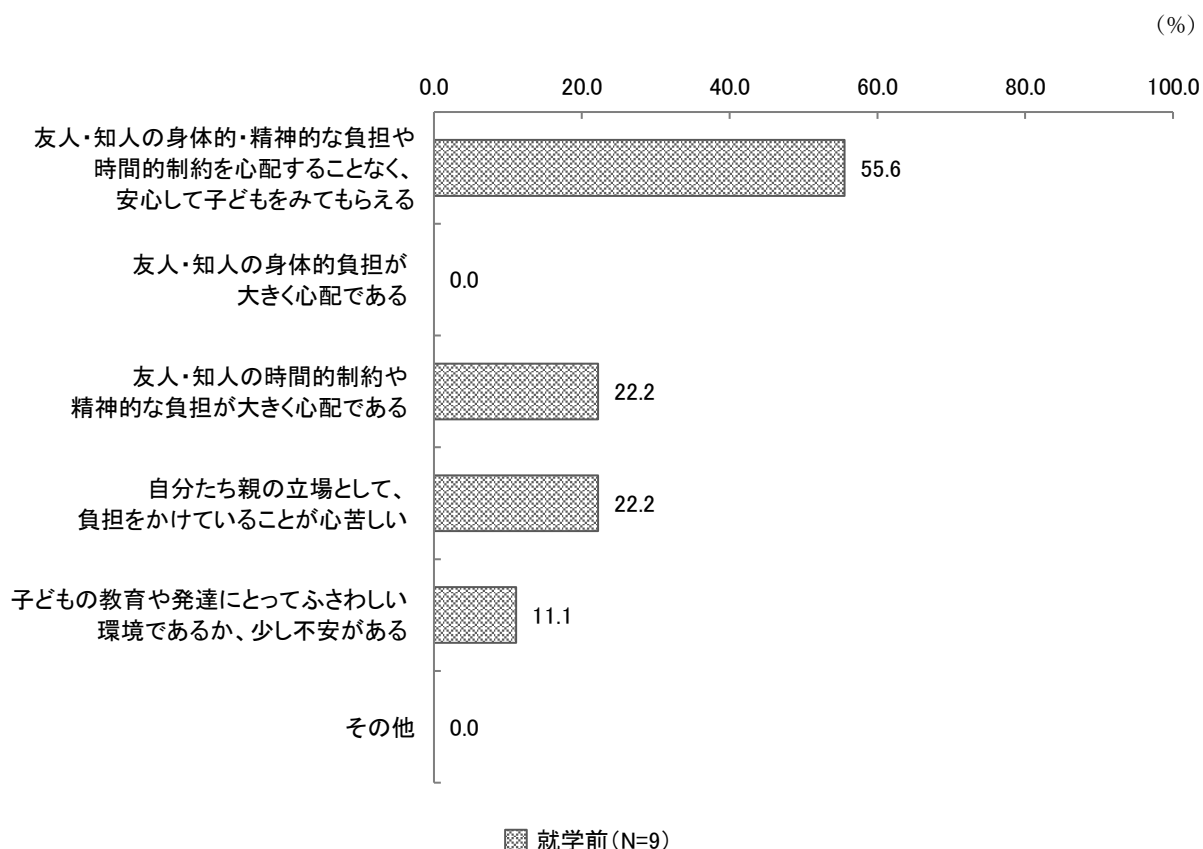
子どもを親族にみてもらっている状況についてみると、就学前では「祖父母等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が45.6%と最も高く、次いで「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が30.2%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.5%となっています。



※問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます

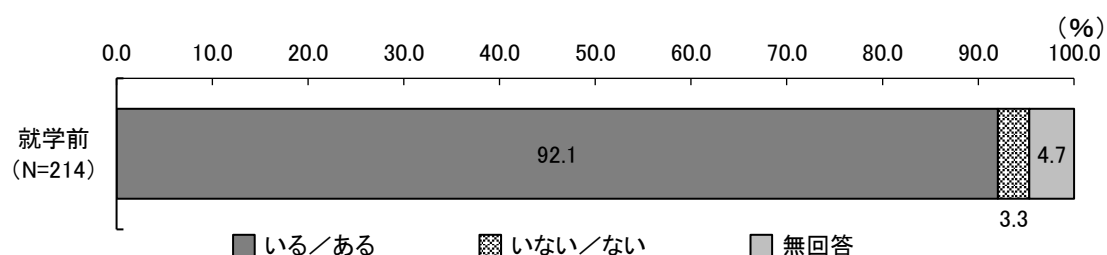
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(就学前:問9-2)

子どもを友人・知人にみてもらっている状況についてみると、就学前では「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 55.6%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」がともに 22.2%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」が 11.1%となっています。



宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(就学前:問 10)

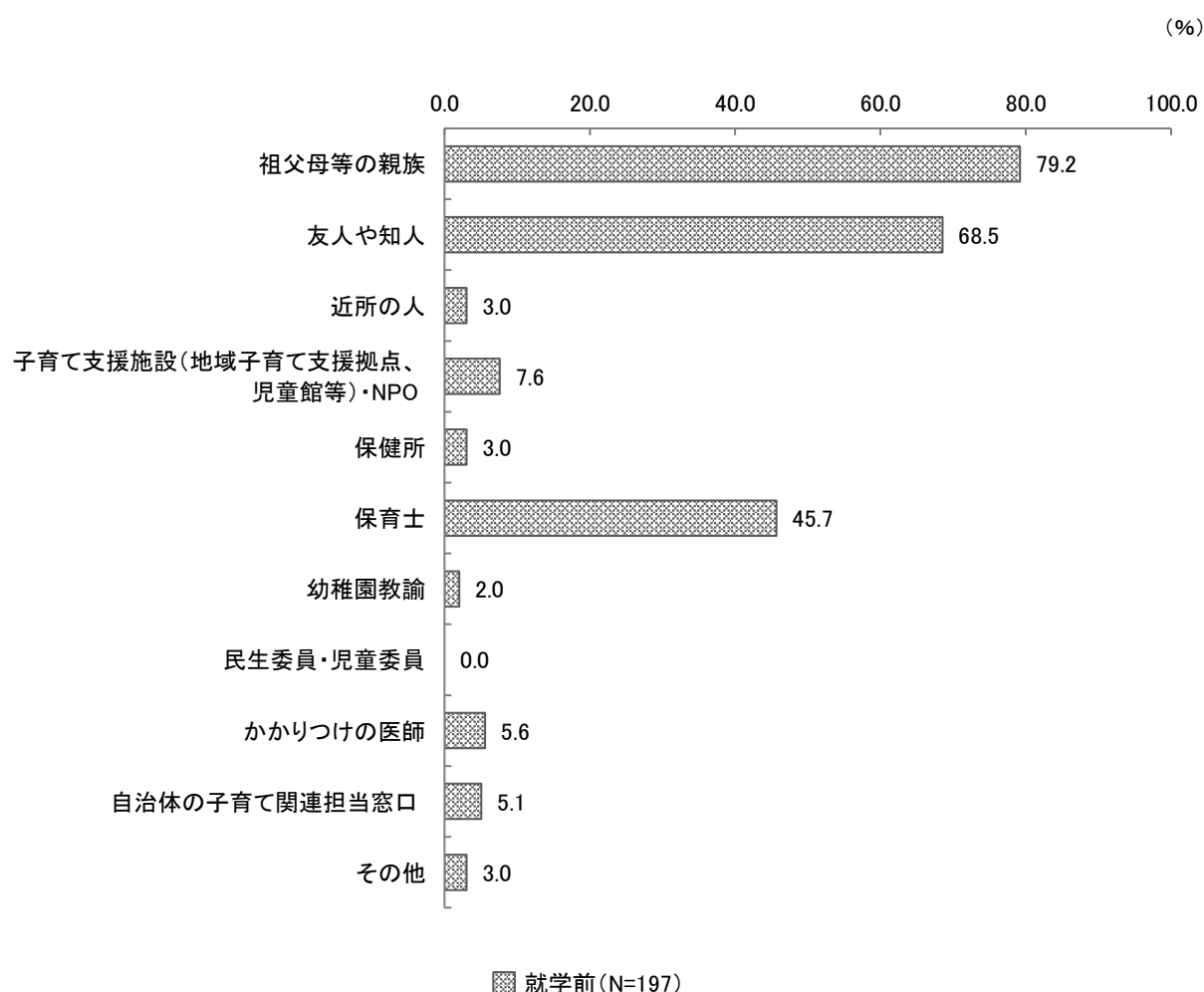
子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所の有無についてみると、「いる／ある」が92.1%、「いない／ない」が3.3%となっています。



※問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(就学前:問 11-1)

相談相手・相談場所についてみると、「祖父母等の親族」が79.2%と最も高く、次いで「友人・知人」が68.5%、「保育士」が45.7%となっています。



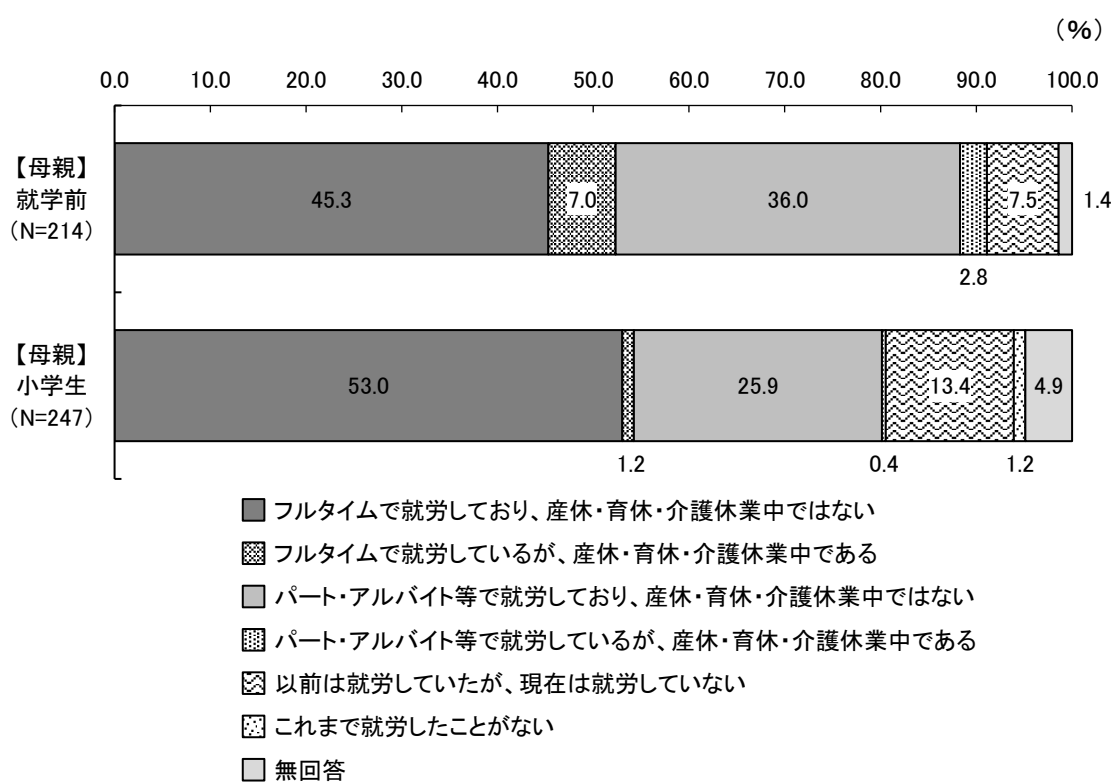
宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(就学前:問12(1)、小学生:問7(1))

(1) 母親

母親の就労状況についてみると、就学前では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が45.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が36.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が7.5%となっています。

小学生では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が53.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が25.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が13.4%となっています。

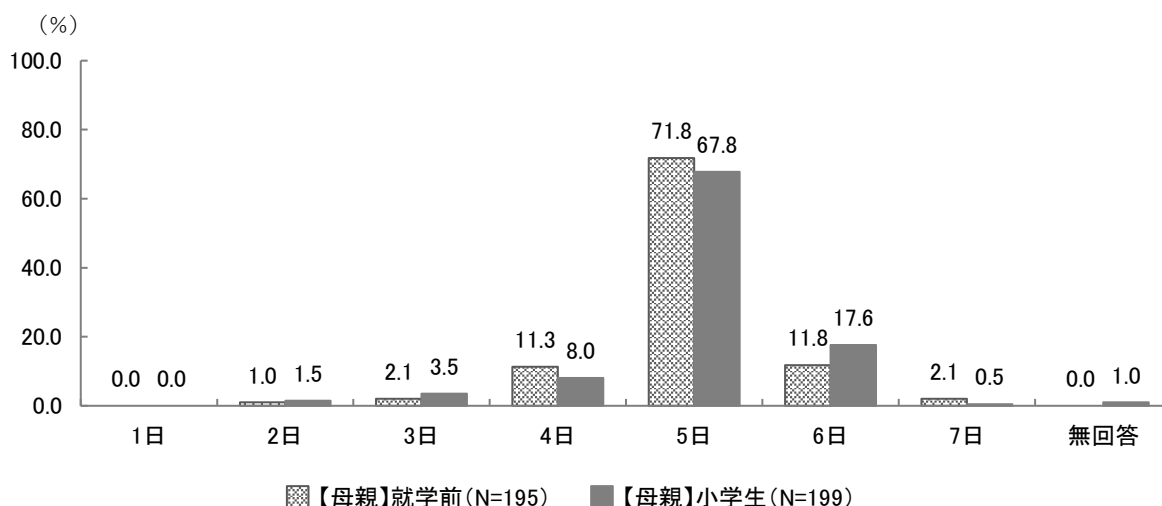


※問 12(1)(就学前)、問7(1)(小学生)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(就学前:(1)-1、小学生:(1)-1)

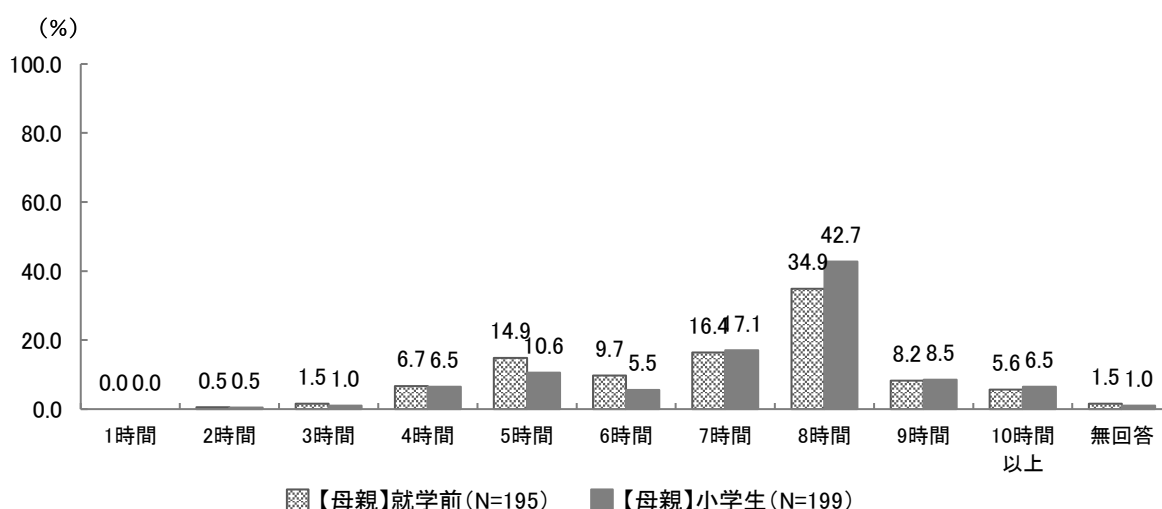
母親の1週当たりの就労日数についてみると、就学前では「5日」が 71.8%と最も高く、次いで「6日」が 11.8%、「4日」が 11.3%となっています。

小学生では「5日」が 67.8%と最も高く、次いで「6日」が 17.6%、「4日」が 8.0%となっています。



母親の1日当たりの就労時間についてみると、就学前では「8時間」が 34.9%と最も高く、次いで「7時間」が 16.4%、「5時間」が 14.9%となっています。

小学生では「8時間」が 42.7%と最も高く、次いで「7時間」が 17.1%、「5時間」が 10.6%となっています。

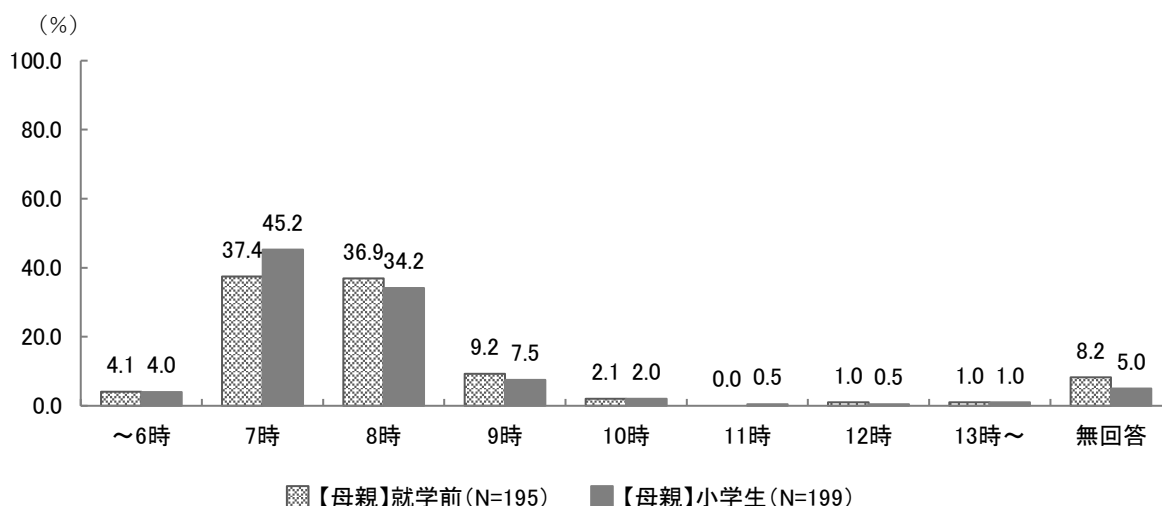


※問 12(1)(就学前)、問7(1)(小学生)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます

家を出る時間と帰宅時間を口内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず(例 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。(就学前:(1)-2、小学生:(1)-2)

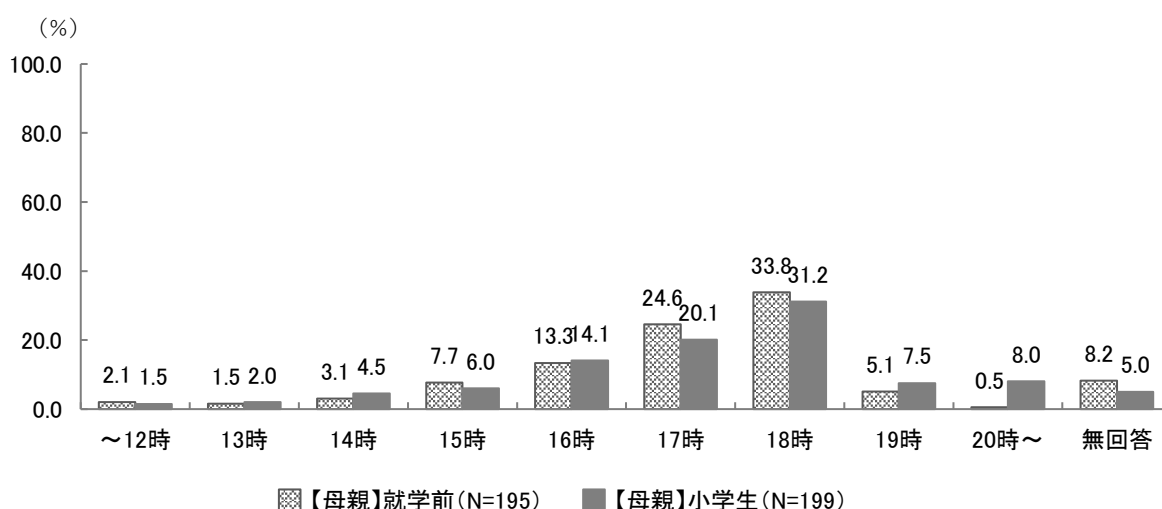
母親の家を出る時間についてみると、就学前では「7時」が37.4%と最も高く、次いで「8時」が36.9%、「9時」が9.2%となっています。

小学生では「7時」が45.2%と最も高く、次いで「8時」が34.2%、「9時」が7.5%となっています。



母親の帰宅時間についてみると、就学前では「18 時」が 33.8%と最も高く、次いで「17 時」が 24.6%、「16 時」が 13.3%となっています。

小学生では「18 時」が 31.2%と最も高く、次いで「17 時」が 20.1%、「16 時」が 14.1%となっています。

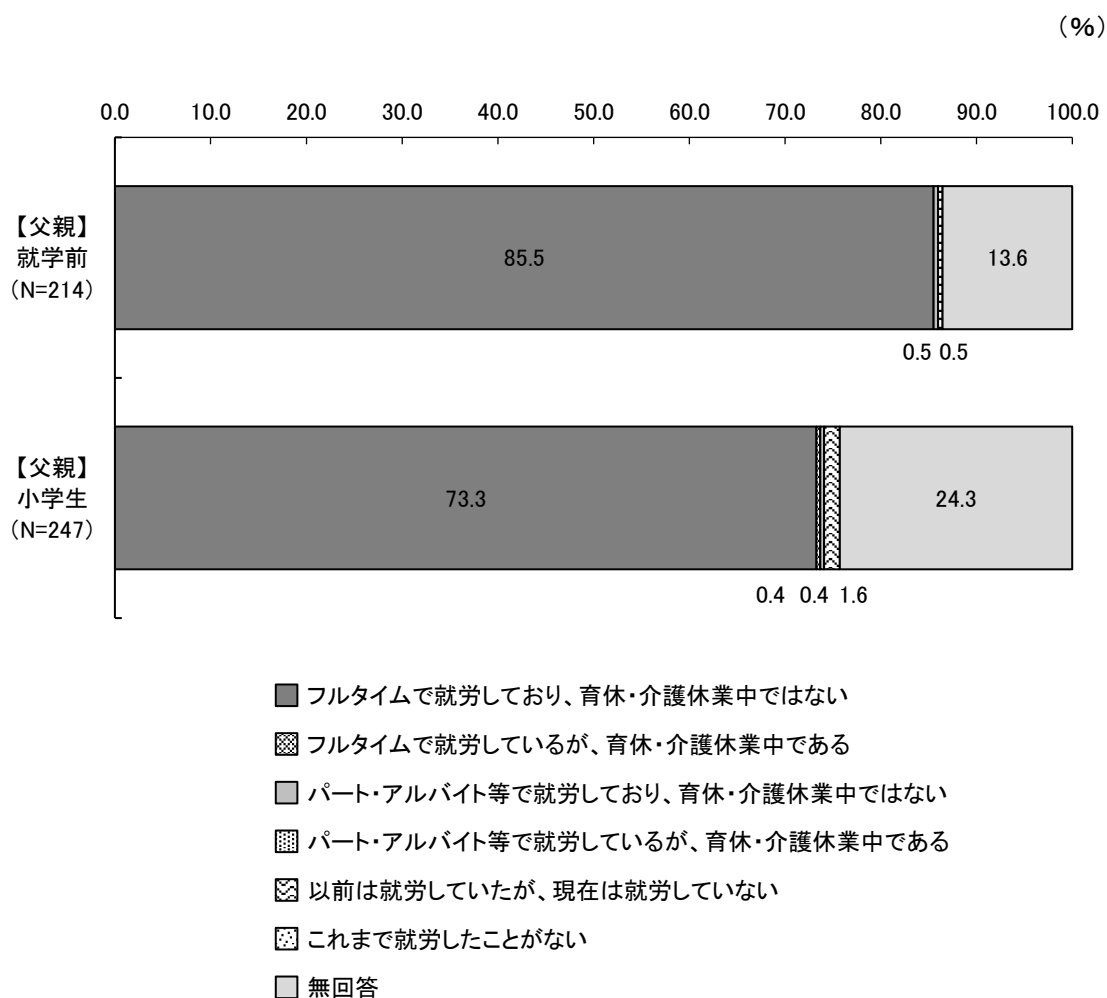


お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。(就学前:問 12(2)、小学生:問7(2))

(2) 父親

父親の就労状況についてみると、就学前では「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 85.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」「以前は就労していたが、現在は就労していない」がともに 0.5%となっています。

小学生では「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 73.3%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.6%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」がともに 0.4%となっています。

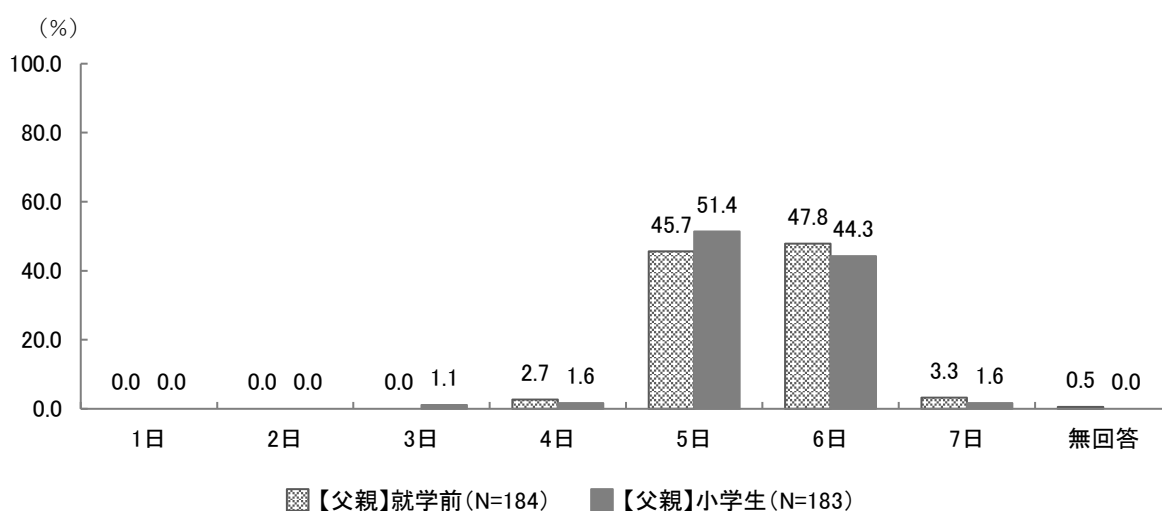


※問 12(2)(就学前)、問7(2)(小学生)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にうかがいます

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(就学前:(2)－1、小学生:(2)－1)

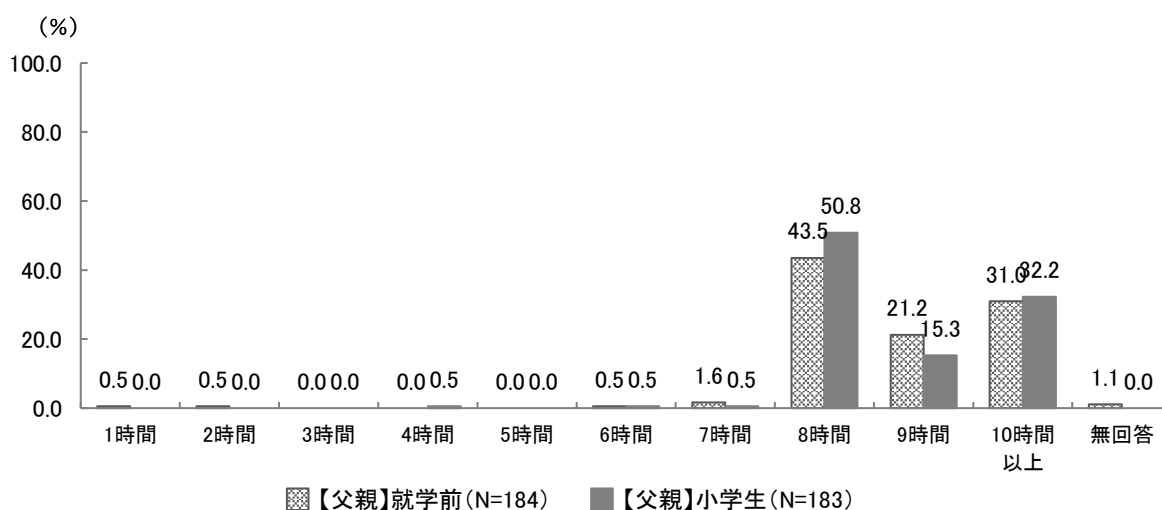
父親の1週あたりの就労日数についてみると、就学前では「6日」が47.8%と最も高く、次いで「5日」が45.7%、「7日」が3.3%となっています。

小学生では「5日」が51.4%と最も高く、次いで「6日」が44.3%、「4日」「7日」がともに1.6%となっています。



父親の1日当たりの就労時間についてみると、就学前では「8時間」が43.5%と最も高く、次いで「10時間以上」が31.0%、「9時間」が21.2%となっています。

小学生では「8時間」が50.8%と最も高く、次いで「10時間以上」が32.2%、「9時間」が15.3%となっています。

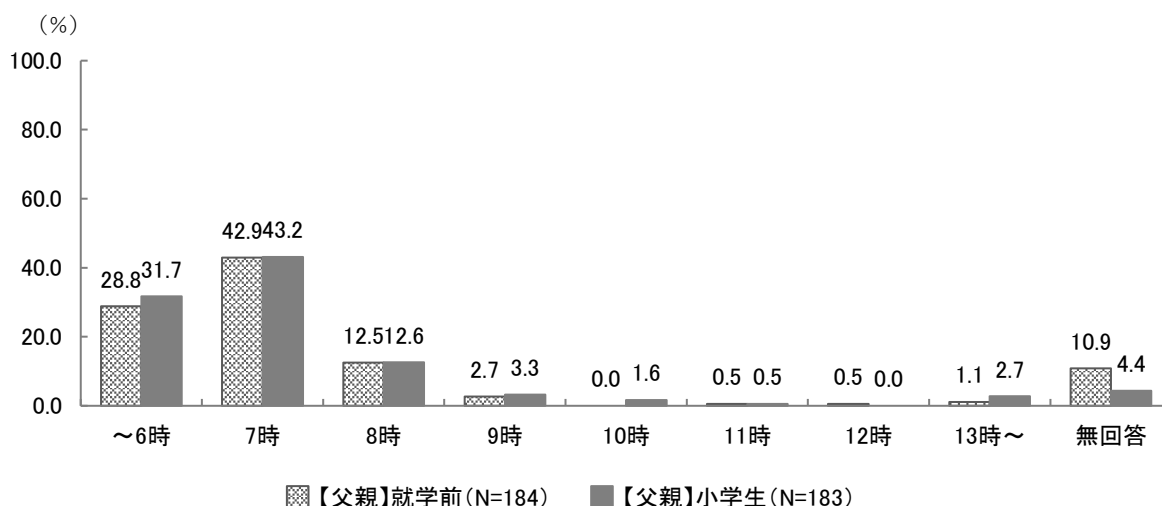


※問 12(2)(就学前)、問7(2)(小学生)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます

家を出る時間と帰宅時間を口内に数字でご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず(例 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。(就学前:(2)－2、小学生:(2)－2)

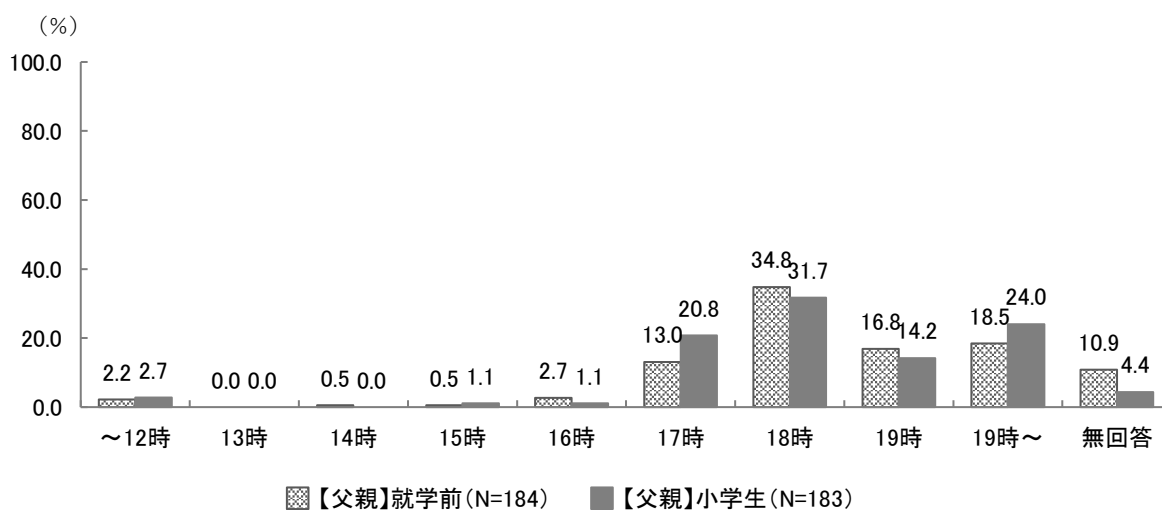
父親の家を出る時間についてみると、就学前では「7時」が 42.9%と最も高く、次いで「～6時」が 28.8%、「8時」が 12.5%となっています。

小学生では「7時」が 43.2%と最も高く、次いで「～6時」が 31.7%、「8時」が 12.6%となっています。



父親の帰宅時間についてみると、就学前では「18 時」が 34.8%と最も高く、次いで「19 時～」が 18.5%、「19 時」が 16.8%となっています。

小学生では「18 時」が 31.7%と最も高く、次いで「19 時～」が 24.0%、「17 時」が 20.8%となっています。



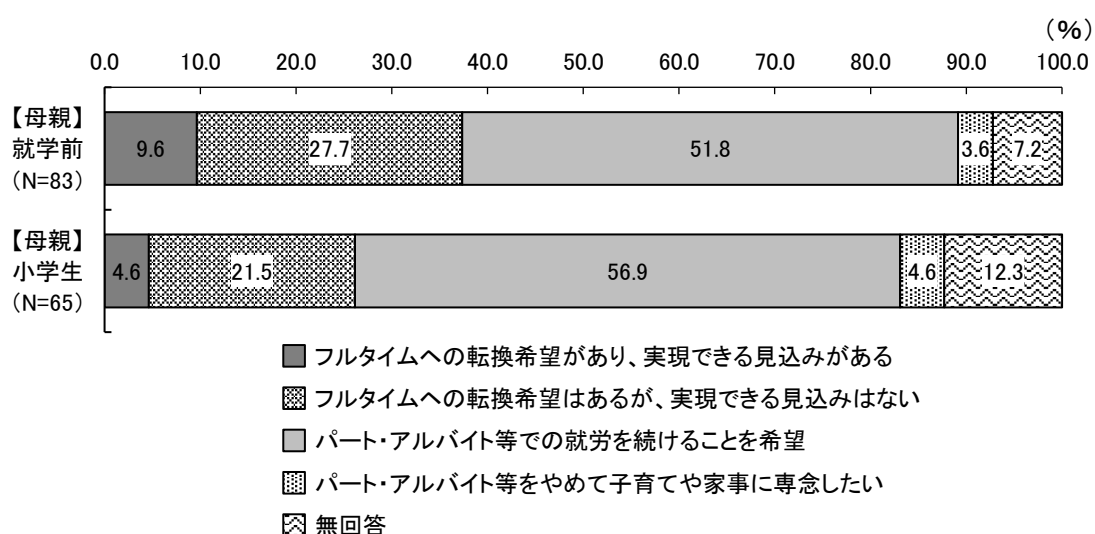
※問 12(1)または(2)(就学前)、問7(1)または(2)(小学生)で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます

フルタイムへの転換希望はありますか。(就学前:問 13、小学生:問8)

(1) 母親

母親のフルタイムへの転換希望についてみると、就学前では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 51.8%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 27.7%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.6%となっています。

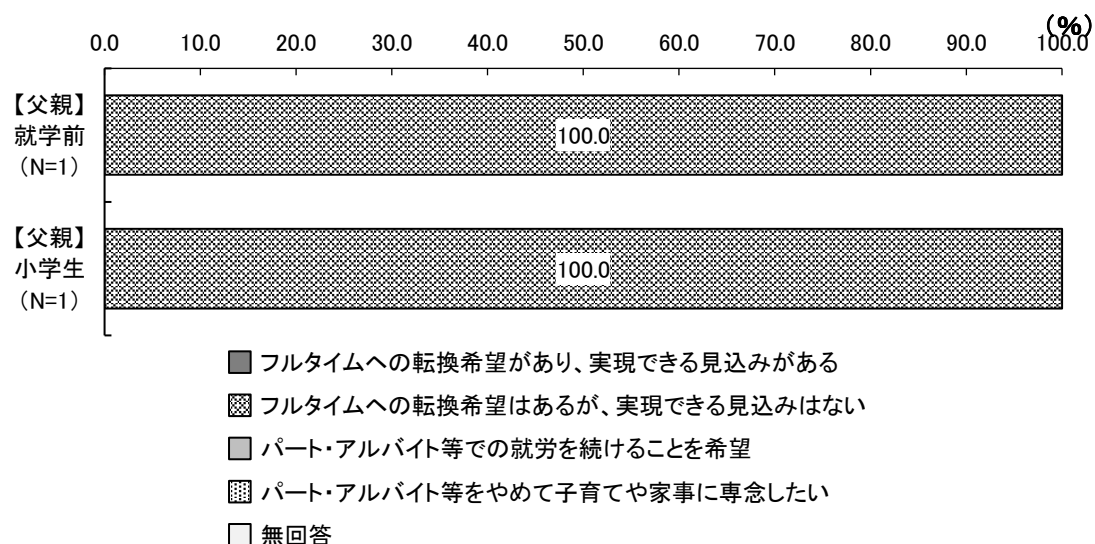
小学生では「パート・アルバイト等就労を続けることを希望」が 56.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 21.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」がともに 4.6%となっています。



(2) 父親

父親のフルタイムへの転換希望についてみると、就学前では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 100.0%となっています。

小学生では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 100.0%となっています。



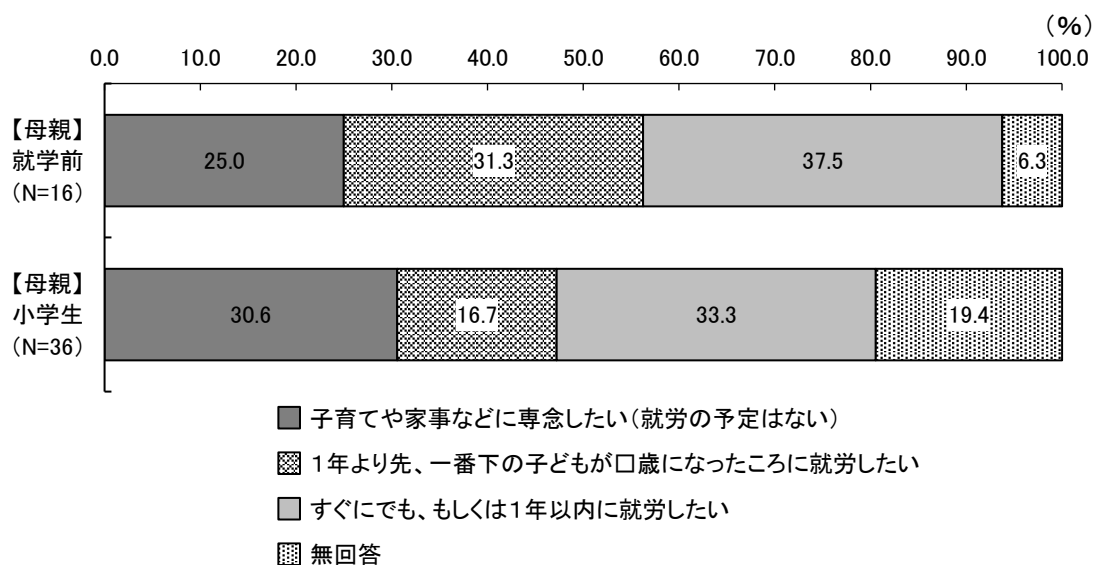
※問 12(1)または(2)(就学前)、問7(1)または(2)(小学生)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6. これまで就労したことがない(就労していない)」に○をつけた方にうかがいます

就労したいという希望はありますか。(就学前:問 14、小学生:問9)

(1) 母親

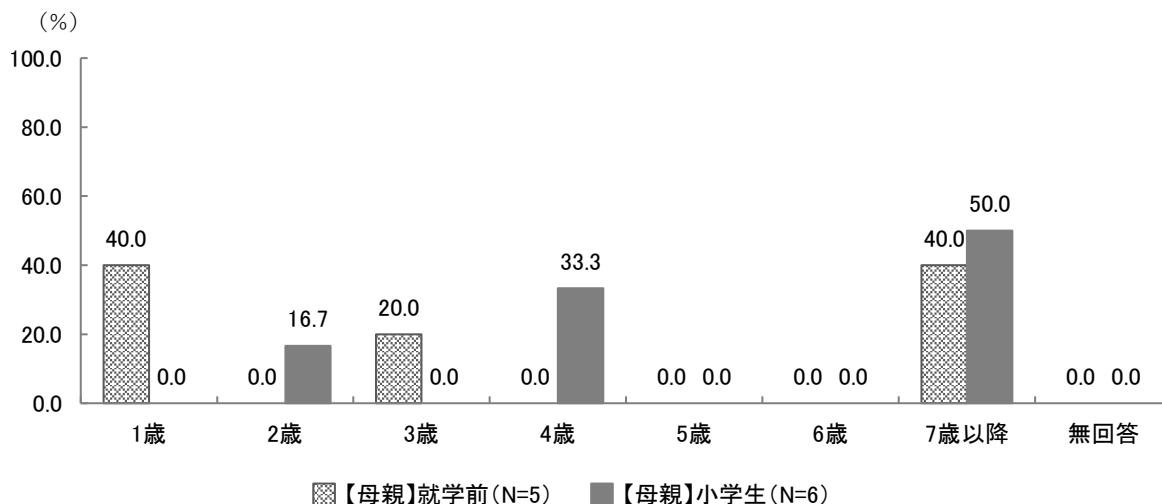
母親の就労希望の有無についてみると、就学前では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が37.5%、次いで「1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が31.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が25.0%となっています。

小学生では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.3%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が30.6%、「1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が16.7%となっています。



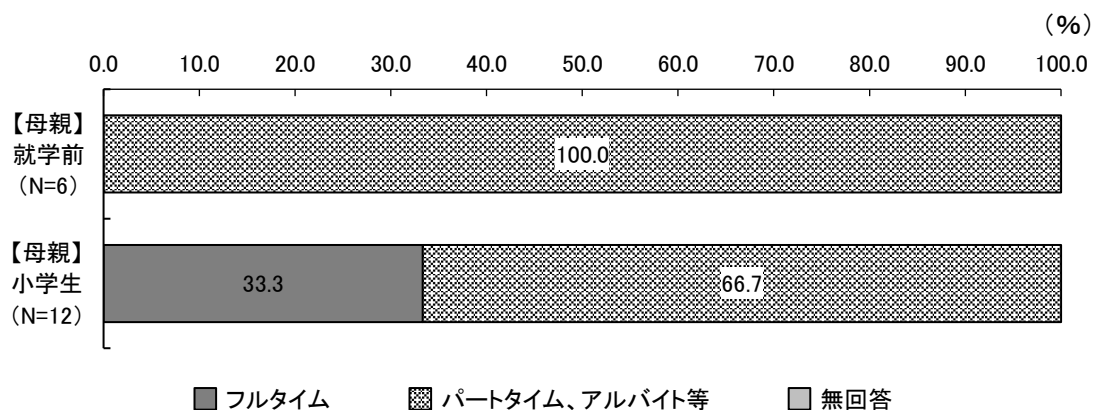
【1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃に就労したい】の子どもの年齢について、就学前の母親では「1歳」「7歳以降」がともに40.0%と最も高く、次いで「3歳」が20.0%となっています。

小学生の母親では「7歳以降」が50.0%と最も高く、次いで「4歳」が33.3%、「2歳」が16.7%となっています。



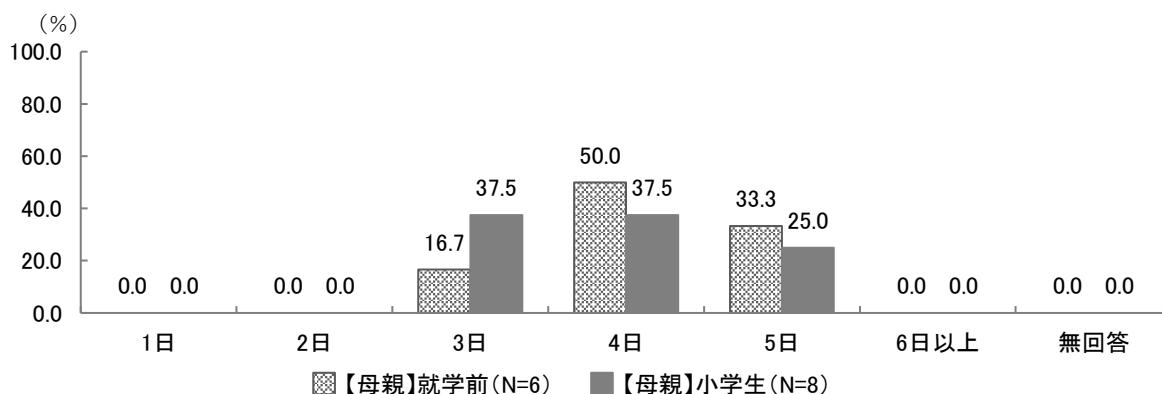
母親の希望する就労形態についてみると、就学前では「パートタイム、アルバイト等」が 100.0%となっています。

小学生では「フルタイム」が 33.3%、「パートタイム、アルバイト等」が 66.7%となっています。



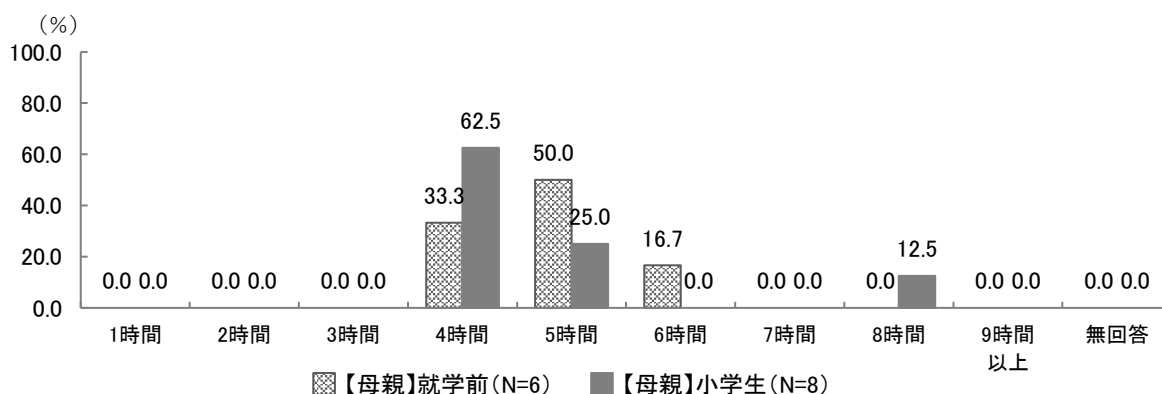
1週当たりの希望就労日数についてみると、就学前の母親では「4日」が 50.0%と最も高く、次いで「5日」が 33.3%、「3日」が 16.7%となっています。

小学生の母親では「3日」「4日」がともに 37.5%と最も高く、次いで「5日」が 25.0%となっています。



1日当たりの希望就労時間についてみると、就学前の母親では「5時間」が 50.0%と最も高く、次いで「4時間」が 33.3%、「6時間」が 16.7%となっています。

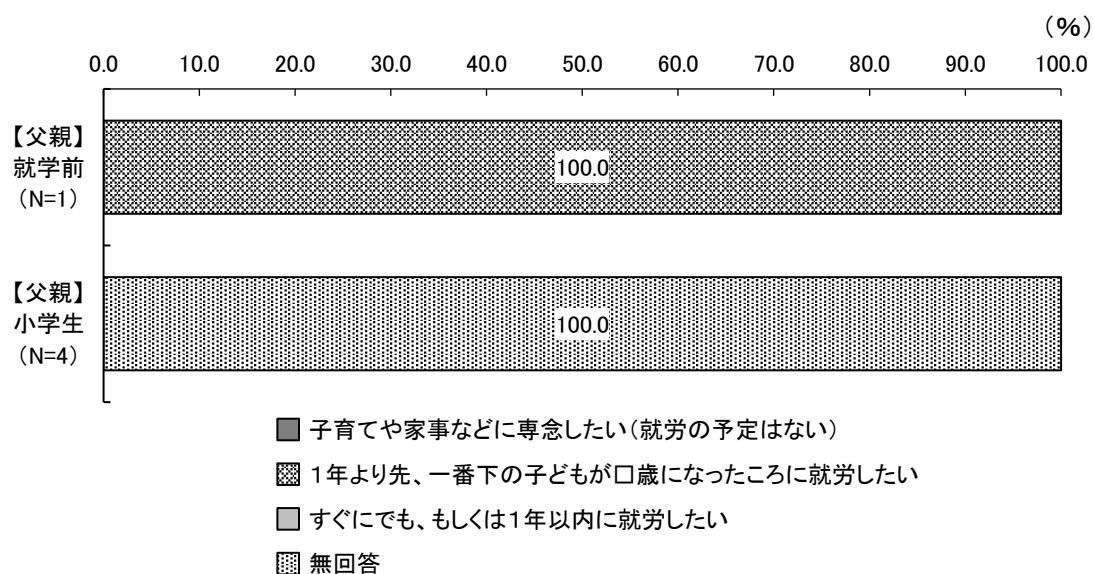
小学生の母親では「4時間」が 62.5%と最も高く、次いで「5時間」が 25.0%、「8時間」が 12.5%となっています。



(2) 父親

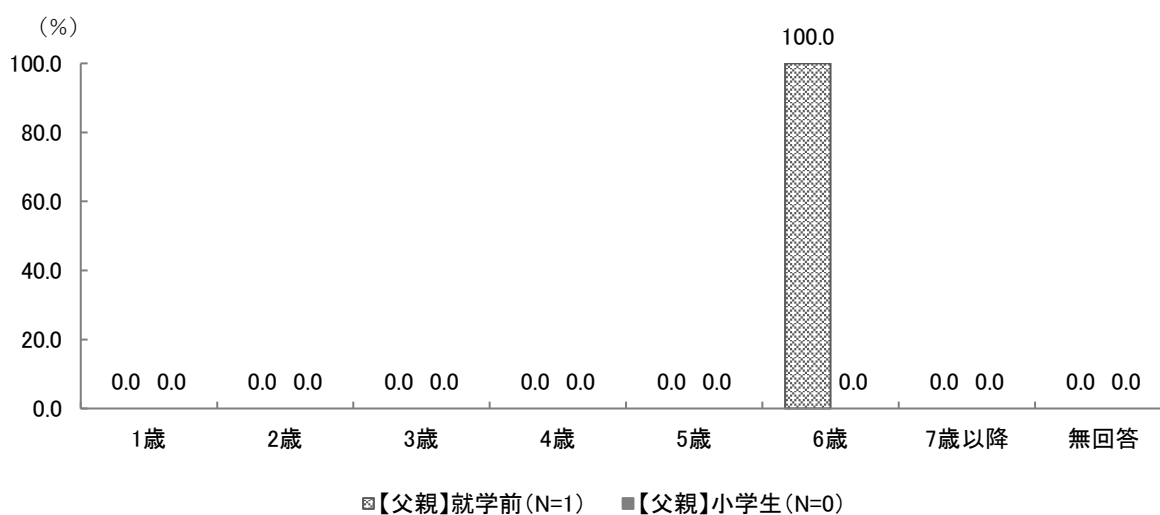
父親の就労希望の有無についてみると、就学前では「1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに就労したい」が100.0%となっています。

小学生では回答者がありませんでした。



【1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃に就労したい】の子どもの年齢については、就学前では「6歳」が100.0%となっています。

小学生では該当者がありませんでした。



父親の希望する就労形態についてみると、就学前、小学生ともに該当者がありませんでした。

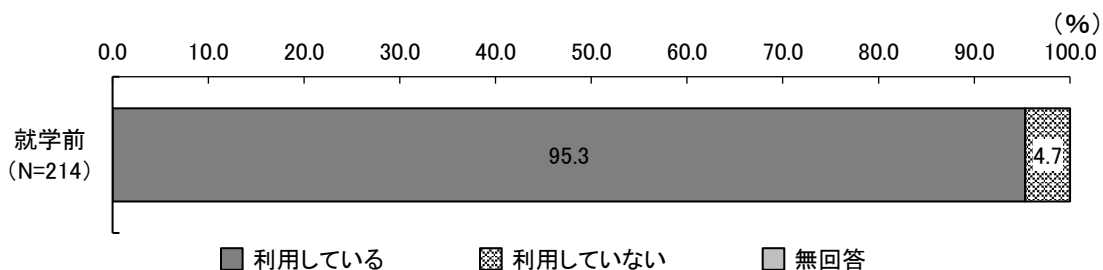
1週当たりの希望就労日数については、就学前、小学生ともに該当者がありませんでした。

1日当たりの希望就労時間については、就学前、小学生ともに該当者がありませんでした。

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。(就学前:問 15)

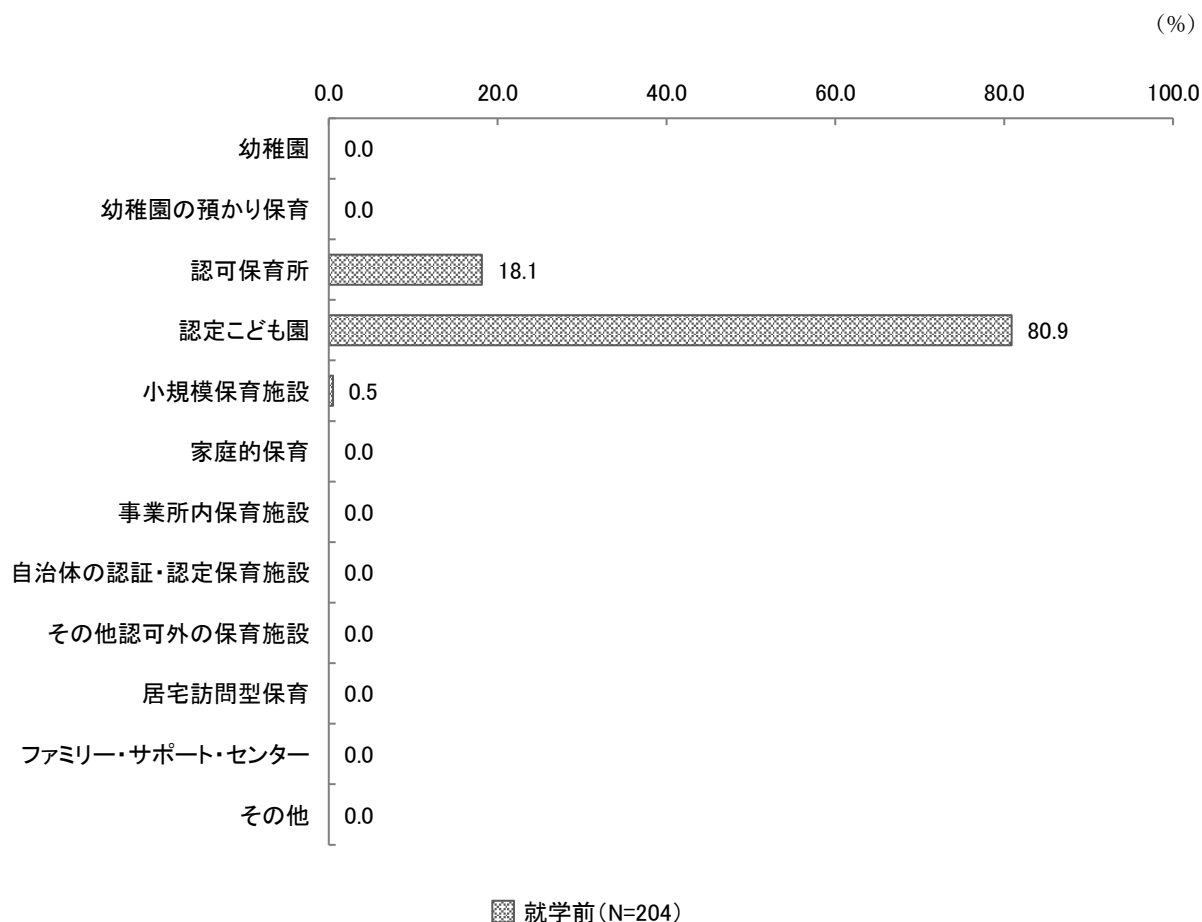
定期的な教育・保育サービスの利用の有無についてみると、「利用している」が 95.3%、「利用していない」が 4.7%となっています。



※問 15(就学前)で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(就学前:問 15-1)

平日に定期的に利用している教育・保育の事業についてみると、「認定こども園」が 80.9%と最も高く、次いで「認可保育所」が 18.1%、「小規模保育施設」が 0.5%となっています。

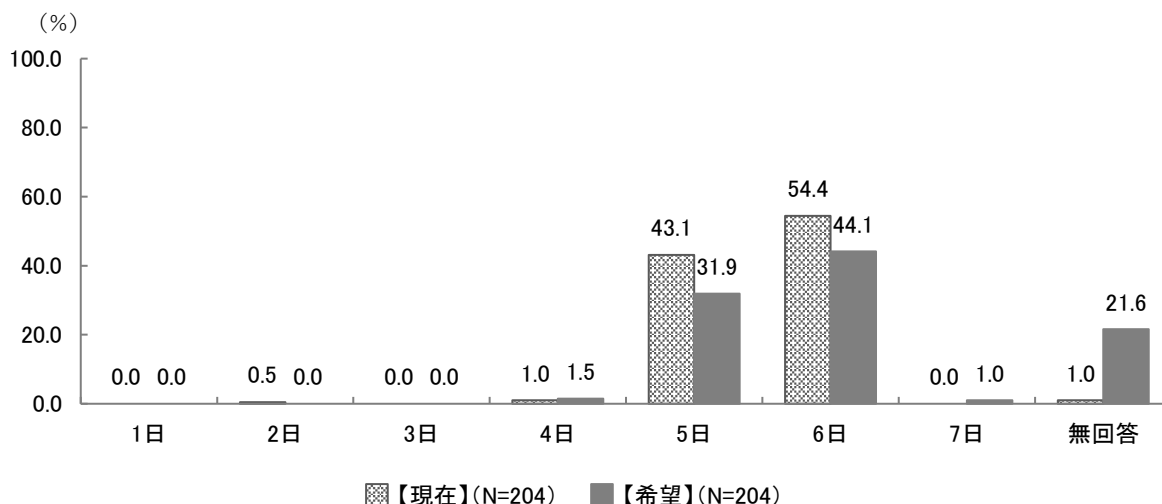


※問 15(就学前)で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(就学前:問 15-2)

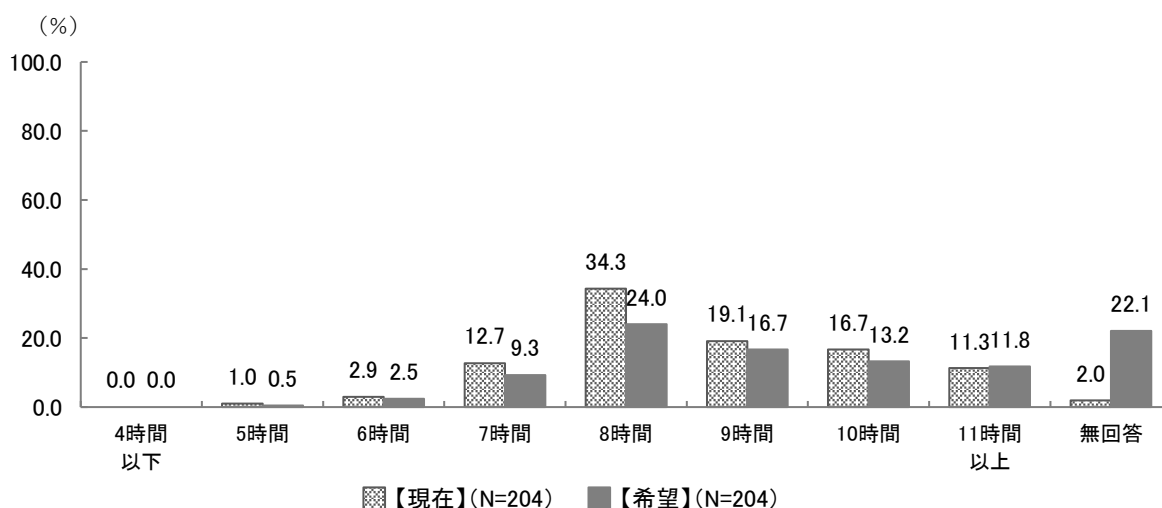
平日に定期的に教育・保育事業を利用している日数についてみると、現在では「6日」が 54.4%と最も高く、次いで「5日」が 43.1%、「4日」が 1.0%となっています。

希望では「6日」が 44.1%と最も高く、次いで「5日」が 31.9%、「4日」が 1.5%となっています。



平日に定期的に教育・保育事業を利用している時間についてみると、現在では「8時間」が 34.3%と最も高く、次いで「9時間」が 19.1%、「10 時間」が 16.7%となっています。

希望では「8時間」が 24.0%と最も高く、次いで「9時間」が 16.7%、「10 時間」が 13.2%となっています。



利用開始時間についてみると、現在では「8時」が 45.6%と最も高く、次いで「～7時」が 27.5%、「9時」が 24.0%となっています。希望では「8時」が 37.3%と最も高く、次いで「～7時」が 23.5%、「9時」が 16.7%となっています。

利用終了時間についてみると、現在では「～16 時」が 39.2%と最も高く、次いで「17 時」が 35.8%、「18 時」が 23.0%となっています。希望では「～16 時」が 30.4%と最も高く、次いで「17 時」が 26.5%、「18 時」が 19.1%となっています。

【現在】 利用開始時間 (N=204)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	56	27.5
8時	93	45.6
9時	49	24.0
10時	2	1.0
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時～	0	0.0
無回答	4	2.0

【希望】 利用開始時間 (N=204)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	48	23.5
8時	76	37.3
9時	34	16.7
10時	2	1.0
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時～	0	0.0
無回答	44	21.6

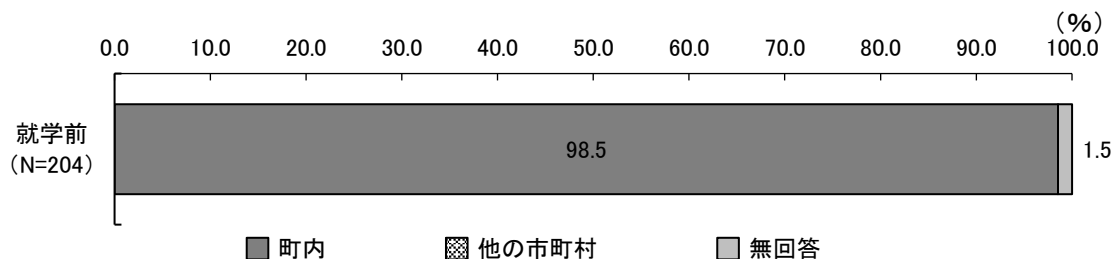
【現在】 利用終了時間 (N=204)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～16時	80	39.2
17時	73	35.8
18時	47	23.0
19時	1	0.5
20時	0	0.0
21時	0	0.0
22時	0	0.0
23時～	0	0.0
無回答	3	1.5

【希望】 利用終了時間 (N=204)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～16時	62	30.4
17時	54	26.5
18時	39	19.1
19時	5	2.5
20時	1	0.5
21時	0	0.0
22時	0	0.0
23時～	0	0.0
無回答	43	21.1

※問 15(就学前)で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます

現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(就学前:問 15-3)

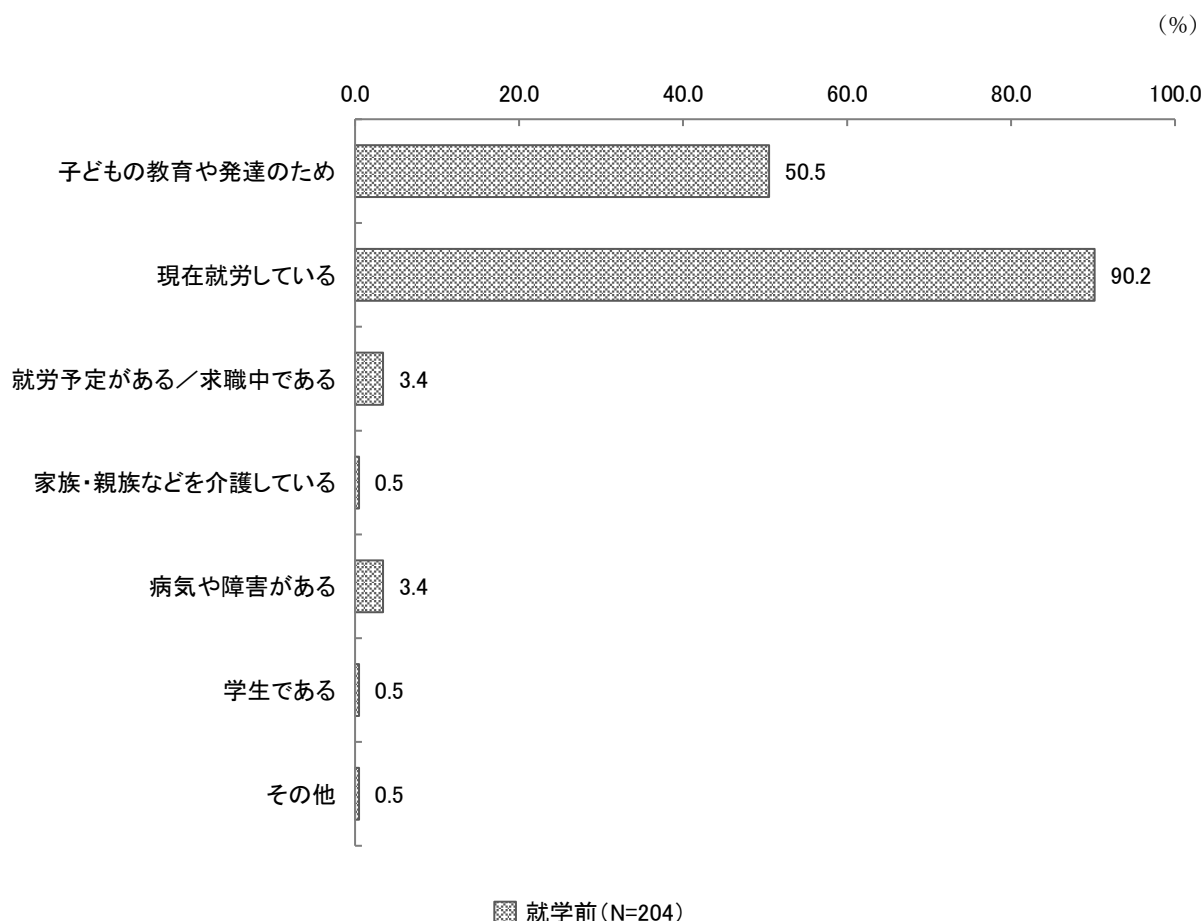
利用している教育・保育事業の実施場所についてみると、「町内」が 98.5%となっています。



※問 15(就学前)で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(就学前:問 15-4)

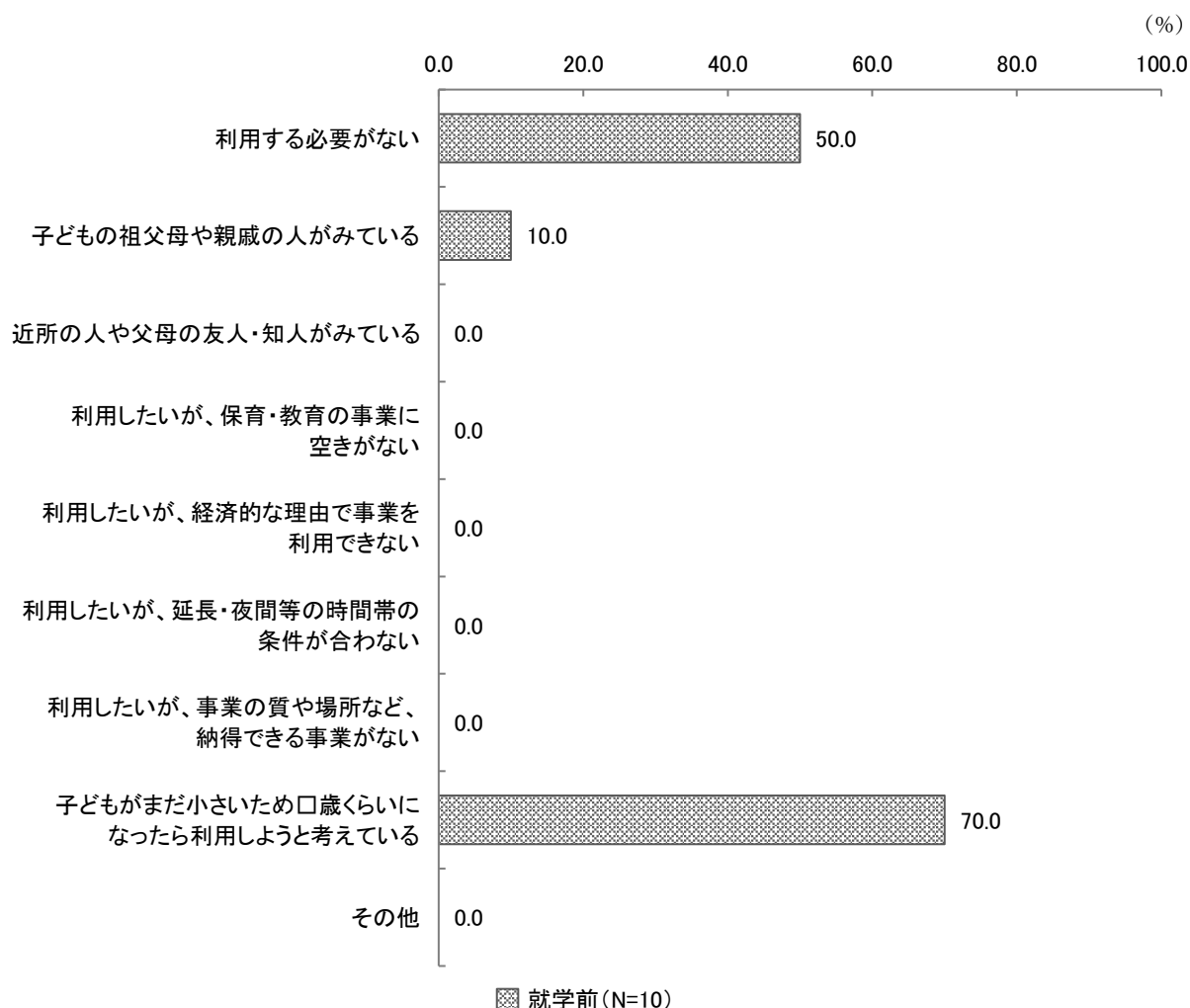
平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由についてみると、「現在就労している」が 90.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 50.5%、「就労予定がある／求職中である」「病気や障害がある」が 3.4%となっています。



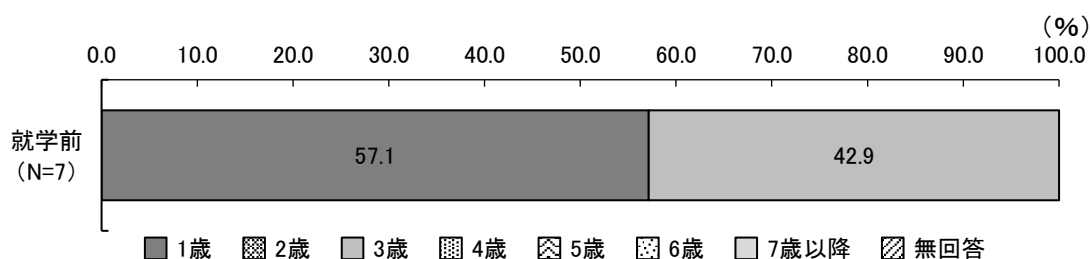
※問 15(就学前)で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます

利用していない理由は何ですか。(就学前:問 15-5)

教育・保育の事業を利用していない理由についてみると「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が70.0%と最も高く、次いで「利用する必要がある」が50.0%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が10.0%となっています。

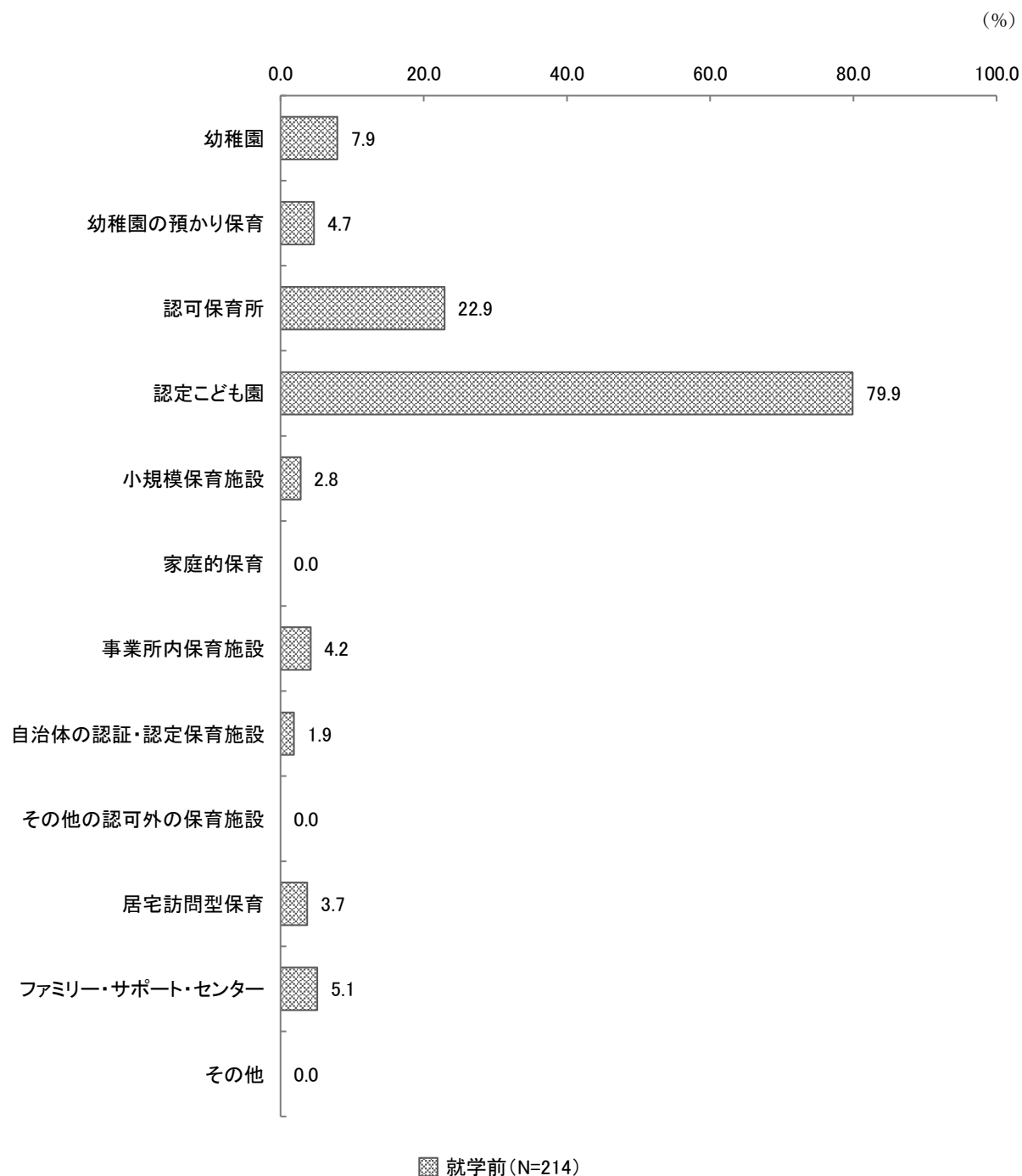


【子どもがまだ小さいため□歳くらいになったら利用しようと考えている】の子どもの年齢について、「1歳」が57.1%と最も高く、次いで「3歳」が42.9%となっています。



現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(就学前:問 16)

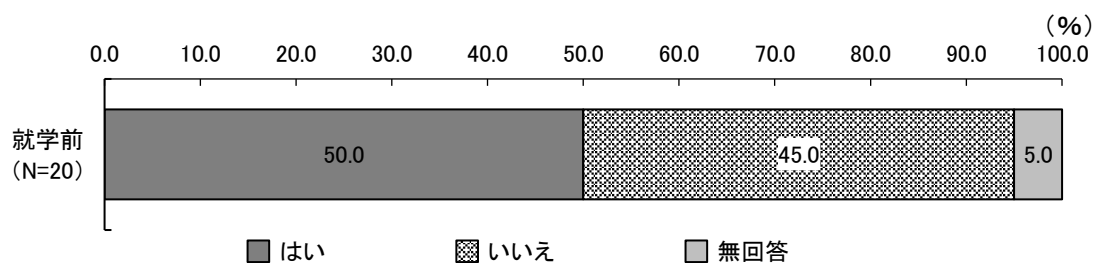
平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えるサービスについてみると、「認定こども園」が 79.9%と最も高く、次いで「認可保育所」が 22.9%、「幼稚園」が 7.9%となっています。



※問 16(就学前)で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. ～12. 」にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。
(就学前:問 16-1)

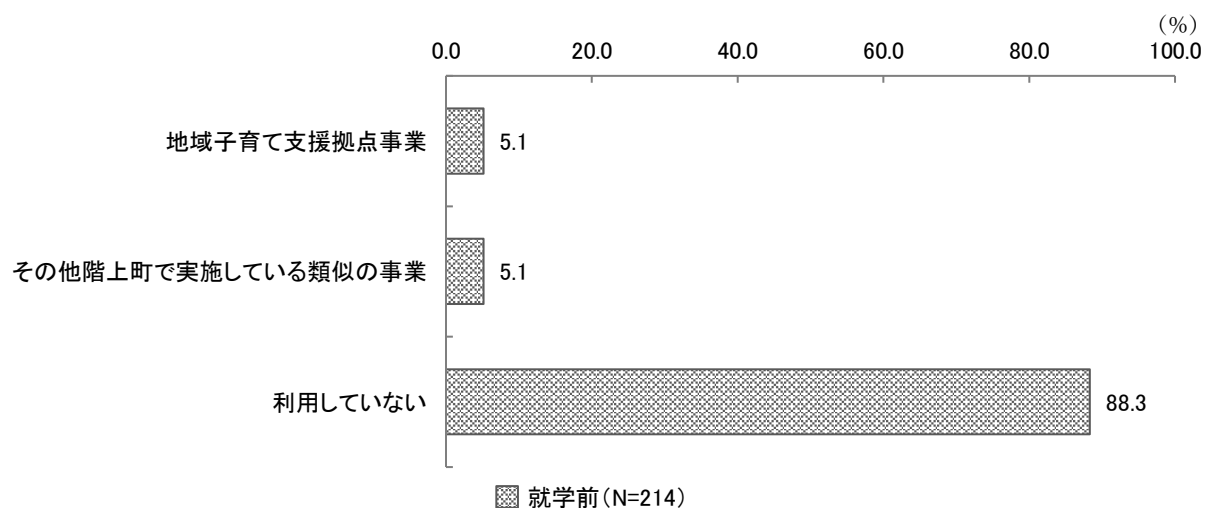
幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用の希望有無についてみると、「はい」が50.0%、「いいえ」が45.0%となっています。



宛名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況についてうかがいます。

宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。(就学前:問17)

地域子育て支援拠点事業等の利用の有無についてみると、「利用していない」が88.3%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」「その他階上町で実施している類似の事業」がともに5.1%となっています。



【地域子育て支援拠点事業】

1週あたりの利用回数についてみると、「1回」「2回」がともに2件、「5回」が1件となっています。

1ヶ月あたりの利用回数についてみると、「1回」「2回」がともに3件、「4回」「6回」がともに1件となっています。

【地域子育て支援拠点事業】 1週あたり (N=11)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	2	18.2
2 回	2	18.2
3 回	0	0.0
4 回	0	0.0
5 回	1	9.1
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	6	54.5

【地域子育て支援拠点事業】 1ヶ月あたり (N=11)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	3	27.3
2 回	3	27.3
3 回	0	0.0
4 回	1	9.1
5 回	0	0.0
6 回	1	9.1
7 回	0	0.0
8 回以上	1	9.1
無回答	2	18.2

【その他階上町で実施している類似の事業】

1週あたりの利用回数についてみると、「1回」が1件となっています。

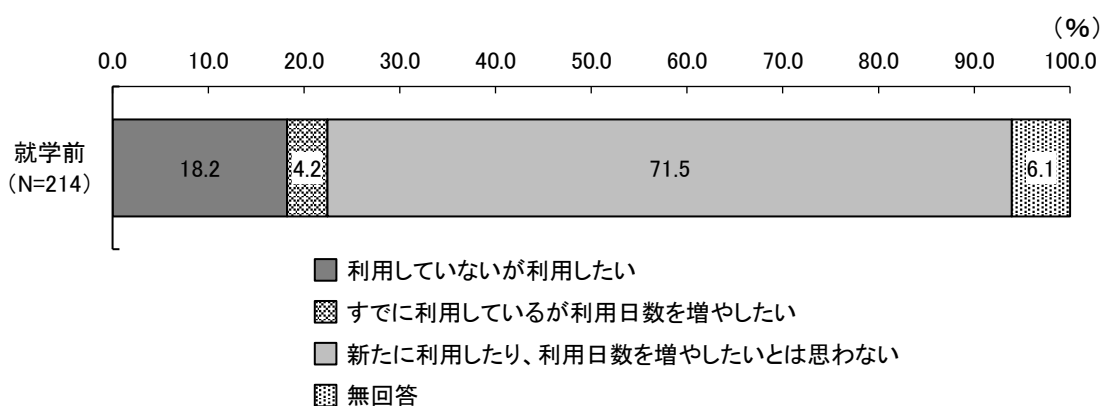
1ヶ月あたりの利用回数についてみると、では、「1回」が9件、「3回」「4回」がともに1件となっています。

【その他当該自治体等で実施している類似の事業】 1週あたり (N=11)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	1	9.1
2 回	0	0.0
3 回	0	0.0
4 回	0	0.0
5 回	0	0.0
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	10	90.9

【その他当該自治体等で実施している類似の事業】 1ヶ月あたり (N=11)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	9	81.8
2 回	0	0.0
3 回	1	9.1
4 回	1	9.1
5 回	0	0.0
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	0	0.0

問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(就学前:問 18)

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 71.5%と最も高く、次いで「利用していないが利用したい」が 18.2%、「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が 18.2%となっています。



1週あたりの利用回数についてみると、今後利用したいでは「1回」が 11 件、「2 回」が 2 件となっています。今後利用日数を増やしたいでは「1回」が 2 件、「2回」「3回」がともに 1 件となっています。

1ヶ月あたりの利用回数についてみると、今後利用したいでは「1回」が 20 件、「2回」が 4 件、「4回」が 2 件となっています。今後利用日数を増やしたいでは「1回」「2回」がともに 2 件、「3回」「4回」がともに 1 件となっています。

【今後利用したい】 1 週あたり (N=39)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	11	28.2
2 回	1	2.6
3 回	0	0.0
4 回	0	0.0
5 回	0	0.0
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	27	69.2

【今後利用したい】 1 ヶ月あたり (N=39)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	20	51.3
2 回	4	10.3
3 回	1	2.6
4 回	2	5.1
5 回	1	2.6
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	1	2.6
無回答	10	25.6

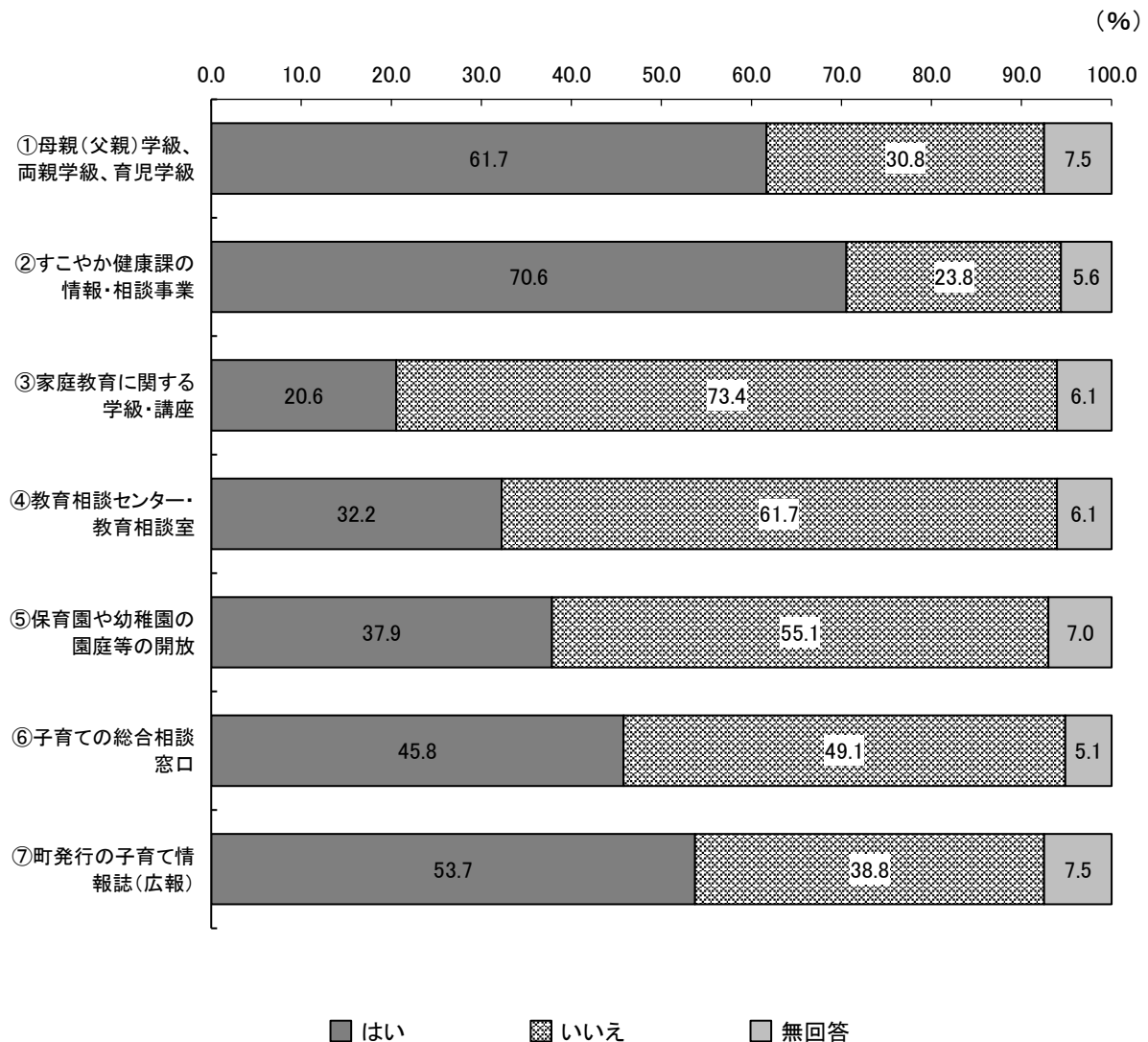
【今後利用日数を増やしたい】 1 週あたり (N=9)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	2	22.2
2 回	1	11.1
3 回	1	11.1
4 回	0	0.0
5 回	0	0.0
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	5	55.6

【今後利用日数を増やしたい】 1 ヶ月あたり (N=9)		
回数	件数 (件)	割合 (%)
1 回	2	22.2
2 回	2	22.2
3 回	1	11.1
4 回	1	11.1
5 回	0	0.0
6 回	0	0.0
7 回	0	0.0
8 回以上	0	0.0
無回答	3	33.3

下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答え下さい。(就学前:問19)

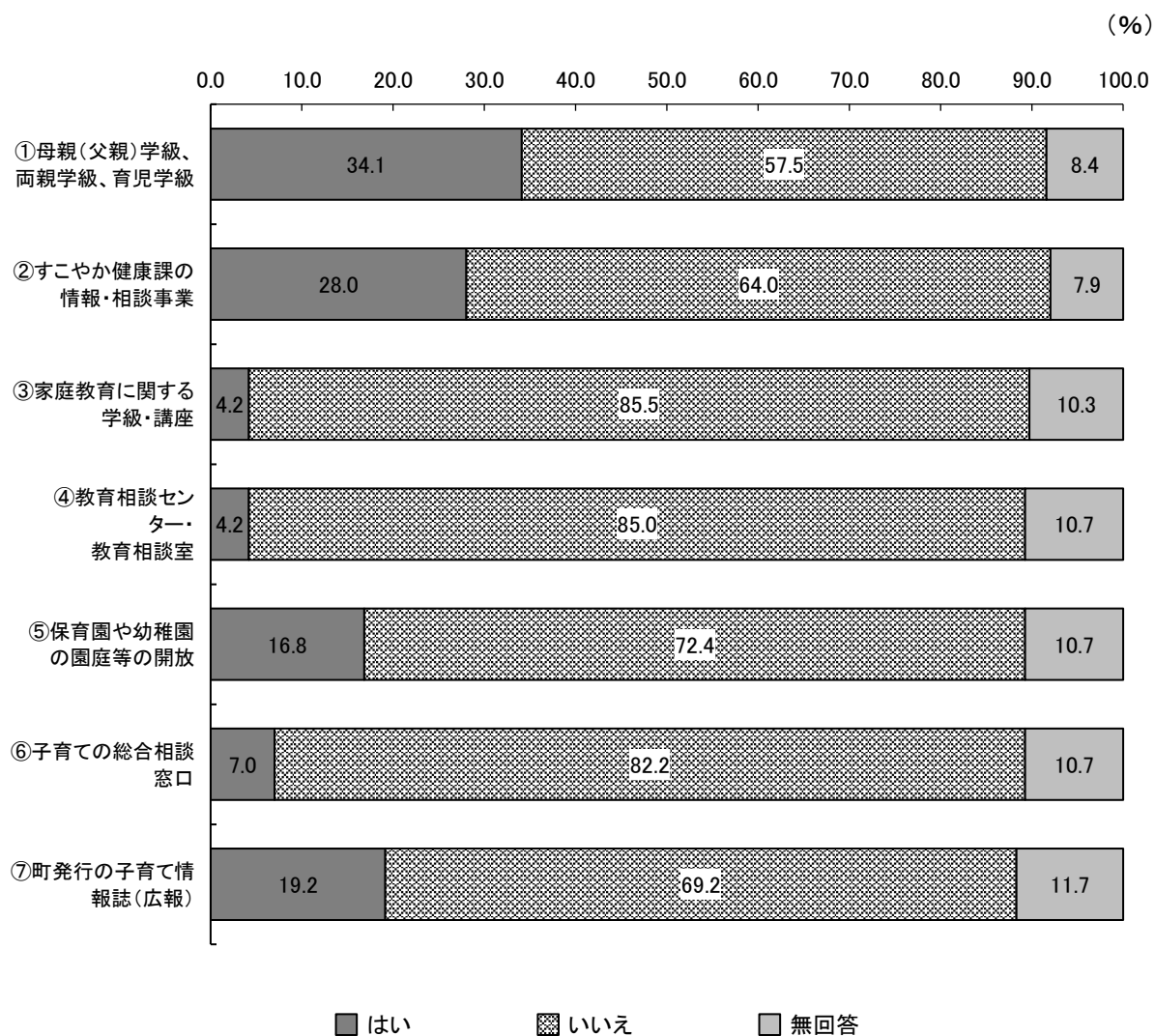
A (知っている)【認知度】

事業の認知度についてみると、「はい」が「すこやか健康課の情報・相談事業」では7割台、「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」では6割台となり、認知度が高くなっています。一方、「家庭教育に関する学級・講座」「教育相談センター・教育相談室」では「いいえ」がそれぞれ7割台、6割台を占めています。



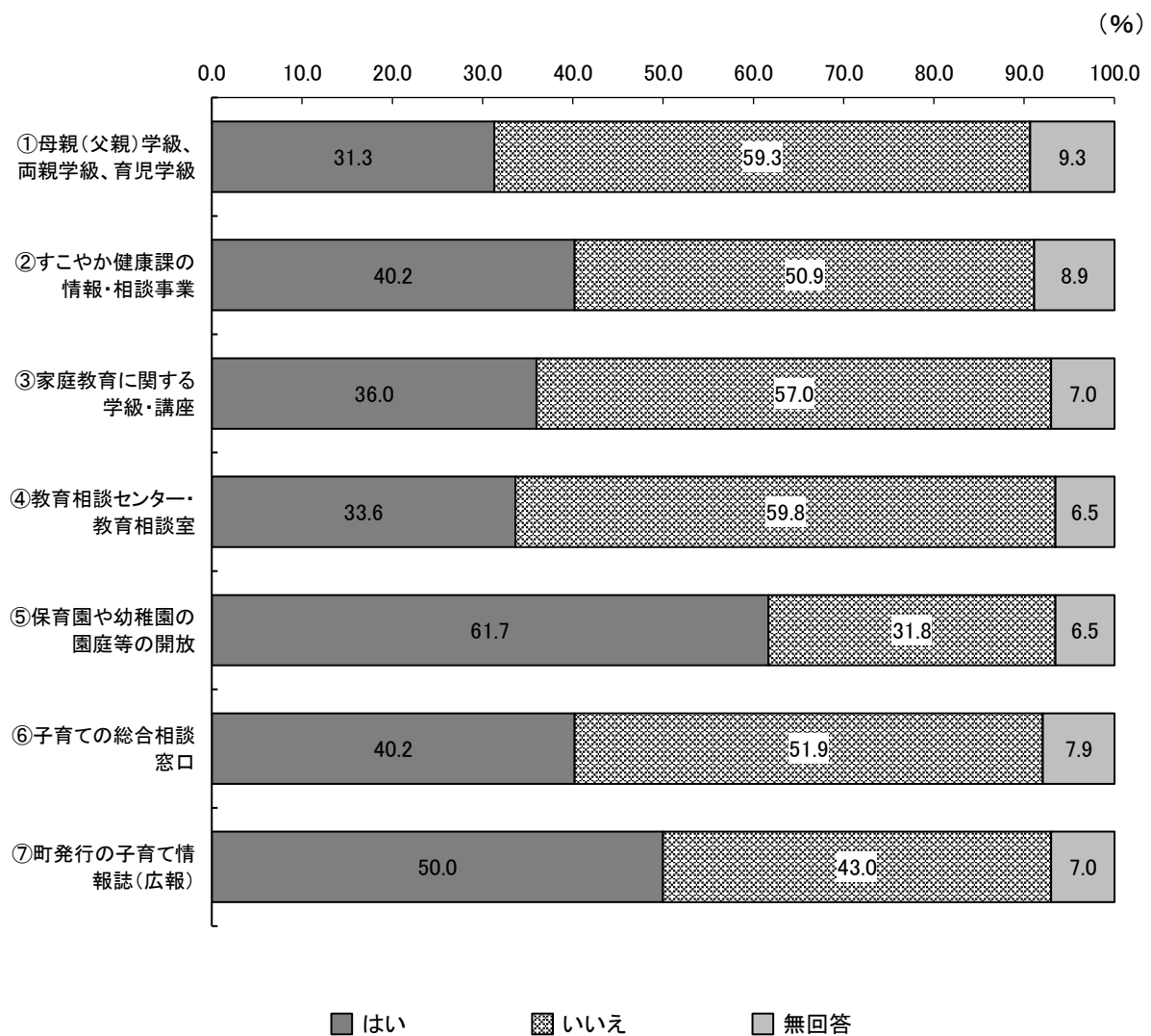
B（これまでに利用したことがある）【利用状況】

事業の利用状況についてみると、「はい」が「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」「すこやか健康課の情報・相談事業」では3割台前後あるものの、全体的に利用状況は低くなっています。特に、「③家庭教育に関する学級・講座」「教育相談センター・教育相談室」「子育ての総合相談窓口」では「いいえ」が8割台となっています。



C 今後利用したい【利用意向】

事業の利用意向についてみると、「はい」が「保育園や幼稚園の園庭等の開放」では6割台となっているものの、他の事業では5割台を下回っています。

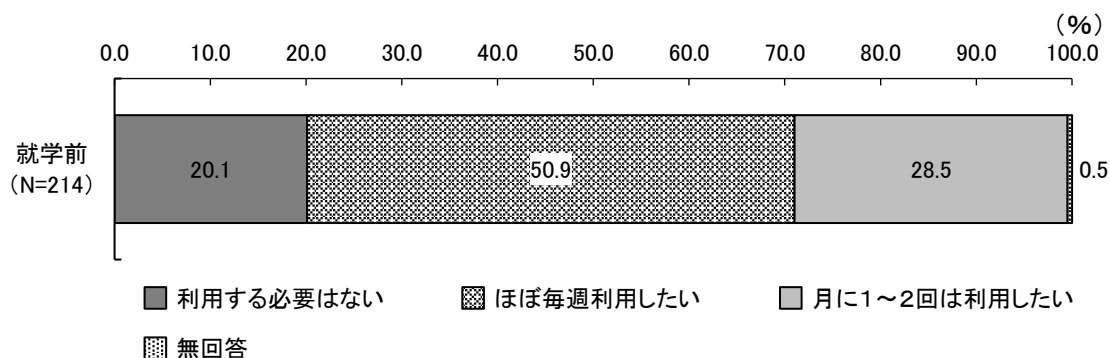


宛名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について
うかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(就学前:問 20)

(1) 土曜日

定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、土曜日では「ほぼ毎週利用したい」が 50.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 28.5%、「利用する必要はない」が 20.1%となっています。



利用開始時間についてみると、土曜日では「8時」が 42.9%と最も高く、次いで「～7時」「9時」がともに 25.9%、「10 時」が 0.6%となっています。

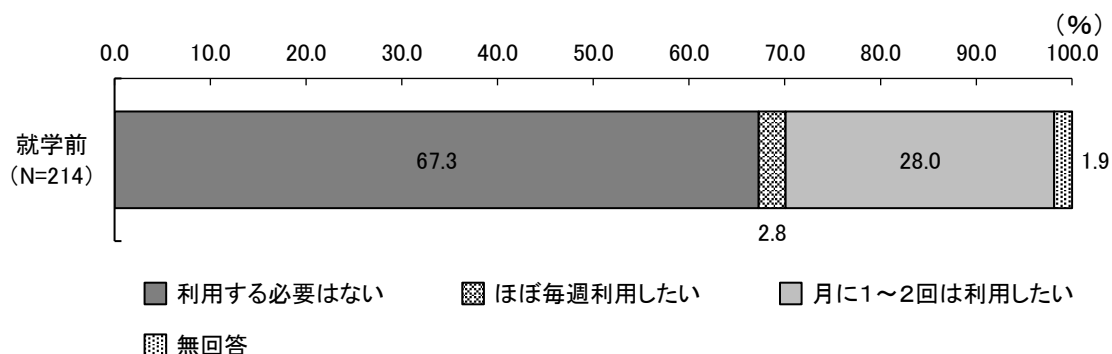
利用終了時間についてみると、土曜日では「～16 時」が 41.2%と最も高く、次いで「17 時」が 37.1%、「18 時」が 15.3%となっています。

【土曜日】 利用開始時間 (N=170)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	44	25.9
8時	73	42.9
9時	44	25.9
10時	1	0.6
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時～	1	0.6
無回答	7	4.1

【土曜日】 利用終了時間 (N=170)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～16 時	70	41.2
17 時	63	37.1
18 時	26	15.3
19 時	5	2.9
20 時	0	0.0
21 時	0	0.0
22 時	0	0.0
23 時～	0	0.0
無回答	6	3.5

(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日では「利用する必要はない」が 67.3%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 28.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.8%となっています。



利用開始時間についてみると、日曜日・祝日では「8時」が 39.4%と最も高く、次いで「9時」が 30.3%、「～7時」が 22.7%となっています。

利用終了時間についてみると、日曜日・祝日では「～16 時」が 47.0%と最も高く、次いで「17 時」が 27.3%、「18 時」が 21.2%となっています。

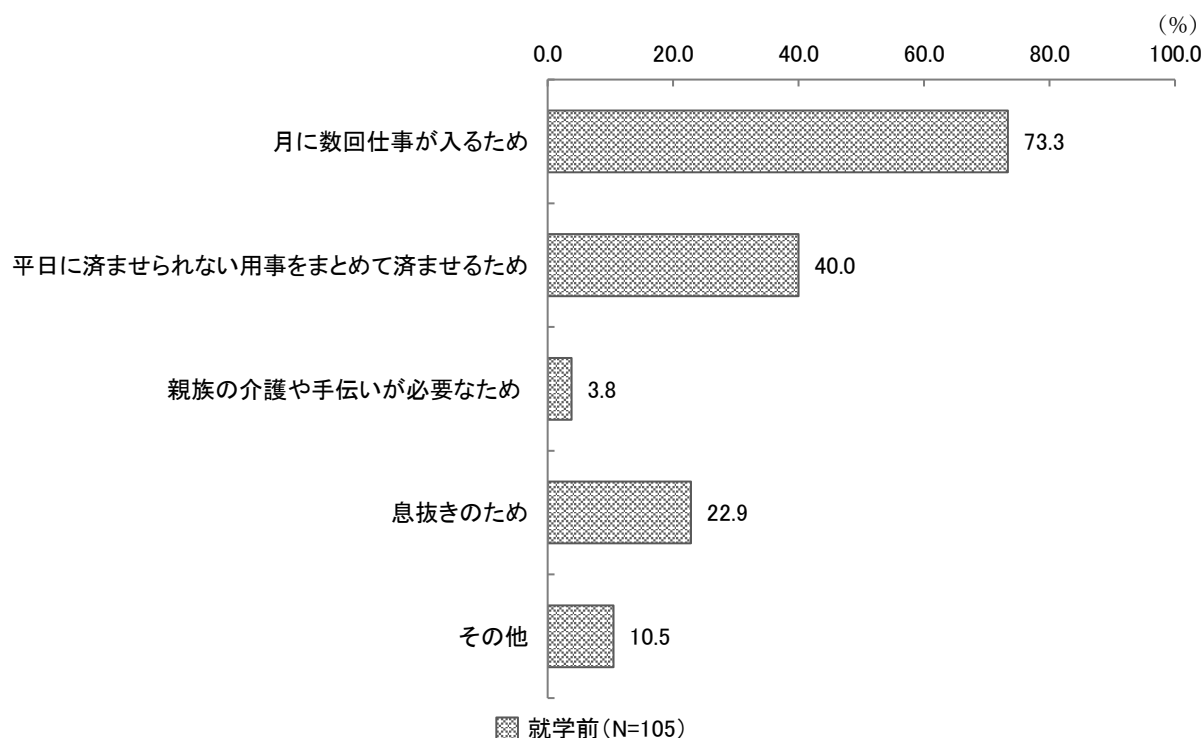
【日曜日・祝日】 利用開始時間 (N=66)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	15	22.7
8時	26	39.4
9時	20	30.3
10時	3	4.5
11時	1	1.5
12時	0	0.0
13時	0	0.0
14時～	1	1.5
無回答	0	0.0

【日曜日・祝日】 利用終了時間 (N=66)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～16時	31	47.0
17時	18	27.3
18時	14	21.2
19時	3	4.5
20時	0	0.0
21時	0	0.0
22時	0	0.0
23時～	0	0.0
無回答	0	0.0

※問 20(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(就学前:問 20-1)

土曜日、日曜日・祝日の教育・保育事業をたまに利用したい理由についてみると、「月に数回仕事が入るため」が 73.3%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 40.0%、「息抜きのため」が 22.9%となっています。



※幼稚園を利用されている方にうかがいます(就学前)

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(就学前:問 21)

長期休暇中の教育・保育事業の利用希望についてみると、該当者はありませんでした。

※問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(就学前:問 21-1)

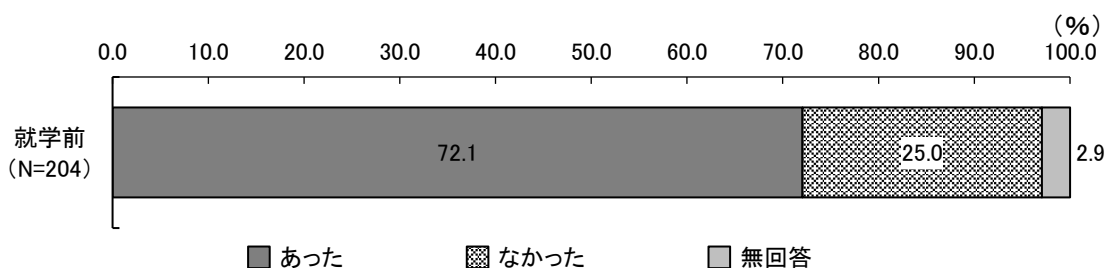
長期休暇中の教育・保育事業をたまに利用したい理由についてみると、該当者はありませんでした。

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を使用する方のみ)

※平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 15(就学前)で「1.」に○をつけた方にうかがいます

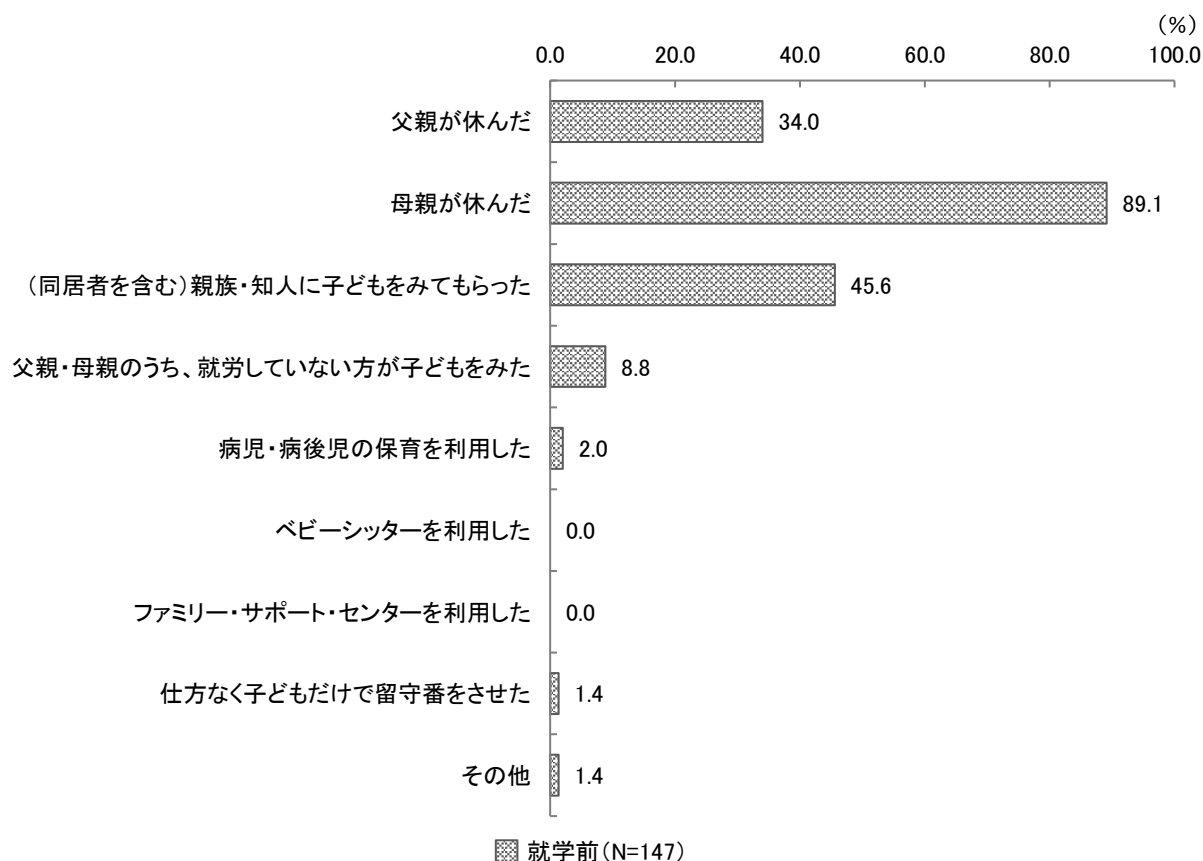
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(就学前:問 22)

就学前の病気やケガで通常の事業が利用できなかったことの有無についてみると、「あった」が 72.1%、「なかった」が 25.0%となっています。



宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(就学前:問 22-1)

教育・保育事業が利用できなかった時の対処方法についてみると、「母親が休んだ」が 89.1%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 45.6%、「父親が休んだ」が 34.0%となっています。



【1. 父親が休んだ】

就学前の教育・保育事業が利用できなかった際の対処方法の日数についてみると、「1日」が 28.0%と最も高く、次いで「4～5日」が 24.0%、「2～3日」が 22.0%となっています。

【2. 母親が休んだ】

「6～10 日」が 31.3%と最も高く、次いで「4～5日」が 20.6%、「11～20 日」が 19.8%となっています。

【就学前】 1. 父親が休んだ (N=50)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	14	28.0
2～3 日	11	22.0
4～5 日	12	24.0
6～10 日	10	20.0
11～20 日	3	6.0
21 日～	0	0.0
無回答	0	0.0

【就学前】 2. 母親が休んだ (N=131)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	3	2.3
2～3 日	16	12.2
4～5 日	27	20.6
6～10 日	41	31.3
11～20 日	26	19.8
21 日～	14	10.7
無回答	4	3.1

【3. 親族・知人に子どもをみてもらった】

「2～3日」が 31.3%と最も高く、次いで「4～5日」が 29.9%、「6～11 日」が 17.9%となっています。

【4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】

「6～10 日」が 38.5%と最も高く、次いで「1日」「2～3日」「11～20 日」がいずれも 15.4%、「4～5日」が 7.7%となっています。

【就学前】 3. 親族・知人に子どもをみてもらった (N=67)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	6	9.0
2～3 日	21	31.3
4～5 日	20	29.9
6～10 日	12	17.9
11～20 日	2	3.0
21 日～	5	7.5
無回答	1	1.5

【就学前】 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた (N=13)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	15.4
2～3 日	2	15.4
4～5 日	1	7.7
6～10 日	5	38.5
11～20 日	2	15.4
21 日～	0	0.0
無回答	1	7.7

【5. 病児・病後児の保育を利用した】

「1日」「2～3日」「21日～」がいずれも 33.3%となっています。

【6. ベビーシッターを利用した】

該当者なし

【7. ファミリー・サポート・センターを利用した】

該当者なし

【8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

「1日」が 100.0%となっています。

【就学前】 5. 病児・病後児の保育を利用した (N=3)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	1	33.3
2～3 日	1	33.3
4～5 日	0	0.0
6～10 日	0	0.0
11～20 日	0	0.0
21 日～	1	33.3
無回答	0	0.0

【就学前】 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	100.0
2～3 日	0	0.0
4～5 日	0	0.0
6～10 日	0	0.0
11～20 日	0	0.0
21 日～	0	0.0
無回答	0	0.0

【9. その他】

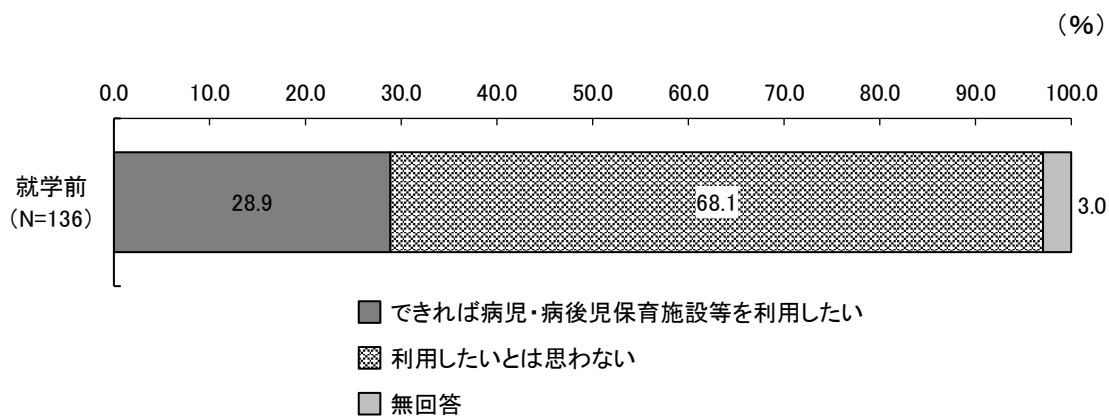
「2～3日」「21日～」がともに 50.0%となっています。

【就学前】 9. その他 (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	0	0.0
2～3 日	1	50.0
4～5 日	0	0.0
6～10 日	0	0.0
11～20 日	0	0.0
21 日～	1	50.0
無回答	0	0.0

※問 22-1(就学前)で「1.」、「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(就学前:問 22-2)

病児・病後児施設等の利用希望についてみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 28.9%、「利用したいとは思わない」が 68.1%となっています。



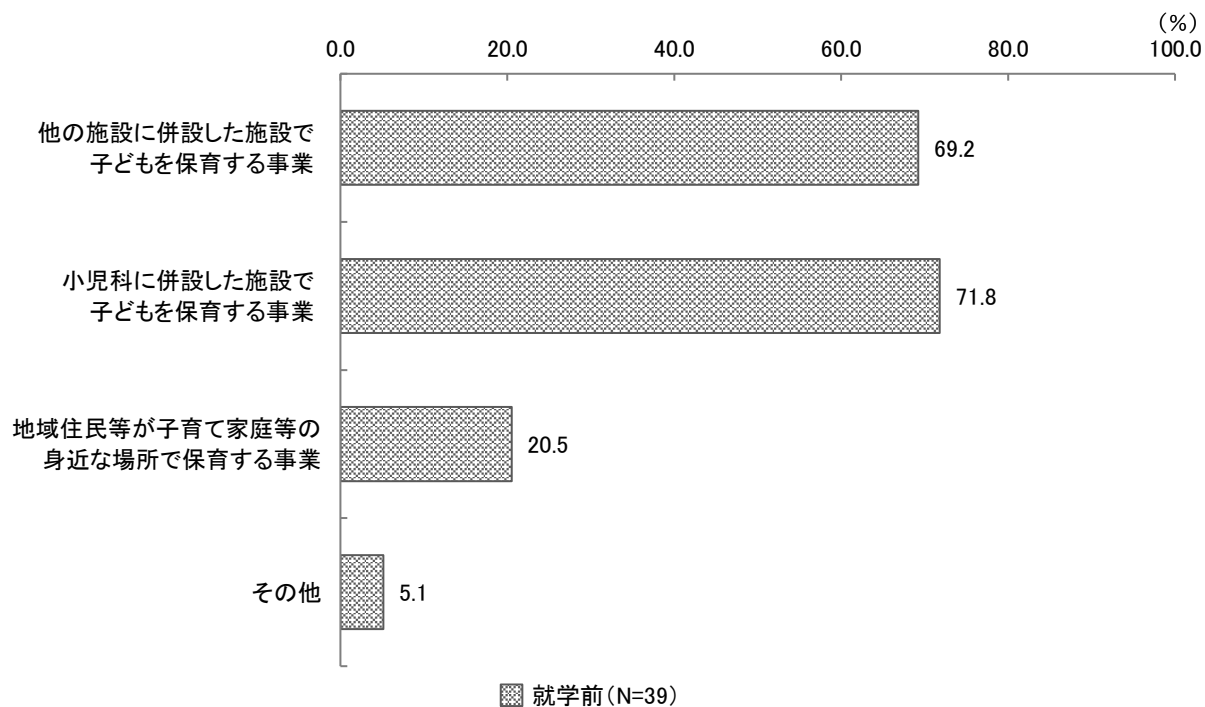
病児・病後児施設等の利用希望日数についてみると、「6～11 日」が 17 件、「2～3日」が9件、「4～5 日」が6件となっています。

【就学前】 病児・病後児保育施設の利用希望 (N=39)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	3	7.7
2～3 日	9	23.1
4～5 日	6	15.4
6～10 日	17	43.6
11～20 日	2	5.1
21 日～	1	2.6
無回答	1	2.6

※問 22-2(就学前)で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(就学前:問 22-3)

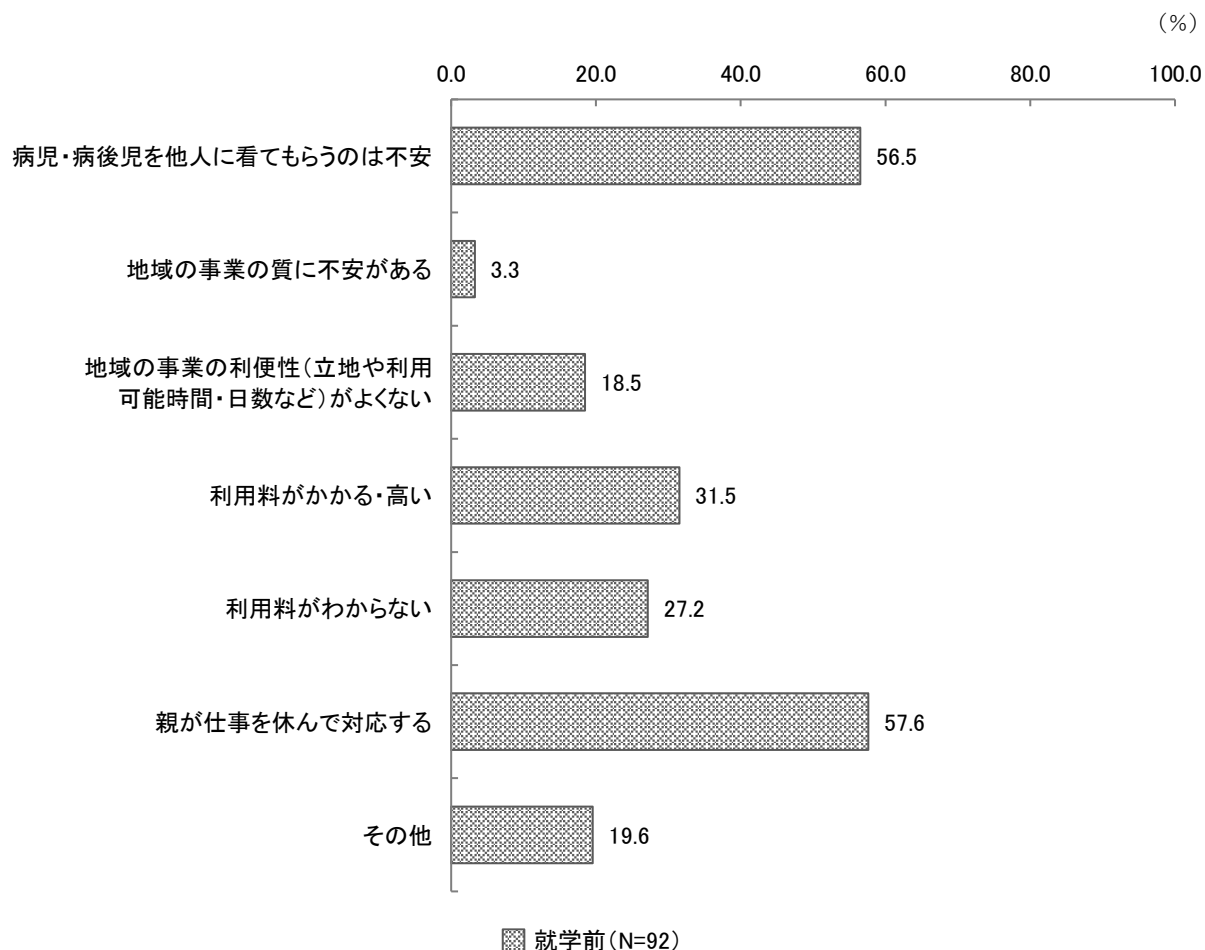
病児・病後児保育施設等を利用する際に望ましい事業形態についてみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が71.8%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が69.2%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が20.5%となっています。



※問 22－2(就学前)で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます

そう思われる理由は何ですか。(就学前:問 22-4)

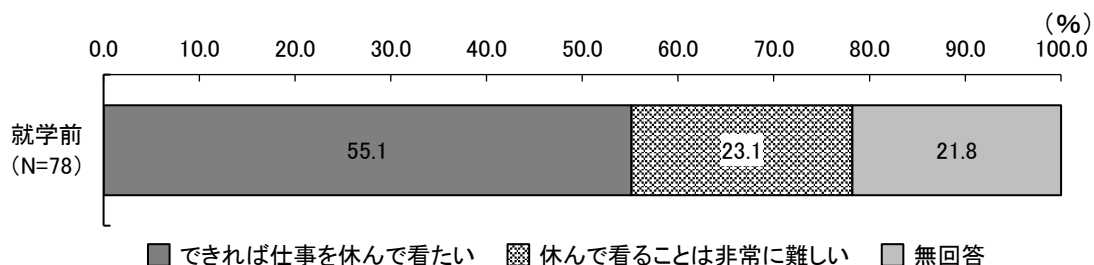
病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由についてみると、「親が仕事を休んで対応する」が 57.6%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 56.5%、「利用料がかかる・高い」が 31.5%となっています。



※問 22-1(就学前)で「3. ～9. 」のいずれかに○をつけた方にうかがいます

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(就学前:問 22-5)

「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについてみると、「できれば仕事を休んで看たい」が 55.1%、「休んで看することは非常に難しい」が 23.1%となっています。



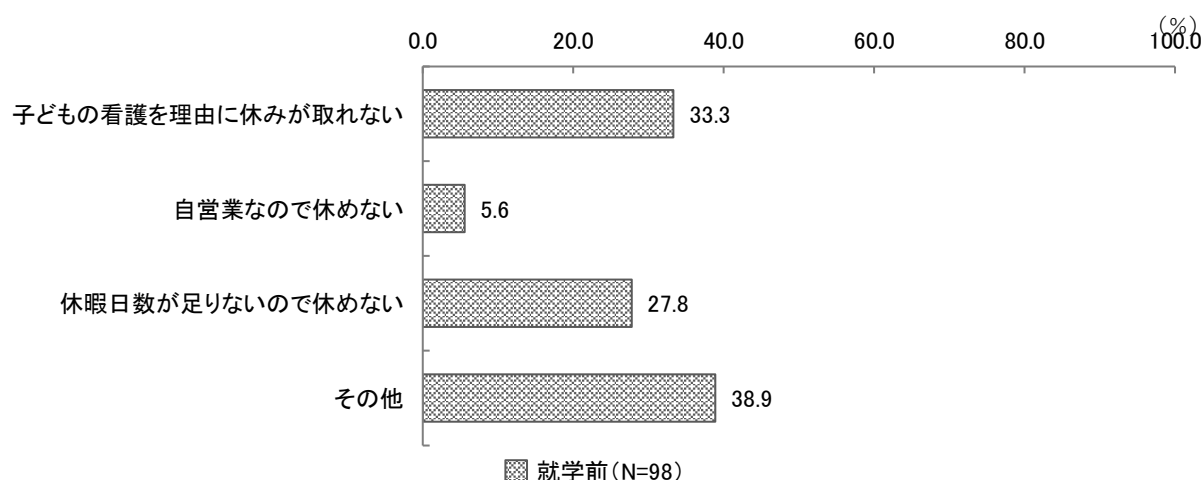
仕事を休んで看たい日数についてみると、「4～5日」が 14 件、「2～3日」が 13 件、「6～10 日」が9件となっています。

【就学前】 仕事を休んで看たい日数 (N=43)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	4.7
2～3 日	13	30.2
4～5 日	14	32.6
6～10 日	9	20.9
11～20 日	1	2.3
21 日～	1	2.3
無回答	3	7.0

※問 22-5(就学前)で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます

そう思われる理由は何ですか。(就学前:問 22-6)

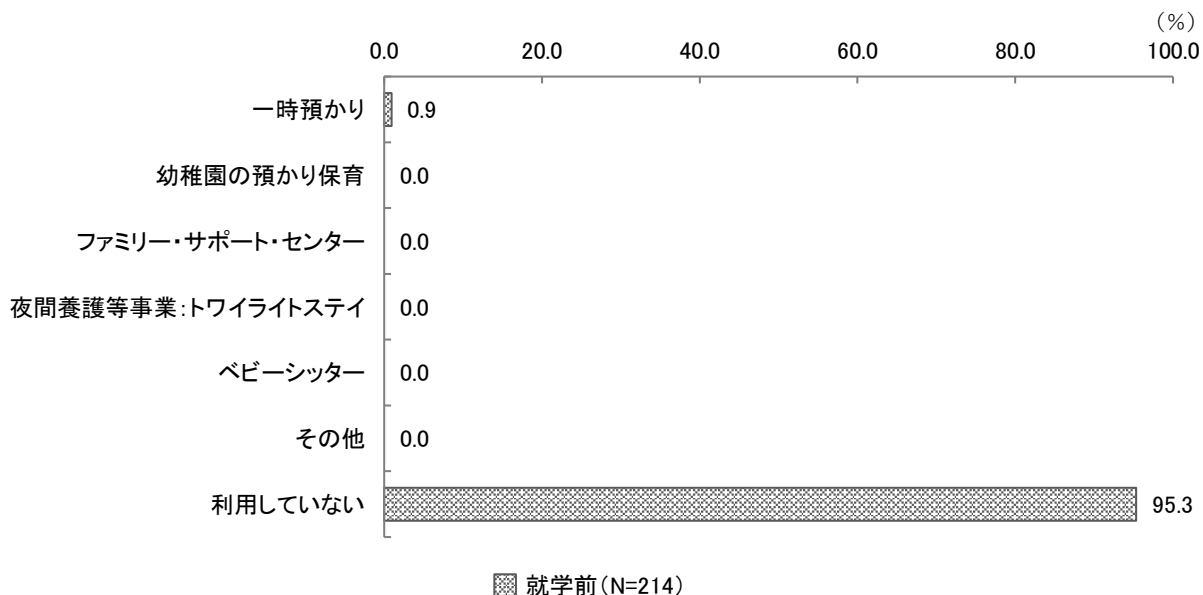
休んで看することは非常に難しい理由についてみると、「その他」が 38.9%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みが取れない」が 33.3%「休暇日数が足りないので休めない」が 27.8%となっています。



宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。(就学前:問 23)

不定期的に利用している事業の利用状況についてみると、「利用していない」が 95.3%と最も高く、次いで「一時預かり」が 0.9%となっています。



年間の利用日数についてみると、【一時預かり】では「1 日」が1件となっています。

【幼稚園の預かり保育】では該当者はありませんでした。

【ファミリー・サポート・センター】では該当者はありませんでした。

【ベビーシッター】では該当者はありませんでした。

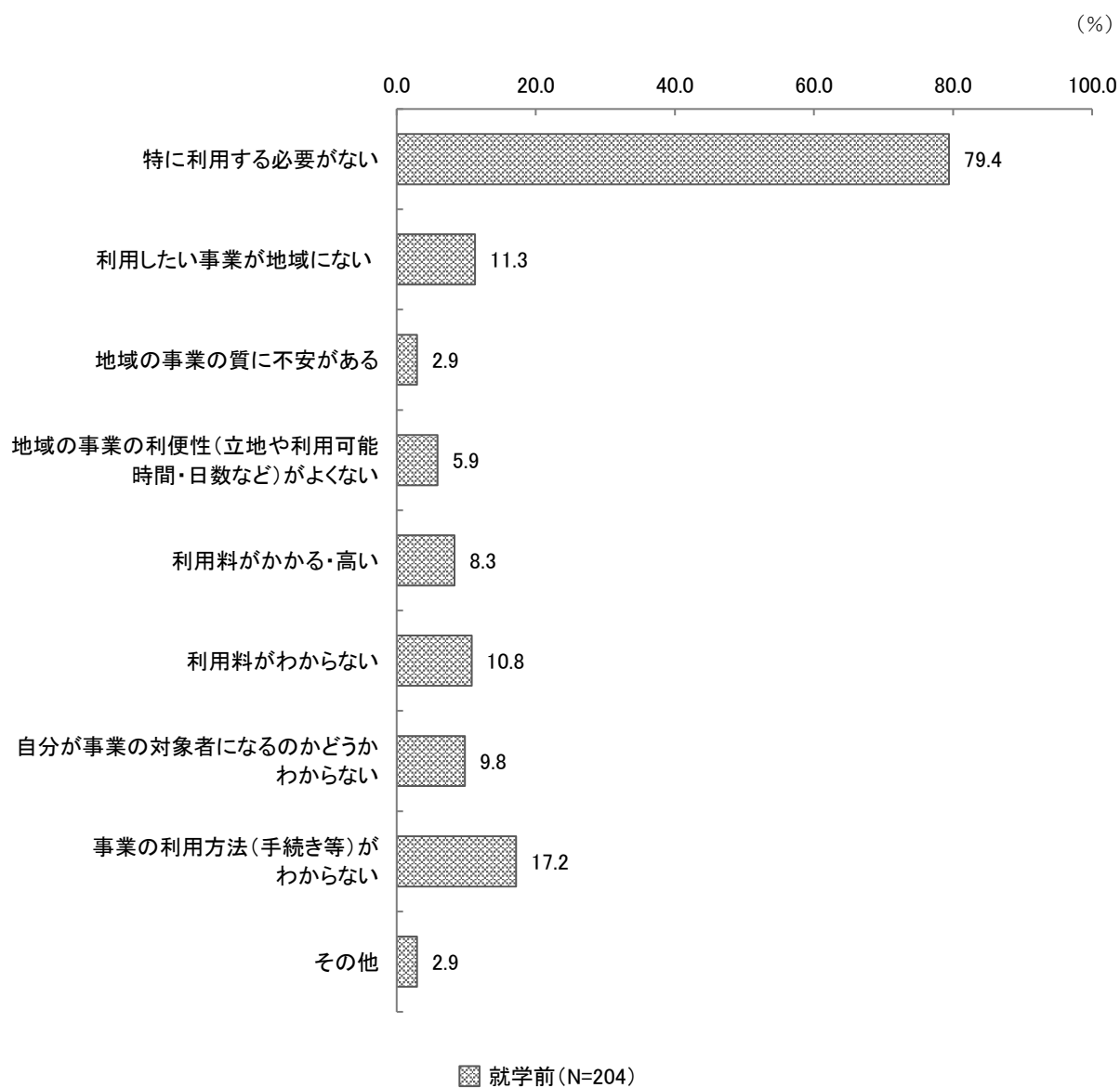
【その他】では該当者はありませんでした。

【就学前】		
1. 一時預かり (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	1	50.0
2～3 日	0	0.0
4～5 日	0	0.0
6～10 日	0	0.0
11～20 日	0	0.0
21 日～	0	0.0
無回答	1	50.0

※問 23(就学前)で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます

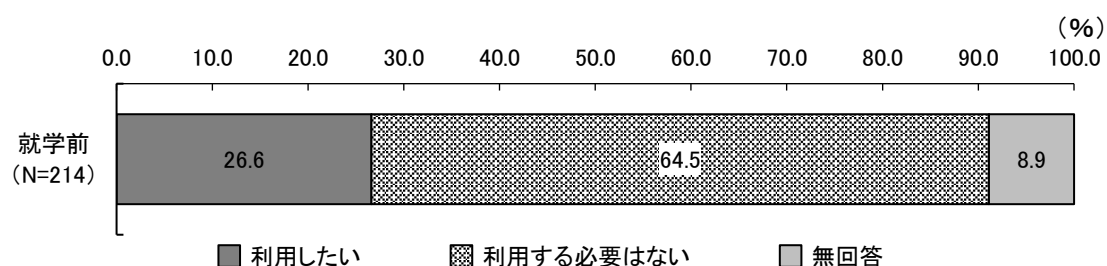
現在利用していない理由は何ですか。(就学前:問 23-1)

現在、不定期に事業を利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が79.4%と最も高く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が17.2%、「利用したい事業が地域にない」が11.3%となっています。

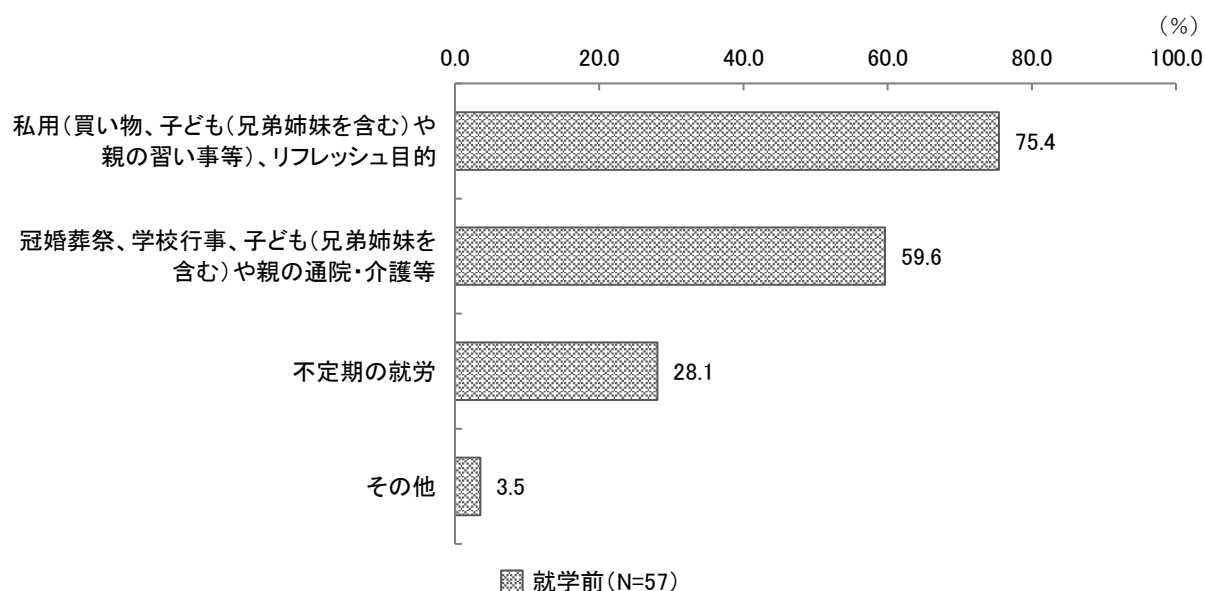


宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。(就学前:問 24)

私用、親の通院、不特定の就労等の目的での施設利用の必要性についてみると、「利用したい」が26.6%、「利用する必要はない」が64.5%となっています。



施設を利用したい理由についてみると、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が75.4%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」が59.6%、「不特定の就労」が28.1%となっています。



【私用、リフレッシュ目的】

利用目的ごとの年間必要日数についてみると、「6～10日」が16件、「4～5日」が10件、「21日～」が7件となっています。

【冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含むや親の通院等】

「6～10日」が15件、「4～5日」が8件、「2～3日」が4件となっています。

【不特定の就労】

「6～10日」が8件、「4～5日」が6件、「11～20日」「21日～」がともに1件となっています。

【その他】

「6～10日」「21日～」がともに1件となっています。

【就学前】 私用・リフレッシュ目的 (N=43)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	2	4.7
2～3日	2	4.7
4～5日	10	23.3
6～10日	16	37.2
11～20日	5	11.6
21日～	7	16.3
無回答	1	2.3

【就学前】 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含むや親の通院等 (N=34)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	1	2.9
2～3日	4	11.8
4～5日	8	23.5
6～10日	15	44.1
11～20日	3	8.8
21日～	1	2.9
無回答	2	5.9

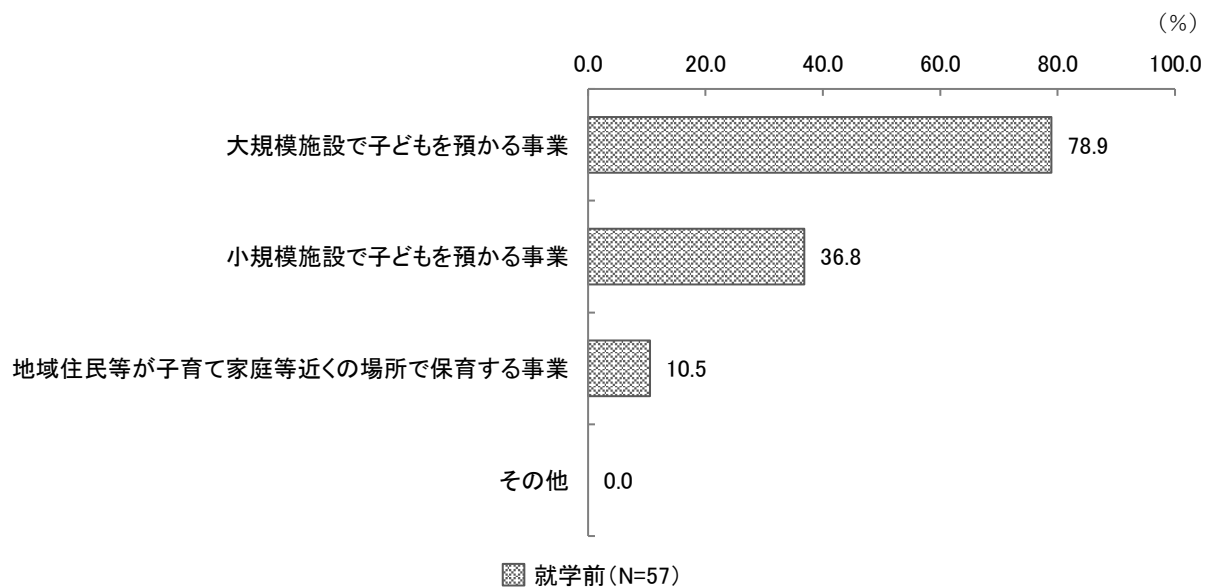
【就学前】 不特定の就労 (N=16)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2～3日	0	0.0
4～5日	6	37.5
6～10日	8	50.0
11～20日	1	6.3
21日～	1	6.3
無回答	0	0.0

【就学前】 その他 (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2～3日	0	0.0
4～5日	0	0.0
6～10日	1	50.0
11～20日	0	0.0
21日～	1	50.0
無回答	0	0.0

※問 24(就学前)で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます

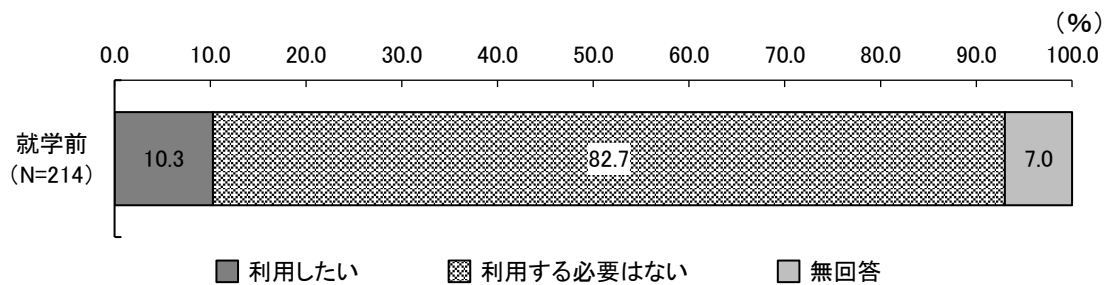
問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(就学前:問 24-1)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での施設利用の際に望ましい事業形態についてみると、「大規模施設で子どもを保育する事業」が78.9%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が36.8%、「地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業」が10.5%となっています。

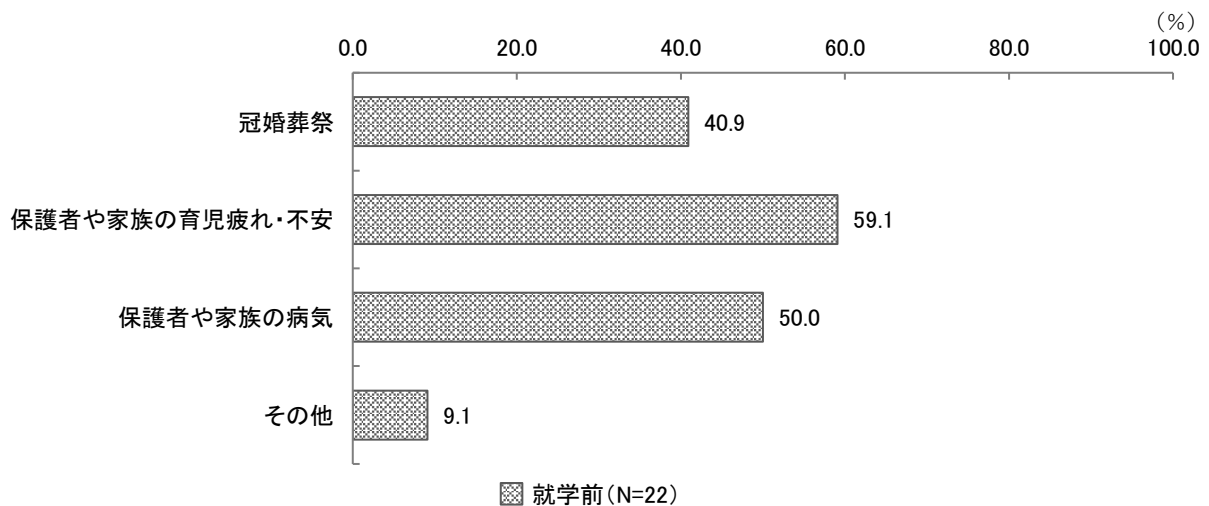


宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)で、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預けたいと思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、必要な泊数をご記入ください。(就学前:問 25)

保護者の用事の目的の際の短期入所生活援助事業利用の有無についてみると、「利用したい」が10.3%、「利用する必要はない」が82.7%となっています。



事業を利用したい理由についてみると、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が59.1%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」が50.0%、「冠婚葬祭」が40.9%となっています。



【冠婚葬祭】

利用する際の目的ごとの日数についてみると、「1日」が5件、「2～3日」が3件、「4～5日」が1件となっています。

【保護者や家族の育児疲れ・不安】

「1日」が7件、「2～3日」が3件、「6～10日」が2件となっています。

【保護者や家族の病気】

「2～3日」が6件、「1日」が4件、「6～10日」が1件となっています。

【その他】

「6～10日」「11～20日」がともに1件となっています。

【就学前】 冠婚葬祭 (N=9)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	5	55.6
2～3日	3	33.3
4～5日	1	11.1
6～10日	0	0.0
11～20日	0	0.0
21日～	0	0.0
無回答	0	0.0

【就学前】 保護者や家族の育児疲れ・不安 (N=13)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	7	53.8
2～3日	3	23.1
4～5日	0	0.0
6～10日	2	15.4
11～20日	1	7.7
21日～	0	0.0
無回答	0	0.0

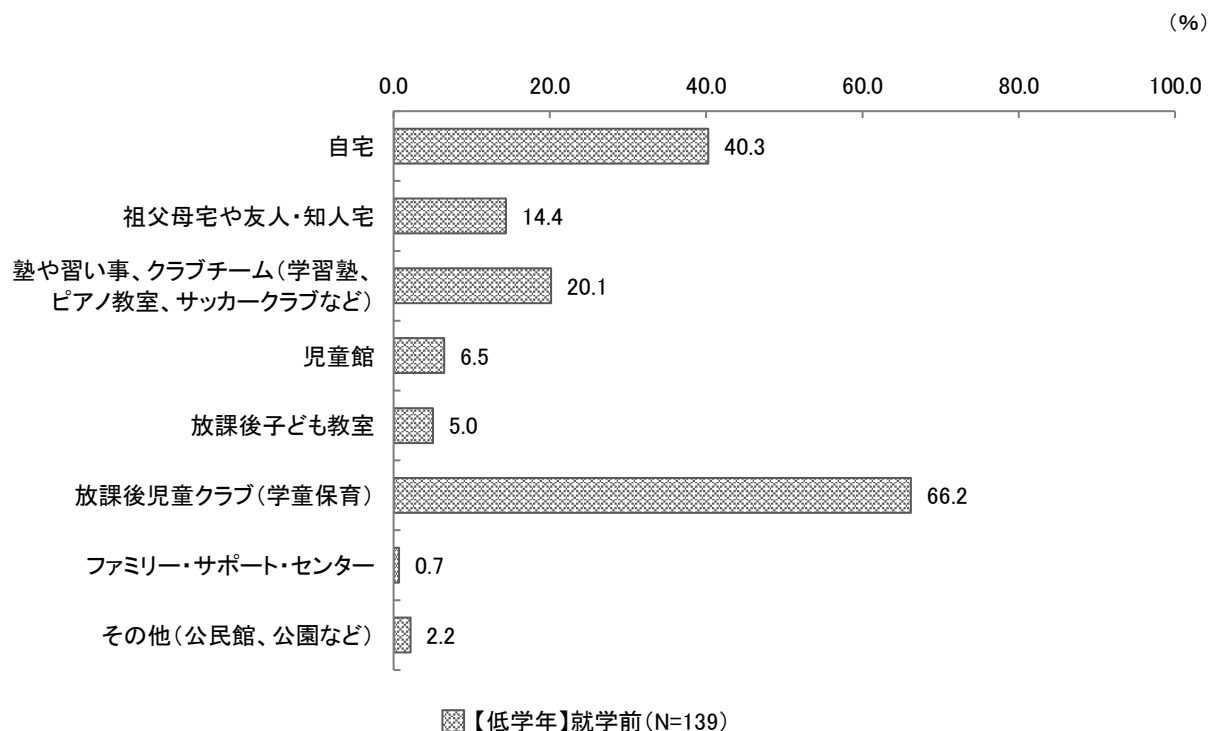
【就学前】 保護者や家族の病気 (N=11)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	4	36.4
2～3日	6	54.5
4～5日	0	0.0
6～10日	1	9.1
11～20日	0	0.0
21日～	0	0.0
無回答	0	0.0

【就学前】 その他 (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2～3日	0	0.0
4～5日	0	0.0
6～10日	1	50.0
11～20日	1	50.0
21日～	0	0.0
無回答	0	0.0

宛名のお子さんが3歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(就学前:問 26)

小学校低学年(1～3年生)のうち子どもを放課後に過ごさせたい場所についてみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」が 66.2%と最も高く、次いで「自宅」が 40.3%、「塾や習い事、クラブチーム(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)」が 20.1%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間についてみると、「17 時」が 39 件、「18 時」が 36 件、「16 時」が 9 件となっています。

【就学前】 放課後児童クラブ (N=92)		
利用希望時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	0	0.0
16 時	9	9.8
17 時	39	42.4
18 時	36	39.1
19 時～	5	5.4
無回答	3	3.3

利用する際の日数についてみると、【自宅】では「3日」「5日」がともに 14 件、「2日」が 11 件、「1日」「6日」がともに4件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】では「1日」が9件、「2日」「5日」がともに4件、「3日」「5日」がともに1件となっています。

【塾や習い事、クラブチーム】では「1日」「2日」がともに 11 件、「3日」が3件、「5日」が2件となっています。

【児童館】では「5日」が4件、「2日」が2件、「3日」が1件となっています。

【放課後子ども教室】では「1日」「3日」がともに2件、「2日」「4日」「5日」がいずれも1件となっています。

【放課後児童クラブ】では「5日」が 57 件、「6日」が 12 件、「3日」が 10 件となっています。

【ファミリー・サポート・センター】では「1日」が1件となっています。

【その他】では「2日」が3件となっています。

【就学前】 自宅 (N=56)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	4	7.1
2 日	11	19.6
3 日	14	25.0
4 日	2	3.6
5 日	14	25.0
6 日	4	7.1
7 日	2	3.6
無回答	5	8.9

【就学前】 祖父母宅や友人・知人宅 (N=20)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	9	45.0
2 日	4	20.0
3 日	1	5.0
4 日	0	0.0
5 日	4	20.0
6 日	1	5.0
7 日	0	0.0
無回答	1	5.0

【就学前】 塾や習い事、クラブチーム (N=28)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	11	39.3
2 日	11	39.3
3 日	3	10.7
4 日	1	3.6
5 日	2	7.1
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

【就学前】 児童館 (N=9)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	2	22.2
3 日	1	11.1
4 日	0	0.0
5 日	4	44.4
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	2	22.2

【就学前】 放課後子ども教室 (N=7)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	2	28.6
2日	1	14.3
3日	2	28.6
4日	1	14.3
5日	1	14.3
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

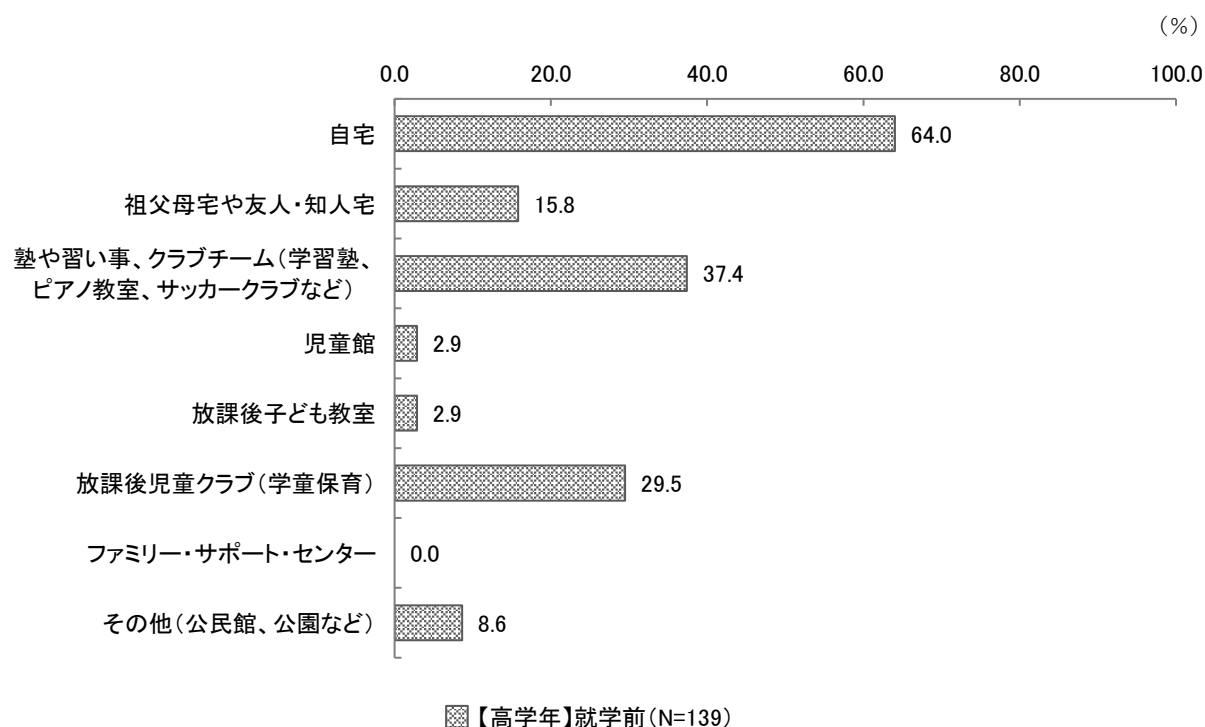
【就学前】 放課後児童クラブ (N=92)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2日	4	4.3
3日	10	10.9
4日	5	5.4
5日	57	62.0
6日	12	13.0
7日	0	0.0
無回答	4	4.3

【就学前】 ファミリー・サポート・センター (N=1)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	1	100.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

【就学前】 その他 (N=3)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2日	3	100.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(就学前:問 27)

小学校高学年(4～6年生)になったら子どもを放課後に過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が64.0%と最も高く、次いで「塾や習い事、クラブチーム(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)」が37.4%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が29.5%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間についてみると、「17 時」「18 時」がともに 16 件、「19 時～」が5件、「16 時」が2件となっています。

【就学前】 放課後児童クラブ (N=41)		
終了時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	0	0.0
16 時	2	4.9
17 時	16	39.0
18 時	16	39.0
19 時～	5	12.2
無回答	2	4.9

利用する際の日数についてみると、【自宅】では「5日」が 41 件、「2日」が 14 件、「3日」が 12 件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】では「3日」が7件、「1日」「2日」「5日」がいずれも4件、「3日」「5日」がともに1件となっています。

【塾や習い事、クラブチーム】では「2日」が 19 件、「3日」が 14 件、「1日」が9件となっています。

【児童館】では「1日」「4日」「5日」がいずれも1件となっています。

【放課後子ども教室】では「5日」が2件、「1日」が1件となっています。

【放課後児童クラブ】では「5日」が 20 件、「6日」が9件、「2日」が8件となっています。

【ファミリー・サポート・センター】では該当者はありませんでした。

【その他】では「2日」が6件、「1日」が4件、「6日」が1件となっています。

【就学前】 自宅 (N=89)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	2	2.2
2日	14	15.7
3日	12	13.5
4日	5	5.6
5日	41	46.1
6日	6	6.7
7日	1	1.1
無回答	8	9.0

【就学前】 祖父母宅や友人・知人宅 (N=22)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	4	18.2
2日	4	18.2
3日	7	31.8
4日	0	0.0
5日	4	18.2
6日	1	4.5
7日	0	0.0
無回答	2	9.1

【就学前】 塾や習い事、クラブチーム (N=52)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	9	17.3
2日	19	36.5
3日	14	26.9
4日	2	3.8
5日	6	11.5
6日	1	1.9
7日	0	0.0
無回答	1	1.9

【就学前】 児童館 (N=4)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2日	1	25.0
3日	0	0.0
4日	1	25.0
5日	1	25.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	1	25.0

【就学前】 放課後子ども教室 (N=4)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	1	25.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	2	50.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	1	25.0

【就学前】 放課後児童クラブ (N=41)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2日	8	19.5
3日	2	4.9
4日	0	0.0
5日	20	48.8
6日	9	22.0
7日	0	0.0
無回答	2	4.9

【就学前】 ファミリー・サポート・センター (N=0)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

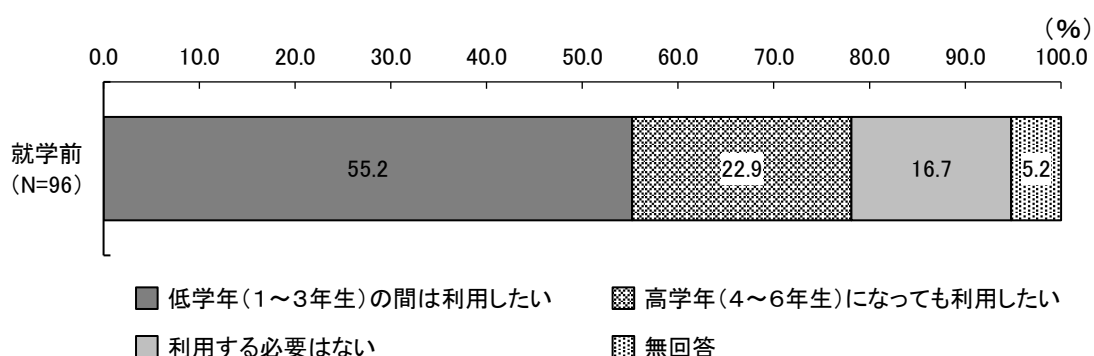
【就学前】 その他 (N=12)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	4	33.3
2日	6	50.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	1	8.3
7日	0	0.0
無回答	1	8.3

※問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます

お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(就学前:問 28)

(1) 土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 55.2%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 22.9%、「利用する必要はない」が 16.7%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が 38 件、「～7時」が 22 件、「13 時～」が7件となっています。

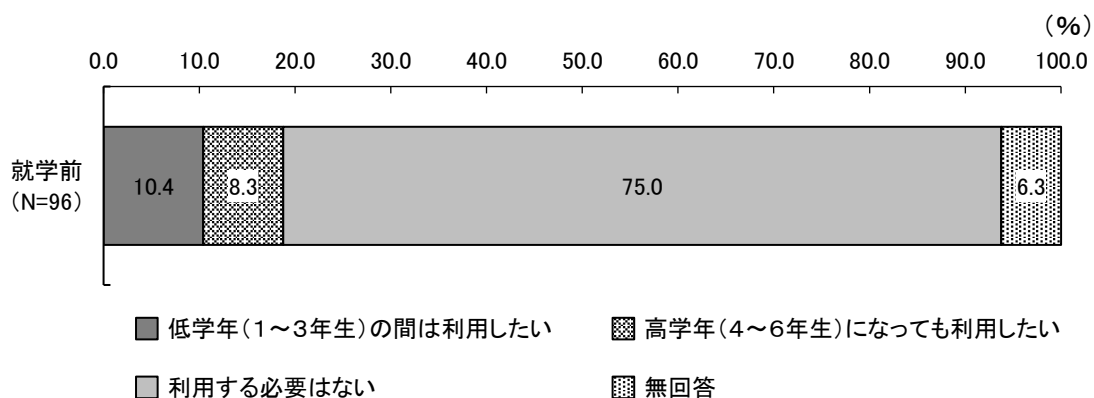
迎え時間では「17 時」が 35 件、「18 時」が 17 件、「16 時」が 15 件となっています。

【就学前】 利用したい預け入れ時間 (N=75)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7 時	22	29.3
8 時	38	50.7
9 時	6	8.0
10 時	0	0.0
11 時	0	0.0
12 時	0	0.0
13 時～	7	9.3
無回答	2	2.7

【就学前】 利用したい迎え時間 (N=75)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	3	4.0
16 時	15	20.0
17 時	35	46.7
18 時	17	22.7
19 時～	3	4.0
無回答	2	2.7

(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が75.0%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が10.4%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が8.3%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が9件、「～7時」「13 時～」がともに4件、「13 時～」が1件となっています。

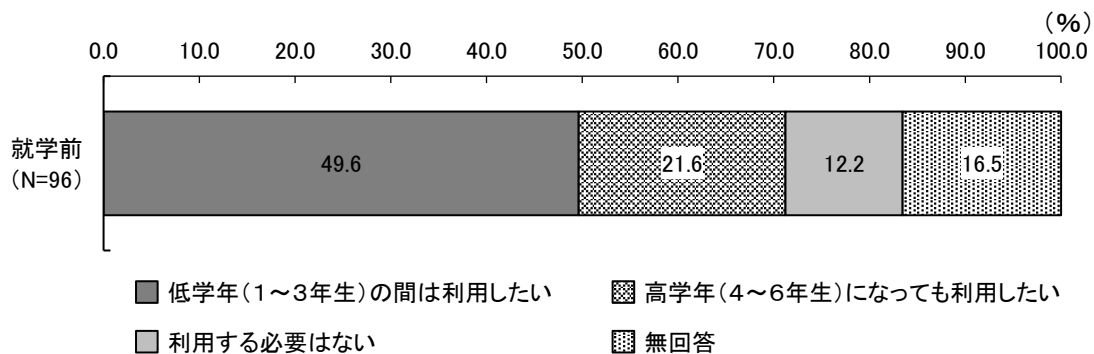
迎え時間では「18 時」が9件、「15 時～」が3件、「16 時」「17 時」「19 時～」がいずれも2件となっています。

【就学前】 利用したい預け入れ時間 (N=18)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7 時	4	22.2
8 時	9	50.0
9 時	4	22.2
10 時	0	0.0
11 時	0	0.0
12 時	0	0.0
13 時～	1	5.6
無回答	0	0.0

【就学前】 利用したい迎え時間 (N=18)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	3	16.7
16 時	2	11.1
17 時	2	11.1
18 時	9	50.0
19 時～	2	11.1
無回答	0	0.0

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(就学前:問 29)

長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 49.6%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 21.6%、「利用する必要はない」が 12.2%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が 57 件、「～7時」が 29 件、「9時」が 10 件となっています。

迎え時間では「17 時」が 46 件、「18 時」が 25 件、「16 時」が 15 件となっています。

【就学前】 利用したい預け入れ時間 (N=99)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7 時	29	29.3
8 時	57	57.6
9 時	10	10.1
10 時	0	0.0
11 時	0	0.0
12 時	0	0.0
13 時～	1	1.0
無回答	2	2.0

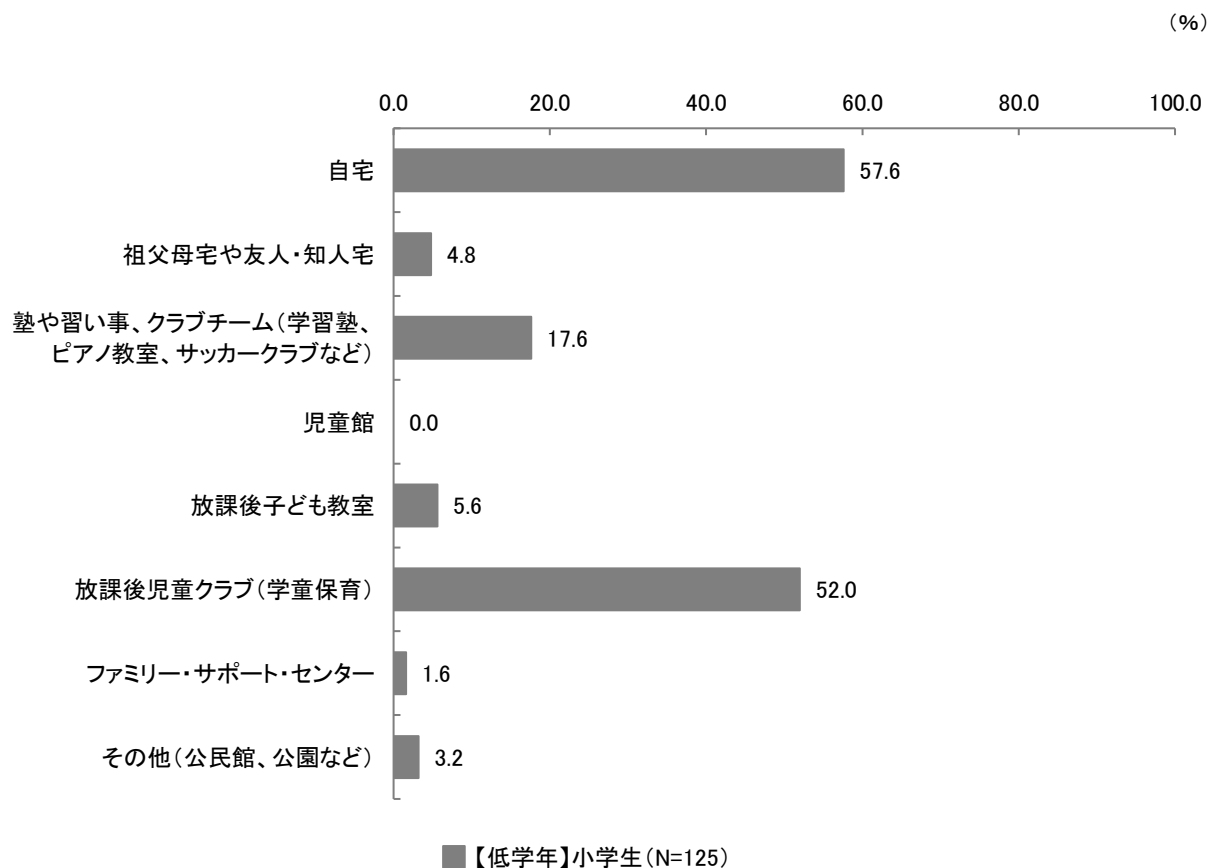
【就学前】 利用したい迎え時間 (N=99)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	5	5.1
16 時	15	15.2
17 時	46	46.5
18 時	25	25.3
19 時～	6	6.1
無回答	2	2.0

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

※宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にはうかがいます

放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(小学生:問 10)

子どもを放課後に過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が 57.6%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」が 52.0%、「塾や習い事、クラブチーム(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)」が 17.6%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間についてみると、「17 時」が 26 件、「18 時」が 24 件、「16 時」が 86 件となっています。

【小学生】 放課後児童クラブ (N=65)		
利用希望時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	2	3.1
16 時	10	15.4
17 時	26	40.0
18 時	24	36.9
19 時～	2	3.1
無回答	1	1.5

利用する際の日数についてみると、【自宅】では「5日」が 38 件、「1日」が 15 件、「3日」が7件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】では「1日」「5日」がともに2件、「2日」「4日」がともに1件となっています。

【塾や習い事、クラブチーム】では「1日」が8件、「3日」「4日」がともに4件、「2日」「5日」がともに3件となっています。

【児童館】では該当者はありませんでした。

【放課後子ども教室】では「5日」が3件、「1日」が2件、「2日」「4日」がともに1件となっています。

【放課後児童クラブ】では「5日」が 33 件、「4日」が 13 件、「6日」が 10 件となっています。

【ファミリー・サポート・センター】では「2日」「6日」がともに1件となっています。

【その他】では「2日」が2件、「3日」「6日」がともに1件となっています。

【小学生】 自宅 (N=72)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	15	20.8
2 日	3	4.2
3 日	7	9.7
4 日	3	4.2
5 日	38	52.8
6 日	0	0.0
7 日	5	6.9
無回答	1	1.4

【小学生】 祖父母宅や友人・知人宅 (N=6)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	33.3
2 日	1	16.7
3 日	0	0.0
4 日	1	16.7
5 日	2	33.3
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

【小学生】 塾や習い事、クラブチーム (N=22)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	8	36.4
2 日	3	13.6
3 日	4	18.2
4 日	4	18.2
5 日	3	13.6
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

【小学生】 放課後子ども教室 (N=7)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	28.6
2 日	1	14.3
3 日	0	0.0
4 日	1	14.3
5 日	3	42.9
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

【小学生】 放課後児童クラブ (N=65)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	2	3.1
2 日	4	6.2
3 日	3	4.6
4 日	13	20.0
5 日	33	50.8
6 日	10	15.4
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

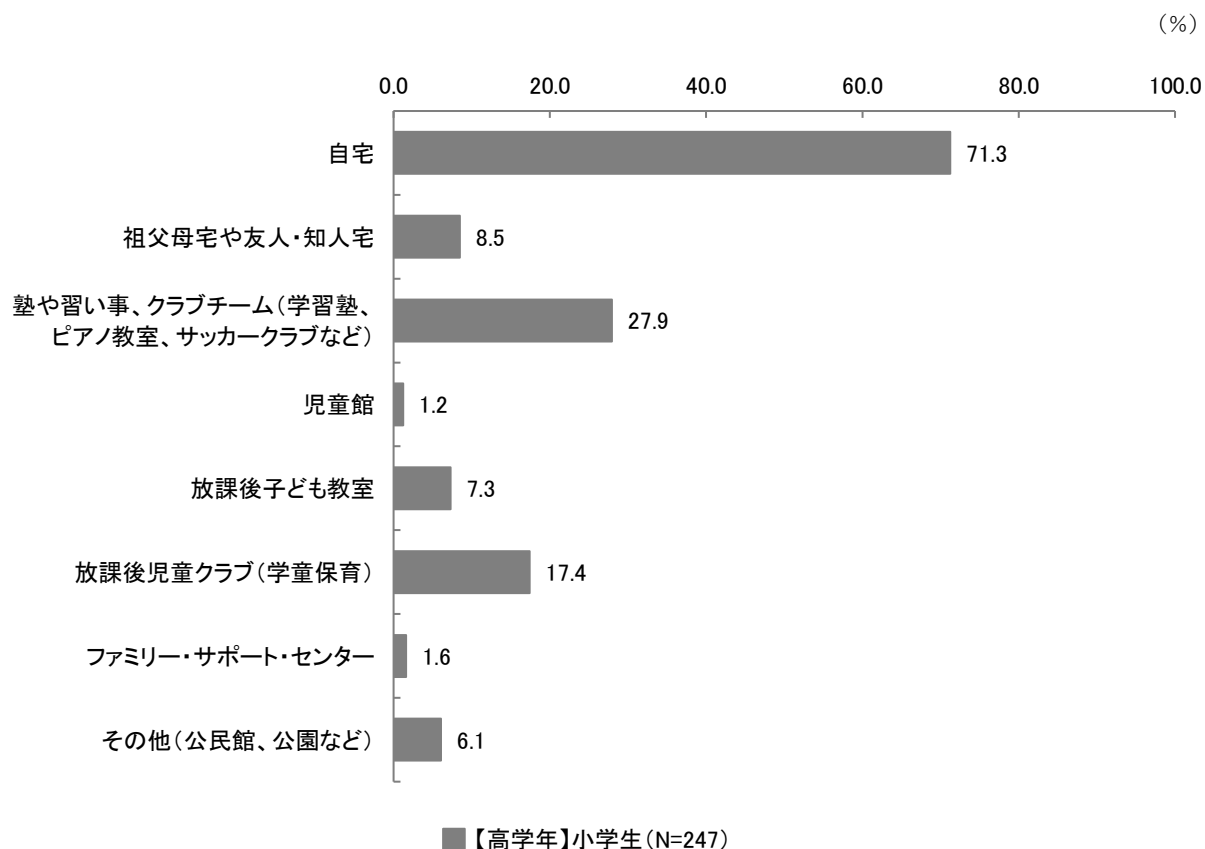
【小学生】 ファミリー・サポート・センター (N=2)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	1	50.0
3 日	0	0.0
4 日	0	0.0
5 日	0	0.0
6 日	1	50.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

【小学生】 その他 (N=4)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	2	50.0
3 日	1	25.0
4 日	0	0.0
5 日	0	0.0
6 日	1	25.0
7 日	0	0.0
無回答	0	0.0

※すべての方(お子さんが小学校1～3年生の方も含む)にうかがいます

小学校高学年(4～6年生)では、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(小学生:問 11)

子どもを放課後に過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が71.3%と最も高く、次いで「塾や習い事、クラブチーム(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)」が27.9%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が17.4%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間についてみると、「18 時」が 21 件、「17 時」が 18 件、「16 時」「19 時～」がともに1件となっています。

【小学生】 放課後児童クラブ (N=43)		
利用希望時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	0	0.0
16 時	1	2.3
17 時	18	41.9
18 時	21	48.8
19 時～	1	2.3
無回答	2	4.7

利用する際の日数についてみると、【自宅】では「5日」が 87 件、「3日」が 21 件、「1日」が 15 件となっています。

【祖父母宅や友人・知人宅】では「5日」が6件、「2日」が5件、「1日」「3日」「4日」がいずれも3件となっています。

【塾や習い事、クラブチーム】では「2日」が 19 件、「3日」が15件、「4日」が 14 件となっています。

【児童館】では「3日」「5日」がともに1件となっています。

【放課後子ども教室】では「5日」が5件、「4日」が4件、「1日」が3件となっています。

【放課後児童クラブ】では「5日」が 16 件、「6日」が8件、「3日」が6件となっています。

【ファミリー・サポート・センター】では「1日」「4日」「5日」「6日」がいずれも1件となっています。

【その他】では「5日」が5件、「1日」が4件、「1日」「2日」がともに2件となっています。

【小学生】 自宅 (N=176)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	15	8.5
2 日	13	7.4
3 日	21	11.9
4 日	10	5.7
5 日	87	49.4
6 日	9	5.1
7 日	12	6.8
無回答	9	5.1

【小学生】 祖父母宅や友人・知人宅 (N=21)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	3	14.3
2 日	5	23.8
3 日	3	14.3
4 日	3	14.3
5 日	6	28.6
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	1	4.8

【小学生】 塾や習い事、クラブチーム (N=69)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	10	14.5
2 日	19	27.5
3 日	15	21.7
4 日	14	20.3
5 日	8	11.6
6 日	0	0.0
7 日	1	1.4
無回答	2	2.9

【小学生】 児童館 (N=3)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1 日	0	0.0
2 日	0	0.0
3 日	1	33.3
4 日	0	0.0
5 日	1	33.3
6 日	0	0.0
7 日	0	0.0
無回答	1	33.3

【小学生】 放課後子ども教室 (N=18)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	3	16.7
2日	2	11.1
3日	2	11.1
4日	4	22.2
5日	5	27.8
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	2	11.1

【小学生】 放課後児童クラブ (N=43)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	2	4.7
2日	2	4.7
3日	6	14.0
4日	5	11.6
5日	16	37.2
6日	8	18.6
7日	0	0.0
無回答	4	9.3

【小学生】 ファミリー・サポート・センター (N=4)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	1	25.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	1	25.0
5日	1	25.0
6日	1	25.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

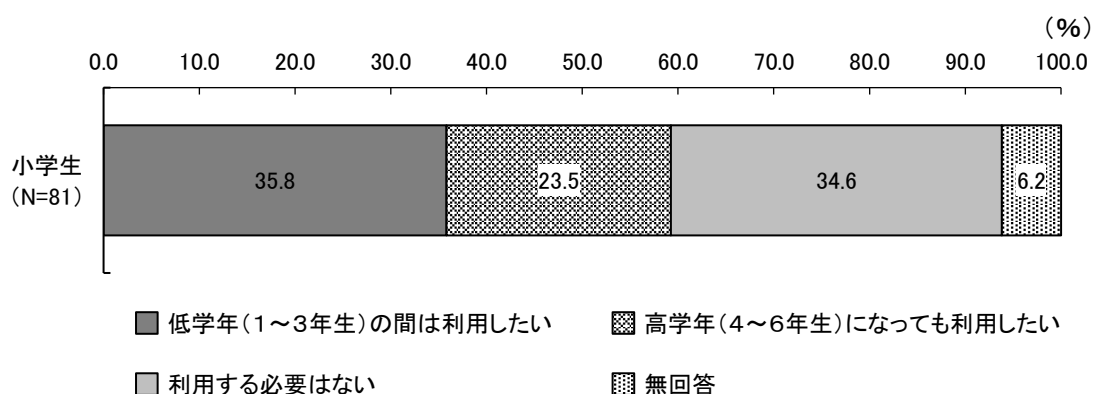
【小学生】 その他 (N=15)		
日数	件数 (件)	割合 (%)
1日	4	26.7
2日	2	13.3
3日	2	13.3
4日	0	0.0
5日	5	33.3
6日	1	6.7
7日	0	0.0
無回答	1	6.7

※問 10 または問 11 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(小学生:問 12)

(1) 土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 35.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 34.6%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 23.5%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が26件、「～7時」が13件、「9時」が5件となっています。

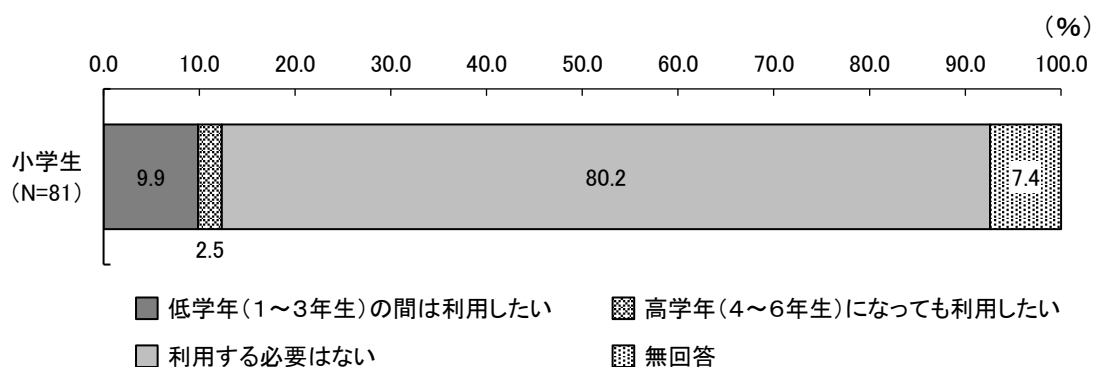
迎え時間では「17時」が20件、「18時」が17件、「16時」が5件となっています。

【小学生】 利用したい預け入れ時間 (N=48)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	13	27.1
8時	26	54.2
9時	5	10.4
10時	0	0.0
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時～	3	6.3
無回答	1	2.1

【小学生】 利用したい迎え時間 (N=48)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13時	1	2.1
14時	0	0.0
15時	3	6.3
16時	5	10.4
17時	20	41.7
18時	17	35.4
19時～	1	2.1
無回答	1	2.1

(2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が80.2%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が9.9%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が2.5%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が7件、「～7時」「9時」がともに1件となっています。

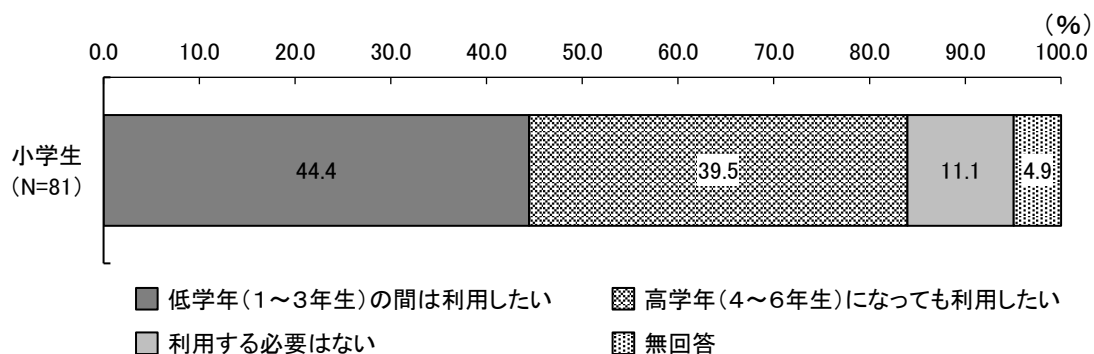
迎え時間では「17時」「18時」が3件、「15時」「16時」がともに1件となっています。

【小学生】 利用したい預け入れ時間 (N=10)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7時	1	10.0
8時	7	70.0
9時	1	10.0
10時	0	0.0
11時	0	0.0
12時	0	0.0
13時～	0	0.0
無回答	1	10.0

【小学生】 利用したい迎え時間 (N=10)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13時	0	0.0
14時	0	0.0
15時	1	10.0
16時	1	10.0
17時	3	30.0
18時	3	30.0
19時～	1	10.0
無回答	1	10.0

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(小学生:問 13)

長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が 44.4%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が 39.5%、「利用する必要はない」が 11.1%となっています。



利用したい預け入れ時間、迎え時間についてみると、預け入れ時間では「8時」が 205 件、「～7時」が 25 件、「9時」が5件となっています。

迎え時間では「18 時」が 28 件、「17 時」が 23 件、「16 時」が 11 件となっています。

【小学生】 利用したい預け入れ時間 (N=68)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～7 時	25	36.8
8 時	33	48.5
9 時	5	7.4
10 時	2	2.9
11 時	0	0.0
12 時	0	0.0
13 時～	0	0.0
無回答	3	4.4

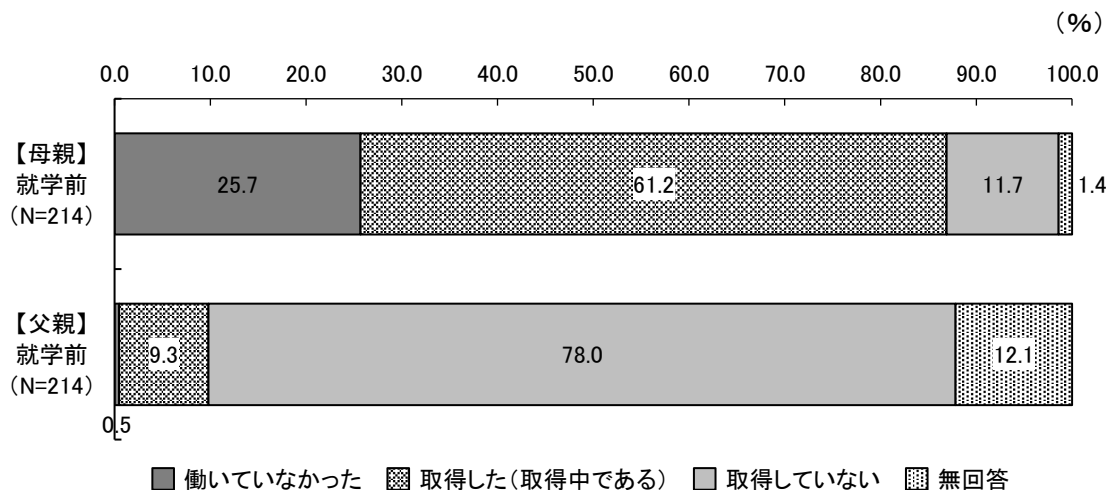
【小学生】 利用したい迎え時間 (N=68)		
時間	件数 (件)	割合 (%)
～13 時	0	0.0
14 時	0	0.0
15 時	0	0.0
16 時	11	16.2
17 時	23	33.8
18 時	28	41.2
19 時～	3	4.4
無回答	3	4.4

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(就学前:問 30)

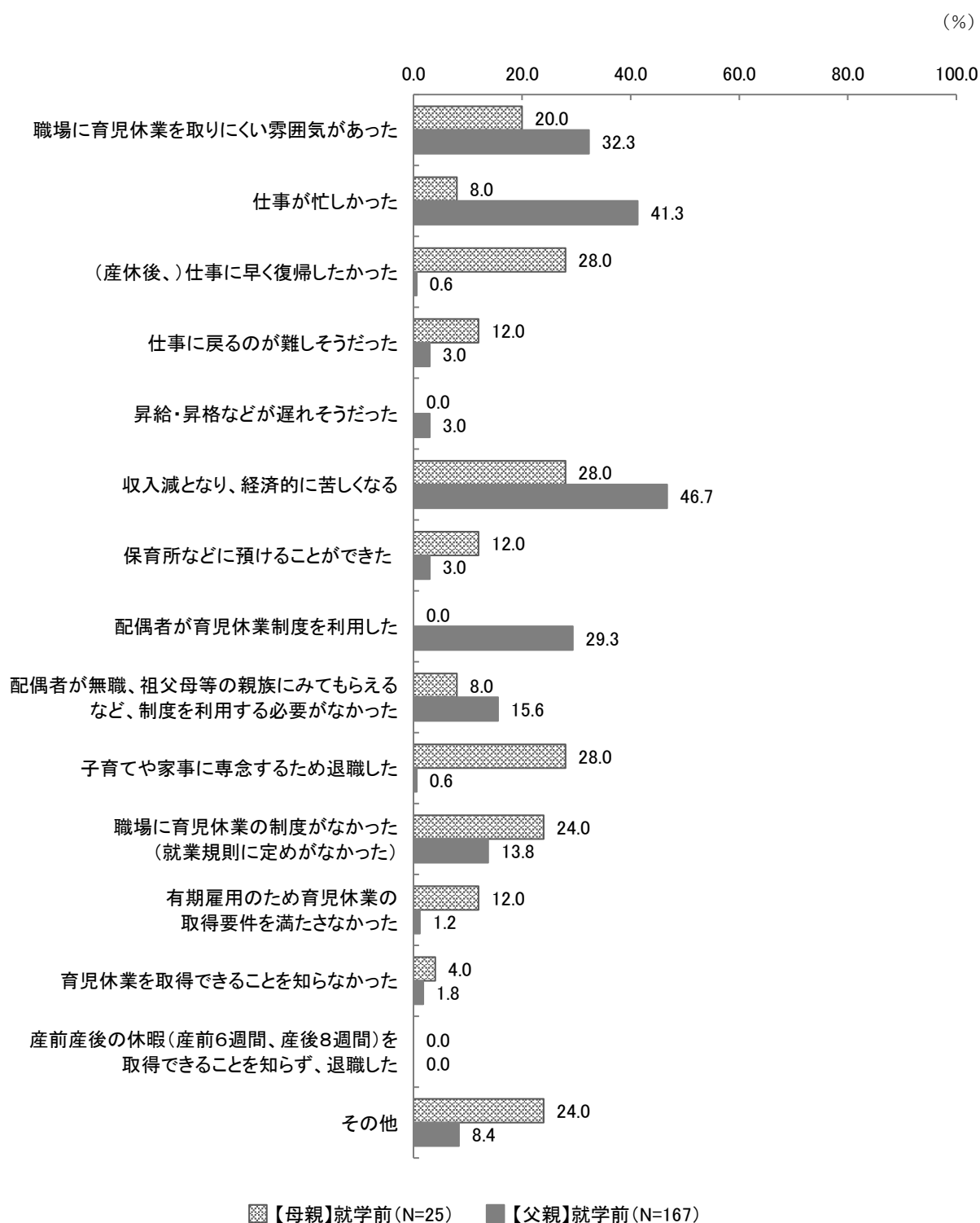
育児休業の取得の有無についてみると、母親では「取得した(取得中である)」が 61.2%と最も高く、次いで「働いていなかった」が 25.7%、「取得していない」が 11.7%となっています。

父親では「取得していない」が 78.0%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が 9.3%「働いていなかった」が 0.5%となっています。



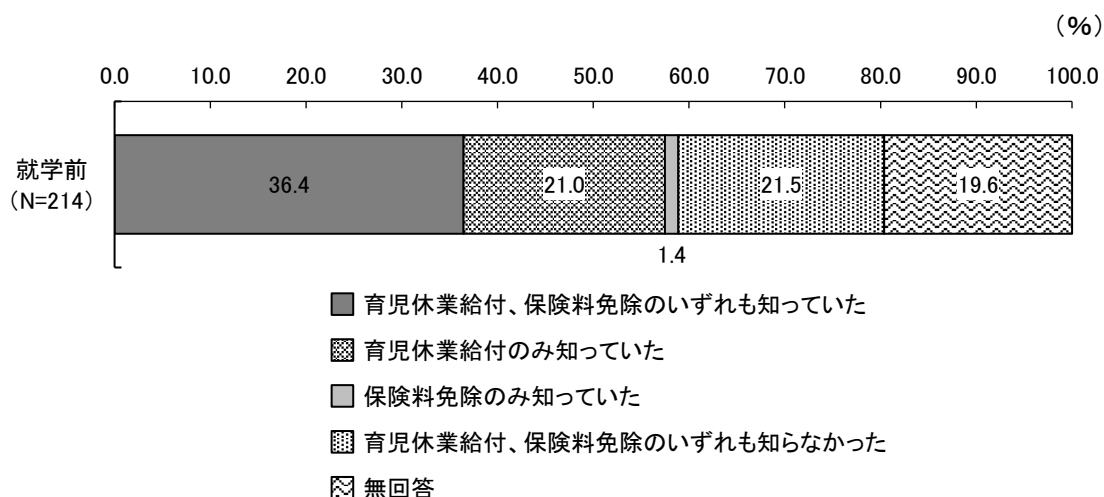
育児休業を取得していない理由についてみると、就学前の母親では「(産休後、)仕事に早く復帰したかった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」「子育てや家事に専念するため退職した」がいずれも28.0%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」「その他」がともに24.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.0%となっています。

父親では「収入減となり、経済的に苦しくなる」が46.7%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が41.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が32.3%となっています。



子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。(就学前:問30-1)

育児休業給付、保険料免除の認知度についてみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が36.4%と最も高く、次いで、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が21.5%、「育児休業給付のみ知っていた」が21.0%、「保険料免除のみ知っていた」が1.4%、「無回答」が19.6%となっています。

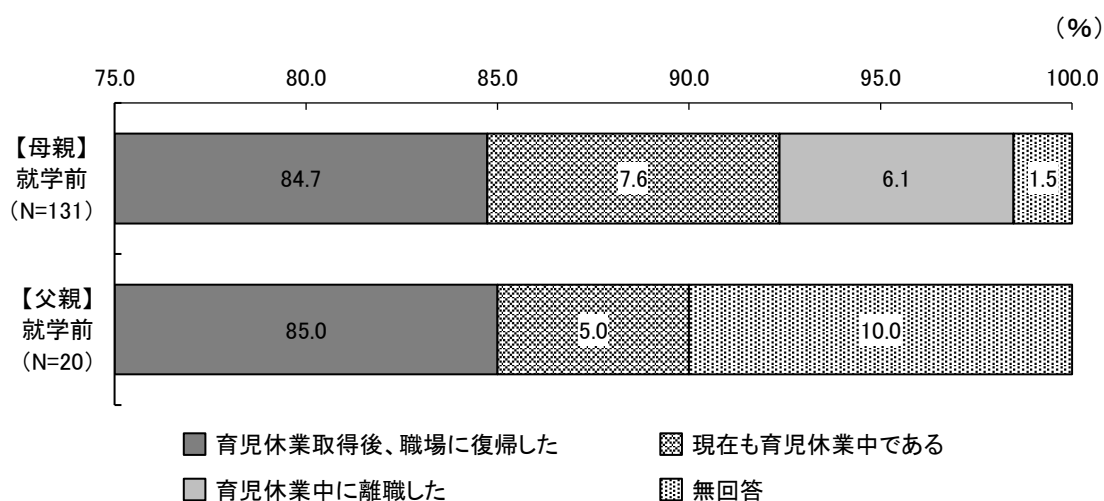


※問30(就学前)で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(就学前:問30-2)

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、就学前の母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が84.7%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が7.6%、「育児休業中に離職した」が6.1%となっています。

父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が85.0%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が10.0%、「育児休業中に離職した」が5.0%となっています。

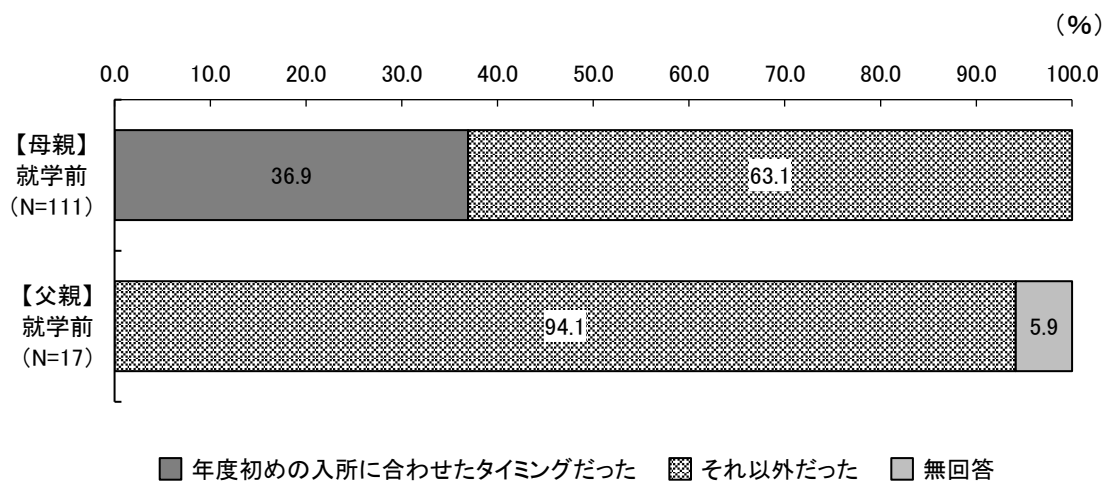


※問 30－2(就学前)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(就学前:問 30－3)

職場復帰の時期を4月の保育所入所に合わせたかについてみると、就学前の母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が36.9%、「それ以外だった」が63.1%となっています。

父親では「それ以外だった」が94.1%となっています。

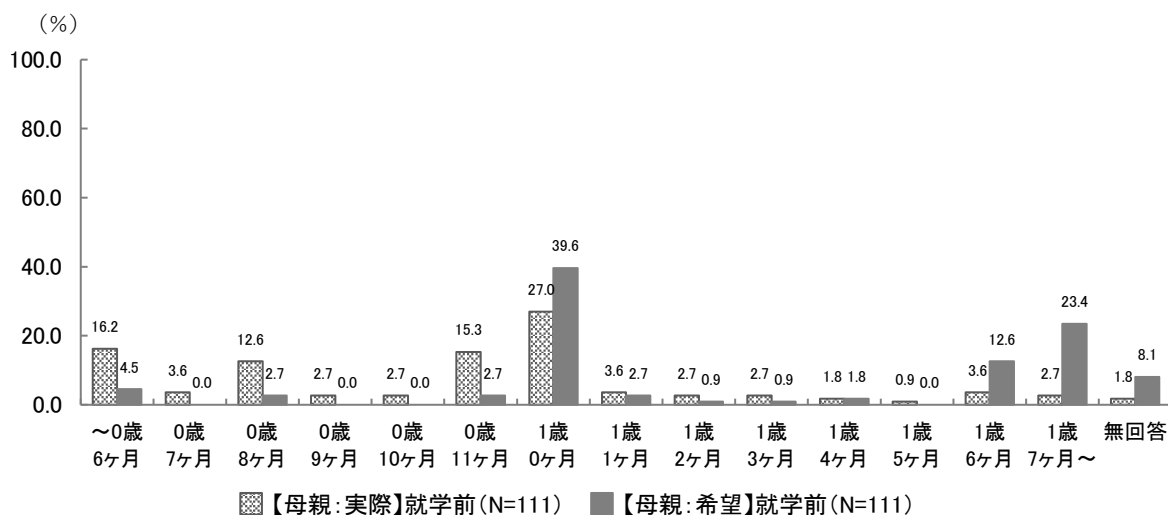


※問 30-2(就学前)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(就学前:問 30-4)

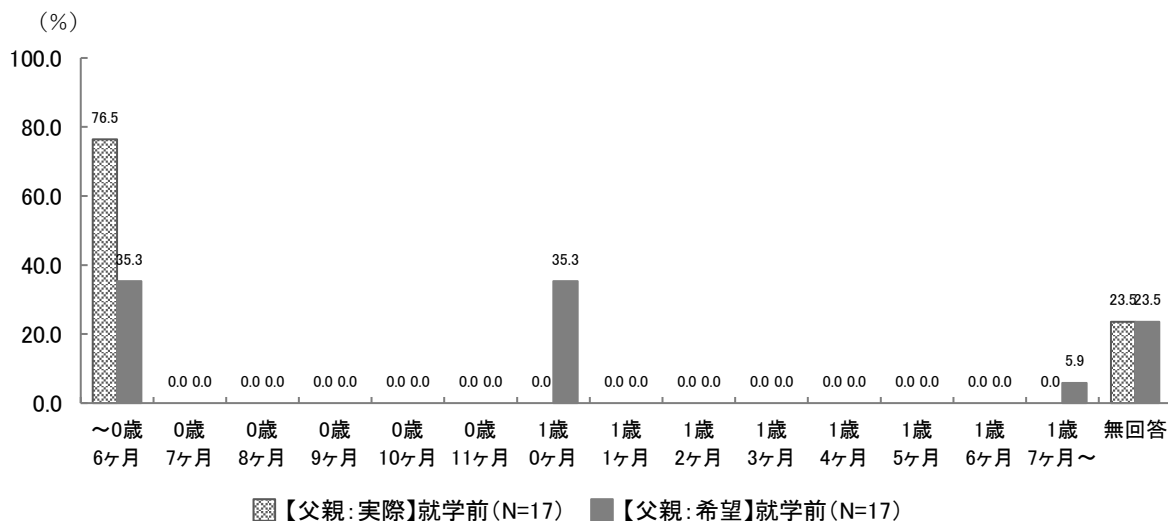
就学前の母親の育児休業期間についてみると、実際の取得期間では「1歳0ヶ月」が 27.0%と最も高く、次いで「～0歳6ヶ月」が 16.2%、「0歳 11ヶ月」が 15.3%となっています。

希望の取得期間では「1歳0ヶ月」が 39.6%と最も高く、次いで「1歳7ヶ月～」が 23.4%、「1歳6ヶ月」が 12.6%となっています。



父親の育児休業期間についてみると、実際の取得期間では「～0歳6ヶ月」が 76.5%と最も高くなっています。

希望の取得期間では「～0歳6ヶ月」「1歳0ヶ月」がともに 35.3%と最も高く、次いで「1歳7ヶ月～」が 5.9%となっています。

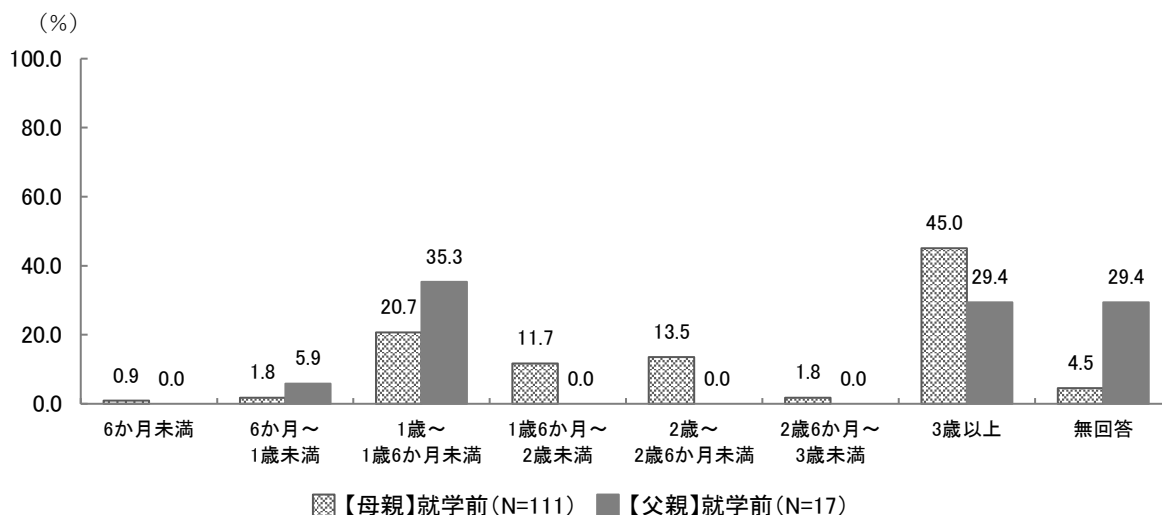


※問 30－2(就学前)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(就学前:問 30－5)

3歳まで育児休業が可能な場合の育児休業期間についてみると、就学前の母親では「3歳以上」が45.0%と最も高く、次いで「1歳～1歳6か月未満」が20.7%、「2歳～2歳6か月未満」が13.5%となっています。

父親では「1歳～1歳6か月未満」が35.3%と最も高く、次いで「3歳以上」が29.4%、「6か月～1歳未満」が5.9%となっています。



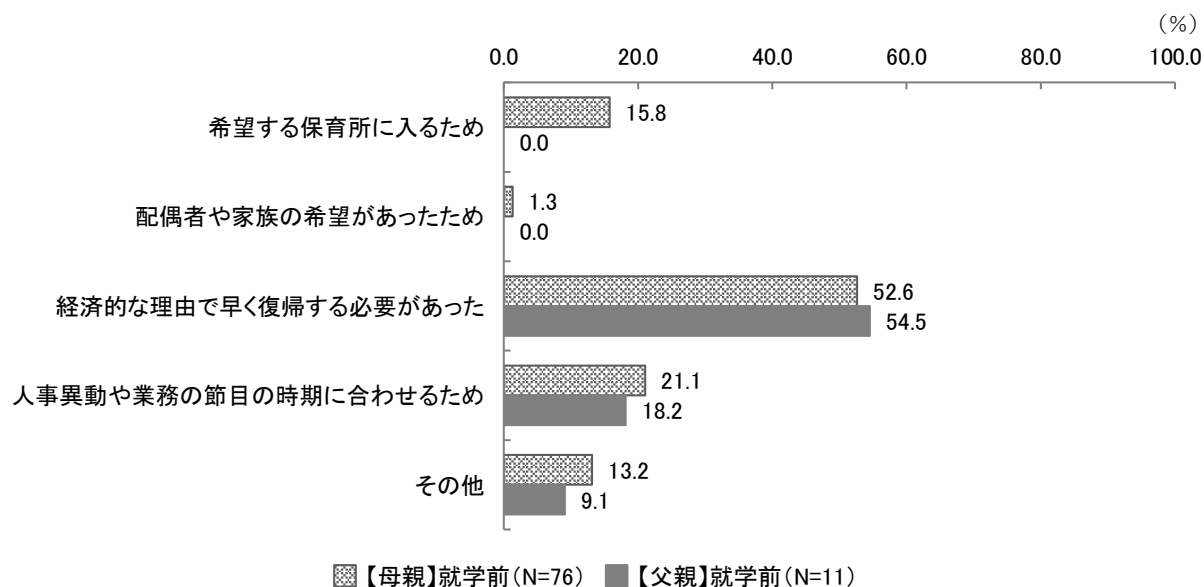
※問 30-4(就学前)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(就学前:問 30-6)

(1) 希望より早く復帰した方

希望の育児休業期間より早く復帰した理由についてみると、就学前の母親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 52.6%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 21.1%、「希望する保育所に入るため」が 15.8%となっています。

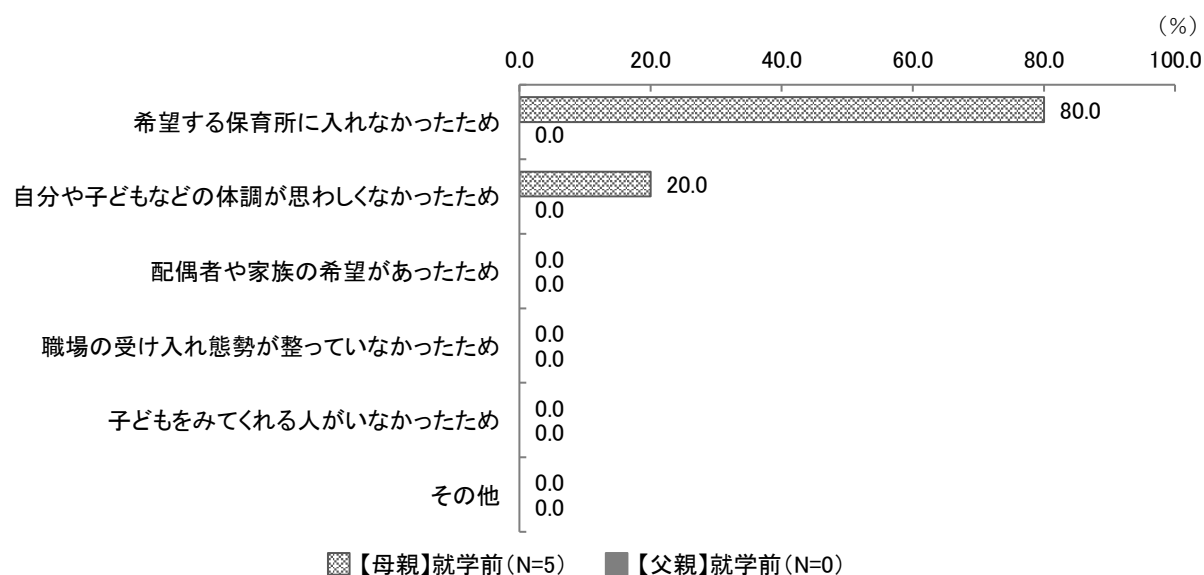
父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 54.5%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 18.2%、「その他」が 9.1%となっています。



(2) 希望より遅く復帰した方

希望の育児休業期間より遅く復帰した理由についてみると、就学前の母親では「希望する保育所に入れなかったため」が 80.0%と最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が 20.0%となっています。

父親では、該当者はありませんでした。

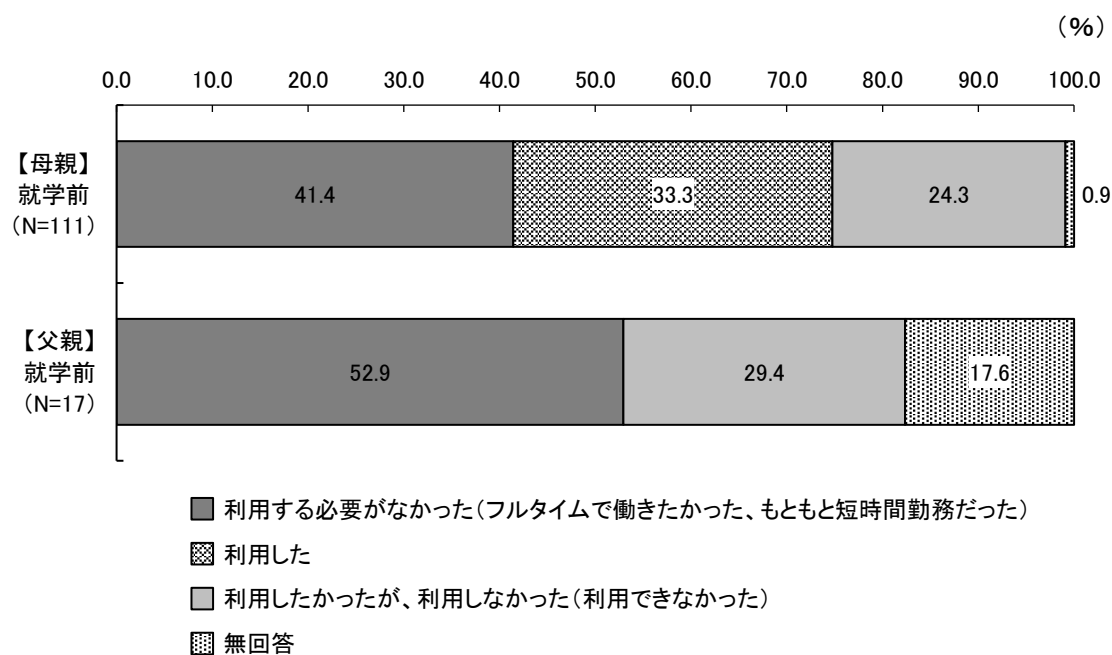


※問 30-2(就学前)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(就学前:問 30-7)

短時間勤務制度の利用の有無についてみると、就学前の母親では「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 41.4%と最も高く、次いで「利用した」が 33.3%、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 24.3%となっています。

父親では「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が 52.9%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 29.4%となっています。

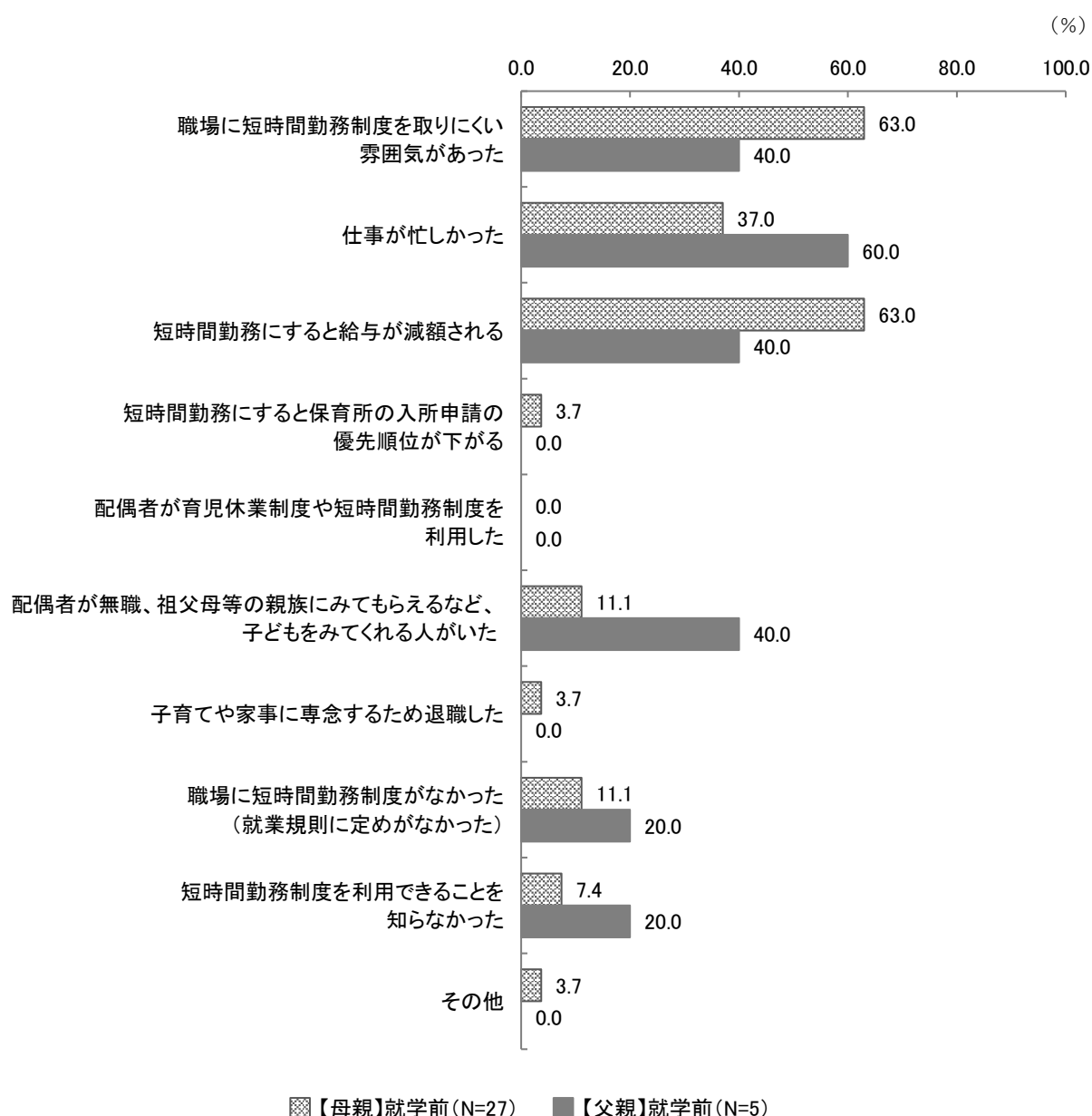


※問 30－7(就学前)で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(就学前:問 30－8)

短時間勤務制度を利用しなかった理由についてみると、就学前の母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに 63.0%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 37.0%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」がともに 11.1%となっています。

父親では「仕事が忙しかった」が 60.0%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「短時間勤務にすると給与が減額される」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」がいずれも 40.0%、「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」がともに 20.0%となっています。

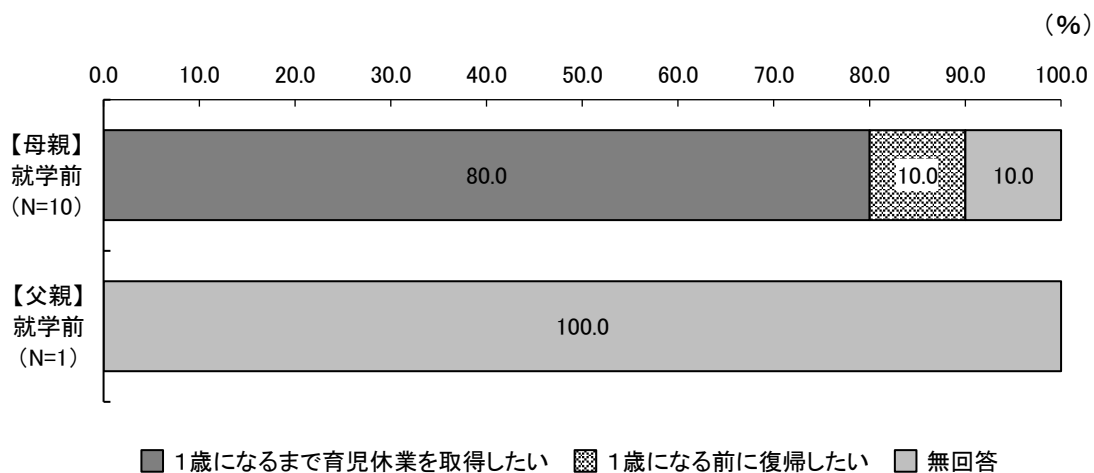


※問 30－2(就学前)で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(就学前:問 30－9)

1歳で必ず利用可能の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、就学前の母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 80.0%、「1歳になる前に復帰したい」が 10.0%となっています。

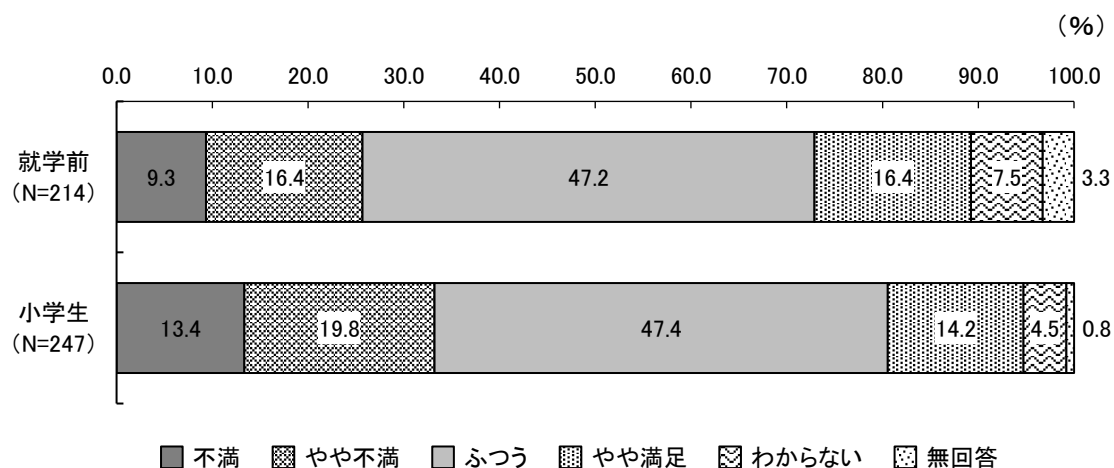
父親では回答者がありませんでした。。



お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。(就学前:問 31、小学生:問 14)

階上町における子育ての環境や支援への満足度についてみると、就学前では「ふつう」が 47.2%と最も高く、次いで「やや不満」「やや満足」がともに 16.4%、「不満」が 9.3%となっています。

小学生では「ふつう」が 47.4%と最も高く、次いで「やや不満」が 19.8%、「やや満足」が 14.2%となっています。

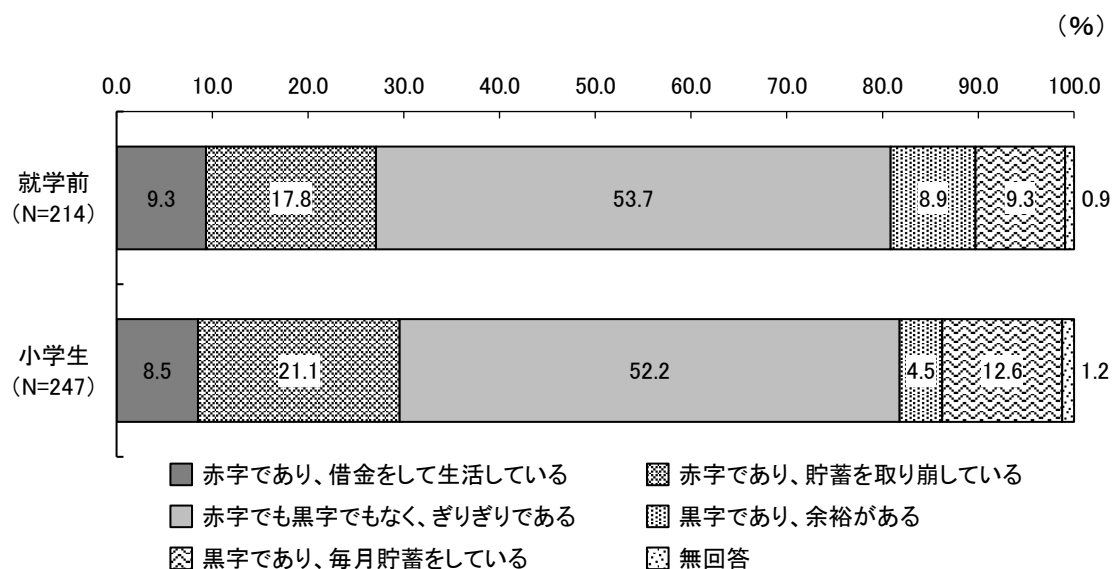


世帯の状況についてうかがいます。

あなたのご家庭の家計について、最も近いものに○をつけてください。(就学前:問 32、小学生:問 15)

家庭の家計についてみると、就学前では「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 53.7%と最も高く、次いで「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が 17.8%、「赤字であり、借金をして生活している」「黒字であり、毎月貯蓄をしている」がともに 9.3%となっています。

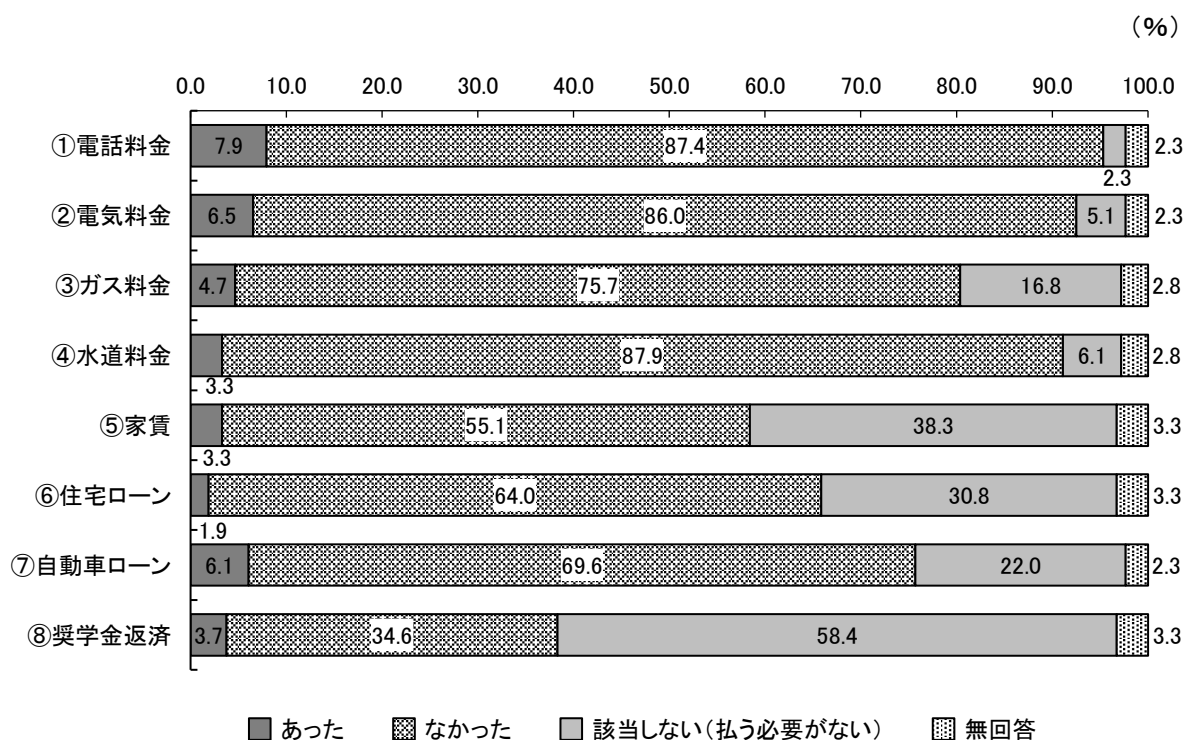
小学生では「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」が 52.2%と最も高く、次いで「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が 21.1%、「黒字であり、毎月貯蓄をしている」が 12.6%となっています。



過去1年の間に、経済的な理由で、以下の①～⑧のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(就学前:問 33、小学生:問 16)

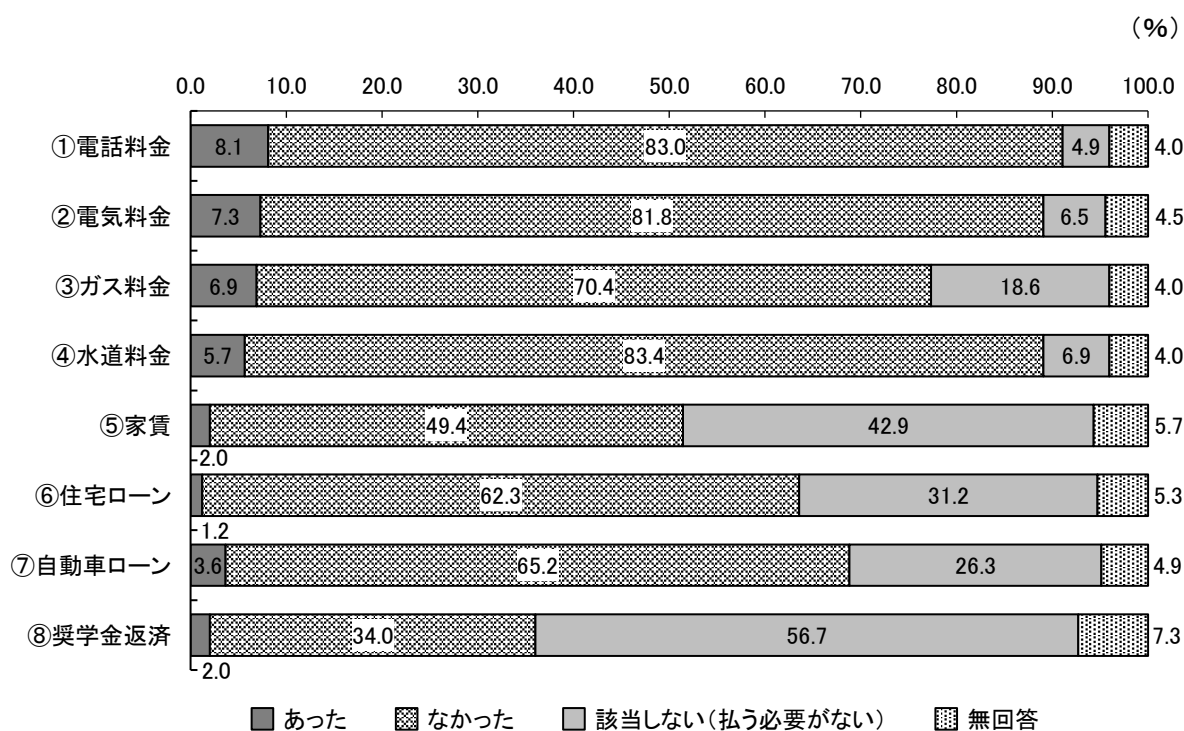
【就学前】

過去1年の間に、経済的な理由で支払のできなかったサービスや料金についてみると、就学前では「あった」の割合が全ての項目で1割以下となっています。



【小学生】

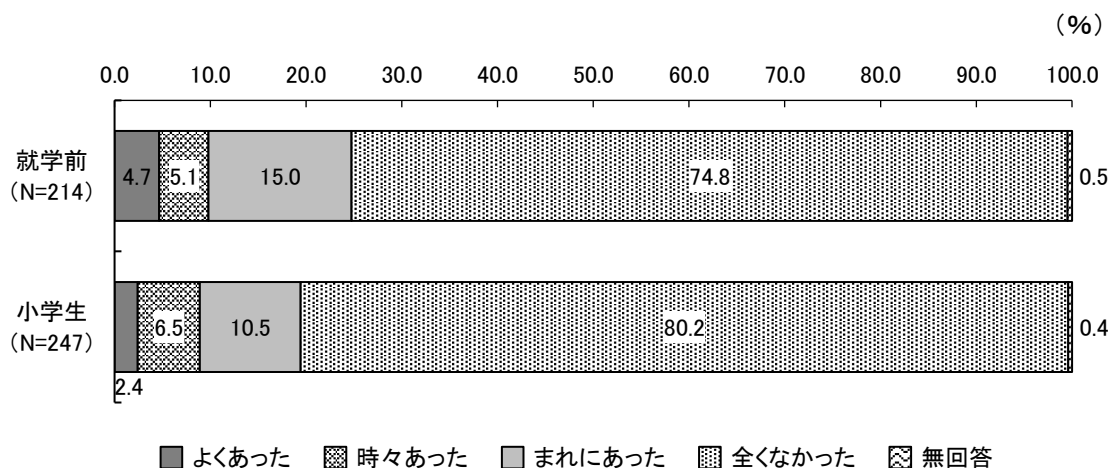
就学前では「あった」の割合が全ての項目で1割以下となっています。



あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(就学前:問 34、小学生:問 17)

過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがあったかについてみると、就学前では「あった(よくあった+時々あった+まれにあった)」の割合が、2割台となっています。

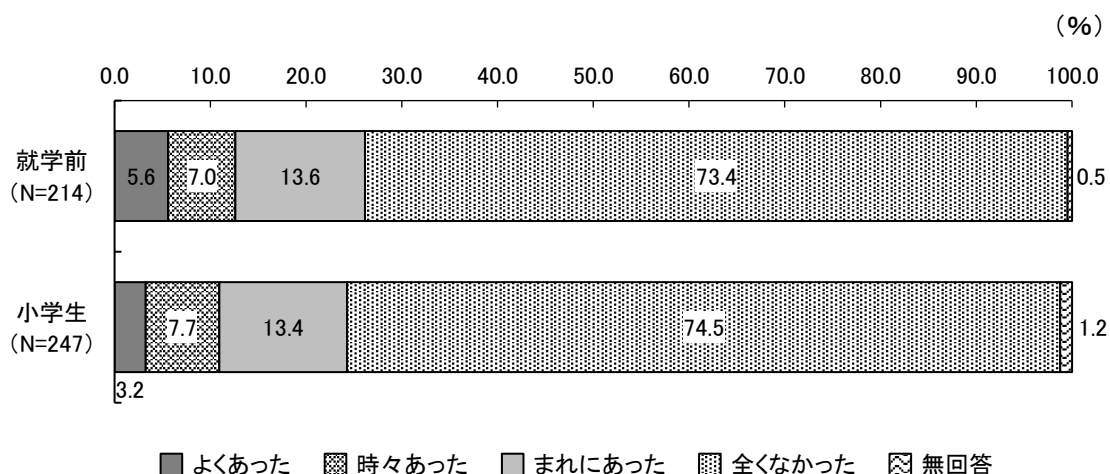
小学生では「あった(よくあった+時々あった+まれにあった)」の割合が、1割台となっています。



あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(就学前:問 35、小学生:問 18)

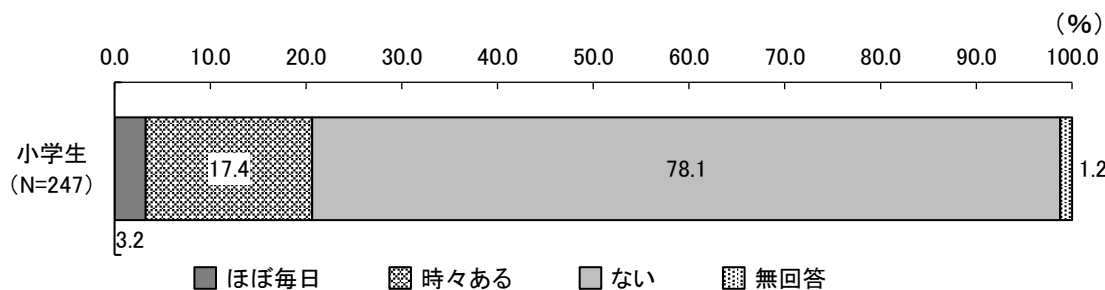
過去1年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがあったかについてみると、就学前では「あった(よくあった+時々あった+まれにあった)」の割合が、2割台となっています。

小学生では「あった(よくあった+時々あった+まれにあった)」の割合が、2割台となっています。



あなたのご家庭では、平日の夕方から夜の時間帯に、お子さんだけで過ごすことがありますか。
(小学生:問 19)

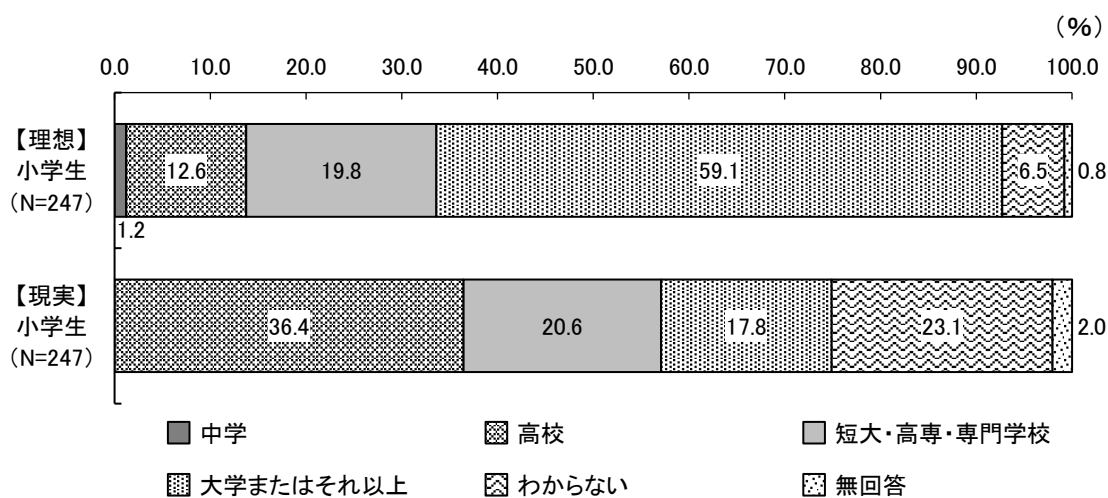
平日の夕方から夜の時間帯に子どもだけで過ごす時間の有無についてみると、「ない」が 78.1%と最も高く、次いで「時々ある」が 17.4%、「ほぼ毎日」が 3.2%となっています。



あなたは、お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(小学生:問 20)

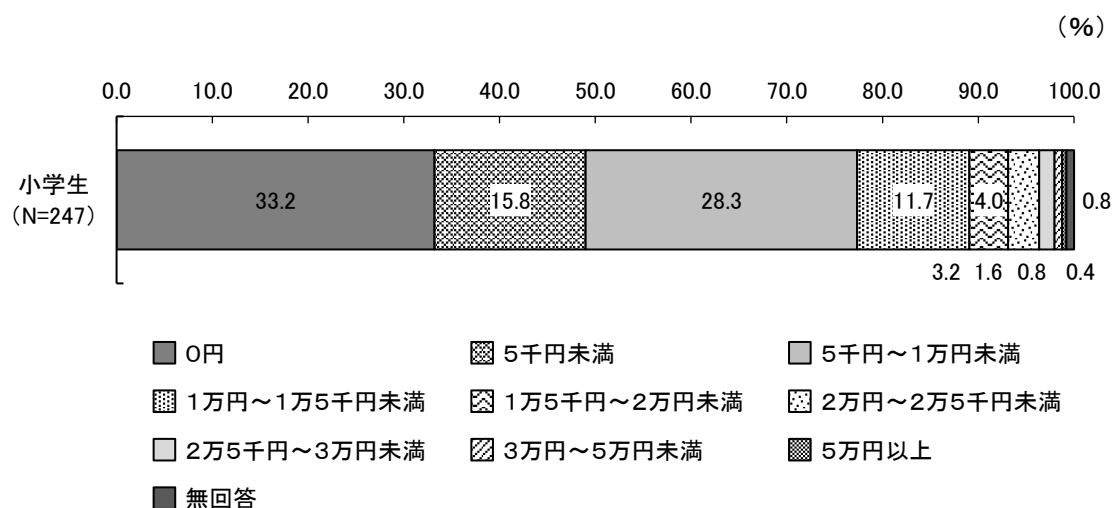
子どもに受けさせたい教育段階についてみると、理想では「大学またはそれ以上」が 59.1%と最も高く、次いで「短大・高専・専門学校」が 19.8%、「高校」が 12.6%となっています。

現実では「高校」が 36.4%と最も高く、次いで「わからない」が 23.1%、「短大・高専・専門学校」が 20.6%となっています。



このアンケート調査の対象となっているお子さんについて、小学校以外の教育(学習塾や習い事)にかける 1 か月あたりの平均の支出はどれくらいですか。該当する金額に○をつけてください。(小学生:問 21)

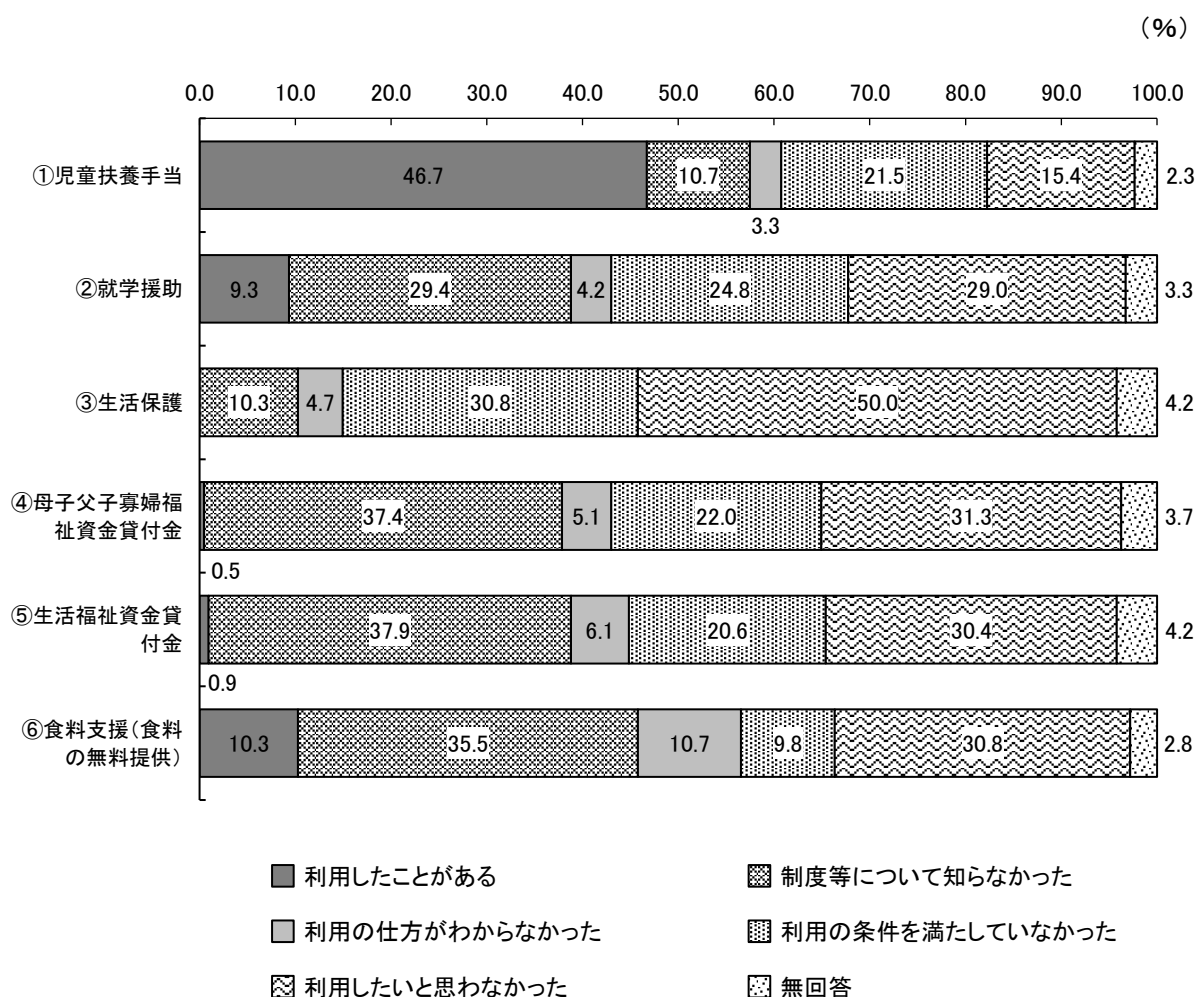
小学校以外の教育にかかる1か月あたりの平均の支出についてみると、小学生では「0円」が 33.2%と最も高く、次いで「5千円～1万円未満」が 28.3%、「5千円未満」が 15.8%となっています。



次の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(就学前:問 36、小学生:問 22)

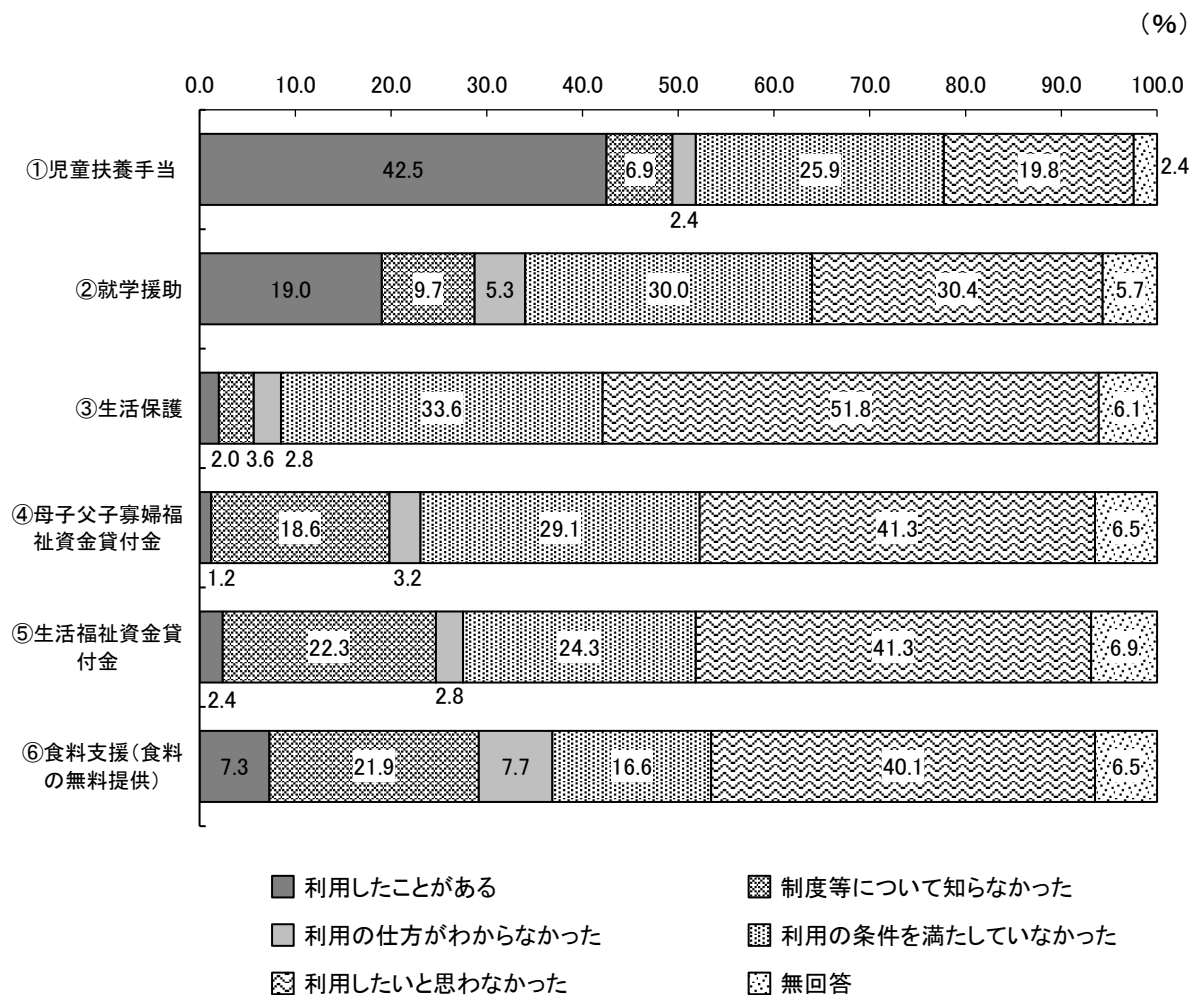
【就学前】

支援制度等の利用状況についてみると、就学前では「利用したことがある」の割合が「児童扶養手当」で4割台となっているものの、他の項目は1割台以下となっています。また、「母子父子寡婦福祉資金貸付金」「生活福祉資金貸付金」「食料支援(食料の無料提供)」では「制度等について知らなかった」の割合が3割台となっています。



【小学生】

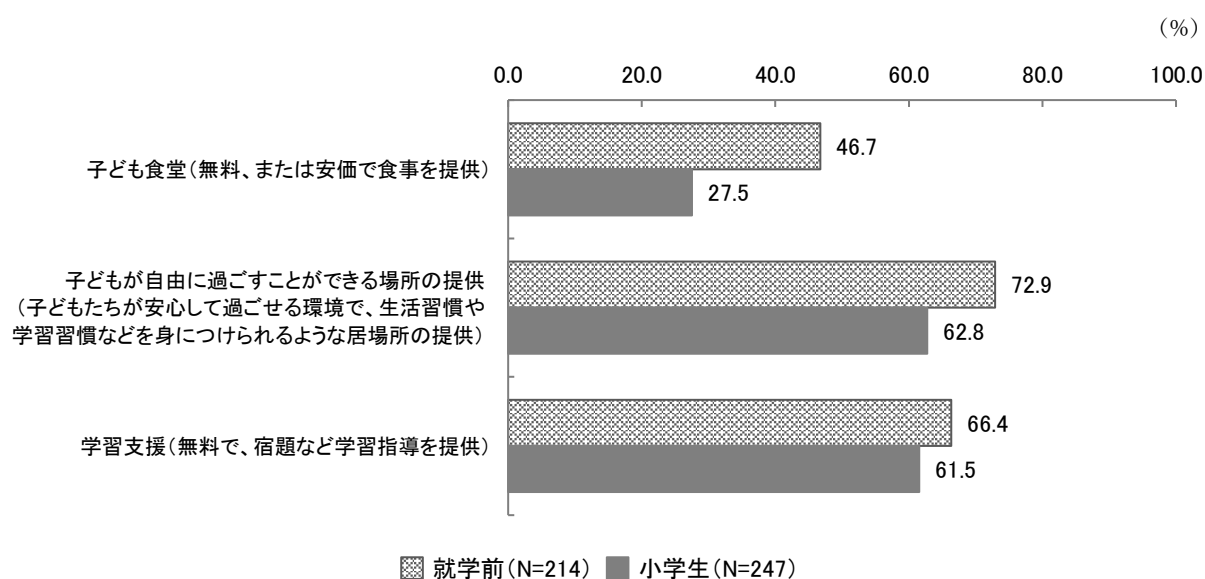
小学生では「利用したことがある」の割合が「児童扶養手当」で4割台となっているものの、他の項目は1割台以下となっています。また、「生活保護」「母子父子寡婦福祉資金貸付金」「生活福祉資金貸付金」「食料支援(食料の無料提供)」では「利用したいと思わなかった」の割合が4割台以上となっています。



以下の事業について、今後利用したいと思いますか。(就学前:問 37、小学生:問 23)

今後利用したい事業についてみると、就学前では「子どもが自由に過ごすことができる場所の提供(子どもたちが安心して過ごせる環境で、生活習慣や学習習慣などを身につけられるような居場所の提供)」が 72.9%と最も高く、次いで「学習支援(無料で、宿題など学習指導を提供)」が 66.4%、「子ども食堂(無料、または安価で食事を提供)」が 46.7%となっています。

小学生では「子どもが自由に過ごすことができる場所の提供(子どもたちが安心して過ごせる環境で、生活習慣や学習習慣などを身につけられるような居場所の提供)」が 62.8%と最も高く、次いで「学習支援(無料で、宿題など学習指導を提供)」が 61.5%、「子ども食堂(無料、または安価で食事を提供)」が 27.5%となっています。

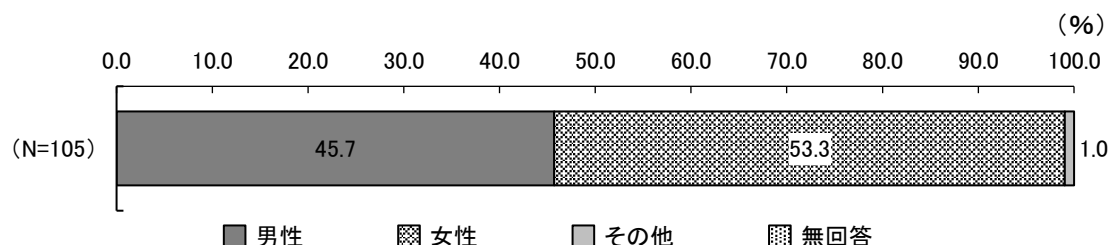


Ⅲ 調査結果(若者意識調査)

あなた自身のことについておたずねします。

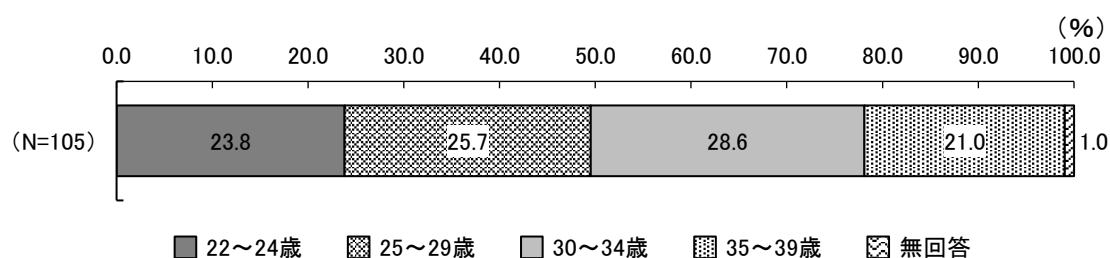
あなたの性別をお答えください。(F1)

性別についてみると、「女性」が53.3%と最も高く、次いで「男性」が45.7%、「その他」が1.0%となっています。



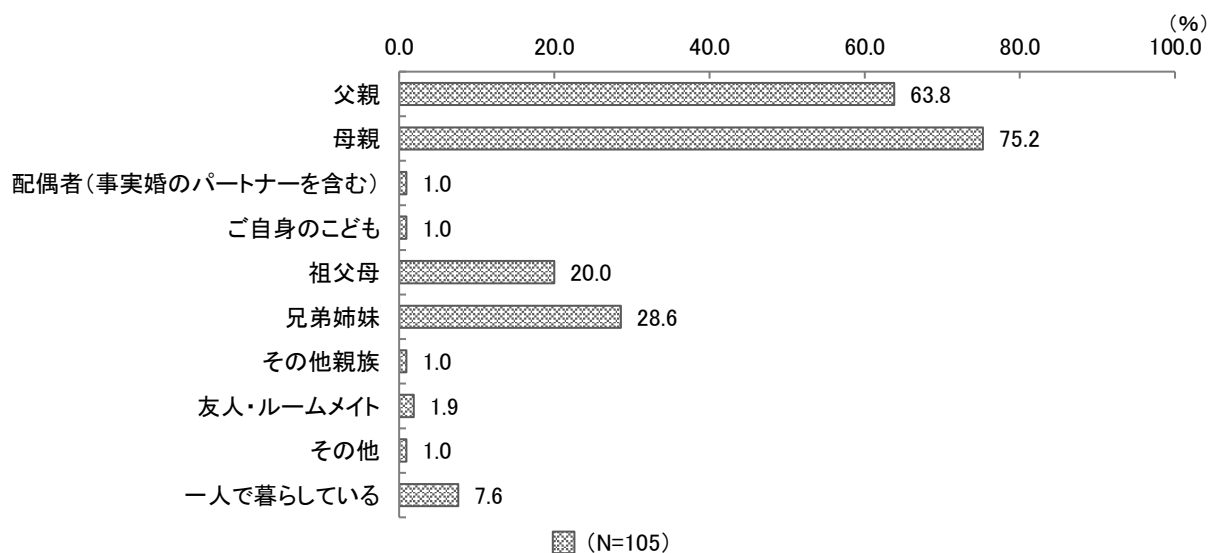
あなたの年齢をお答えください。(F2)

年齢についてみると、「30～34 歳」が28.6%と最も高く、次いで「25～29 歳」が25.7%、「22～24 歳」が23.8%となっています。



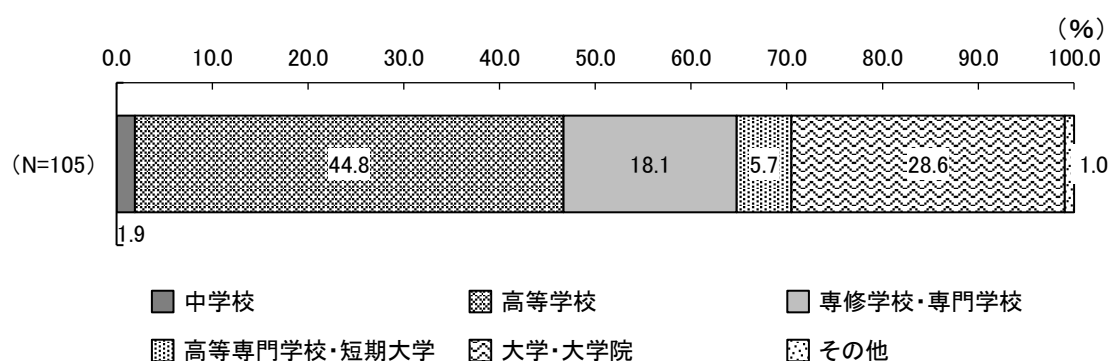
現在、あなたが同居している方をお答えください。(F3)

同居者についてみると、「母親」が75.2%と最も高く、次いで「父親」が63.8%、「兄弟姉妹」が28.6%となっています。



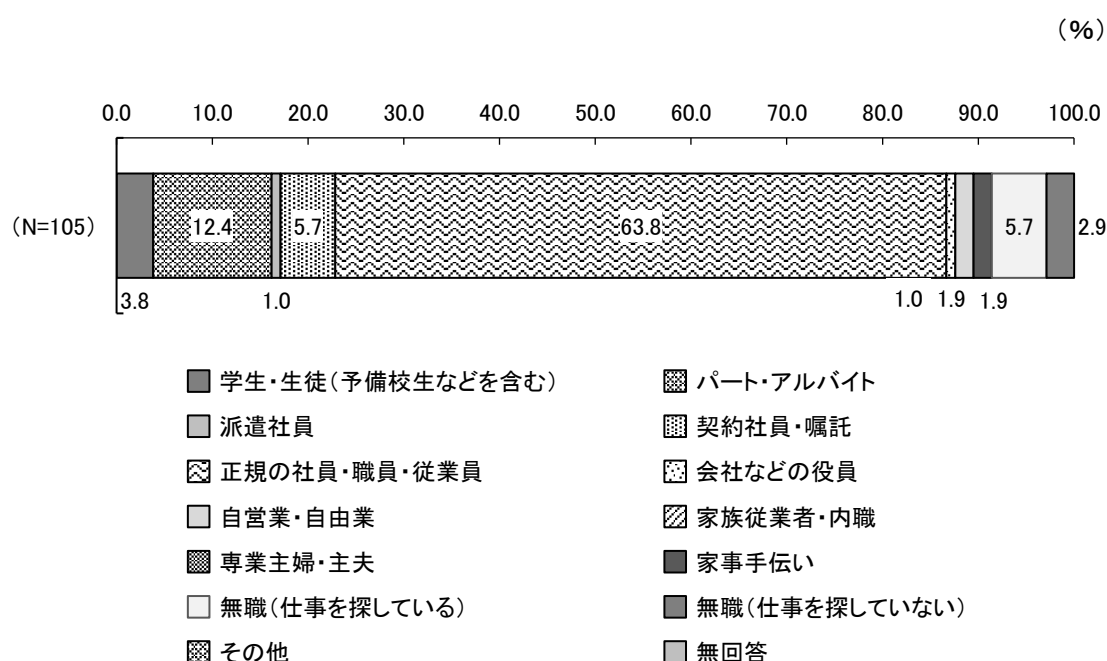
あなたが最後に卒業(中退を含む)した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(F4)

学歴についてみると、「高等学校」が 44.8%と最も高く、次いで「大学・大学院」が 28.6%、「専修学校・専門学校」が 18.1%となっています。



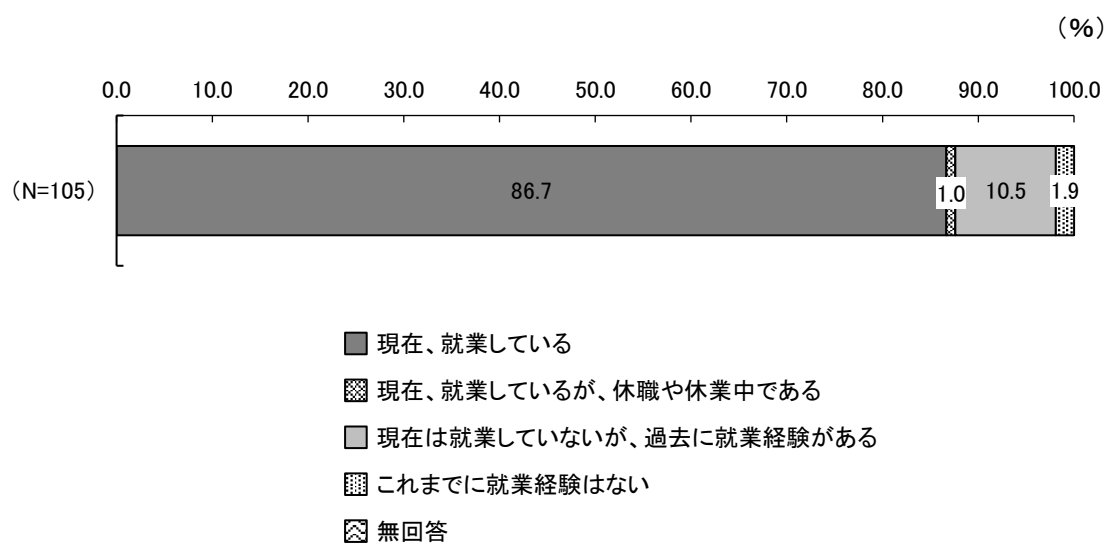
あなたが現在、主にしていることをお答えください。(F5)

現在主にしていることについてみると、「正規の社員・職員・従業員」が63.8%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が 12.4%、「契約社員・嘱託」「無職(仕事を探している)」がともに 5.7%となっています。



あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)(F6)

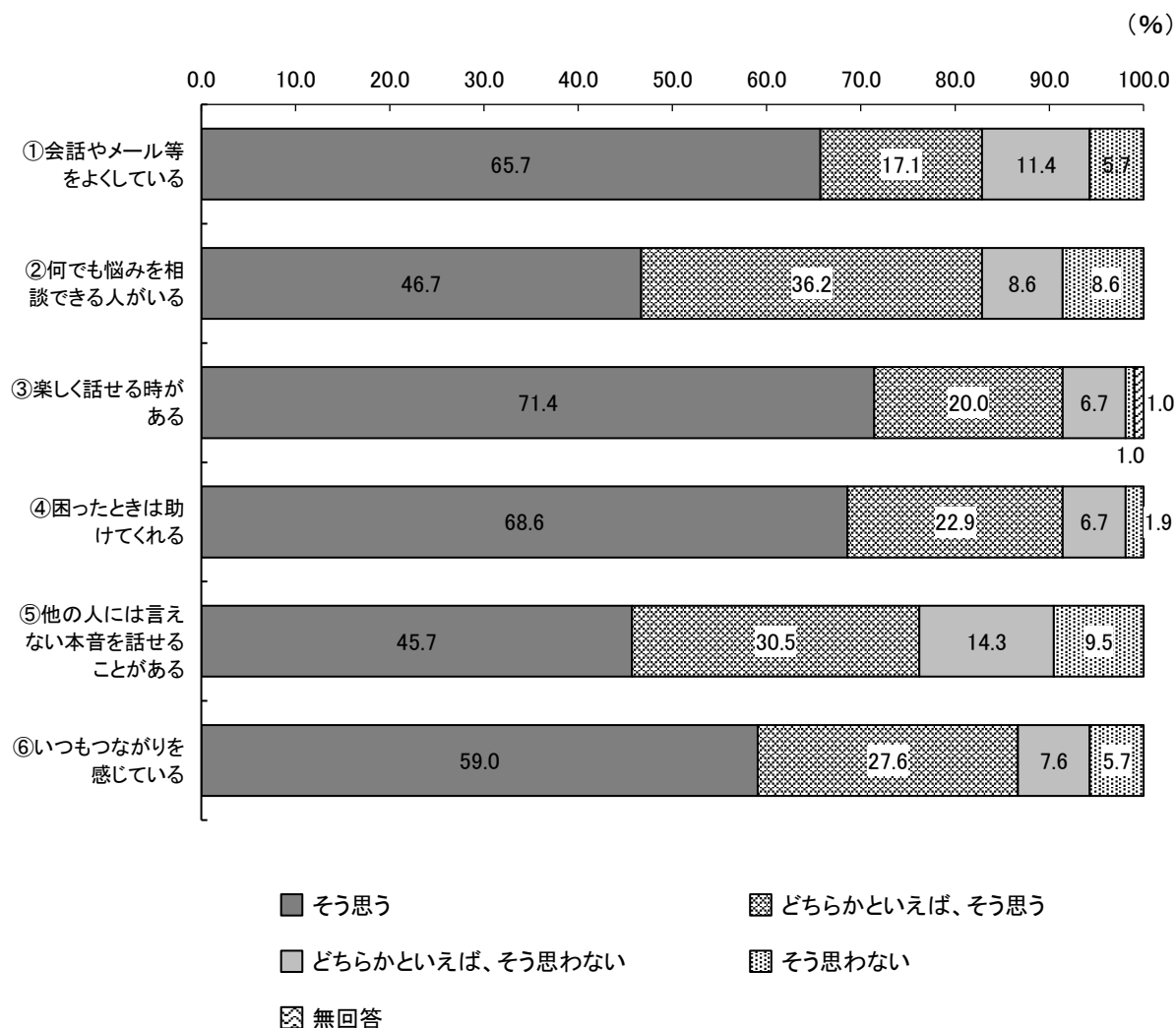
就業経験についてみると、「現在、就業している」が 86.7%と最も高く、次いで「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が 10.5%、「これまでに就業経験はない」が 1.9%となっています。



周囲の人とのかかわりについておたずねします。

家族・親族とあなたのかかわりは、どのようなものですか。(問1)

家族・親族とのかかわりについてみると、「そう思う」の割合が「会話やメール等をよくしている」「楽しく話せる時がある」「困ったときは助けてくれる」「いつもつながりを感じている」では5割台、「何でも悩みを相談できる人がある」「他の人には言えない本音を話せることがある」では4割台となっています。

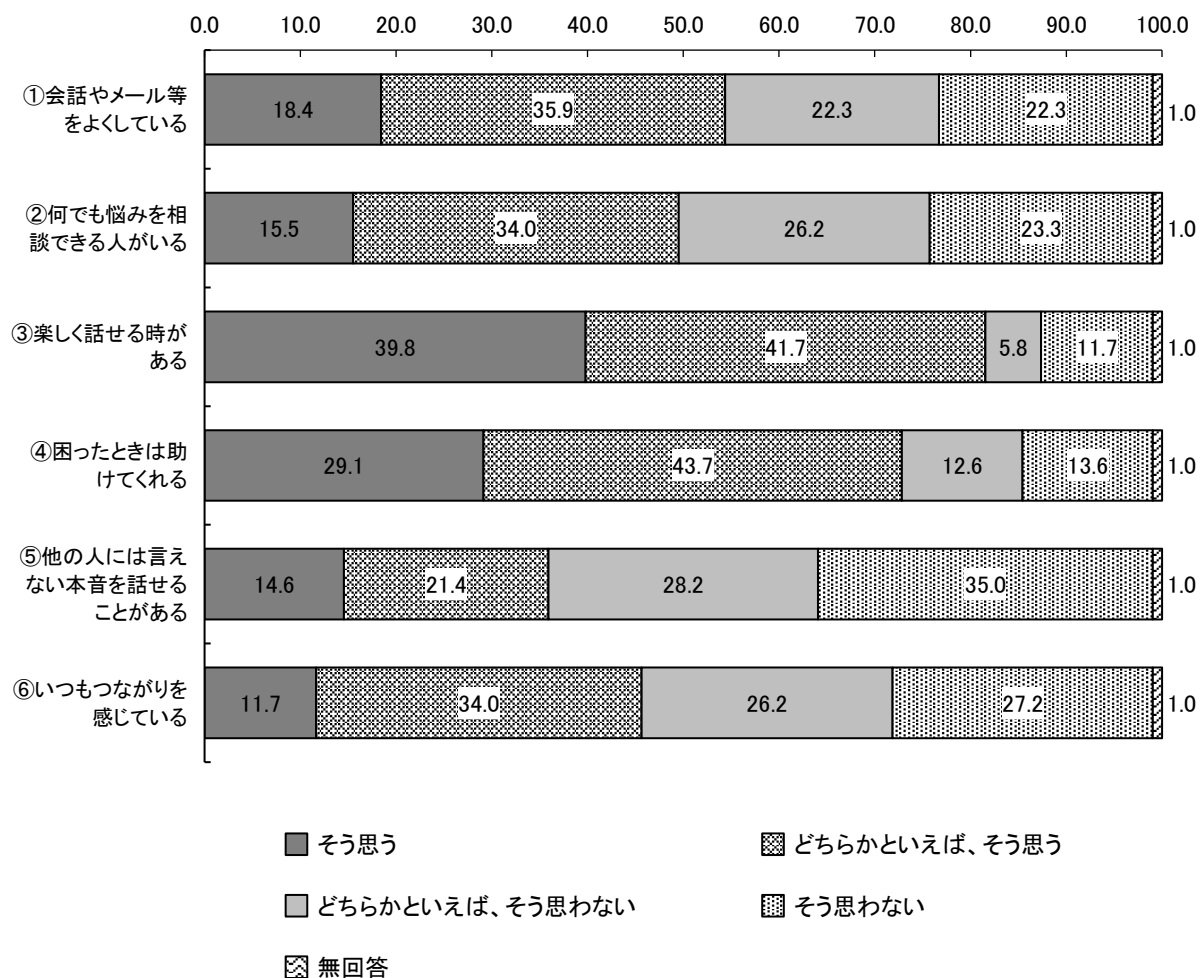


学校で出会った友人とのかかわりについてみると、「そう思う」の割合が「楽しく話せる時がある」では5割台を超えているものの、他の項目では4割台を下回っています。



職場・アルバイト関係の人(現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など)と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。(問3)

(%)



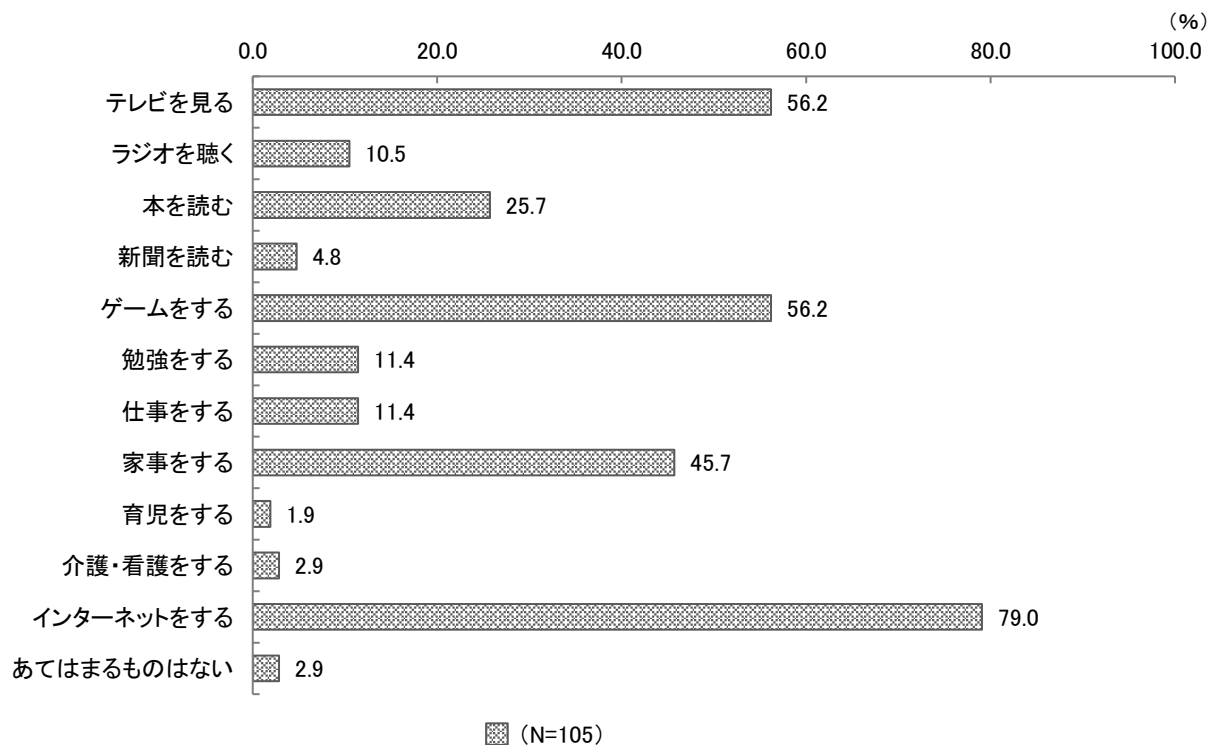
地域の人とかかわりについてみると、「どちらかといえば、そう思う」の割合が「楽しく話せる時がある」「困ったときは助けてくれる」が2割台前後あるものの、全体的にかかわりは低い状況です。特に「そう思わない」では全ての項目で7割台前後になっています。



普段の生活についておたずねします。

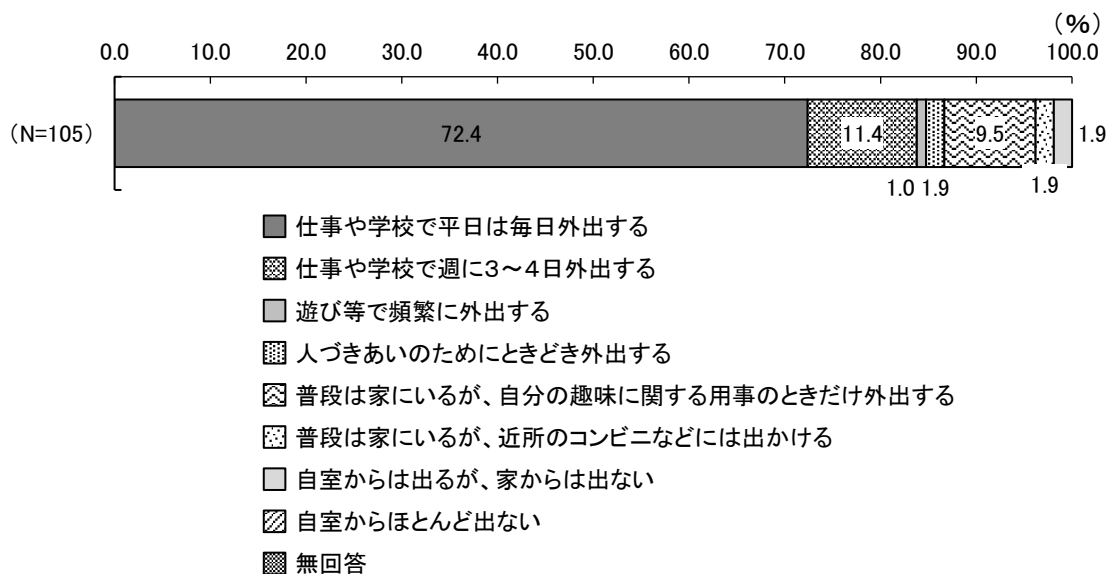
普段ご自宅(暮らしている場所)にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。(問5)

自宅での時間の使い方についてみると、「インターネットをする」が79.0%と最も高く、次いで「テレビを見る」「ゲームをする」がともに56.2%、「家事をする」が45.7%となっています。



あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。(問6)

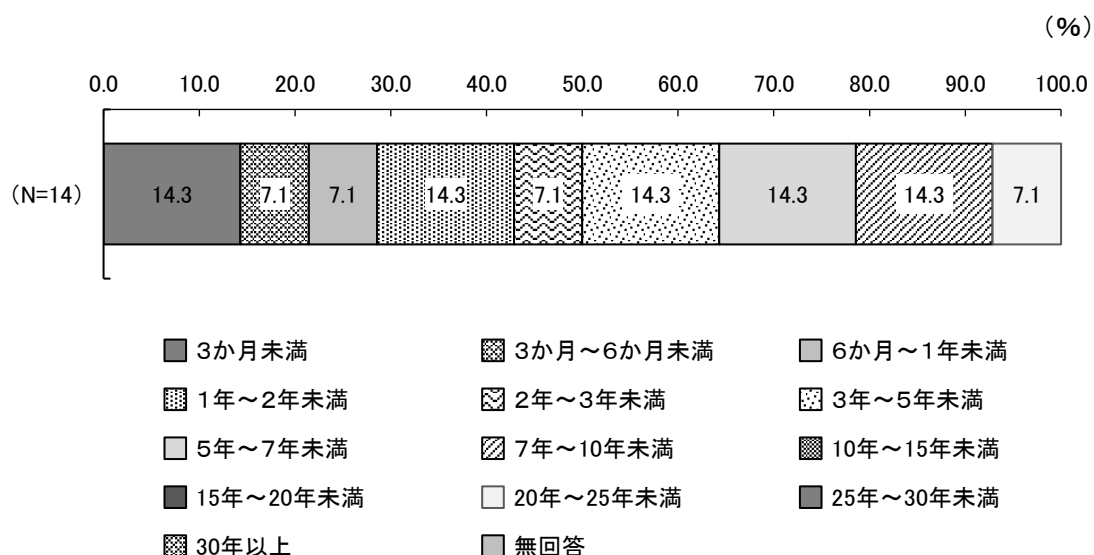
外出頻度についてみると、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が72.4%と最も高く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が11.4%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が9.5%となっています。



※問6で「5」～「8」を選んだ方のみ、お答えください

あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(問7)

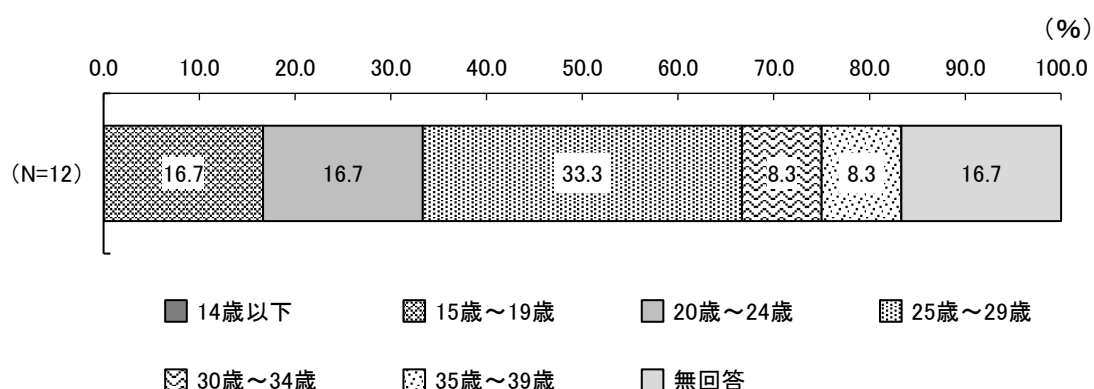
外出状況が現在の状態となった期間についてみると、「3か月未満」「1年～2年未満」「3年～5年未満」「5年～7年未満」「7年～10 年未満」がいずれも 14.3%と最も高く、次いで「3か月～6か月未満」「6か月～1年未満」「2年～3年未満」「20 年～25 年未満」がいずれも 7.1%となっています。



※問7で「3」～「13」を選んだ方のみ、お答えください

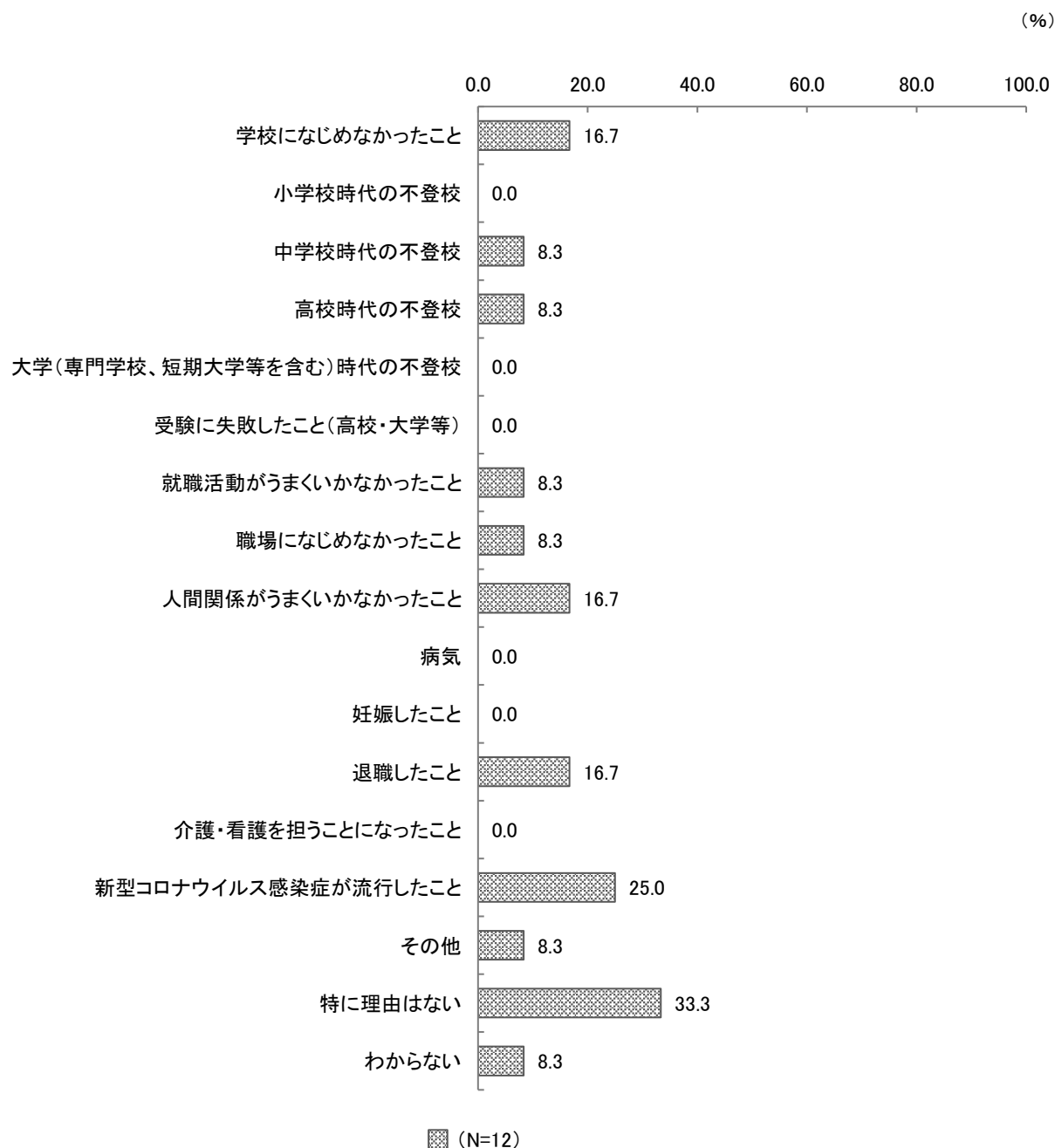
あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。(問8)

外出状況が現在の状態になった年齢についてみると、「25 歳～29 歳」が 33.3%と最も高く、次いで「15 歳～19 歳」「20 歳～24 歳」がともに 16.7%、「30 歳～34 歳」「35 歳～39 歳」がともに 8.3%となっています。



あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。(問9-1)

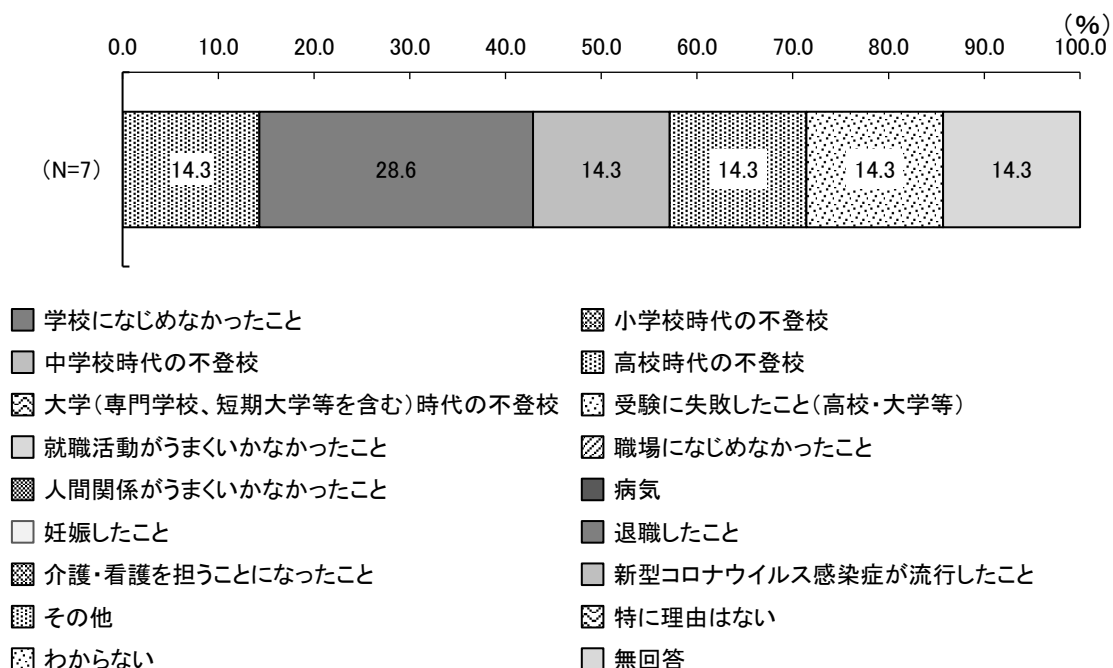
外出状況が現在の状態になった理由についてみると、「特に理由はない」が 33.3%と最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」が 25.0%、「学校になじめなかったこと」「人間関係がうまくいかなかったこと」「退職したこと」がいずれも 16.7%となっています。



※問9-1で「1」～「15」を選んだ方のみ、お答えください

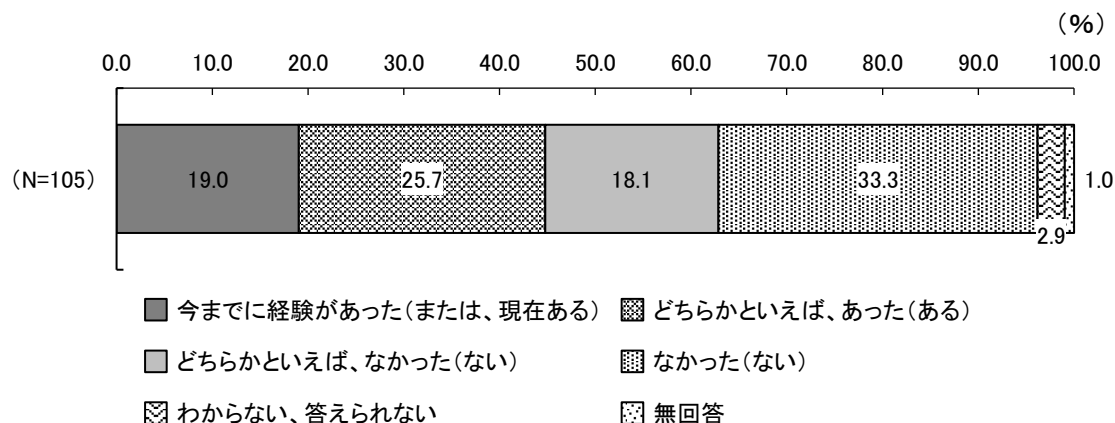
あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。(問9-2)

外出状況が現在の状態になった最も大きな理由についてみると、「退職したこと」が 28.6%と最も高く、次いで「高校時代の不登校」「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」「その他」「わからない」がいずれも 14.3%となっています。



あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(問10)

円滑に社会生活や日常生活を送ることができなかった経験についてみると、「なかった(ない)」が 33.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あった(ある)」が 25.7%、「今までに経験があった(または、現在ある)」が 19.0%となっています。

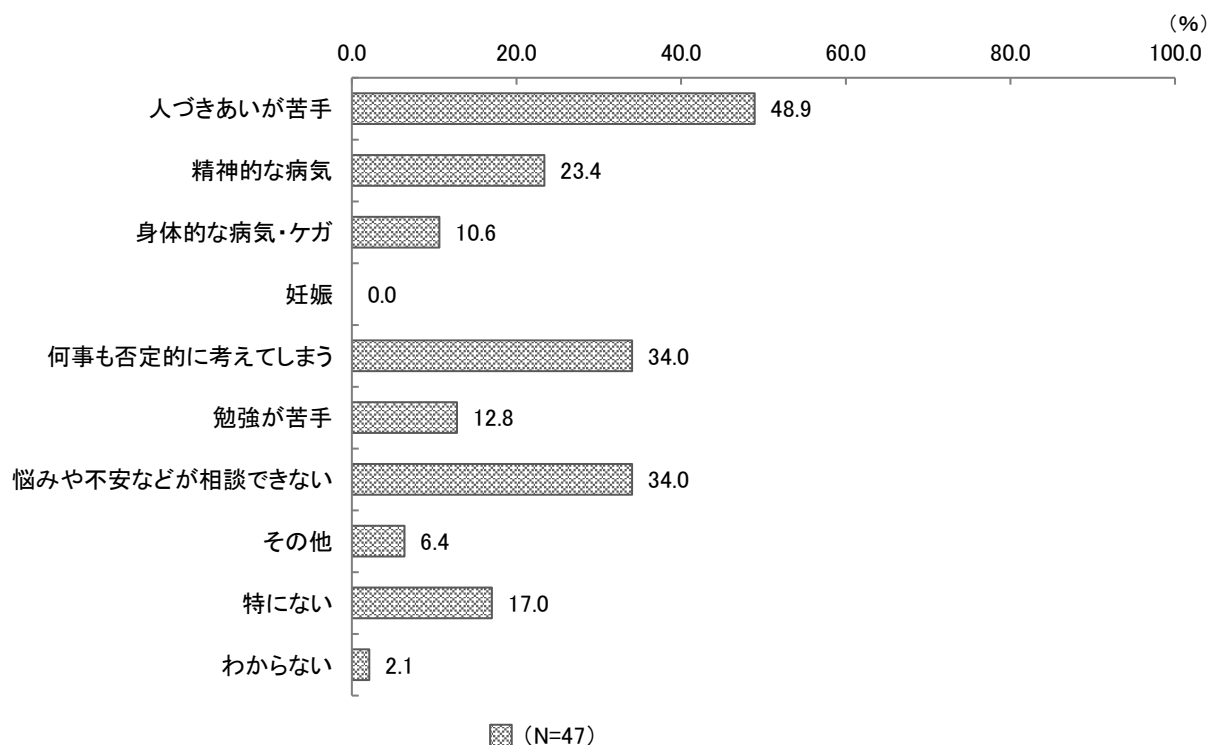


※問 10 で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください

そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。(問 11)

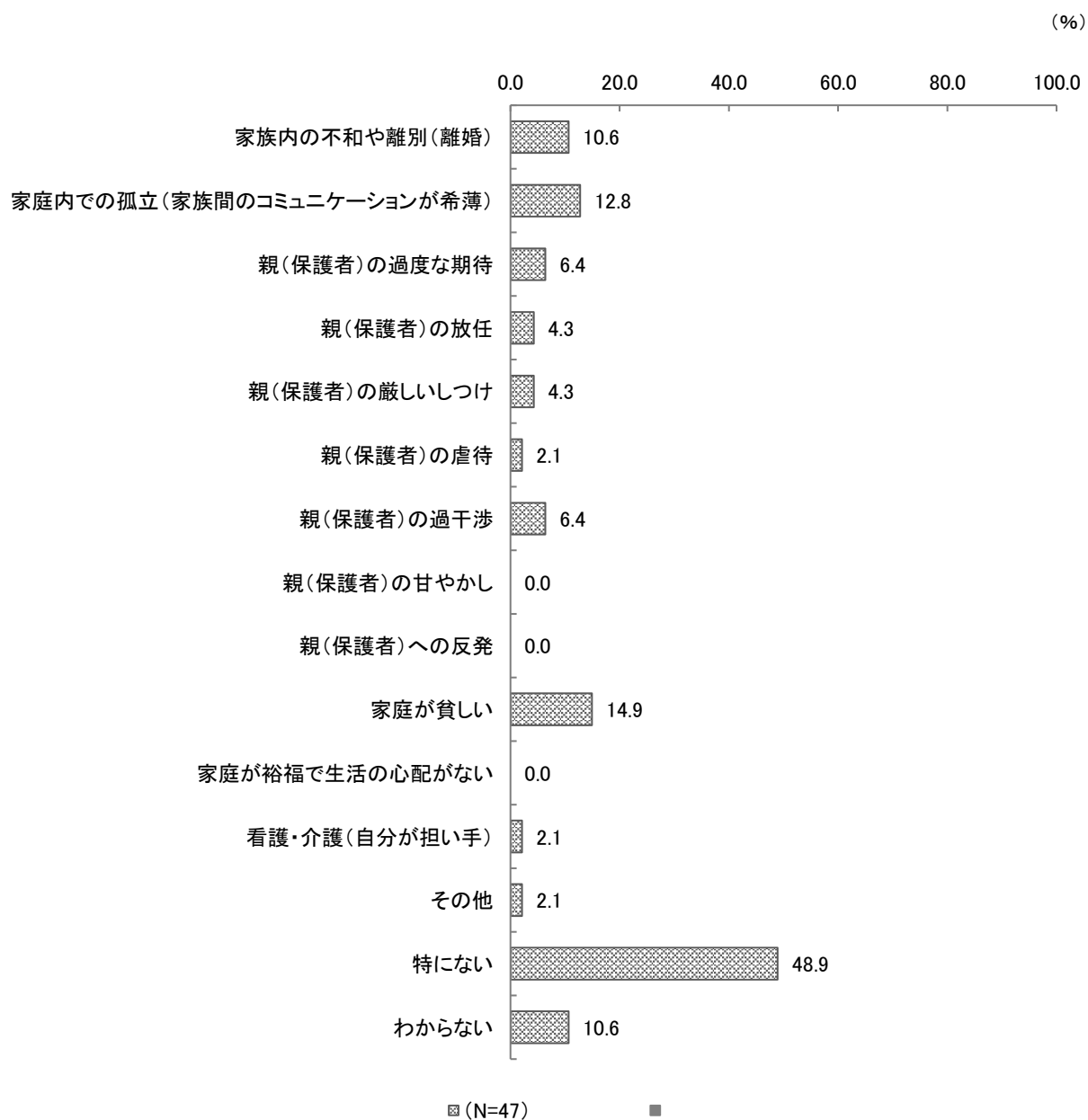
(1) 自分自身について

円滑に社会生活や日常生活を送ることができなかった原因についてみると、「人づきあいが苦手」が48.9%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」「悩みや不安などが相談できない」がともに34.0%、「精神的な病気」が23.4%となっています。



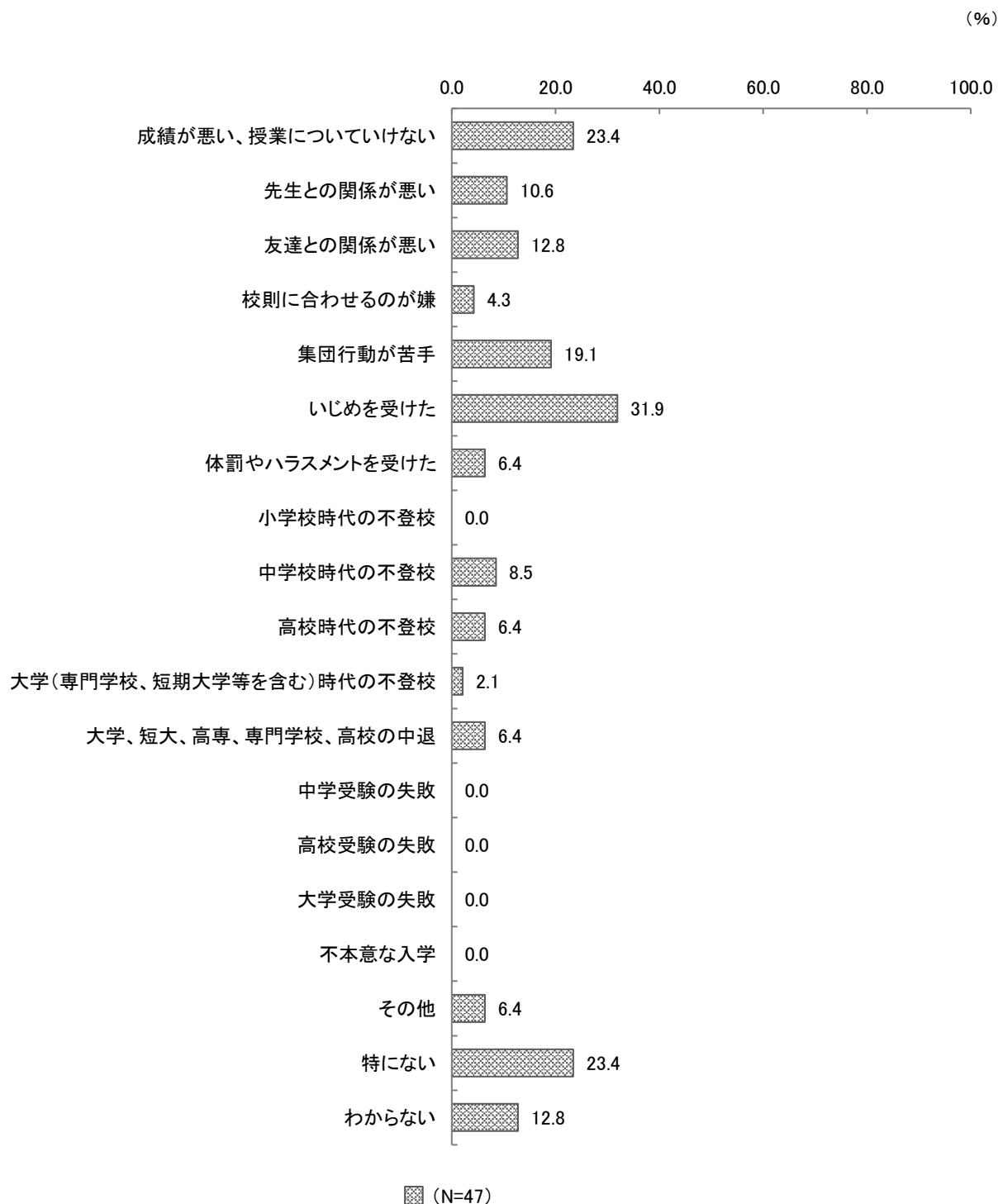
(2) 家族・家庭について

円滑に社会生活や日常生活を送ることができなかった原因についてみると、「特にない」が 48.9%と最も高く、次いで「家庭が貧しい」が 14.9%、「家庭内での孤立(家族間のコミュニケーションが希薄)」が 12.8%となっています。



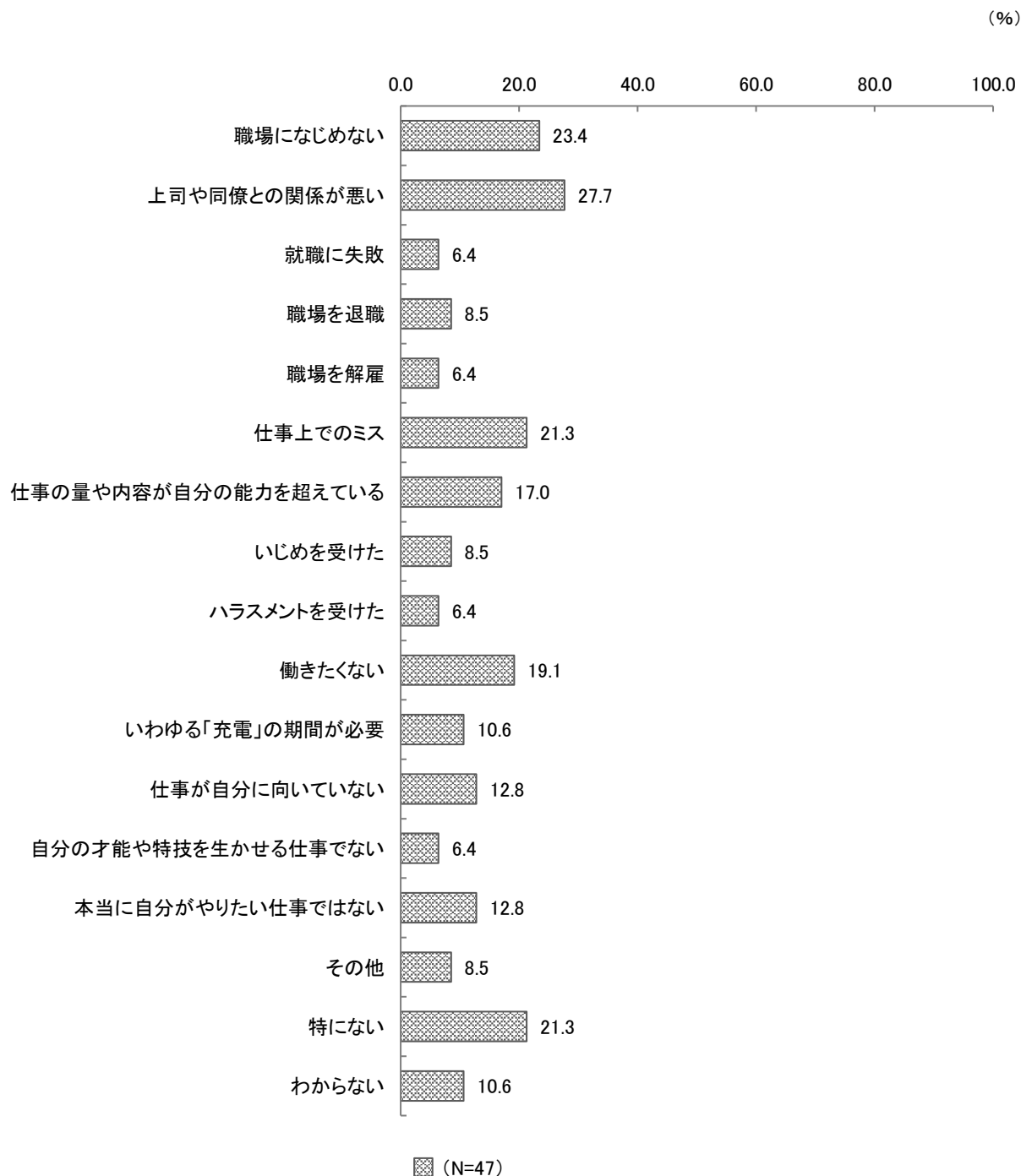
(3) 学校について

円滑に社会生活や日常生活を送ることができなかった原因についてみると、「いじめを受けた」が31.9%と最も高く、次いで「成績が悪い、授業についていけない」「特にない」がともに23.4%、「集団行動が苦手」が19.1%となっています。



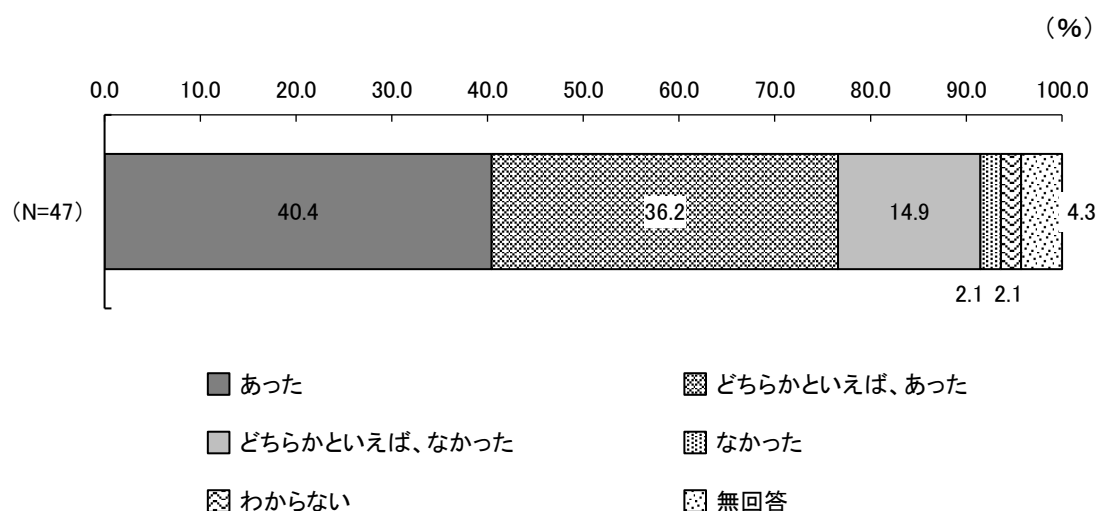
(4) 仕事・職場について

円滑に社会生活や日常生活を送ることができなかった原因についてみると、「上司や同僚との関係が悪い」が 27.7%と最も高く、次いで「職場になじめない」が 23.4%、「仕事上でのミス」「特にない」がともに 21.3%となっています。



あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。最もあてはまるものを選んでください。(問 12)

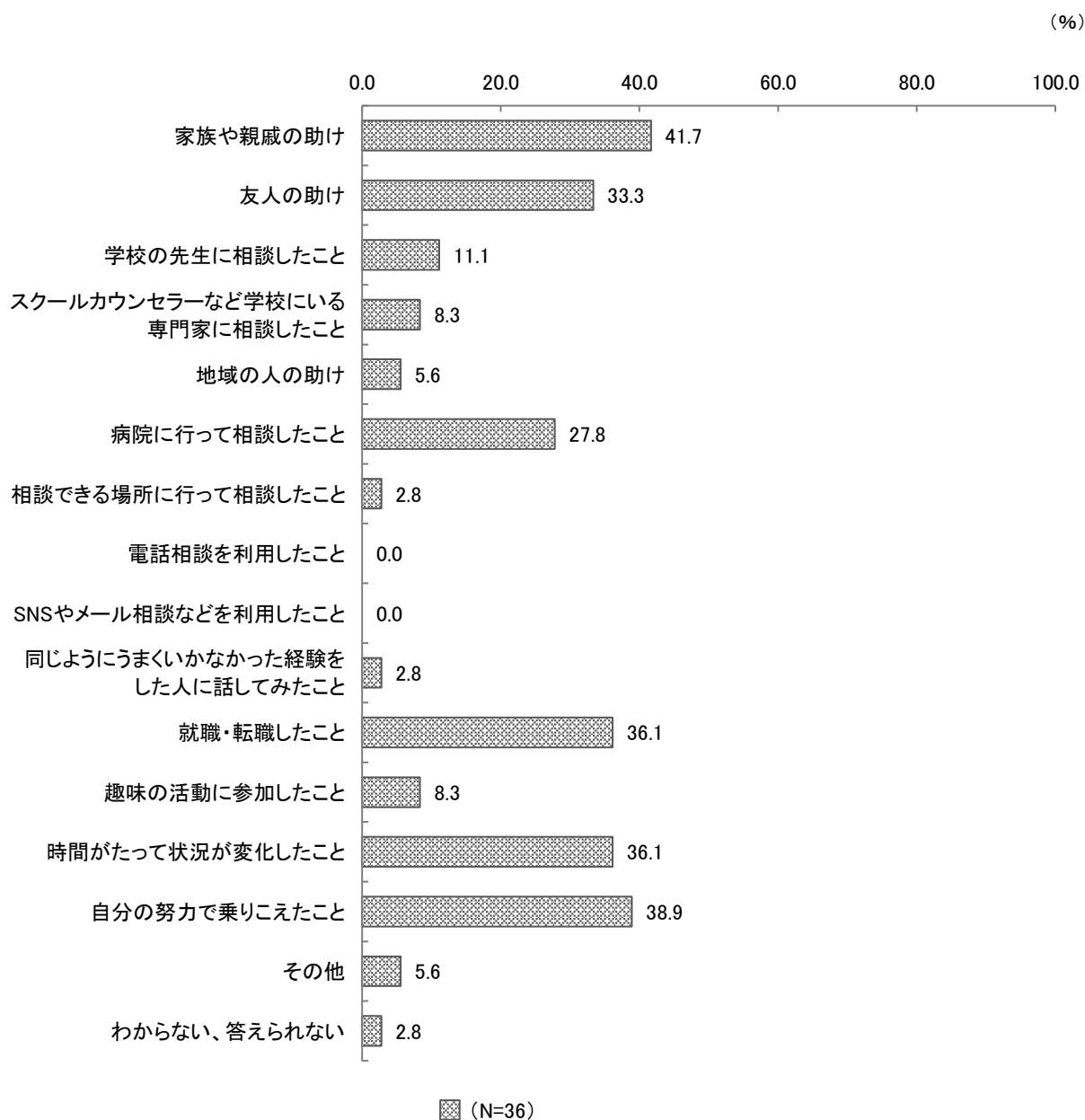
状態が改善した経験についてみると、「あった」が40.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あった」が36.2%、「どちらかといえば、なかった」が14.9%となっています。



※問 12 で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください

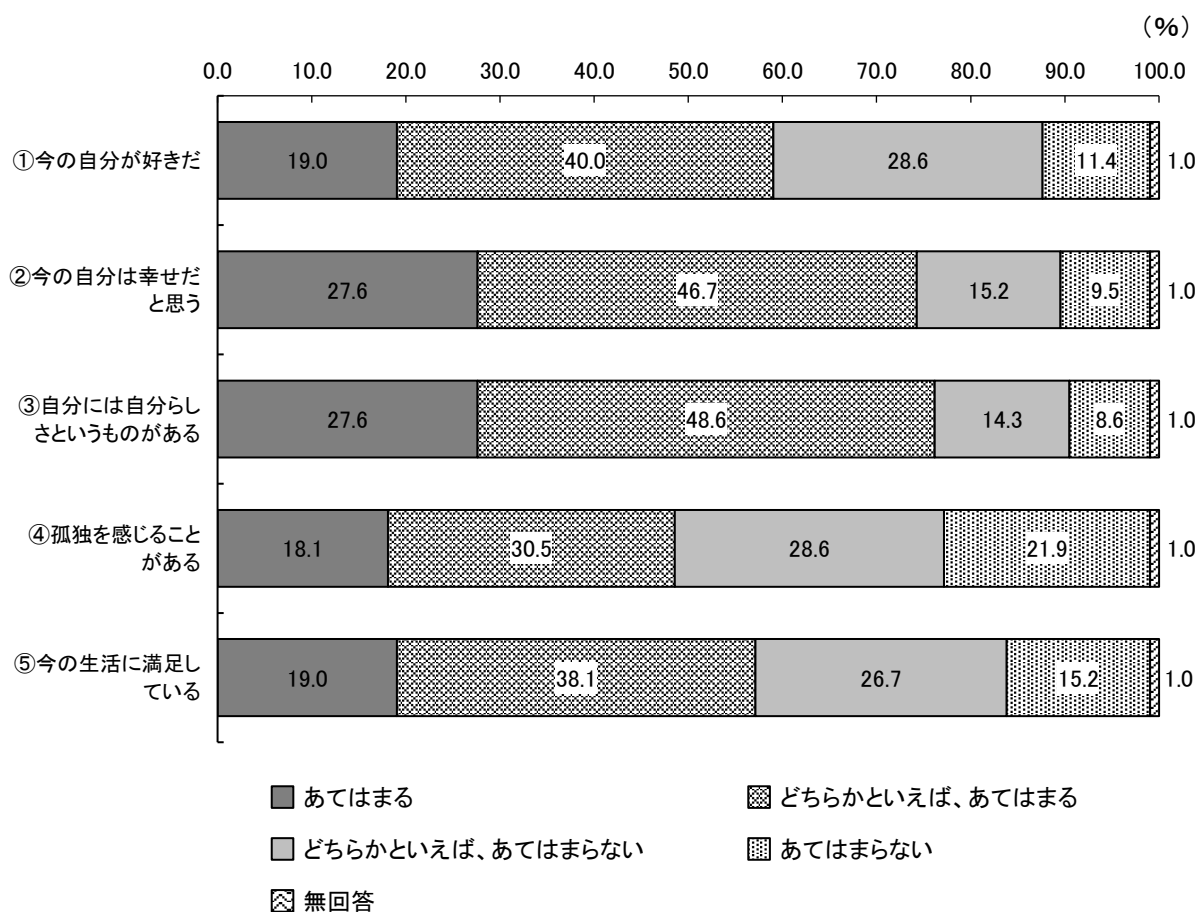
状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(問 13)

状態が改善したきっかけや改善に役立ったことについてみると、「家族や親戚の助け」が 41.7%と最も高く、次いで「自分の努力で乗りこえたこと」が 38.9%、「就職・転職したこと」「時間がたって状況が変化したこと」がともに 36.1%となっています。



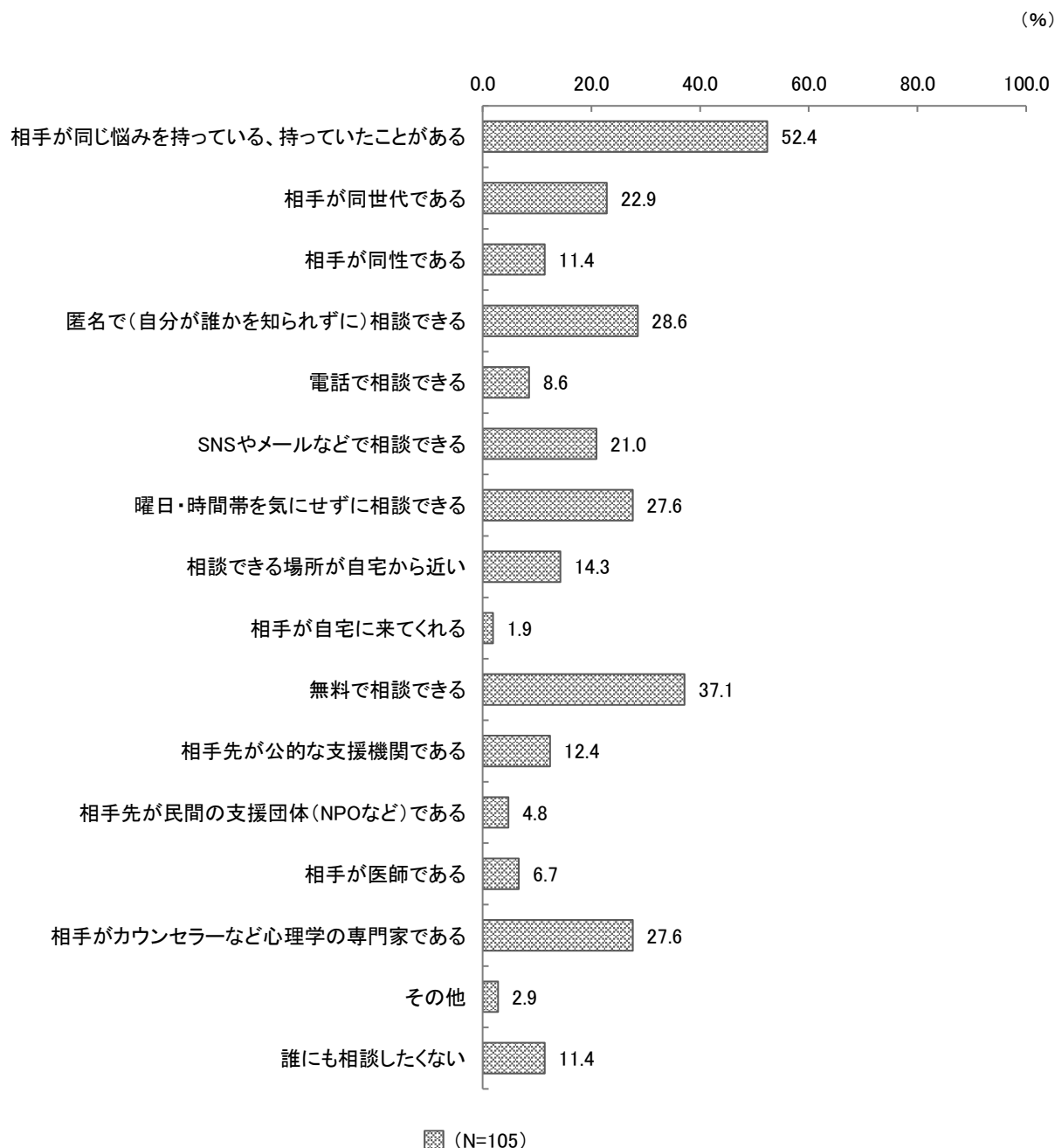
あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(問 14)

自身にあてはまることについてみると、「どちらかといえば、あてはまる」の割合が全ての項目で4割台前後となっています。中でも、「今の自分は幸せだと思う」「自分には自分らしさというものがある」では「あてはまる」の割合と合わせて7割台が「あてはまる(あてはまる+どちらかといえば、あてはまる)」と回答しています。



あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。(問 15)

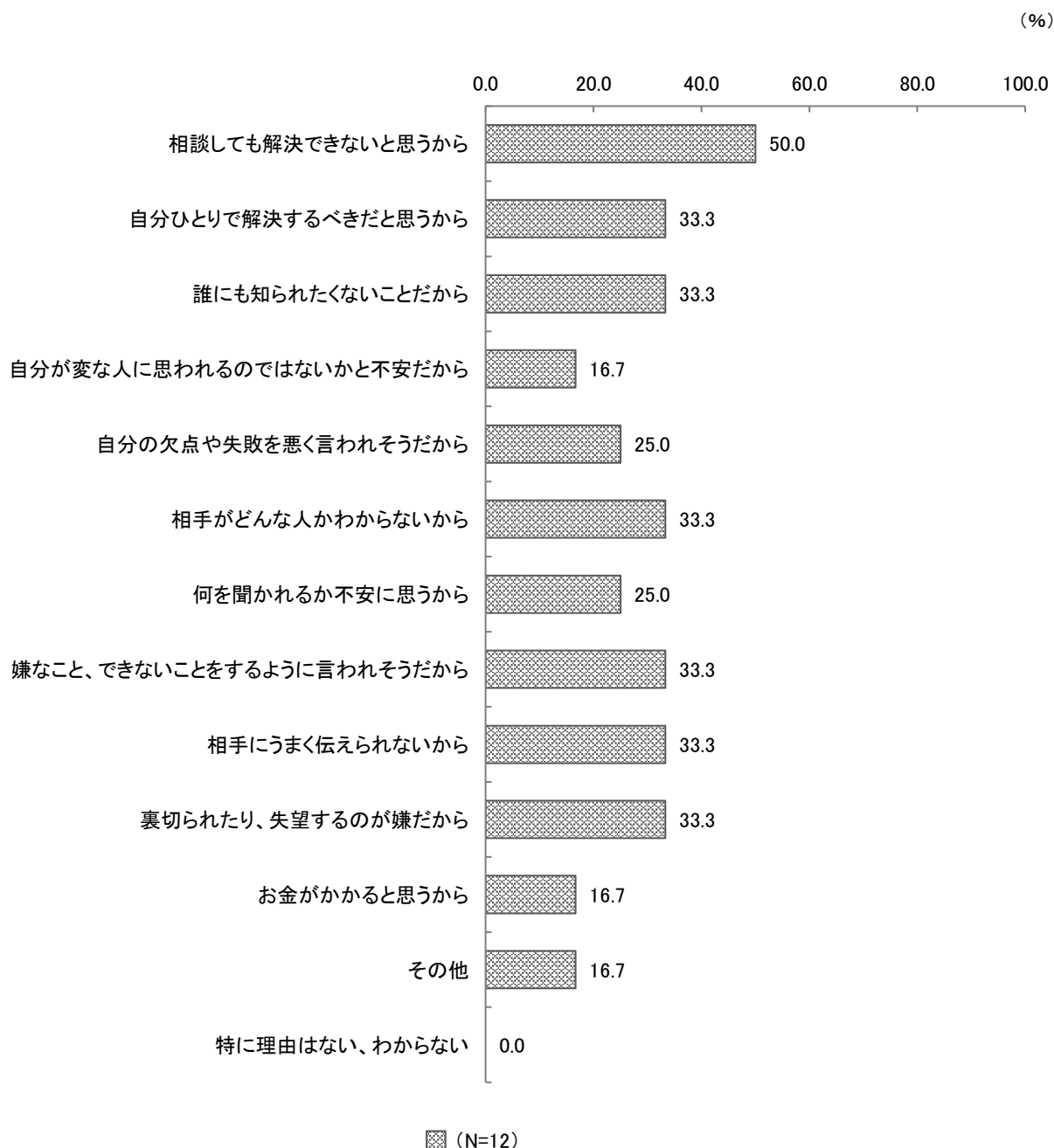
相談相手や相談場所についてみると、「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が52.4%と最も高く、次いで「無料で相談できる」が37.1%、「匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる」が28.6%となっています。



※問 15 で「16. 誰にも相談したくない」を選んだ方のみ、お答えください

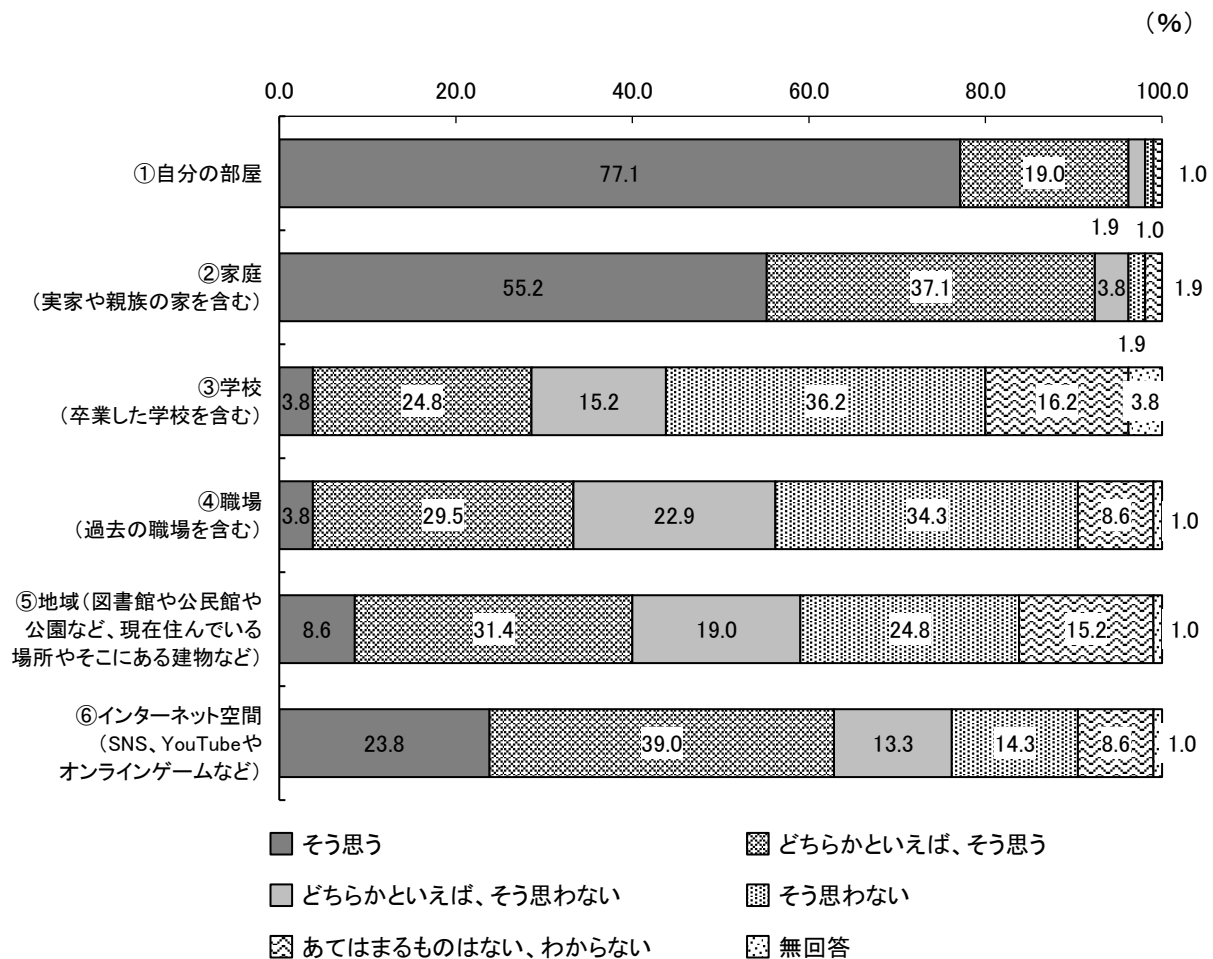
相談したくないと思う理由は何ですか。(問 15-1)

相談したくない理由についてみると、「相談しても解決できないと思うから」が 50.0%と最も高く、次いで「自分ひとりで解決すべきだと思うから」「誰にも知られたくないことだから」「相手がどんな人かわからないから」「嫌なこと、できないことをするように言われそうだから」「相手にうまく伝えられないから」「裏切られたり、失望するのが嫌だから」がいずれも 33.3%、「自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから」「何を聞かれるか不安に思うから」がともに 25.0%となっています。



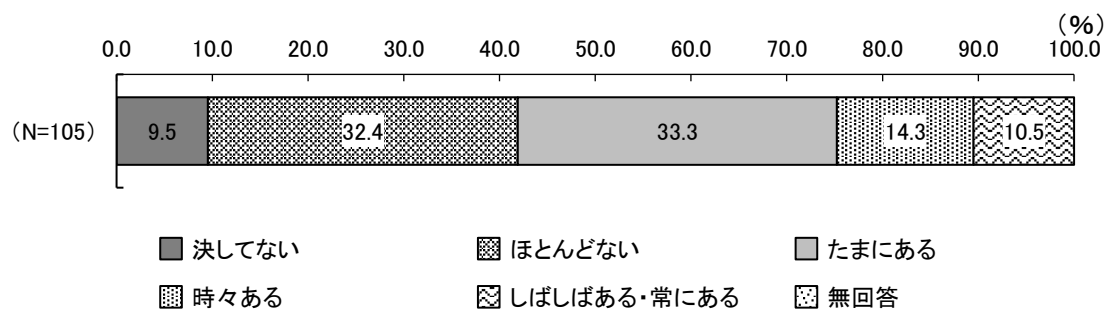
次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所など)になっていますか。(問 16)

居場所についてみると、「そう思う」の割合が「自分の部屋」では7割台、「家庭(実家や親族の家を含む)」では5割台となっているものの、「学校(卒業した学校を含む)」「職場(過去の職場を含む)」「地域(図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など)」では1割を下回っています。



あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(問 17)

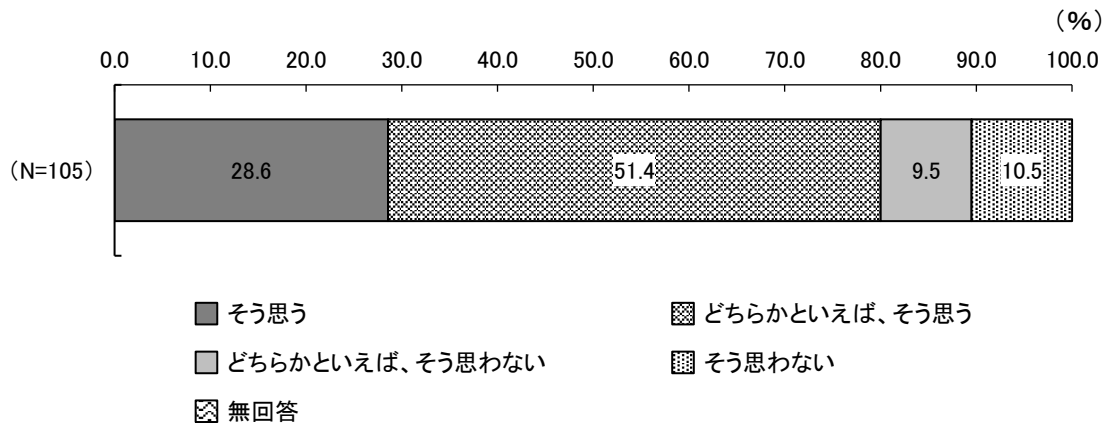
性別についてみると、「たまにある」が 33.3%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 32.4%、「時々ある」が 14.3%となっています。



将来のことについておたずねします。

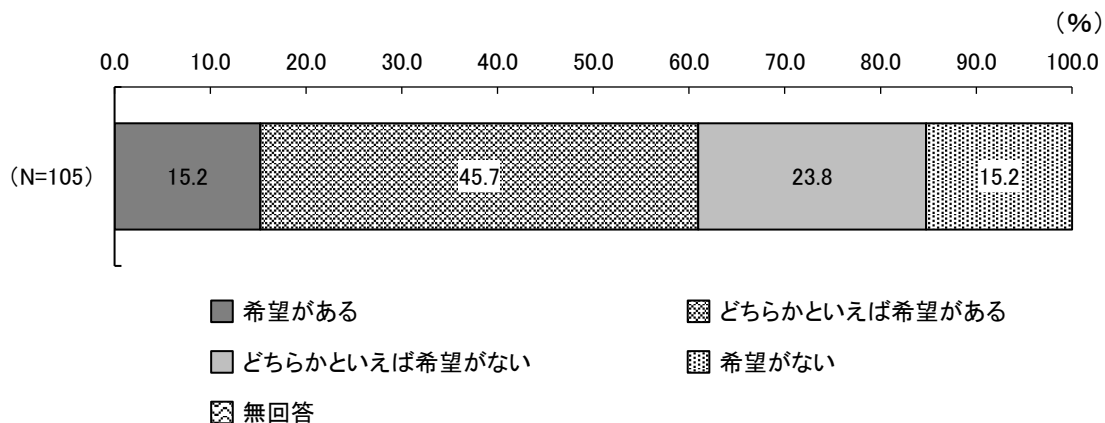
あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。(問 18)

社会のために役立つことをしたいと思うかについてみると、「どちらかといえば、そう思う」が 51.4%と最も高く、次いで「そう思う」が 28.6%、「そう思わない」が 10.5%となっています。



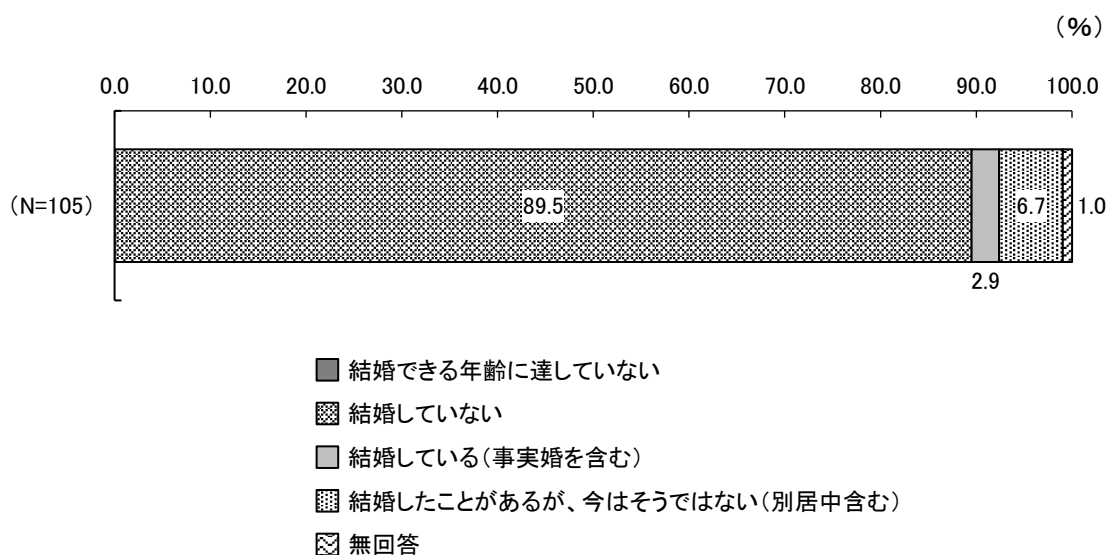
あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。(問 19)

将来に希望があるかについてみると、「どちらかといえば希望がある」が 45.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば希望がない」が 23.8%、「希望がある」「希望がない」がともに 15.2%となっています。



あなたは結婚していますか。(問 20)

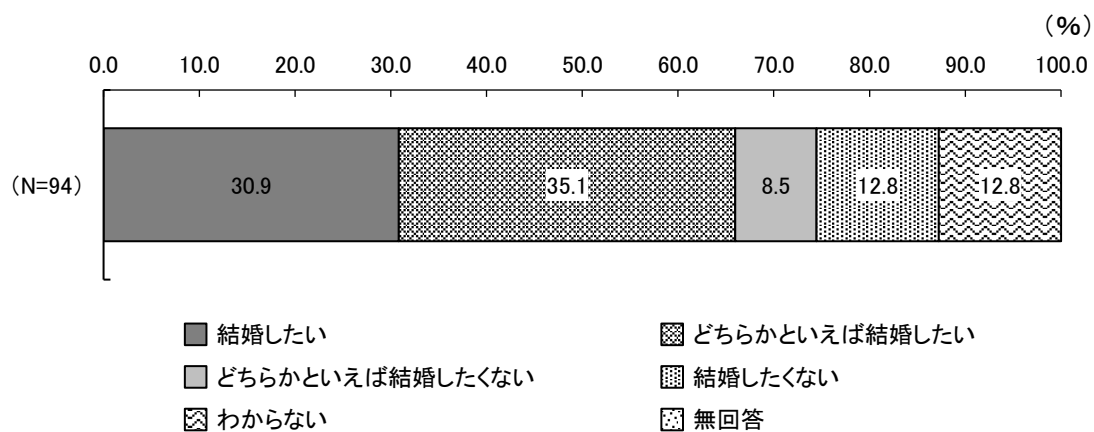
結婚の状況についてみると、「結婚していない」が 89.5%と最も高く、次いで「結婚したことがあるが、今はそうではない(別居中含む)」が 6.7%、「結婚している(事実婚を含む)」が 2.9%となっています。



※問 21 は問 20 で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください

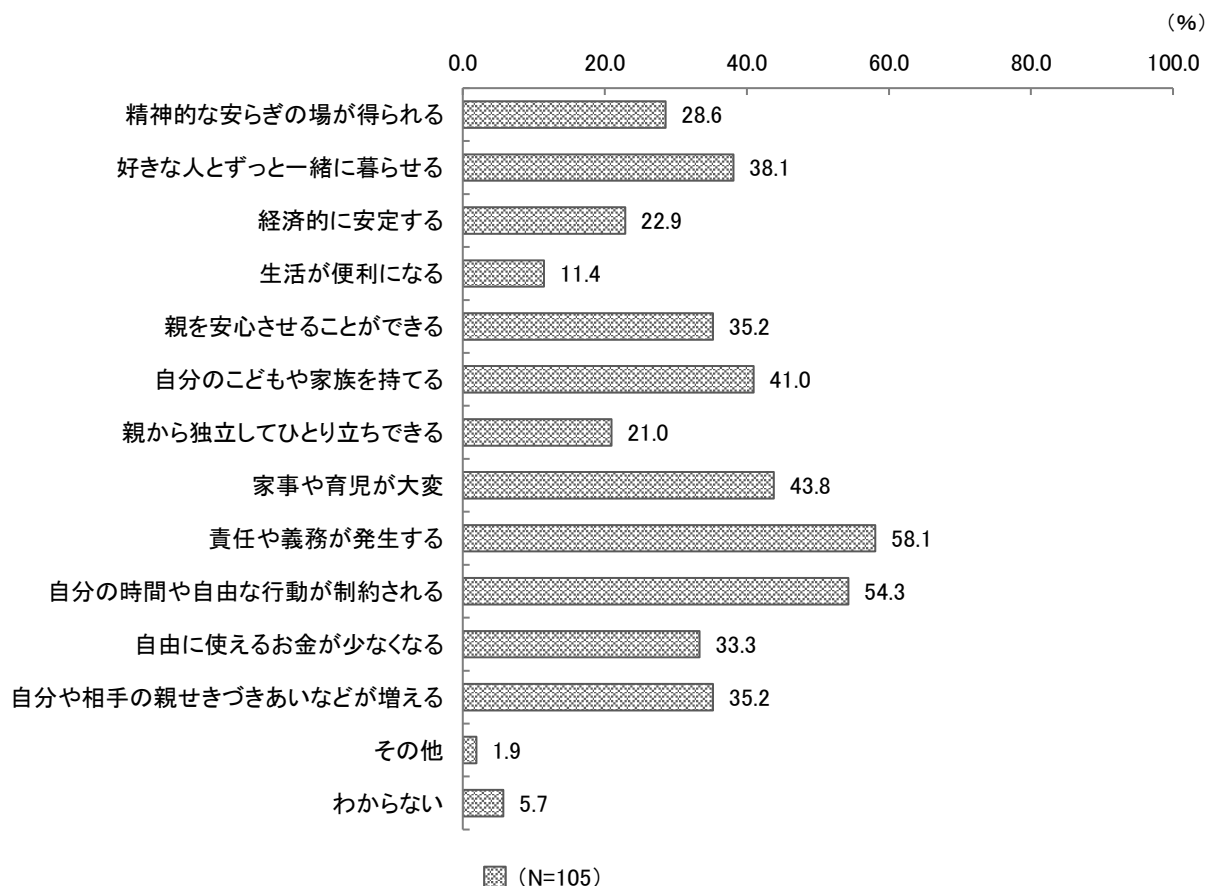
あなたは将来結婚したいですか。(問 21)

結婚の希望についてみると、「どちらかといえば結婚したい」が 35.1%と最も高く、次いで「結婚したい」が 30.9%、「結婚したくない」「わからない」がともに 12.8%となっています。



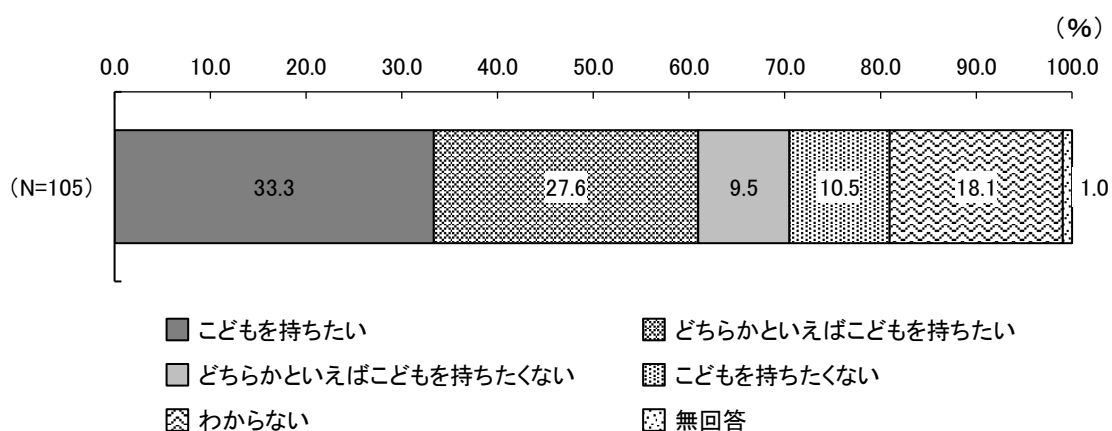
あなたは「結婚」をどのように考えますか。(問 22)

結婚への考えについてみると、「責任や義務が発生する」が 58.1%と最も高く、次いで「自分の時間や自由な行動が制約される」が 54.3%、「家事や育児が大変」が 43.8%となっています。



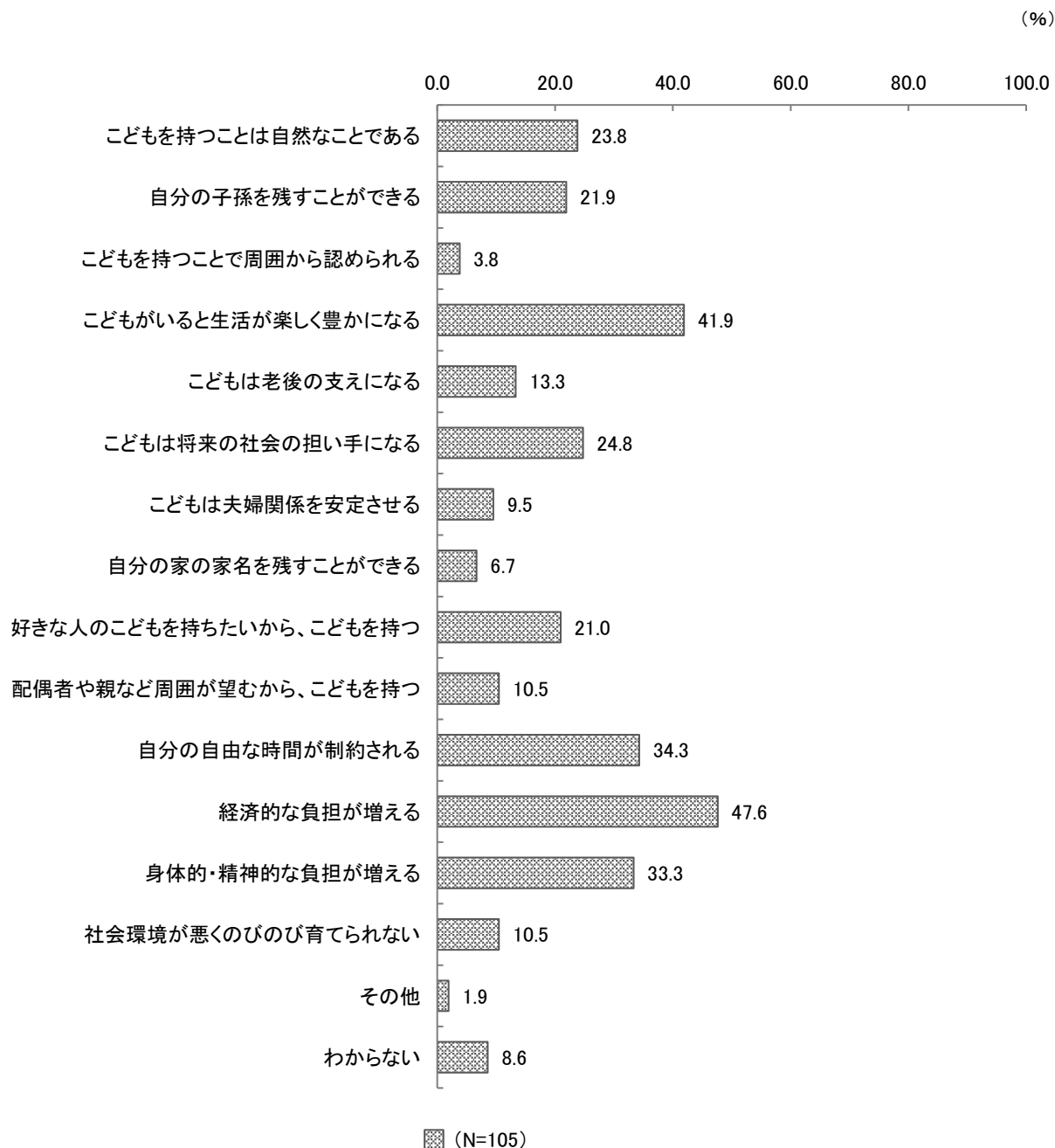
あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。(問 23)

子どもを持つことについてみると、「子どもを持ちたい」が 33.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば子どもを持ちたい」が 27.6%、「わからない」が 18.1%となっています。



あなたは「こどもを持つこと」をどのように考えますか。(問 24)

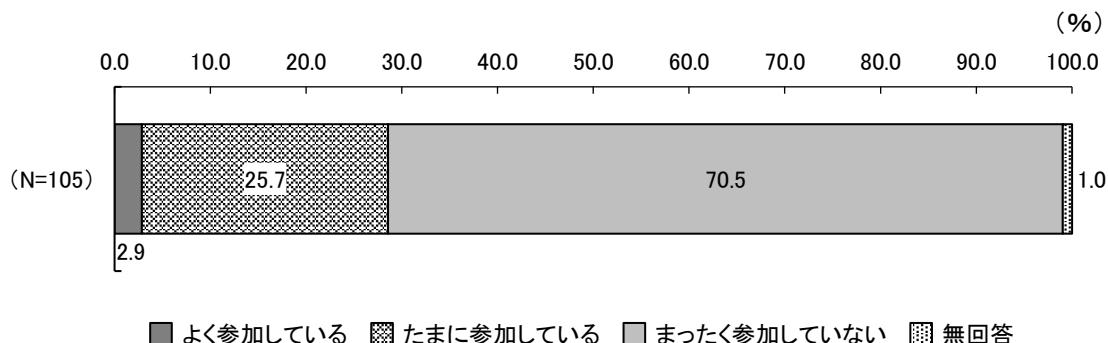
こどもを持つことへの考えについてみると、「経済的な負担が増える」が 47.6%と最も高く、次いで「こどもがいると生活が楽しく豊かになる」が 41.9%、「自分の自由な時間が制約される」が 34.3%となっています。



地域とのかかわりや町取組についておたずねします。

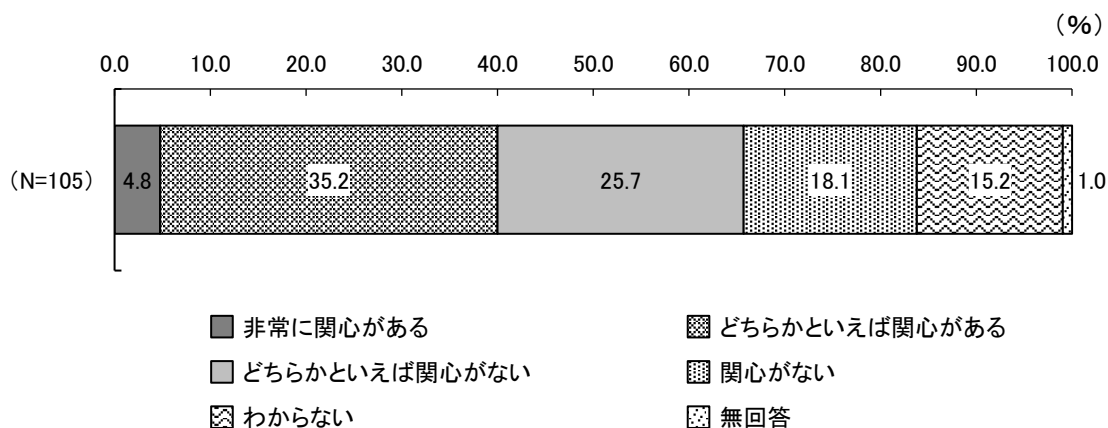
あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(問 25)

地域の活動や行事への参加頻度についてみると、「まったく参加していない」が 70.5%と最も高く、次いで「たまに参加している」が 25.7%、「よく参加している」が 2.9%となっています。



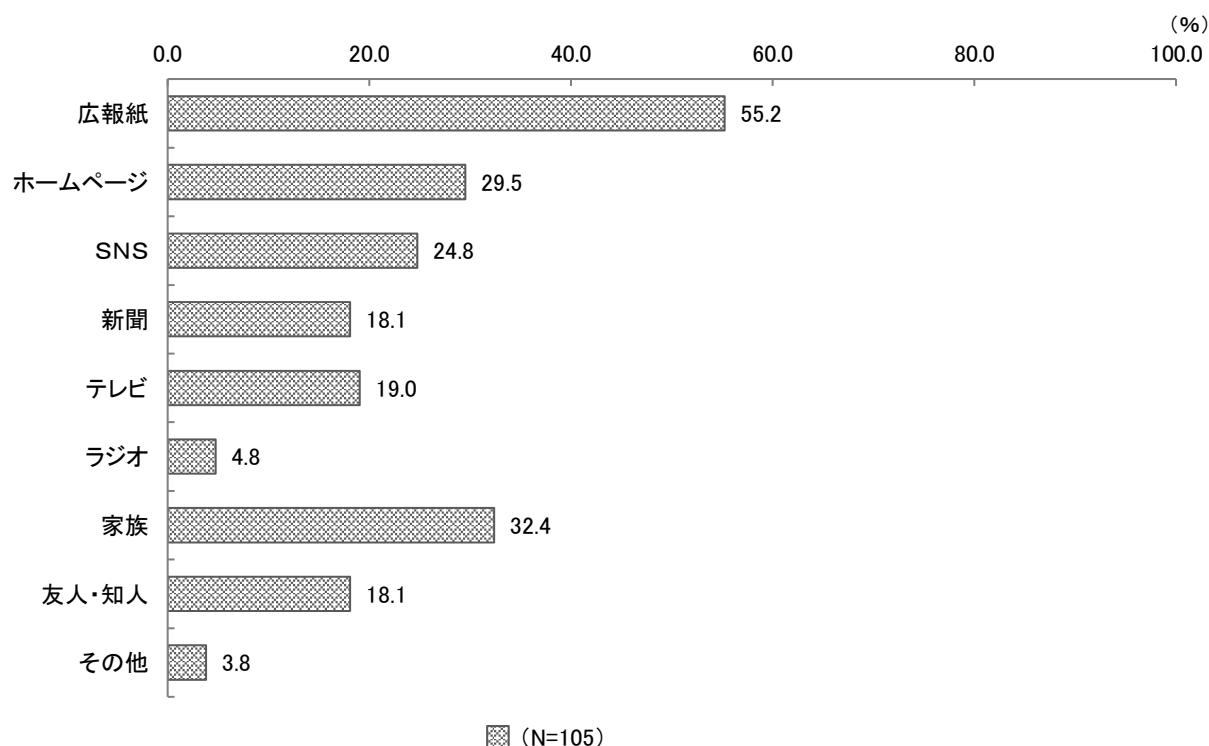
あなたは、今の階上町の行政にどのくらい関心がありますか。(問 26)

本町の行政への関心度についてみると、「どちらかといえば関心がある」が 35.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」が 25.7%、「関心がない」が 18.1%となっています。



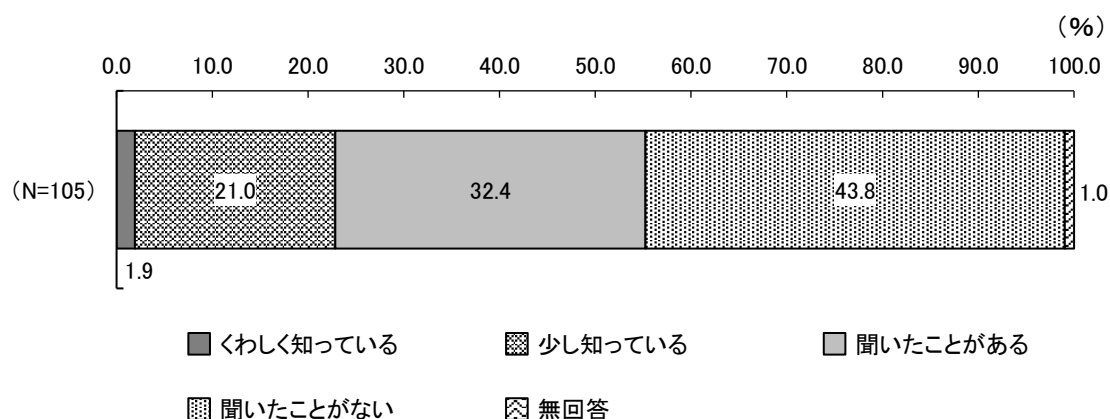
あなたは、地域や行政の情報を何から得ていますか。(問 27)

地域や行政の情報の取得方法についてみると、「広報紙」が 55.2%と最も高く、次いで「家族」が 32.4%、「ホームページ」が 29.5%となっています。



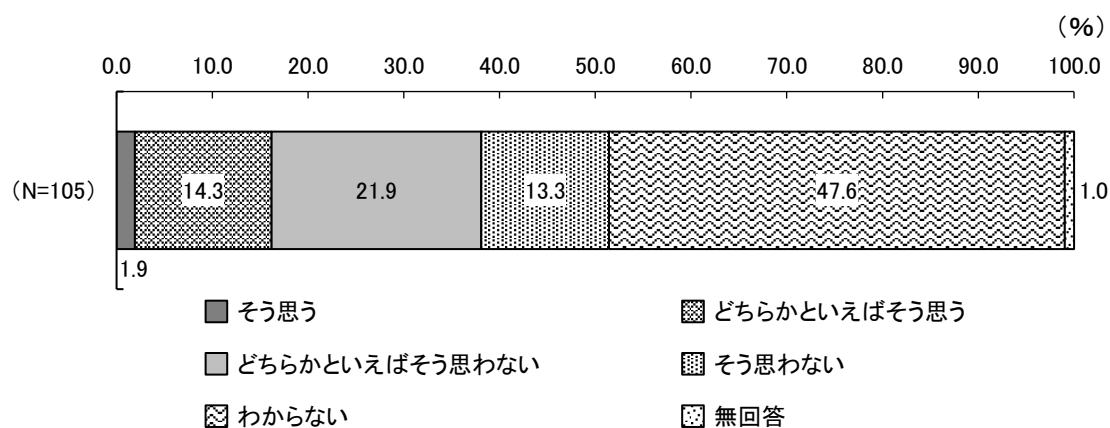
「こどもの権利」とは、こどもが大人と同じく一人の人間として持つ権利であり、安心して生活できること、自由に意見を言ったり活動したりできることなどが含まれます。あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。(問 28)

「こどもの権利」の認知度についてみると、「聞いたことがない」が 43.8%と最も高く、次いで「聞いたことがある」が 32.4%、「少し知っている」が 21.0%となっています。



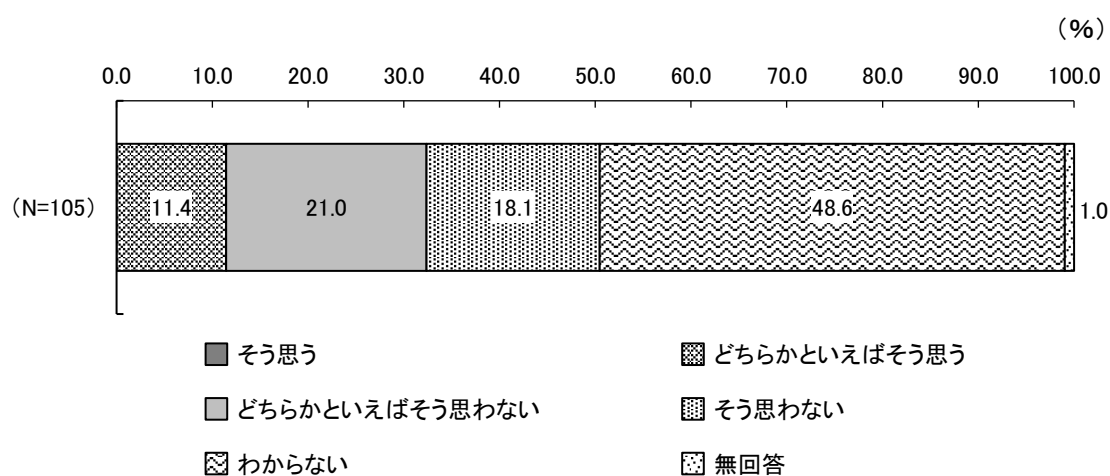
あなたは、階上町が「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。(問 29)

本町が「こどもまんなか社会」の実現に向かっていているかについてみると、「わからない」が 47.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 21.9%、「どちらかといえばそう思う」が 14.3%となっています。



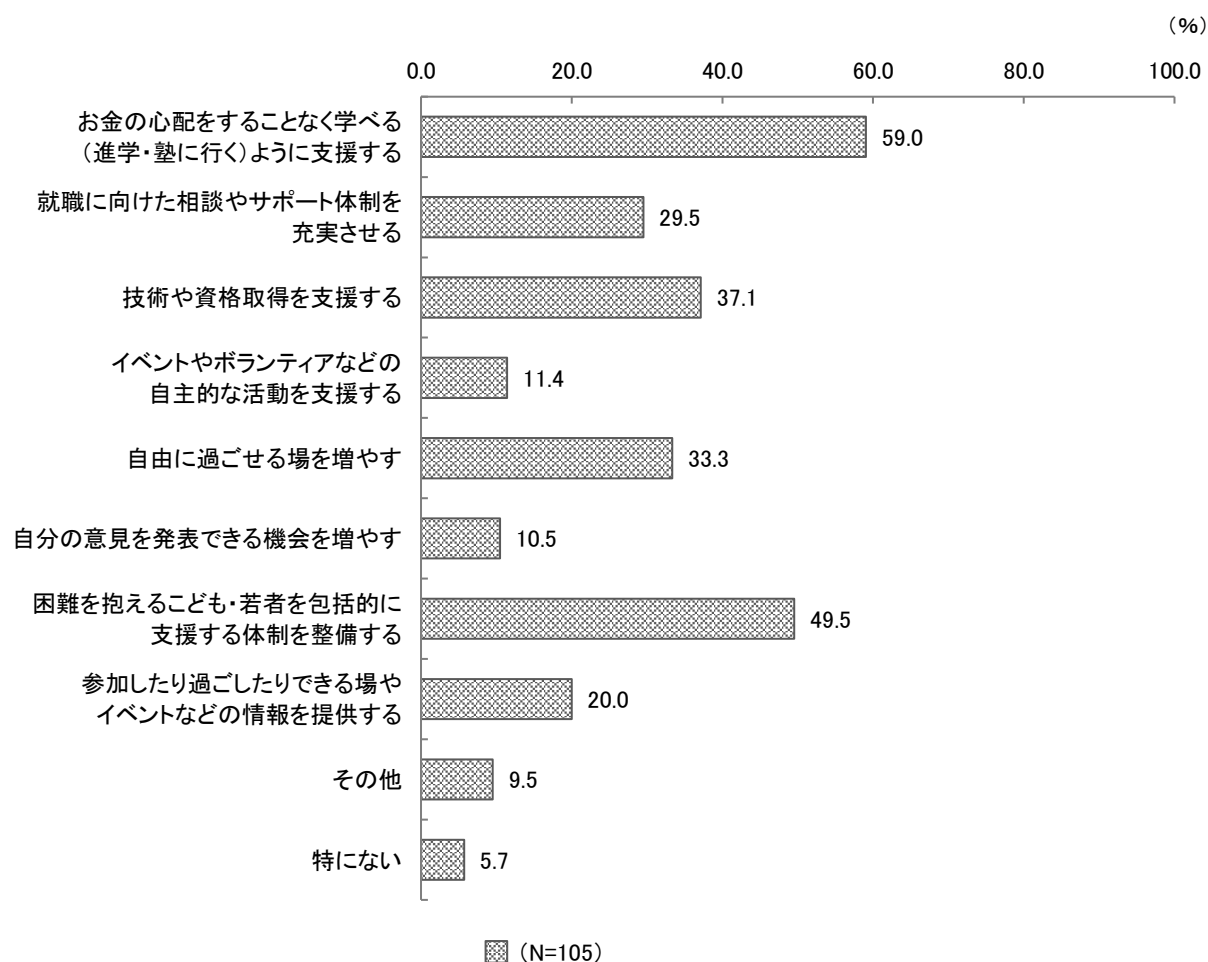
あなたは、こども政策に関して自身の意見を聴いてもらえていると思いますか。(問 30)

子ども政策への意見の反映についてみると、「わからない」が 48.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 21.0%、「そう思わない」が 18.1%となっています。



これから子ども・若者のために必要な取組は何だと思いますか。(問 31)

子ども・若者のために必要な取組についてみると、「お金の心配をすることなく学べる(進学・塾に行く)ように支援する」が 59.0%と最も高く、次いで「困難を抱える子ども・若者を包括的に支援する体制を整備する」が 49.5%、「技術や資格取得を支援する」が 37.1%となっています。



階上町子ども・子育て支援事業に関
するニーズ調査及び若者意識調査
自由意見

就学前児童の保護者へのニーズ調査【問 11】【問 38】や小学生の保護者へのニーズ調査【問 24】、若者意識調査【問 32】における自由意見をカテゴリ別にまとめたものです。複数のカテゴリに渡る意見については、一つのカテゴリにのみ掲載しています。

【就学前児童の保護者】問 1 1

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問11__子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政 担当者 など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。
1	環境整備	通学路の歩道の整備。歩道が無さすぎる。道路沿いの草木の伐採（雨、風、雪による倒木等がある）。街路灯の整備。通学時間に合わせた巡回バスの整備（その時間帯だけ1本多くするとか）。遊具の豊富な公園。
2	経済的負担	金銭面。病院も日祝やっていると助かる。
3	経済的負担	金銭面でサポートがあれば、もっと子どもたちのしたいことがさせれる。
4	公園	公共施設などの遊具を休日にも自由に使えるサポートが欲しいです（公園があっても現状では気軽に行き遊べる所になかったり、野生動物の出没などで行きにくいので）。
5	交流	子育て世代との交流の場の開設、イベント等の機会をもっと発信して欲しい。
6	交流	日曜祝日に、子どもと一緒に遊べる学べる所があると助かります（階上町に）。
7	子育て当事者のケア	祖父母は私用がありどうしても時、預かってくれる。子供たちも十分に慣れています。周囲の方々の協力で子育てが成り立っている所以感謝しています。もう少し、産後サポートがあっても良いかと思います。産後ケア施設（2泊3日でも）があれば利用する方はたくさんいて、助かると思います。
8	子育て当事者のケア	母子家庭で育てている親への心のケアやワンオペで育てている親へのストレス発散できる場を設けて欲しい。
9	就労	仕事で残業にならないような環境（規則、ルールにするなど）。
10	相談窓口	1歳半、3歳児健診だけでなく、できれば半年に1回でも家庭訪問（保健師さんなど）や気軽に相談に行ける窓口やLINE、SNSなどがあれば良いなと思います。
11	相談窓口	LINEで気軽に相談できる所。
12	相談窓口	今までもありましたが、子育てに関する不安（発達についてちょっとした悩み、ぐち、おしゃべり等）をお話できる場、ころろすくすく講座のようなものがあると、すごくいいです。親子でふれ合えるイベントのようなもの（1歳を過ぎてもOK）が不定期でもあると参加したいと思います。
13	相談窓口	体が弱い子が気軽に相談できる所が欲しい。病気に関して、病院の先生ではなく、行きやすい所が欲しい。
14	相談窓口	気軽に相談出来て、信頼できる人が、気軽に行けるような場所にいてサポートしてくれたらと思います。
15	相談窓口	気軽に相談出来て、秘密が守られ、子育てがしやすくなるようなサポートがあれば良いと思います。
16	相談窓口	気軽に相談出来る施設や相談員を紹介してくれる人がいると、言いたいけど言えない人達（親）は安心して話が出来て、子育ての助けになると思うので、保育園等でも子供の成長を話ができる場があればいいなとも思う。
17	相談窓口	詳しい情報を聞くことのできる場があればよい。
18	相談窓口	子育てについて気軽に相談出来るサークルなどの担当の方や場所が（役場の方とか）があれば安心できます。家に定期的に訪問してくれる制度とかあれば、すごくありがたいと思います。私自身精神疾患を持っているので、父親、祖父母はいますが、月に2回位でも様子見訪問などをしていただけるとすごくありがたいです。子供の為にも。
19	相談窓口	子供の病気等について、知識が得られるもの。流行性の新しい病気、症状がどのようなものか等。精神的な問題行動等の具体的な症状等。

【就学前児童の保護者】問 1 1

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問11__子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政 担当者 など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。
20	相談窓口	相談できる時間を設ける事。
21	相談窓口	祖父母に相談できない事もある。ただ話を聞いてくれる（共感とかしてくれる）ような存在があればなあと思います。
22	相談窓口	例えば子育てしている人しか悩みは分からないから、他人に相談しても無駄だと思う。
23	相談窓口	発達の事など気軽に相談できるようになってほしい。そのような窓口がチャットなどで気軽に相談できればと思う。ベビーシッターなどのサービス。
24	相談窓口	発達や心理面で専門性の高い人材からアドバイスをもらいたい。発達について、心配事がある時にすぐに相談にのってくれる場所が欲しい。
25	保育サービス	0才から保育料無料。育休中でも短時間にならずに、普通通りに保育園に預かってもらえること。児童手当とともに0～3才まではオムツ料を助成して欲しい。
26	保育サービス	一時保育など。
27	保育サービス	一時保育を6か月の制限なく使用できると助かる。自分の受診等、子をみてもらえる所がない。
28	保育サービス	階上にも病後児保育があれば、より安心して働きやすくなると思う。
29	保育サービス	風邪をひいてしまった時のサポート。
30	保育サービス	片親が働いていなくても、保育園に通わせられるようになるとありがたいです。
31	保育サービス	行政に関して、子どもが病気になった際の保育が必要。また、教育、習い事を通わせるうえで、送り迎えをバスで行ってもらえる事で利用するハードルは下がる。いずれも金銭面で子どもに不自由なく大きくしたい願望がある為、両親が仕事をしている。大切な子どもが安心して預けられ、仕事に集中できる時間を作ることに意識して欲しい。このアンケートに関しても手書きじゃ時間がかかるんだから、Web版を用意すべき。
32	保育サービス	緊急時や用事の際に、子供を預かってもらえる環境。
33	保育サービス	子育て支援施設をもう少しアピールしてほしい。行っているのか分からない。
34	保育サービス	こども園での日常生活をもっと知りたい。
35	保育サービス	子供が熱を出したりと、保育所に行けない時などにみてくれると助かる。
36	保育サービス	就労に関わらず、預けられる場所があるといいと思う。
37	保育サービス	日曜祝日の託児。
38	保育サービス	ピアノ教室や水泳教室など、習い事が出来る幼稚園や保育園があるので、通っている所にもあったらいいなと思った事があります。
39	保育サービス	病気（急な発熱時）に安心して預けられる環境があると助かります。仕事をしながらだと、職場に迷惑がかかるので連続の休みは心苦しいです。
40	保育サービス	病児（後）保育。
41	保育サービス	病児保育、どうしても仕事を休めない場合の対処の1つとして、このようなサポートがあると助かる。
42	保育サービス	病児保育がある施設、病院があると良い。公園があると良い（子どもが遊べる所がない）。

【就学前児童の保護者】問 1 1

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問11__子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政 担当者 など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。
43	保育サービス	病児保育が必要。教育、習い事をさせる上で、バスなどで送り迎えをしてもらえたら、利用するハードルも下がるし、親もある程度仕事に集中できる。子供に不自由なく過ごして欲しい為、共働きしているが、大切な子どもを安心して預けられ仕事に集中できるようにして欲しい。
44	保育サービス	病児保育所があってほしい。
45	保育サービス	不定休で日曜出勤もあるため、日曜祝日預けられる所があれば良い。
46	保育サービス	ベビーシッターを安く利用したい。
47	保育サービス	保育園以外にも安心して子供をみてもらえる場所があると助かります。日曜日など、上の子供の部活の送迎、付き添いに下の子どもを連れて行かなくてはならず、体的にも気持ち的にも負担が大きいです。
48	保育サービス	用事があった時、土日祝日でも気軽に預けれる保育園が欲しい。自分の親は遠くに住んでおり、義父母も働いています。
49	防犯	熊や猪などが近くに出た場合、通学時など大人が周りにいてもらえると安心します。
50	その他	あたたかく見守って頂けるだけでもありがたいです。目が合った時に微笑みかけて下されば嬉しいです。
51	その他	安心して預けられる。給付金などは助かる。
52	その他	今でも満足している。
53	その他	家事代行。
54	その他	子ども食堂のような場所の設置。町内でこどもたちが遊びやすい場所の提供。子育てに関する講演会などの開催。
55	その他	コロナ禍で病院に子供を連れていけないため、0歳児でも預けれる所。詮索しない環境。
56	その他	地域で習い事が出来るような（休日含む）場所が欲しい。
57	その他	何か精神的な負担が軽くなるような何かがあればと思うが、具体的には思い浮かばない。
58	その他	晩ごはんの宅配サービス。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
1	学校・教育	階上には高校がなく、八戸の高校に通わなければなりません。部活をしていると帰りは親が迎えに行く家族がほとんどです。とても負担が大きいです。下の子供がいたりすると、時間の調整を毎日しています。八戸から階上行きのバスを増やすとか、高校生になった子供へのお金の負担もそういった送迎の負担がとても大きいです。自転車で行く事もありますが、遠いし危ないと思っています。中学生までの支援などは多いけど、実際は高校に入ってからの方が大変です。
2	経済的負担	2歳児も保育料を無償化して欲しいです。小中学校の修学旅行費を無償化にして欲しいです。
3	経済的負担	0～2歳児の保育料を無料にして欲しい。
4	経済的負担	0～2歳児の保育料を無料にして欲しい。妊娠出産で経済的な負担をなくして欲しい。子育てに関して経済的な援助をして欲しい。子育てしやすい町にして欲しい。
5	経済的負担	0～3歳までも保育料無償にして欲しい。まだ、フルタイムで働くことが厳しい中で、高い保育料は大変だった。子供が遊べる広い公園が欲しい。種市の海浜公園のような海水浴場が欲しい。
6	経済的負担	10月から0～2歳の保育料無償化開始のニュースを見ました。大変助かります。
7	経済的負担	お金の面で支援をもっとして欲しい。支出が多くて、子供にお金を回したくてもできないから。
8	経済的負担	現在、子どもは1人ですが、希望としてはあと2人（計3人）欲しいと思っています。16歳以下は控除もない現実（復活を強く希望します）。年々、物価が上がり給料が上がらない。子育てにはお金がかかるので、子ども達に我慢させてまでは産むことはできないと諦めています。介護用品は1割負担や車税がかからなくなる制度があるのに、子育てには全くないですね。これから子育てしていく未来に絶望しかないです。私は、この絶望的な世の中に子供を産むこと自体、子どもを不幸にしてしまうのではないかと恐怖を感じる事があります。子育て支援にもっと予算をかけて欲しい。お金をかけない事が当たり前の時代に生まれた世代なので、豊かな時代を知りません。子どもの為に必死に稼いでくれる主人と一緒に私も頑張りますが、それだけでは足りません。保育時間など長くなる制度よりも、自宅で子どもをみても問題のない経済状況になるような社会にして欲しい。
9	経済的負担	児童手当、もっと高くしてください。生活していけません。
10	経済的負担	賃貸の物件が少ない。子育てするにお金の支援がもう少し欲しい。
11	経済的負担	どんな時でもどんな仕事をしていても、子育てをしている父親母親みんな平等だと思います。低所得者やひとり親家庭への援助だけを頑張るのではなく、みんなが子どもを幸せにしたいと頑張っています。子どもの家庭へ平等に支援をお願いします。
12	経済的負担	何でも高い中、生活がやっとなところが多いと思います。2人目までは普通に育ていけると思います。多子（3人目）から手厚くやって欲しいです。多人数だとやっていけないと思います。
13	経済的負担	物価高騰で、食費もギリギリの状態の為、子供達に我慢させている事も多くある。衣類等、保育園に必要な物品、赤ちゃん用品も買えない時もあるので、毎日生活が苦しい状況です。子育て家族だけでなく、全世帯苦しい状況だと思うので給付金があれば嬉しいです。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
14	経済的負担	保育園は0才から無料にするべき。行政であるなら、働ける環境を提供するべき。保育園内での実態が不明な為、子供の預けている状況を写真か文字などで親に見えるサービスを保育園に提供して欲しい。安心して預けられるなら、その分のお金は払っても良い。0～3才までのオムツ、おしりふきなど無償提供して欲しい。こどもは「宝」。たくさん居ても不安（金銭含む）。もっともっと支援して。現状では、将来お金が不安すぎて、子どもを好きに増やせない。あと手書きを廃止して欲しい。手間。
15	経済的負担	保育料が高すぎるので、0～3才までの保育料を無料になるならありがたいし、次の子供も作ろうと思える。
16	経済的負担	保育料は0才から無料にして欲しかった。保育園での日々の様子が全く分からないため、子どもの様子を写真か文字で親に見える様にしてほしい。0～3才までのオムツ、おしりふきなど無償提供して欲しい。子どもがたくさんいても、不安（金銭含む）にならないよう支援して欲しい。現状では、将来お金が不安すぎて、子どもを好きに増やせない。このようなアンケートをネットにして欲しい。
17	経済的負担	もう少し、援助金みたいなのが欲しいです。一人親だと生活がギリギリで、子どもが大きくなるにつれてお金もかかるので今後が不安。所得制限をなくして欲しい。
18	公園	屋外で子供が遊べる公園が近くにない。保育園の帰りに遊具で遊びたがるが、帰りはNG(保育園が)なので遊ばせられない。石鉢ふれあい交流館あたりに滑り台とかオールインクルーシブ遊具があったら嬉しい（駐車場もあるので）。
19	公園	階上町内に子供が遊べる場所を作って欲しい。公園をキレイにして欲しい。
20	公園	階上町には”子ども”にフォーカスした何か政策や支援施設がありますか？国や県の児童手当、医療費無料、給食費無料はとても助かりますが、そうしてもらわなければ生活がカツカツになる現状があります。児童扶養手当にも生活保護にも低所得世帯にも該当しない、普通に共働きしなければいけない世帯にとって、階上町で子育てするにあたっての「これ！」というものがありません。勉強不足であれば申し訳ありませんが、庶民が分かりやすい何かがあればと願います。0～2歳の保育料無料、〇〇市のようなオムツ、ミルク事業。全てお金が関わってしまって難しいのかもしれませんが、せめて1つでも「こどもが遊べる場所」公園施設があったりなど、階上町はこれがあっていいなあと考えるようになりたいです。
21	公園	階上町には子供を遊ばせる公園が少ないので、作って欲しいです。
22	公園	階上町の遊具があって、草が整備されている公園がありましたら、情報を提供して欲しいです。休日に公園で遊ばせたい時に、いつも八戸まで行くのは少し時間がかかるので。
23	公園	階上町は、自然が豊かなのが魅力だと思います。自然を生かした広い公園を作って欲しいです（できれば駐車場付きで）。とりあえず、公園が少ない（というかない）です。時々貰える、地域で使える商品券みたいなのは、本当に嬉しいし助かります。
24	公園	階上町郵便局付近に公園を作って欲しい、アスレチック系の。家ばっか増えても、遊ぶ場所がないと子供たちがすることなくて、結局家で、ゲームしよーとかってなる。
25	公園	公園が少ない。遊ぶ所が無い。

【就学前児童の保護者】問 3 8

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
26	公園	公園が欲しいです。（現在もあるが利用しづらい）（遊具が古い、砂場や水が出る場所がない）
27	公園	公園など子ども達が気軽に遊べるスペースが欲しいです。保護者も近くで見ている場所があればいいと思います。
28	公園	公園などで子供たちが遊べる場所が階上町内に欲しい。
29	公園	公園を作って欲しい。自転車遊びができる場所が欲しい。子供向けワークショップをやって欲しい。保育園で外部の習い事をやって欲しい（水泳、ピアノなど）。
30	公園	公園や遊ぶ所が無く不便です。公園もどんどん減ってきているのでとても困っています。
31	公園	公園や遊具の維持管理は大変だろうと思うが、遊具をもう少し充実させてほしいと思う。また、学校給食の無償化は本当に助かっています。子供が多い我が家にとって、このまま続けて欲しいです。
32	公園	公園を作って欲しい。整備して欲しい。遊具を増やして欲しい。子供に関わる費用（給食費、医療費等）の無償化。
33	公園	公園を作ってほしい。遊具がなくてもいいので、子供が走って自由に遊べる場所が階上にあれば、もっと良いと思う。
34	公園	子どもが遊べる公園が欲しい。
35	公園	子供が遊べる場がなく、いつも車で町外へ連れて行く必要があります。小学校からも「公園でボール遊びは禁止」の連絡があり、子育て環境として寂しく感じる。通学路は歩道がなく、さらに側溝のふたもないため、子どもにとって危険と感じる。街灯も少ない。
36	公園	子供が自由に遊べるような屋内外施設があれば嬉しい。（子どもの遊び場が少ないように感じる）
37	公園	子供が十分に体を動かすことができる公園があるといいと思います。
38	公園	子供達が遊べる所が少なすぎる。屋内屋外ともに。
39	公園	子ども達が休日に遊べる所が欲しい。特に冬は出かける所が限られるので、室内の施設とかあれば助かる。
40	公園	子どもたちの遊ぶ場がなく困ります。公園も少ないし、あってもボール遊び禁止等（ボール全てではなく、野球禁止とかにならないでしょうか）、遊べずです。学校のグラウンドや体育館等、使えると聞きますが情報が入ってこないのでもよく分かりません。山館前公園のすべり台は新しく設置されるようなことはないのでしょうか？とても残念です。
41	公園	自然に囲まれていて、のびのびと子供を育てる事ができ、子供への医療費などの支援もあり助かっているが、子供と遊ぶ場所が少ないなと思う。公園や、安全にボール遊びや自転車等の練習ができる場所があると嬉しいと思った。
42	公園	自宅から1km以内に公園が欲しい。車いらずでスポーツ、学びが出来ると良い。
43	公園	自宅付近に安全な遊び場がなく困っている。自宅ではYouTubeを見たがる。蜂が多くて外で遊ばせるのが危ない。自宅でご飯を食べなくて困る。保育園で覚えた言葉が複雑。保育料が高い。お迎えに行くと18時ぐらいでも、我が子がほとんど最後で、本人に申し訳ない。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
44	公園	住居の近くには学校や通っている保育園があり満足しているが、公園がなく、道路沿いに家がある為に、車の危険性を考えた時に安全に遊ばせる事が出来ない。外で思いっきり遊べる公園や学校の校庭の開放などがあれば良いと思う。
45	公園	自由に入って遊べる施設が欲しい。（八戸にあるような、こどもはっちのような）そこまでいなくても、無料または安い料金で遊べるような（ブロック、ままごと、室内遊具、絵本などがあって）公園も設備を整えて欲しい。すべり台が高すぎて、小さい子には怖い。砂場も欲しい。とにかく、子どもも親も安心して遊べる環境が欲しい。子どもを遊ばせるためにわざわざ八戸まで行っている。祭りともいなくても、子どもが楽しめるイベントがあってもいいかも。
46	公園	小さい子どもや、小学生中学生が遊べる公園や施設がほとんどないので、あれば嬉しいなと思います。
47	公園	町内で遊ぶ場所が少ないと思う。公園の遊具を増やすなどして欲しい。
48	公園	町内にアスレチックが充実した遊び場（水遊び等も）無料で集まれる所、子供だけでも安心して居れる。
49	公園	町内に公園など、遊ぶ所が全くないので、安心安全で遊べる所がもっと増えるといいと思います。子育てには、すごくお金もかかるため保育園未満児も保育料無料にする必要があると思います。
50	公園	町内に子供が遊べる公園がほとんどなく、遊び場に困る。公園ができれば嬉しい。
51	公園	町内の保育施設は、比較的新しくきれいな所ばかりだが、小中学校は建物も古く、水回り（特にトイレ）は改善して欲しい。洋式トイレを増やすなどして欲しい。また近くに公園が全くない、子どもたちはいつも誰かの家に集まってゲームをしたりとなってしまうがち。家の事情等気にせず、気軽に集まって体を動かしたりして遊べる公園があればいいと思う。また、問37にあげたように、子どもの過ごす場所や学習支援なども近くにあれば（今後できれば）積極的に利用したいと思う。
52	公園	八戸市に比べて、公園も少なく子供に対しての設備が全く整っていないと思う。いったい子供は、保育園以外のどこで遊べばよいのでしょうか？だから、階上町への転入が少ないのだと思います。また保育料がとても高く、2人目3人目を考えられません。東京都や大阪府は2人目無料としていますが、いかがですか？少しでも行動にうつしてもらわないと、どんどん人が少なくなると思います。子育て世代からの率直な意見です。
53	公園	他の市町村と比べて、子育て支援はとても進んでいると感じました。ただ、公園であったり、子供が遊べる遊具がある所（大きめの遊具）がないと感じます。家の中で遊ぶのも良いですが、外で遊ぶような場所を作って欲しいと感じました。
54	公園	遊具がある公園が少なく、休日、市外や県外の遊具が充実している場所へ行かなければいけない。もっと遊ぶ場所を増やして欲しい。
55	公園	遊具が充実した公園を増やして欲しい。放課後児童クラブではなく、無料で利用出来る児童館があると良い。
56	公園	遊具のある公園が欲しい（町内に）。図書館建てて欲しい。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
57	公園	遊具のある公園が欲しいです。
58	公園	遊具のある公園を赤保内に作って欲しい。八戸や岩手に行かないと遊べる場所がありません。
59	公園	石鉢小学区には公園がないのが不満。遊び場がないので、友達同士の家で遊んだりして大人がいない時、いろいろとトラブルになりやすい。共働きの時代なので放課後に子ども同士で楽しく遊べる施設が欲しいので検討していただきたい。
60	交流	子供と地域の方が触れ合えて、ともにリフレッシュできるような地域のイベントや定期的なサークルを作って欲しい。関わりを深めたり、体を動かすなどして地域全体で、生き活きと楽しめるような企画があれば、この町で子育てをしたいと思える人が増えると思う。
61	施設	遊べる場所を増やして欲しい。非課税世帯ばかり支援が多い。仕方のない事だとは思いますがもっと大変な世帯もあると思います。支援の幅を広げて欲しいです。産後ケア施設があると助かります。草木がたくさんで管理されていない土地が多すぎます。ハチやアブ、ヘビなどがいて子供たちを安心して外に出せません。
62	施設	日曜日、祝日に無料か数百円程度で利用できる支援センター等があれば良いです。町内に遊具やおもちゃ等たくさんあるような（八戸市のこどもはっちのような所）場所があれば良い。
63	相談窓口	子育てしやすい環境作りや、お金がなくて困った時に気軽に話せる人や施設があればいいと思う。
64	相談窓口	子育てに関する悩みを相談する相手として、専門的な知識を持った方に相談したい。平日昼間しか予約がとれなく、気軽に相談することができない。その時そのパターンに応じて、アドバイスしてくれる人が欲しい。
65	病院	完全な小児科がない。病児、病後児施設が無い。
66	保育サービス	3歳以下も保育料を無償化して欲しい。就労していなくても保育園に通えるようにしてほしい。
67	保育サービス	今は保育園を利用しているので大丈夫だが、小学校から学童等どうなるのか、同じようにお願いできるのか、職場を変えなければならないか不安なので、そちらの支援があれば嬉しいです。
68	保育サービス	お盆のお弁当持参や年末年始の保育所の休業は、働く親にとっては大変です。休みの人は良いですが。休みのとれない職業には辛いです。
69	保育サービス	介護、福祉よりも、教育、保育を充実させなければ子どもを産み育てていくのは、正直どの家庭も厳しいと思う。
70	保育サービス	学区内の保育園に預けるために、スクールバス（園バス）の利用をしたいが、遠いのでスクールバスも利用範囲外で送迎をしなくてはいけない。コミュニティバスに添乗員（保育士）さんが乗ってくれたら、小さい子でも安心して園まで見守って世話をしてくれたら、お友達関係とかを気にせず、保育園から小学、中学までを町内で任せられるのになと思います。
71	保育サービス	子ども園に19時までに迎えに行けない場合が何度かあり、祖父母に無理を言うてお願いしたことがあった。夕食提供して、21時位までみてくれる所があると助かります。仕事（残業）で行けなかった。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
72	保育サービス	子供が病気の時に町内に預けられる所が無い。インターネットでシッターの検索をしたが数も少ないし、町内で対応してくれる人もほぼいなかった。特にコロナ禍以降は、保育園側も預かれない状況も増え、共働き家庭にはとても厳しいです。日曜日も預けられる場所が町内に欲しいです。
73	保育サービス	仕事中だと習い事をさせたくても難しい。町内の保育園合同などで、希望者を募り民間の習い事（スイミング等）に行けるサービスが欲しかった。（料金は別途支払い意志あり）育休中に気軽に遊びに行ける支援センターが欲しかった。医療費無償化で、子の通院をちゅうちょすることなく行けました。本当に助かっています。
74	保育サービス	児童館があればいい。町民体育館など、放課後に無料開放してもらえるといい。習い事などの送り迎えなど、ニーズに応じてやってもらえるとところがあるといい。近くにスイミングスクールがないので、町民プールなどで定期的にプール教室があるとうれしい。
75	保育サービス	住んでいる地域に公園が少ない為、保育園の園庭などを土日に開放して欲しい。もしやっている園があっても、そのことを知らない親が多いと思います。学童の月の料金の体制は園によって違うと聞いた事があるので、統一して欲しい。
76	保育サービス	近くに同じくらいの年齢の子がいなく、気軽に遊ばせることが難しい。小学校中学校も遠く、通学時間も長くなってしまって、低学年であればより一層、可哀そうに思える。町内の保育所も遠くて、通園バスもないのでこの施設に預けていいか悩んでしまう。
77	保育サービス	共働きで帰りが遅くなるため、学童になるべく預けたい。学童が19時まで預かってもらえると助かる（小学生）子どもが遊べる公園がない。
78	保育サービス	土曜保育を利用したいと思っていますが、保育園側から、土曜日仕事が休みの場合は、自宅保育をして欲しい、と言われました。保育料金は利用した日、しない日で変えて欲しいなと思います。
79	保育サービス	日曜日でも保育できる施設があると助かる。
80	保育サービス	病後児保育はあった方が助かります。利用したくても八戸まで行かなくてはならず、しかも予約でいっぱいの時もある等、特に感染症で保育園を5日休まなければいけない時は特に思います。前年度まで、短時間就労の為短時間保育でした。8時間以内での利用は、本当に用事や病院など足せず、とても不便でした。短時間保育と設定される意味はどういった事でしょうか？現在は勤務時間がのびたので通常保育時間になりましたが、時間ばかり気になって不便でしたので全員通常時間にはできないものでしょうか？学童保育でも、気軽に利用できるようにしてもらえるととても助かります。上の子の時は普段は利用していなかったが、長期休みの時に預け先に困った。その分自分が仕事を多く休む事になったので。
81	保育サービス	保育園以外にも安心して預けられる場所がたくさんあって、その時の状況（日曜、時間外など）によって、預け先を選択出来たらいいと思います。他の兄弟の行事や自分の体調不良など。しかし、保育園の先生方（保育に限らず、教育に携わっている方）の負担がさらに多くなるのは、心苦しいです。
82	保育サービス	保育園と連携をとって、階上の子供に対しての情報をQRコードやWebを使って提供して欲しい。

【就学前児童の保護者】問38

No.	カテゴリ	【就学前児童の保護者】問38__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
83	防犯	保育園周辺の見通しが悪い。速度制限の追加。車道、歩道がせまい。大人の歩きタバコ、ポイ捨て。信号機が少ない。落書きされた家が怖い。外灯が少ない。見知らぬ人が子供に触るのはやめてほしい。
84	防犯	裏道に少し入ると外灯が少なく暗い。徒歩で学校に通学するようになった時に心配。
85	その他	今後、部活動が地域に任せることになっていくと思います。指導者として協力したいと思っはいるが、子育て、仕事の両立に苦戦をしているため、なかなか現実することができない状態です。その道筋ができてくれれば、いいなと願っています。また住んでいる地域でできる事の制限が、出てこないといいなと思います。ここは、サッカーができるけど野球ができないとか。子どもたちがやりたいことが選べる町であって欲しいと思います。
86	その他	アンケートが何を聞きたいのか、分からなかった。何をしてくれるのか分からない。サービスを利用したいか？と聞かれても分からないと言えませんが、まずは、サービスの内容を伝えるべきではないでしょうか。
87	その他	階上は八戸等に比べると、予防接種（インフル）の助成などもあり助かる。これからも育てやすい地域として、発展して行く事を願います。
88	その他	階上町でも不妊治療費の助成制度を行って欲しい。南部町の子育て支援は、素晴らしいと思います。
89	その他	子どもたちの為により良い環境作りをお願いしたいです。町で「子育てしやすい階上町」を掲げていただくくらい、支援等をしていただけると助かります。
90	その他	職場へは子ども達の学校や保育園のお休みの日に合わせて、土日を休ませてもらっているが、土曜は特に夫が仕事で不在であることが多い為、1人で4人の子どもと過ごすことが多い。保育園には土日が仕事が休みという届けを出している為、土曜の保育をお願いしづらい気持ちがある。平日の休みはほとんどなく、用足しや息抜きということがなかなか難しく、疲労がたまってしまふことが多い。
91	その他	少子化がどんどん進む日本で、人口を増やす事も大事ですが、今いる大切な子供たちをどう守っていったら良いか。いかに、自殺や自傷など悲しい方面に向かわせないか。核家族が進み、無関心な家庭にどう手を差し伸べられるのか。考えていただきたいと思います。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
1	学校・教育	階上町には学習支援などがありますか？あるのであれば、学校や町を通して積極的に広めて行って欲しいし、作って欲しいです。
2	学校・教育	共働きで帰宅も遅く、子供の勉強に向き合う気力がない日々です。向き合える時間帯には子供の眠気があり集中もできないので、教えていても無駄な時間になってしまいます。学童では学習支援までしていただけないので、支援を無償で行ってくれるサービスがあると本当に助かります。
3	学校・教育	他学区へのバスの送迎。
4	経済的負担	蒼前地区に町営住宅がないためアパートや借家などで家賃が負担になっている（高い）。町営希望だが空きもないし、子どもを転校させたくない（本人がしたくないと言っている）。
5	経済的負担	医療費、給食費等、金銭面の助成はとても助かります。道路の草刈りや安全面のこまめな連絡もありがたいです。
6	経済的負担	医療費、給食費の無償化だけで十分にありがたいです。
7	経済的負担	医療費無料、給食費無料とても助かっています。このまま継続されると、とてもありがたいです。
8	経済的負担	学童に通わせているが、放課後からの利用で、長期休み中（夏休みや冬休み）も給食が出るわけでもないのに学校や保育園より利用料金が高いと思う。非課税世帯や一人親世帯への給付が多いのに対し、それ以外の世帯へは少ないと感じる。不公平さを感じる面が多い。
9	経済的負担	学校給食無償化はとても助かっています。進学の時期だけでも児童扶養手当が少し金額が上がってくれれば嬉しいです。
10	経済的負担	近隣の保育園の上層部は正直微妙でしたが、小学校・中学校の教育環境はとてもよく安心してお任せできています。今はそんなに差がなくなりましたが、八戸よりも階上の方が支援の充実があっという間だと思っていたし、役所の窓口も八戸よりも壁がなくて身近に感じられてあたたかみがあります。あとはほぼ部活がなくなっている現在、学校終わりに行けるような習い事の一覧が町内の分あったら便利だと思う。（親の付き添い要・不要が分かるとなお良い）それから児童扶養手当（片親）をもらっていますが、保育費や給食費が全員公費でまかなわれるようになり一般家庭では貯金ができるようになったとか、好きなおもちゃやゲームを買ったとか経済面に格差がより開いた気持ちになったのを思い出しました。子どもたちを一般の家庭の子との輪を大切に育てようと思うと今はスマホ・ゲーム、服や部活の用具などかなり背伸びが必要で大変な時代です。
11	経済的負担	子育てに関わる金銭面の負担軽減。
12	経済的負担	子供の不登校や怪我等で収入が減少した期間が昨年があり、そういった時に生活費の補てんに利用できる制度や税金の免除等があれば安心して子育てが出来て、あと何人か子供をもうけようという考えを持てるのかなと思います。
13	経済的負担	児童扶養手当は年収に関わらず最低額でも支給するべきだと思う。収入があっても一人親には変わらず、2本柱にはかなわない。多少なり支援があっても良いと思う。私の場合、母の生活も援助しているから扶養手当を打ち切られてとても生活が苦しい。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
14	経済的負担	ひとり親世帯だけでなく、両親共働きでもそれなりの収入があっても税金やローン返済等で生活費が苦しい家庭もあります。（なので習い事をさせてあげたくてもお金を出す事が出来ず、子供の夢を叶えてあげられない）町内の子供のいる世帯全部に出来る支援を考えて欲しい。（無料の塾や多種スポーツクラブ、もしくは八戸にあるスポーツクラブ代の支援等）ひとり親世帯でもその保護者の祖父母が近くに住んでいる人たちの方がよほど生活に潤いがあります。
15	経済的負担	ひとりっ子なのですが、本当は兄弟姉妹も欲しかったものの、年齢的にも将来の学費を年金では賄えないと考え、積極的に第2子、第3子を持つことは諦めた経緯があります。子どもを持てるギリギリの年代の時に仕事が忙しく、その機会を持てなかったという悔いもあります。保育・学童の待機0は当然として今後の教育費を無償化と働き方改革に期待し、孫はたくさん持てるといいなと思っています。あと子どもが小さい頃、雨の日でも遊べる屋内施設が近場にあればいいなと思っていました。
16	経済的負担	日々の生活費を稼ぐ為に仕事を優先していますが、そのせいで参観日などの学校行事を諦める事も多々あります。ひとり親ではありませんが、子育てにかけてあげられる金銭的な余裕がない上、ひとり親には出る補助金のようなものもないので苦しく感じます。もっと子どもと過ごす時間も必要と思っています。
17	経済的負担	保育料無料、医療費無料、学校給食費無料と色々な無料がありありがたいのだが、今はいいが子どもたちが大人になり社会に出るときに財源がなく結局増税。などこの無料が子どもが大人になった時に苦労するものにならないといいな…とったりもします。
18	経済的負担	母子家庭以外にも手当てを支援するべき。こども手当、扶養手当がない月はとても大変！！
19	経済的負担	母子家庭で就学援助を受けていますが、毎月の学校の引き落としが2人分あるのが大変です。そもそも援助額が数千円で少なすぎて物価高に追いつけない。
20	経済的負担	本当は習い事の一つも補助があったら、英語やスイミングなどやらせたいが、現実には光熱費や学童費用も遅く払っている状況です。給食費もタダにしているののでそれについては感謝していますが、これから大きくなって食べる量も増えたら食べさせていけるか心配です。
21	公園	通学路が草や木で見通しが悪すぎる。遊べる公園がない。陸上競技場が欲しい。何もなさすぎて、子供がつまらなそうにしている。
22	公園	蒼前（美保野方面）に子供が遊ぶ場所がない。45号線（国道）を渡れば蒼前集会所の奥に（公園等）あるが、子供達だけで遊ばせるには奥過ぎるし、大人の目につきにくい。あと気持ちが悪く感じる。
23	公園	赤保内地区に子供がボールで遊べる場所が欲しいです。子供を診てもらえる病院が欲しいです。
24	公園	今まで子育てをしていて、町からの支援というモノに助けられたという思いは一切ありませんでした。（給付金等以外）（このアンケートで気づきました）図書館（ハートフルプラザ）の利用もしていますが、内容も変わらず。部屋も小さく、暑いし寒い。すごく不便に感じています。子供達が遊べるような公園も少ないと思います。なので町外へ。今まで特に期待もしていませんでした。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
25	公園	学校が多くあるのに公園等の施設が少ないと感じます。少ない遊具でも良いので公園を増やしていただけたらとても嬉しく思います。
26	公園	近所に子供たちが遊べるような施設や公園があれば良いと思います。
27	公園	現状、様々な支援（給食費の無償化や医療費の支払い等）のおかげで安心して病院へすぐに連れて行けております。幼少期の頃から感じていたことは地域で遊べる公園がないことがとても残念です。走り回れるような広場や公園があったらと今も思います。子供たちの為にこれからもよろしくお願い致します。
28	公園	公園が少なく、遊ぶ場所がないので遊び場所が限られている。プールも3年生までは付き添いが必要なので、監視員の意味やなぜ4年生からなのか意味が分からない。遊ぶのも友達の家だったりするので仕事をしている為、どうしても我が家は他の子の家に行ったりと申し訳なく思っている。また図書館があっても小さいので行こうと思わない。他の近くの市もあまり子育てに関して充実しているわけではないので、住んで良かったと思った事が一度もない。
29	公園	公園がなくて、遊ぶ所がないなあというように思います。赤保内学区で遊べる公園が（ボールで遊ぶの禁止等言われなような）1つあってもいいと思います。遊具もアスレチックのようなものがあるととても助かります。すべり台とブランコだけでなく。幼児～小学生まで遊べる公園があればもっといいなと思います。
30	公園	公園が欲しい。予約なしで自由に体育館を貸してくれる施設が欲しい。南郷図書館みたいな大きい図書館があればうれしい。（みんなで勉強ができるため）
31	公園	公園を作って欲しいです。子供だけで遊べるような安全な場所（山の中や車で行くような場所ではなく）友人と気軽に行けるような所に欲しいです。図書館や子供が気軽に行けるコミュニティホールが欲しいです。
32	公園	子育て環境の面ですが、せっかくの公園がうまく利用できない。外で遊ばせたくても地面がでこぼこ、整備が大変だと思いますが人を増やす為にも階上が良くなって欲しいです。
33	公園	子供が遊べる施設や場所が全然ないのが残念です。海もあり山もあり、子育てをするにはとても良い環境なのに！公園や施設がほとんどなく、そういう施設等もっと増やして欲しいと以前から思っていました。
34	公園	子どもが遊べる所がない。遊具などが少ない。
35	公園	子どもが集まれる公園等があればよい。
36	公園	子供達が安心して楽しく遊べる、学べる公園や屋内で遊べる場所を作って欲しいです。階上町には公園がほとんどないです。
37	公園	子ども達同士が安全に遊んだり学んだりできるような憩いの場所が少ない。遊具のある公園を各所に設置したり、子ども向けのスポーツ・体操教室のようなものや習い事も地域で開催していただけると交流にもつながると思う。子ども会のようなものもあれば子どもにとって良い環境の地域になると思う。せっかく良い自然環境や子どもに関わることができる世代の方が多くいるのに活かされていないように思う。
38	公園	子供の遊ぶ場所が少ない。
39	公園	子供を安心して遊ばせられる公園が徒歩圏内にない為、出掛ける事もなく家でゲームしたり、家にいる事が多く体や心の両面で心配です。八戸市のように公園を増やしていただけないでしょうか。道路で遊んでいたり、安全面でも心配しています。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
40	公園	市内で18時までの児童館があったりする中、町内学童クラブでは19時まで利用できることが大変ありがたいです。また、町に休日でも利用できる遊び場が欲しいです。有料でもいいと思います。公園や遊び場など町の目玉になるようなものがあれば、子育て世代はかなり嬉しいです。
41	公園	小学校給食費無料など、とても助かっております。ありがとうございます。子育て環境についてです。階上町全体を見まわしても子ども達が自由に遊べる公園が一つもありません。赤保内に唯一あるみどり公園はボールの使用を禁止され、道路で遊んでいる子も見かけます。それでは家の中でゲームなどをして遊ぶしかなくなると思います。公園に関してはフェンスを高くする、仕切りをするなど工夫して欲しいと思っています。南郷では遊具が沢山ある公園があり、わざわざ遊ばせに来る人もいます。地域活性化につながる可能性もある子ども達が自由に伸び伸びと体を動かすことのできる公園を！！
42	公園	楽しく遊べる公園が全くなく辛い。いつも田向の公園やこどもの国の室内ジャンボジャングルジムに連れて行きます。アスナ公園、もっと遊具を置いて下さい。お願いします。切実です。
43	公園	近くに公園等、外で遊べる所が少なすぎる。
44	公園	角柄折東平地区に公園を作って欲しいです。
45	公園	もう少し子供にやさしい町にして欲しい。公園の設備見直し、遊べる所がない。バスも少ない。全体的に過疎化している。
46	交流	遊ぶ、学ぶが少ないと感じます。八戸の施設をよく利用しますが..。クラブなどもっとできる事が広がれば良いと感じます。
47	交流	家にいるとゲーム、youtubeばかりになってしまうので、身近に子供が楽しめる施設が欲しいです。公園、図書館（親子で通いたい。階上町のは物足りない）、アスレチック、気軽に利用できる交流館（学区内にない）等。
48	施設	子育て支援（センター）をやられている保育園が道仏保育園しかなく、行きづらいです（私が車の免許を持っていない為）。公園も1ヶ所しかなく外で子供と過ごせる場所（児童館や図書館など）があると子育てしやすいと思います。高学年の子供もいるのですが、ボールを使って遊べる場所がなく困っています。
49	施設	子どもが遊べる施設があって欲しい。（天候に左右されず、それぞれの年齢が楽しめる）子ども連れで入りやすいレストランがもっとあって欲しい。ベビーカーを使用すると道路状態が悪い場所が多く押しづらい。通学路の歩道の確保（道が狭く、車が近い時がある）。
50	施設	子供が室内で遊べる施設が無いので作って欲しいです。学童保育の料金がもう少し下がったらありがたいです。。
51	施設	自分達親世代が子供の頃は下校すると自然の中で伸び伸びと走りまわっていた。子供達にもたくさん動き回って欲しいと思う。一方で連れ去りや不審な声掛け等も心配。徒歩10分程度の距離で子供たちが自由に遊べる場所があればいいと思う。遊べるスペースがあれば宿題ができる部屋もあり…という所があったら良いと思う。地域のすべての子供がより自由により豊かに遊ぶ・学ぶ・休む（くつろげる）が叶う場所があったら良いと思います。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
52	施設	誰でも利用できる、スポーツできる、天候にも対応できる屋内施設。ボール遊び（バスケ、野球、サッカー）が出来る施設。小中学校の散水スプリンクラー対応。
53	施設	地域に遊び場がない。せっきくの公園も自宅にいる老人や公園周囲と分かっている家建てた人の苦情で遊べていない。そりゃ子どもも居なくなって老人ばかりの町になるよなと納得している。
54	施設	町内には子供が遊べる無料の施設が無いので作って欲しい。ひとり親なのでなるべく町内で働きたいが、仕事がない（あっても給料が安い、町外で働くしかない）
55	施設	問23の3は現在利用させていただいております。
56	施設	問23のような施設を増やして欲しい。
57	施設	身近にあれば嬉しいです。学習スペース、本が充実した図書館。親子で行けるトレーニングルーム（子どもの利用ができないので、自身が行きたくても行けない状態）低学年だとルールを守る。静かに過ごすのが難しいかもしれませんが、今の年齢であれば大丈夫そうなので親子で体を鍛えたいのですが…
58	相談窓口	子供が学習支援があって受ける事が出来ればまだまだ学習が伸びそうでもったいないなあと考えています。かと言って私は勉強を教えられなく、子供に対して申し訳ないと思います。旦那が生活費をあまりくれなく、苦しい時もいっぱいあるけど子供には関係ないし。自分一人だと力不足で悩んでいます。子供がどうやったら少しでも幸せに暮らせるのかいっぱい考えて悩みます。誰に相談していいかわからないです。どこまでお話ししていいか悩みます。聞いてくださりありがとうございました。
59	部活・習い事	学校で活動できる部活があれば入部させたい（野球やサッカー、卓球など）。中学校や小学校へ通うスクールバスがあると安心です。
60	部活・習い事	子どもに部活動をさせたいという気持ちはあるが送迎の関係でさせてあげられないという声を聞きます。町でバスを利用して部活動へ送迎してくれるなどスポーツ支援などに力を入れて欲しい。
61	部活・習い事	最近、熊を子供が見ました。学校と役場には連絡済ですが、安心して登下校、外遊びが出来るようになって欲しいと願います。学校から下校せずにスポーツや習い事が出来る環境があると親としては送迎の負担が減り、大変助かると思うし子供も早い時間に寝れて楽だと思う。
62	部活・習い事	近くに歩いて行ける習い事がない。（今は習字をしているが今年度で終了だし..）
63	部活・習い事	習い事や部活動の種類が少ない。上記の活動を知る手段がない（自ら動かないといけない）。地域スポーツがない（野辺地町ならスキー等）。
64	部活・習い事	習い事を行う場所があまり無い（知らない）
65	部活・習い事	部活動がなくてもいいと思う。入りたい部がないのに無理にやらせたくない。
66	部活・習い事	放課後、一時帰宅をせずに学校を利用して児童を待機する場所が欲しいです。娘は女子バスケット部に加入しておりますが、年々部に加入する子供が減っています。減っている理由は学校から一旦帰り、練習時間にまた学校へ行くのが厳しいという声が多いです。階上町のスポーツ人口がだだ下がりだという事に関して町はどう考えているのか？小学校から中学校へ上がって、スポーツをせずに中学校で初めて部や団体競技をする子も多いですが、小学校からやってた子供と差がある過ぎる。三戸郡の中でも階上町はスポーツに対しての取組みが遅れていると思いました。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
67	部活・習い事	町のスポーツに対する場所等を増やして欲しい。（部活数が少なくなっている为学校単位ではなく、町単位のクラブチームチームにしてもよいのではないか）小学校で活動しても中学校に部活がなく、違う部活に入らなければならない子たちが多いと思う。
68	部活・習い事	小学校4年生の子供がいるが、4年生になると学童を利用する子供が少なくなり、利用を嫌がる為自宅へ歩いて帰っている。しかし熊の目撃情報があり心配である。また長期休みは一人で自宅にいる予定である為、親も子も不安である。「放課後子ども教室」は初めて聞いたが、そのような取り組みがあれば子供と相談して利用してみたいと思う。
69	保育サービス	学童クラブを利用しているが高学年になると利用できない（利用しにくい）雰囲気がある。高学年になった時の長期の休み等の居場所を考えている。公民館や図書館などを利用できればと思う。
70	保育サービス	学校が長期休業中に預け先がなく、自宅で一人で過ごさせることが不安である。小学高学年になっても利用ができる施設等があって欲しい。
71	保育サービス	児童館がなく不便（少なくて）。
72	保育サービス	児童館が欲しい。子ども食堂など、長期休みなどに子供が安全に過ごせる場所がない。
73	保育サービス	日・祝も子供を預ける所があればいいなと思っています。
74	保育サービス	病児保育が八戸市にしかなく不便でした。
75	保育サービス	病児保育や病床保育の学童版のようなものがあるととても助かります。
76	防犯	止まれの停止線が薄くなっていて危ないと電話した事があります。事故が起きる前に対策してもらえると助かります。停止線がはっきりわかると運転側の意識も少しは変わると思います。
77	防犯	学校から自宅までやや距離があり、また安全面から徒歩で帰宅させるのに不安があります。集団下校やパトロールの強化をお願いしたいです。児童館のような場所があれば助かります。
78	防犯	子どもたちがもっと自由に活用できる広場（校庭以外）を増やして欲しい。家の周りでも自宅前で遊んだりすることが多く、危険を感じている。子どもたちが利用する際はどうしてもうるさくなるので配慮して欲しい。
79	その他	2つあります。まず公園の整備をお願いします。管理なども。せっかく公園があるのに遊具は少なく、トイレは不潔。大学生が飲酒やタバコ、性行為などを行っているようなので公園とは名ばかりで子供達には安全とはいえない場所になっています。立派な交流館があるので、もう少し子供達が自由に習いたい学習をできるようにした方がいいと思います。例として英語や外国人の方々のふれあいやK-POP、韓国語、ピアノ、ボイストレーニングなどニーズに合わせたものです。ニーズにあっていれば子供達は自分で運動し、学習すると思います。習いたい！習わせたい！けど月謝の支払いが厳しく悔しい思いをしている家庭は多いと思います。階上町の子供達の為、これから階上に引越して来たいと思ってくれる方たちの為に住みやすい街づくりができればこれからの子育て環境や支援につながっていくと思います。

【小学生の保護者】問24

No.	カテゴリ	【小学生の保護者】問24__教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。
80	その他	階上町は子供の遊びの施設がない。公園もない。何も魅力がない。学校の設備も中学生の年頃の子のトイレがボロボロ。中学生が使用するバス停に屋根もない。雨雪の時かわいそう。一人親、母子家庭ばかり優遇されて税金納めている方は払うものばかりはおかしいと思う。同じ子供がいるのになぜ？子どもに平等じゃない。
81	その他	学習支援などチラシをたまに見るが、情報が少なすぎていつ、どのように伺えばいいのかわからない。返信がFAXで送るようなものがあり、家庭に無いのでその場で諦めてしまう事が度々ある。もっとインターネットやLINEなど活用したらいいのと思う。
82	その他	学童で長期休み時、お弁当を注文できるようにして欲しいです。
83	その他	このアンケートの趣旨が良くわからない。
84	その他	両親学級を充実させて、父親も子育てする事が当たり前にして欲しい。子育ての様々な場面に父親を登場させて欲しい。保育園の送り迎え、学校行事、PTA活動、1才半健診、3才児健診をどの位の割合で父親がやっているか調査して欲しい。学校や保育園で心配になる子は両親揃って呼び出して欲しい。家庭での様子を聞く時、父親の様子も聞いて欲しい。
85	その他	環境も良く、日頃から助けていただき、感謝しております。社会的な部分かもしれませんが、子どもが好きな事（物）を自由に好きと言える環境、他人の好きを否定せず共感できる環境づくりは必要かと思います。

【若者】問32

No.	カテゴリ	【若者】問32__子ども・若者世代に関することについて、普段感じていることやご意見ご要望がありましたら、自由にご記入ください。
1	学校・教育	コロナにより出勤しなくても良い職場や職種が生まれました。その為パソコンやネットワーク、ITなどの教育を子どもや若者世代に行うべきだと思います。
2	環境整備	今の階上町には特別遊ぶ場所や働く場所もまともな病院もなくこれから子供を持つ家庭など、今後生活していく上で不自由な生活になる将来しか見えない。高齢者を大切にしたい。もう少し若者を大切に出来る町づくりを目指して欲しい。
3	環境整備	小学校の効率的な統廃合。中央体育館のトイレ、暖房の整備。町民体育館、中央体育館の整備（中体連ができるくらい）
4	環境整備	小学校や中学校への寄付金を集金に来る事をやめて欲しい。イベントやクラウドファンディングなど子どもたちが出来る活動を考えて子どもと親でお金を集めるようにした方がいいと思う。家庭環境等で不安定になる、自分の感情をコントロールできない子には積極的にカウンセリングを受けさせて欲しい。そのような環境を整えて欲しい。
5	環境整備	町営の住居がたくさんあれば階上に住みたい。子どものための施設が色々あれば子育てもしたい。そう思っている人がいますよ。気軽に住める環境の事をもう少し考えて欲しいと思う。
6	環境整備	もう少し階上町の政策や地域活動を活発化して欲しい。子育てがしやすい町にして欲しい。
7	環境整備	若者に対しての優遇がないこと。これから先の住居を考えた時に政策と手当てが手薄で魅力を感じない。（他県移住希望者、現住含む）小学生、中学生の通学時や帰宅時の安全性の不安。（突発性のある事例を考えた対策についての明確な対応がない）安心して住めると思える環境、政策の提案や議論が議会で挙げられているのか不透明。
8	環境整備	少子化が進む中では出生数をどうやって増やすか、というよりはこれから生まれる子、今生活している子がどれだけ豊かに暮らせるかが大切な気がします。
9	経済的負担	子ども、若者への支援は大切な事です、その子どもや若者を守る親世代や20～40代の現役世代への支援も同じく必要だと思います。子育て支援にいくら支援を入れようと子どもがいらないのでは話になりません。若者が経済的に困らず、安心して子どもを産もうと思える支援もとても大切だと思います。支援先の絶対数が少なく、現役世代の負担が増えてしまっは意味がないと思います。子ども、若者だけでなく、その親あるいはこれから親になる人が余裕を持てるようになってこそ、子どもや若者に手を差し伸べる大人も増えるんじゃないでしょうか。
10	経済的負担	自己都合でも解雇されて失業した人に住民税、国民年金、国保等税金が重くのしかかり、生活が苦しいのに追い込まれてしまう。再就職までの間、軽減できるようにして欲しい。働く場所が少なく感じる。赤保内地区は多いが石鉢地区は商業施設等少ない。可能な限り増やして欲しい。
11	経済的負担	住宅のローンや家賃補助などをもっと充実できると移住してくる人も増え、町外に出る人も減少すると思います。

【若者】問32

No.	カテゴリ	【若者】問32__子ども・若者世代に関することについて、普段感じていることやご意見ご要望がありましたら、自由にご記入ください。
12	経済的負担	将来子どもが欲しいとは思っているが、高校以上になると階上町の周りは充実しているとは言えず、就職ともなると自由な働き方とは程遠い職場、そもそも選べる仕事が少ない為、階上町に定住する可能性は低い。私自身も家の（土地）事がなければ迷わず階上町外へ出ていた。
13	経済的負担	私は道仏地区に住んでいるのですが、道仏地区に賃貸物件が少ないせいで、子育てをする同世代の人たちはみな八戸に移住しているように思います。賃貸物件や中古物件の販売（空室バンク）などを増やす事は出来ないでしょうか。
14	経済的負担	少子高齢化社会、物価高騰、増税、働いても上がらない賃金。子供は欲しいが将来に希望が持てません。生活していくので一苦勞です。せめて減税など対策をとって欲しいです。今後は高齢化がどんどん進み若者が都市に行き、農業・漁業の衰退、過疎地域化していくと思います。将来の為にはまずは賃金を上げ、減税、小中高授業料・給食費の無償化、塾等のサポート、資格取得推進、母子家庭や生活・進学できない子供の支援等必要だと考えます。
15	経済的負担	不妊治療等の治療費がなく不安。
16	公園	キレイな海・川・山がある町なのでそれらをゆっくりしながら体感できる場所があればいいと思う。（海沿いにカフェや河川公園のような公園等）
17	公園	公園で遊んでいる。ほほえましい。
18	公園	周囲の表現だが、自由に遊べる公園が無い。近くの公園はボール禁止だったり、遊具が無かったり自分たちが子供の頃より自由に遊べなくなったように思う。設問とは関係ないが、問6の選択肢が自分のスタイルに当てはまるものがなかったので選択肢を増やして欲しい。（平日、土日に関わらず出勤日は外出している）
19	公園	昔は道の駅にあったバスケットコートなどの整備をして欲しいと私は子供の頃からずっと考えていました。公園ともなればある程度球技ができて当然と言われるように町としてできれば整備して、未来の子供達に希望を持てるような町づくりをして欲しいと思っています。
20	交流	SNSを活用した行政への政策提言制度の導入による若者世代の意見収集。若者が交流できる場の創出（イベント異業職交流など）。
21	交流	地方は特に子ども達の遊び場所やイベント機会が少ないと思います。既存の施設やお祭りなど、まずは今あるものから若者世代向けにアピールしていくと町の取り組みに興味を持ってもらえる機会が増えるのではないかと考えています。
22	施設	遊ぶ所が少ない気がします。階上町で子どもが楽しく遊べる建物があれば良いなと思っています。学校、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、病院など必要な施設はあるのに遊ぶ場がなかなか建たないなど。しかし今の子どもが外で遊ぶ機会が減っていそうな気もしています。
23	相談窓口	各種相談をオンラインでできるようにして欲しいです。
24	防犯	子供が子供らしく遊べる環境が整って欲しい。輩に絡まれる可能性により、伸び伸び過ごせなくなるのは子供にとっても地域にとってもマイナスだと思う。

【若者】問32

No.	カテゴリ	【若者】問32__子ども・若者世代に関することについて、普段感じていることやご意見ご要望がありましたら、自由にご記入ください。
25	その他	朝や夕方に子供を見ない。昔より過保護。家から外に出る子供が少ない。お金のある社会、ない社会の典型例はヨーロッパとアメリカを参考にすればいい。ヨーロッパのように過保護にすると職に就いたときに問題、または前に進む努力を忘れる。アメリカのように放任してしまえば、格差が広まり努力しても報われなくなる時が増える。厳しさと優しさ、前に進むと決めた時に支援をして怠惰な生活を送る人がいればしっかりと相談・支援・つながりを維持するべき。若者は辞めていく人が多く楽な仕事に就く人、辛い事をしない人が多い。辞める時のリスクが最近は少ない。3日以内にやめる人もいる。仕事を辞めさせない環境が全く足りない。
26	その他	今の子ども・若者世代の方に一切期待していません。というより全ての事に期待していない。自分の事で精いっぱい他事なんか考えられない。
27	その他	このアンケート投函の為の外出も一苦労なので、インターネットでも回答できるようにしてほしい。車が無い場合、バス等の公共交通機関で移動するには本数が少ない。運賃が高い等の負担がある。ハローワークが遠い(らしい)※家族談 町内で生活が完結出来ないため町内に在住する場合の負担となり、周辺自治体への流出の懸念がある。
28	その他	少子高齢化をどうにかして!! 携帯ばかり見てないで現実をもっとみて!! 以上です。
29	その他	土日祝日に階上町で子どもや若者を見ない。
30	その他	若者、児童が少ない。都市部への流出が多く、Uターンも少なく少子化が止まらないように感じる。地域との交流も少なく自分の住んでいる地区、地域への関心が少ないように感じる。
31	その他	若者は階上を出ていく人が多い。それは仕方ない事だと思うのでたまに帰って来たいなとか、最終的には戻りたいと思える町になって欲しい。
32	その他	出生率の低下を防ぐ方法はないので、低下していった際に困らないようなプランを立てる事が大事だと思う。

階上町子ども・子育て支援事業に関
するニーズ調査及び若者意識調査
各種調査票

- ・子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票【就学前児童の保護者用】
- ・子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票【小学生の保護者用】
- ・階上町こども計画策定に係る若者意識調査

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票

「階上町こども計画」策定のためのニーズ調査にご協力ください。

皆様には、日頃から児童福祉行政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。
階上町では、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援の制度の下で、教育・子育て支援の充実を図るため、令和2年3月に「第2期子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に事業を進めてきました。計画の作成から5年が経過し、計画期間の満了を迎えることから、現在の計画を見直し、新たに「階上町こども計画」を策定することとなりました。

本調査は住民の皆様への教育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、計画見直しの参考資料とするために行うもので、国や県の調査等にも活用されます。

なお、ここで回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を記入していただいても、個人が特定されないよう配慮し、プライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、調査は無記名で実施され、統計的に処理いたします。自由記述につきましても、個人が特定されないよう配慮し、プライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年7月 階上町すこやか健康課

ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

7月19日（金）までにご利用されている保育施設へ提出してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

階上町役場 すこやか健康課 児童グループ 電話 0178-38-1237(直通)

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園： 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
保育所： 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）

認定こども園： 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

子育て： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

教育： 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味

お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 お住まいの地区はどれになりますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 階上小学校区

2. 石鉢小学校区

3. 赤保内小学校区

4. 赤保内小学校区
(旧金山沢小学校区)

5. 赤保内小学校区
(旧登切小学校区)

6. 赤保内小学校区
(旧田代小学校区)

7. 道仏小学校区

8. 道仏小学校区
(旧大蛇小学校区)

9. 道仏小学校区
(旧小舟渡小学校区)

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 お子さんの生年月月をご記入ください。
(元号どちらかに○をつけ、□内に数字でご記入ください)

平成・令和

□□

年

□□

月

□□

生まれ

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。
※お子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

きょうだい数

□

人

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 母親

2. 父親

3. その他

問 5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問 6 宛名のお子さん子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 7 宛名のお子さん子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母ともに

2. 母親

3. 父親

4. 祖父母

5. 幼稚園

6. 保育所

7. 認定こども園

8. その他

問 8 宛名のお子さん子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えと思う環境は何か。

1. 家庭

2. 地域

3. 幼稚園

4. 保育所

5. 認定こども園

6. その他

問 9 日頃、宛名のお子さんをみてももらえる親族・知人はいいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてももらえる

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてももらえる

3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてももらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

⇒ 問 9-1

⇒ 問 9-2

問 9-1 問 9 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみても
らえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達によってさらわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他

問 9-2 問 9 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達によってさらわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他

139

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号 1つに○）

1. いる／ある	⇒ 問10-1へ	2. いない／ない	⇒ 問11へ
----------	----------	-----------	--------

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO
5. 保健所	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他	【例】ベビーシッター

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	⇒ (1)-1へ	
3. パート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	4. パート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	6. これまで就労したことがない		⇒ (2)へ

(1)-1 (1)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。	※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
1週当たり □ □ 日	1日当たり □ □ 時間台

(1)-2 (1)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 □ □ 時台	帰宅時刻 □ □ 時台
---------------	-------------

(2) 父親（あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	⇒ (2)-1へ	
3. パート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	4. パート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	6. これまで就労したことがない		⇒ 問14へ

(2)-1 (2)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。	※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
1週当たり □ □ 日	1日当たり □ □ 時間台

(2)-2 (2)で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 □ □ 時台	帰宅時刻 □ □ 時台
---------------	-------------

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ **該当しない方は、問 14へ**

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号 1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5.」以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ **該当しない方は、問 15へ**
就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
-
- ① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等 (①以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間台

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
-
- ① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等 (①以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間台

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここにいる「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 利用している ⇒ **問 15-1へ** 2. 利用していない ⇒ **問 15-5へ**

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)
4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの)
6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で 5 人以下の子どもの保育する事業)
7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他
()

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字でご記入ください。

※時刻は、必ず(例) 08 時～18 時のように 24 時間体制でご記入ください。

※2つ以上回答された方は、若い番号の事業についてお答えください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時台～ 時台)

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時台～ 時台)

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 町内	2. 他の市町村 (市・町・村)
-------	------------------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている方に就労予定がある / 求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て (教育を含む) をしている方に病気や障害がある
6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である
7. その他 (

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。
利用する必要がない

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さい (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 (

問 16 すべてのの方にうかがいます。
現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※現在、3 ～ 5 歳のお子さんの利用料は無償化されていますが、0 ～ 2 歳のお子さんについては、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6 ～ 19 人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ハビリーターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 (

問 16-1 問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3. ～ 12.」にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。

1. はい	2. いいえ (あてはまる番号 1 つに○)
-------	---------------------------

宛名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

※おおよそその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回 程度

2. その他臨上町で実施している類似の事業（具体名： ころすくすく講座 ）

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回 程度

3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号 1 つに○）

※おおよそその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが利用したい

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑦の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②すこやか健康課の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦町発行の子育て情報誌（広報）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含まれません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい

利用したい時間帯

時から 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい

利用したい時間帯

時から 時まで

問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要のため

4. 急抜きのため

5. その他（ ）

問 21 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。→該当しない方は、問 22へ

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（あてはまる番号 1 つに○）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯

時から 時まで

問 21-1 問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親等、親族の介護や手伝いが必要のため

4. 急抜きのため

5. その他（ ）

143

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方 (問 15 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 23へ**
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. あった ⇒ 問 22-1へ 2. なかった ⇒ 問 23へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間にいった対応方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ、おおよその日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

1年間の対応方法		日数	
1. 父親が休んだ		□	□ 日
2. 母親が休んだ		□	□ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		□	□ 日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた		□	□ 日
5. 病児・病後児の保育※7を利用した		□	□ 日
6. ベビーシッターを利用した		□	□ 日
7. ファミリー・サポート・センター※8を利用した		□	□ 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		□	□ 日
9. その他 ()		□	□ 日

※1 「病児・病後児の保育」とは、児童が病中又は病気の回復期にあって集団保育が困難な期間、保育所・医療機関等に付設された専用スペース等において保育及び看護ケアを行う保育サービスです。

※2 「7. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-2 問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。
※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかる、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 22-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4へ

問 22-3 問 22-2 で「1.」できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 他の施設 (例：幼稚園・保育所等) に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業 (例：ファミリリー・サポート・センター等)
4. その他 () ⇒ 問 23へ

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらえない不安 2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
4. 利用料がかかる・高い 5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する 7. その他 () ⇒ 問 23へ

問 22-5 問 22-1 で「3. ～9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
(あてはまる番号1つに○)

※「3. ～9.」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数を□内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 23へ
2. 休んで看することは非常に難しい ⇒ 問 22-6へ

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないため休めない 4. その他 ()

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 23 宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)
※1 年間の利用日数 (おおよそ) も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数 (年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを 保育する事業)	日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に 利用する場合のみ)	日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	日
4. 夜間保育等事業・トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他 ()	日
7. 利用していない	

⇒ 問 24へ

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間・ 日数など) がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうか わからない	8. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない
9. その他 ()	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		計	日
① 私用 (買い物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事 等)、リフレッシュ目的			
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の 通院・介護 等			
③ 不定期の就労			
④ その他 ()			

⇒ 問 25へ

2. 利用する必要はない

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業 (例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業 (例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育てで家庭等近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 25 宛名のお子さんについて、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族 (兄弟姉妹含む) の育児疲れや育児不安、病気など) で、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預けたいと思いますか。

短期入所生活援助事業 (ショートステイ) (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)

の利用希望の有無について、必要な泊数をご記入ください。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。

※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1. 利用したい		計	泊
① 冠婚葬祭			
② 保護者や家族の育児疲れ・不安			
③ 保護者や家族の病気			
④ その他 ()			

2. 利用する必要はない ⇒ 問 26へ

宛名のお子さんが3歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年 (1~3年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

(例) 午後6時→18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」...地域によって学童保育などと呼ばれています。

1. 自宅		週	日
2. 祖父母宅や友人・知人宅			
3. 塾や習い事、クラブチーム (学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)			
4. 児童館※1			
5. 放課後子ども教室※2			
6. 放課後児童クラブ (学童保育)			
7. ファミリー・サポート・センター			
8. その他 (公民館、公園など)			

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」...地域の力での協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用でき

す。町内では通い小学校で行っていました。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所でご過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
 ※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
 （例）午後6時～18時のように24時間制でご記入ください。
 ※だいたいの数にようになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 日くらいい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 日くらいい
3. 塾や習い事、クラブチーム（学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど）	週 日くらいい
4. 児童館 ^{※1}	週 日くらいい
5. 放課後子ども教室	週 日くらいい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 日くらいい→下校時から ☐ 台時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらいい
8. その他（公民館、公園など）	週 日くらいい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。
 ⇒ 該当しない方は、問 30へ
 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 （1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○
 ※事業の利用には諸経費等一定の料金がかかります。
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）
 ※事業の利用には諸経費等一定の料金がかかります。
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のおさんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 （母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○）
 ※取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒ 問 30-2へ 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒ 問 30-2へ 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. （産休後）仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しかった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めなかった） 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した 15. その他 母親（ ） 父親（ ）	

問 30-1 子どもが原則1歳^{※1}になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等^{※2}期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。
 （あてはまる番号1つに○）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月になるまで
 ※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置

問 30-2 問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。
⇒ 該当しない方は、問 31へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問 30-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 30-9へ
3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 31へ

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問 30-3へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 30-9へ
3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 31へ

問 30-3 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか1つに○）
※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。
※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月	(2) 父親	□ 歳 □ □ ヶ月
------------	--------	------------

問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

(1) 「希望」より早く復帰した方

① 母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	

② 父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	

(2) 「希望」より遅く復帰した方

① 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他（ ）	

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなくなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他（ ）	

問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
⇒ 該当しない方は、問 30-9へ

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 36 次の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない			
		利用したことがない	利用したことがない	利用したことがない	利用したことがない
①児童扶養手当	1	2	3	4	5
②就学援助	1	2	3	4	5
③生活保護	1	2	3	4	5
④母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
⑤生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
⑥食料支援（食料の無料提供）	1	2	3	4	5

問 37 以下の事業について、今後利用したいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子ども食堂（無料、または安価で食事を提供）
2. 子どもが自由に過ごすことができる場所の提供（子どもたちが安心して過ごせる環境で、生活習慣や学習習慣などを身につけられるような居場所の提供）
3. 学習支援（無料、宿題など学習指導を提供）

問 38 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
同封の返信用封筒に入れて、7月19日（金）までにご利用されている保育施設へ提出してください。

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票

「階上町こども計画」策定のためのニーズ調査にご協力ください。

皆様には、日頃から児童福祉行政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

階上町では、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援の制度の下で、教育・子育て支援の充実を図るため、令和2年3月に「第2期子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に事業を進めてきました。計画の作成から5年が経過し、計画期間の満了を迎えることから、現在の計画を見直し、新たに「階上町こども計画」を策定することとなりました。

本調査は住民の皆様様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、計画見直しの参考資料とするために行うもので、国や県の調査等にも活用されます。

なお、ここで回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を記入していただいても構いません。

また、調査は無記名で実施され、統計的に処理いたします。自由記述につきましても、個人が特定されないよう配慮し、プライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年7月 階上町すこやか健康課

ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

7月19日（金）までに通っている小学校へ提出してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

階上町役場 すこやか健康課 児童グループ 電話 0178-38-1237(直通)

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですが、氏名・住所の記入の必要はありません)
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある()内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

放課後児童クラブ(学童クラブ)：

保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。町内4保育園で事業を実施しています。

放課後子ども教室：

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用できます。町内では道仏小学校で行っていました。

お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 お住まいの地区（小学校区）はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 鴨上小学校区

2. 石鉢小学校区

3. 赤保内小学校区

4. 赤保内小学校区
（旧金山沢小学校区）

5. 赤保内小学校区
（旧登切小学校区）

6. 赤保内小学校区
（旧田代小学校区）

7. 道仏小学校区
（旧大蛇小学校区）

8. 道仏小学校区
（旧小舟渡小学校区）

9. 道仏小学校区

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。
（□内に数字でご記入ください）

平成 □□年 □□月 生まれ

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。
※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

きょうだい数 □人

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

1. 母親

2. 父親

3. その他（ ）

問 5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問 6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にやっているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他（ ）

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 （あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ (1)-1へ

⇒ (2)へ

※フルタイムには、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

(1) -1 (1) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週当たり □日 1 日当たり □□時間台

(1) -2 (1) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。
※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時刻は、必ず (例) 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時刻 □□時台 帰宅時刻 □□時台

(2) 父親 （あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・介護休業中である

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ (2)-1へ

⇒ 問14へ

※フルタイムには、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

(2) -1 (2) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週当たり □日 1 日当たり □□時間台

(2) -2 (2) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。
※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時刻は、必ず (例) 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

家を出る時刻 □□時台 帰宅時刻 □□時台

151

問8 問7の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方
にうかがいます。⇒**該当しない方は、問9へ**
フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒**該当しない方は、問10へ**
就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間程度

(2) 父親

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 - すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間程度

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。⇒**小学校4～6年生の方は、問11へ**
放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたい
と思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

(例) 午後6時→18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。

- | | |
|--|---|
| 1. 自宅 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 3. 塾や習い事、クラブチーム
(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 4. 児童館※1 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 5. 放課後子ども教室※2 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 6. 放課後児童クラブ(学童保育) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい→下校時から <input type="text"/> 時台まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 8. その他(公民館、公園など) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。町内では道弘小学校で行っていました。

問11 すべての方(お子さんが小学校1～3年生の方も含む)にうかがいます。

小学校4～6年生の間は、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

(例) 午後6時→18時のように24時間制で数字をご記入ください。

※小学校1～3年生の方は、だいたいのことにありますので、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | |
|--|---|
| 1. 自宅 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 3. 塾や習い事、クラブチーム
(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 4. 児童館※1 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 5. 放課後子ども教室※2 | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 6. 放課後児童クラブ(学童保育) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい→下校時から <input type="text"/> 時台まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |
| 8. その他(公民館、公園など) | 週 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> くらい |

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。町内では道弘小学校で行っていました。

問12 問10または問11で「6.放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。
⇒ **該当しない方は、問14へ**
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※事業の利用には一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

利用したい時間帯

⇨

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

3. 利用する必要はない

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

利用したい時間帯

⇨

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

3. 利用する必要はない

問13 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
※事業の利用には一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

利用したい時間帯

⇨

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

☐ 0時台から ☐ 0時台まで

3. 利用する必要はない

問14 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い

←

→

満足度が高い

1. 不満

2. やや不満

3. ふつう

4. やや満足

5. 満足

世帯の状況についてうかがいます。

問15 あなたの家庭の家事について、最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)
1. 赤字であり、借金をして生活している
2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである
4. 黒字であり、余裕がある
5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている

問16 過去1年の間に、経済的な理由で、以下の①～⑧のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
①電話料金	1	2	3
②電気料金	1	2	3
③ガス料金	1	2	3
④水道料金	1	2	3
⑤家賃	1	2	3
⑥住宅ローン	1	2	3
⑦自動車ローン	1	2	3
⑧奨学金返済	1	2	3

問17 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくあった

2. 時々あった

3. まれにあった

4. 全くなかった

問18 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. よくあった

2. 時々あった

3. まれにあった

4. 全くなかった

問19 あなたのご家庭では、平日の夕方から夜の時間帯に、お子さんだけで過ごすことがありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. ほぼ毎日

2. 時々ある

3. ない

問20 あなたは、お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	中学	高校	短大・高専・専門学校	大学またはそれ以上	わからない
①理想的な教育段階	1	2	3	4	5
②現実的な教育段階	1	2	3	4	5

問21 このアンケート調査の対象となっているお子さんについて、小学校以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月あたりの平均の支出はどれくらいですか。該当する金額に○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 0円

2. 5千円未満

3. 5千円～1万円未満

4. 1万円～1万5千円未満

5. 1万5千円～2万円未満

6. 2万円～2万5千円未満

7. 2万5千円～3万円未満

8. 3万円～5万円未満

9. 5万円以上

問 22 次の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	知らなかった	利用したことがない	利用したことがない	利用したことがない
①児童扶養手当	1	2	3	4	5
②就学援助	1	2	3	4	5
③生活保護	1	2	3	4	5
④母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
⑤生活福祉資金貸付金	1	2	3	4	5
⑥食料支援（食料の無料提供）	1	2	3	4	5

問 23 以下の事業について、今後利用したいと思えますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子ども食堂（無料、または安価で食事を提供）
2. 子どもが自由に過ごすことができる場所の提供（子どもたちが安心して過ごせる環境で、生活習慣や学習習慣などを身につけられるような居場所の提供）
3. 学習支援（無料で、宿題など学習指導を提供）

問 24 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
同封の返信用封筒に入れて、7月19日（金）までに
小学校へ提出してください。

階上町子ども計画策定に係る若者意識調査

【 調査ご協力をお願い 】

皆様には、日頃から町行政に関するご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
この度、国が定める「階上町子ども大綱を勘案し、子ども・若者・子育て支援に係る取組を一体的に推進するため、上記の計画を含めた「階上町子ども計画（令和7～11年度）」を策定いたします。

つきましては、若者の皆さんの普段の生活状況や意識を把握し、安心して健やかに生活することができる「階上町」をつくるためにアンケート調査を実施することとしました。

ご回答いただく方は、町内の22～39歳の方の中から無作為に選ばせていただきました。
皆さまからの回答を支援策の充実や改善につなげていきたいと考えていますので、調査へのご協力をお願いします。

回答していただいた内容に関しては、統計データとしてのみ使用し、個々の調査票を公表したり、個人名や個人的な内容などが外部に漏れることは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和6年7月 階上町すこやか健康課

【 ご記入にあたって 】

1. この調査は名前を書く必要はありません。回答者を特定することはありません。
2. それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの考えに近いものの番号を○で囲んでください。付ける○の数は、質問ごとにそれぞれ指定されていますので、ご注意ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて

令和6年7月31日（水）までに、郵便ポストにご投函ください。

本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

階上町 すこやか健康課 児童グループ

〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1番地87

TEL 0178-38-1237（直通）

あなた自身のことについておたずねします。

F1 あなたの性別をお答えください。（1つだけ）

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

F2 あなたの年齢をお答えください。（令和6年7月1日現在）

() 歳

F3 現在、あなたが同居している方をお答えください。（いくつでも）

1. 父親	2. 母親
3. 配偶者（事実婚のパートナーを含む）	4. ご自身の子ども
5. 祖父母	6. 兄弟姉妹
7. その他親族	8. 友人・ルームメイト
9. その他 ()	10. 一人で暮らしている

F4 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。
在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（1つだけ）

1. 中学校	2. 高等学校	3. 専修学校・専門学校
4. 高等専門学校・短期大学	5. 大学・大学院	6. その他 ()

F5 あなたが現在、主にしていることをお答えください。（1つだけ）

1. 学生・生徒（予備校生などを含む）	2. パート・アルバイト
3. 派遣社員	4. 契約社員・雇託
5. 正規の社員・職員・従業員	6. 会社などの役員
7. 自営業・自由業	8. 家族従業者・内職
9. 専業主婦・主夫	10. 家事手伝い
11. 無職（仕事を探している）	12. 無職（仕事を探していない）
13. その他 ()	

F 6 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む) (1つだけ)

1. 現在、就業している	2. 現在、就業しているが、休職や休業中である
3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある	
4. これまでに就業経験はない	

周囲の人とのかかわりについておたずねします。

問1 家族・親族とあなたのかかわりは、どのようなものですか。

	ち 思 う	ち 思 う 、 、 ち	思 い ぬ 、 ち	ち 思 い ぬ
【①～⑥のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】				
①会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
②何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
③楽しく話せる時がある	1	2	3	4
④困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
⑤他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
⑥いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問2 学校で出会った友人 (現在通っている学校の友人、かつての同窓生など) と、あなたの現在のかかわりは、どのようなものですか。

	ち 思 う	ち 思 う 、 、 ち	思 い ぬ 、 ち	ち 思 い ぬ
【①～⑥のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】				
①会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
②何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
③楽しく話せる時がある	1	2	3	4
④困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
⑤他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
⑥いつもつながりを感じている	1	2	3	4

【F 6で「1. 現在、就業している」、「2. 現在、就業しているが、休職や休業中である」、「3. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある」を選んだ方のみ、お答えください。】

問3 職場・アルバイト関係の人 (現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など) と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。

	ち 思 う	ち 思 う 、 、 ち	思 い ぬ 、 ち	ち 思 い ぬ
【①～⑥のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】				
①会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
②何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
③楽しく話せる時がある	1	2	3	4
④困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
⑤他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
⑥いつもつながりを感じている	1	2	3	4

【全員にお聞きます。】

問4 地域の人 (近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など) と、あなたのかかわりは、どのようなものですか。

	ち 思 う	ち 思 う 、 、 ち	思 い ぬ 、 ち	ち 思 い ぬ
【①～⑥のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】				
①会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
②何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
③楽しく話せる時がある	1	2	3	4
④困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
⑤他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
⑥いつもつながりを感じている	1	2	3	4

普段の生活についておたずねします。

問5 普段ご自宅（暮らしている場所）にいるときは、どんなことに時間を使っていますか。よくしていることをすべて選んでください。（いくつでも）

1. テレビを見る	2. ラジオを聴く	3. 本を読む
4. 新聞を読む	5. ゲームをする	6. 勉強をする
7. 仕事を	8. 家事をする	9. 育児をする
10. 介護・看護をする	11. インターネットをする	12. あてはまるものはない

問6 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことにしてお答えください。（1つだけ）

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する	問10へ
2. 仕事や学校で週に3～4日外出する	
3. 遊び等で頻繁に外出する	
4. 人づきあいのためにときどき外出する	
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のことだけ外出する	問7へ
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	
7. 自宅からは出るが、家からは出ない	
8. 自宅からほとんど出ない	

【問6で「5」～「8」を選んだ方のみ、お答えください。】

問7 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（1つだけ）

1. 3か月未満	2. 3か月～6か月未満	3. 6か月～1年未満
4. 1年～2年未満	5. 2年～3年未満	6. 3年～5年未満
7. 5年～7年未満	8. 7年～10年未満	9. 10年～15年未満
10. 15年～20年未満	11. 20年～25年未満	12. 25年～30年未満
13. 30年以上		

【問8・問9は、問7で「3」～「13」を選んだ方のみ、お答えください。】

（それ以外の方は、問10へお進みください。）

問8 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。（1つだけ）

1. 14歳以下	2. 15歳～19歳	3. 20歳～24歳
4. 25歳～29歳	5. 30歳～34歳	6. 35歳～39歳

問9-1 あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由は何ですか。（いくつでも）

1. 学校になじめなかったこと
2. 小学校時代の不登校
3. 中学校時代の不登校
4. 高校時代の不登校
5. 大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校
6. 受験に失敗したこと（高校・大学等）
7. 就職活動がうまくいかなかったこと
8. 職場になじめなかったこと
9. 人間関係がうまくいかなかったこと
10. 病気（病名： ）
11. 妊娠したこと
12. 退職したこと
13. 介護・看護を担うことになったこと
14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
15. その他（ ）
16. 特に理由はない
17. わからない

【問9-1で「1」～「15」を選んだ方のみ、お答えください。】

問9-2 あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。

問9-1の選択肢の中から、番号を1つだけ選んでください。

--

【全員にお聞きします。】

問 10 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(1つだけ)

1. 今までに経験があった (または、現在ある)	問11へ
2. どちらかといえば、あった (ある)	
3. どちらかといえば、なかった (ない)	
4. なかった (ない)	問14へ
5. わからない、答えられない	

【問11～問13は、問10で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

(それ以外の方は、問14にお進みください。)

問 11 そうした問題を経験した、又は現在経験している主な原因は何ですか。以下の(1)～(4)のそれぞれにお答えください。

(1) 自分自身について (いくつでも)

1. 人づきあいが苦手	2. 精神的な病気
3. 身体的な病気・ケガ	4. 妊娠
5. 何事も否定的に考えてしまう	6. 勉強が苦手
7. 悩みや不安などが相談できない	8. その他 ()
9. 特にない	10. わからない

(2) 家族・家庭について (いくつでも)

1. 家族内の不和や離別 (離婚)	
2. 家庭内での孤立 (家族間のコミュニケーションが希薄)	
3. 親 (保護者) の過度な期待	4. 親 (保護者) の放任
5. 親 (保護者) の厳しいしつけ	6. 親 (保護者) の虐待
7. 親 (保護者) の過干渉	8. 親 (保護者) の甘やかし
9. 親 (保護者) への反発	10. 家庭が貧しい
11. 家庭が裕福で生活の心配がない	12. 看護・介護 (自分が担い手)
13. その他 ()	
14. 特にない	15. わからない

(3) 学校について (いくつでも)

1. 成績が悪い、授業についていけない	2. 先生との関係が悪い
3. 友達との関係が悪い	4. 校則に合わせるのが嫌
5. 集団行動が苦手	6. いじめを受けた
7. 体罰やハラスメントを受けた	8. 小学校時代の不登校
9. 中学校時代の不登校	10. 高校時代の不登校
11. 大学 (専門学校、短期大学等を含む) 時代の不登校	
12. 大学、短大、高専、専門学校、高校の中途	14. 高校受験の失敗
13. 中学受験の失敗	16. 不本意な入学
15. 大学受験の失敗	17. その他 ()
18. 特にない	19. わからない

(4) 仕事・職場について (いくつでも)

1. 職場になじめない	2. 上司や同僚との関係が悪い
3. 就職に失敗	4. 職場を退職
5. 職場を解雇	6. 仕事上のミス
7. 仕事の量や内容が自分の能力を超えている	9. ハラスメントを受けた
8. いじめを受けた	11. いわゆる「充電」の期間が必要
10. 働きたくない	13. 自分の才能や特技を生かせる仕事でない
12. 仕事で自分に向いていない	
14. 本当に自分がやりたい仕事ではない	
15. その他 ()	17. わからない
16. 特にない	

問 12 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。最もあてはまるものを選んでください。(1つだけ)

1. あった	2. どちらかといえば、あった
3. どちらかといえば、なかった	4. なかった
5. わからない	

【問12で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください。】

問13 状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(いくつでも)

1. 家族や親戚の助け	2. 友人の助け
3. 学校の先生に相談したこと	
4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと	
5. 地域の人の助け	6. 病院に行って相談したこと
7. 相談できる場所に行って相談したこと	8. 電話相談を利用したこと
9. SMSやメール相談などを利用したこと	
10. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと	
11. 就職・転職したこと	12. 趣味の活動に参加したこと
13. 時間がたって状況が変化したこと	14. 自分の努力で乗りこえたこと
15. その他 ()	
16. わからない、答えられない	

【全員にお聞きます。】

問14 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

【①～⑤のそれぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください。】		1	2	3	4
①今の自分が好きだ		1	2	3	4
②今の自分は幸せだと思う		1	2	3	4
③自分には自分らしさというものがある		1	2	3	4
④孤独を感じることがある		1	2	3	4
⑤今の生活に満足している		1	2	3	4

問15 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思えますか。(いくつでも)

1. 相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある	3. 相手が同性である
2. 相手が同世代である	
4. 匿名で（自分が誰かを知らずに）相談できる	
5. 電話で相談できる	6. SMSやメールなどで相談できる
7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる	8. 相談できる場所が自宅から近い
9. 相手が自宅に来てくれる	10. 無料で相談できる
11. 相手先が公的な支援機関である	
12. 相手先が民間の支援団体（NPO など）である	
13. 相手が医師である	
14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	
15. その他 ()	
16. 誰にも相談したくない	

【問15で「16. 誰にも相談したくない」を選んだ方のみ、お答えください。】

問15-1 相談したくないと思う理由は何ですか。(いくつでも)

1. 相談しても解決できないと思うから	
2. 自分ひとりで解決するべきだと思うから	
3. 誰にも知られたくないことだから	
4. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから	
5. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	
6. 相手がどんな人かわからないから	
7. 何を聞かれるか不安に思うから	
8. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	
9. 相手にうまく伝えられないから	
10. 裏切られたり、失望するのが嫌だから	
11. お金がかかると思うから	
12. その他 ()	
13. 特に理由はない、わからない	

【全員にお聞きします。】

問 16 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。

【①～⑥のそれぞれについて、 あてはまる番号を1つお答えください。】	ち し を 思 う					ち し を 思 う					ち し を 思 う					ち し を 思 う				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
①自分の部屋																				
②家庭（実家や親族の家を含む）																				
③学校（卒業した学校を含む）																				
④職場（過去の職場を含む）																				
⑤地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる 場所やそこにある建物など）																				
⑥インターネット空間 （SNS、YouTube やオンラインゲームなど）																				

問 17 あなたはどの程度、孤独であると感じますか。（1つだけ）

1. 決してない	2. ほとんどない	3. たまにある
4. 時々ある	5. しばしばある・常にある	

将来のことについておたずねします。

問 18 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（1つだけ）

1. そう思う	2. どちらかといえば、そう思う
3. どちらかといえば、そう思わない	4. そう思わない

問 19 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。（1つだけ）

1. 希望がある	2. どちらかといえば希望がある
3. どちらかといえば希望がない	4. 希望がない

問 20 あなたは結婚していますか。（1つだけ）

1. 結婚できる年齢に達していない	} 問21へ
2. 結婚していない	
3. 結婚している（事実婚を含む）	} 問22へ
4. 結婚したことがあるが、今はそうではない（別居を含む）	

【問21は問20で「1」又は「2」を選んだ方のみ、お答えください。
（それ以外の方は、問22へお進みください。）

問 21 あなたは将来結婚したいですか。（1つだけ）

1. 結婚したい	2. どちらかといえば結婚したい
3. どちらかといえば結婚したくない	4. 結婚したくない
5. わからない	

【全員にお聞きします。】

問 22 あなたは「結婚」をどのように考えますか。（いくつでも）

1. 精神的な安らぎの場が得られる	2. 好きな人とずっと一緒に暮らせる
3. 経済的に安定する	4. 生活が便利になる
5. 親を安心させることができる	6. 自分の子どもや家族を持てる
7. 親から独立してひとり立ちできる	8. 家事や育児が大変
9. 責任や義務が発生する	10. 自分の時間や自由な行動が制約される
11. 自由に使えるお金が少なくなる	12. 自分や相手の親せきづきあひが増える
13. その他（ ）	14. わからない

問 23 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。（1つだけ）

1. 子どもを持ちたい	2. どちらかといえば子どもを持ちたい
3. どちらかといえば子どもを持ちたくない	4. 子どもを持ちたくない
5. わからない	

2 階上町こども計画策定に係る中高生アンケート調査の 実施結果

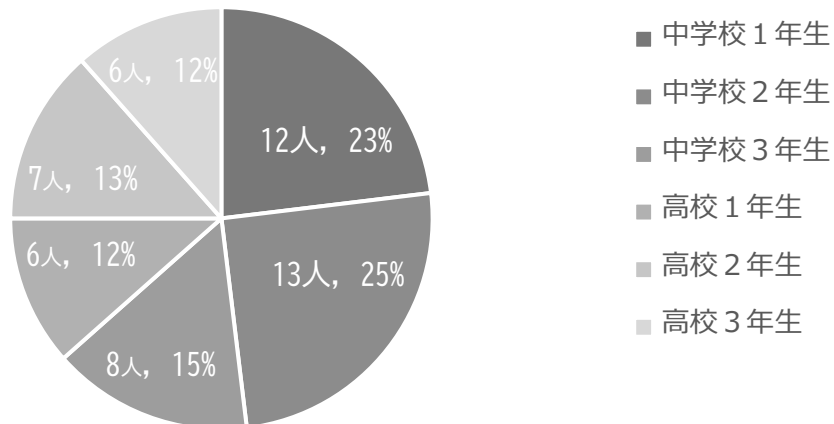
階上町こども計画策定に係る中高生アンケート調査の実施結果

【対 象 者】 階上町在住の中学生・高校生

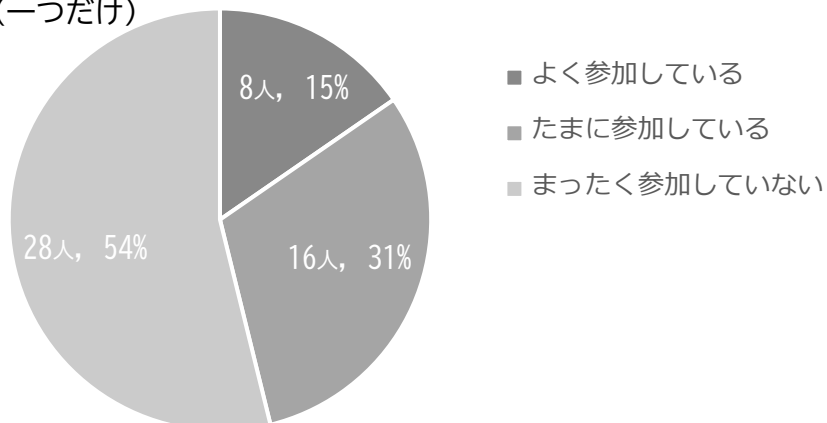
【調査方法】 町広報誌や町ホームページ掲載、子育て世帯へのチラシ配布により周知
二次元コード読み取り回答フォームにアクセスしての回答

【調査実施期間】 令和6年7月8日から10月7日

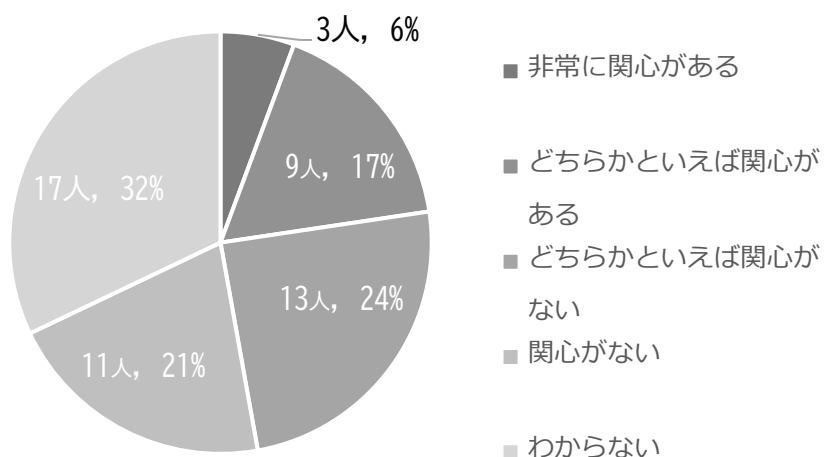
問1 あなたの学年を教えてください



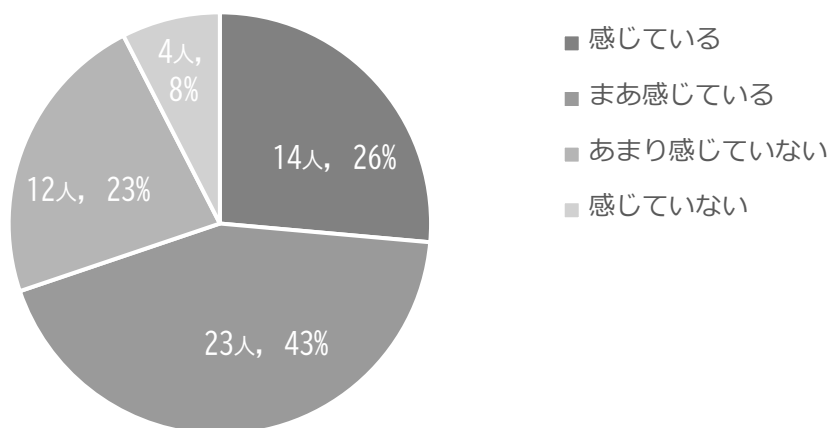
問2 あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか（一つだけ）



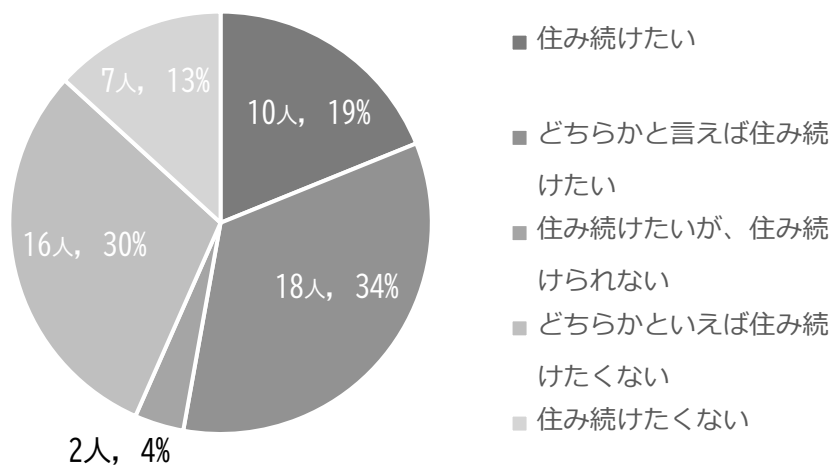
問3 あなたは、今の階上町の行政にどのくらい関心がありますか（1つだけ）



問4 あなたは階上町に愛着を感じていますか



問5 あなたは今後、階上町に住み続けたいと思いますか



【中高生】問6

No.	カテゴリ	【中高生】問6__階上町では、現在令和7年度からの「こども計画」の内容を検討しています。この計画に入れてほしい、子どもや若者にとって「こんな階上町になったらいいな」「こんな社会にしたいな」等、あなたの意見や願いがあれば、自由に入力してください。
1	学校・教育	中高生が快適に勉強ができる場所が欲しいです(飲食自由)。
2	学校・教育	学校で教えてもらえない、税金の話やお金の使い方を知りたい。
3	経済的支援	家庭の経済状況にかかわらず、大学進学を希望できる環境であってほしいです。支援が今より拡大してもらえる事を強く望みます。
4	公園・公共施設	子どもが元気に外で遊べる環境。赤小にプールを作ってほしい。
5	公園・公共施設	スポーツ施設の充実。
6	公園・公共施設	公園などの遊べるところが欲しいです。
7	公園・公共施設	公園を増やして欲しい。街灯が少ないと思う。
8	公園・公共施設	五戸や南郷のようなスポーツ施設を階上にも作ってほしい。
9	交通	交通の便が悪すぎてどこにも行けない。階上中学校のトイレが古すぎていやだ。
10	商業施設	映画館
11	商業施設	本屋さんとか遊べるお店があったら嬉しいです。
12	商業施設	国道周りでいいのですが、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター等が中心位置（役場の周り）に固まり過ぎ。分散しなければ八戸に行ったほうが良いと考えるのは仕方がないことだと思える。
13	商業施設	気軽に入れるお店があればいいな。
14	商業施設	人口が増える！！子育てに関する支援とかいいこと結構やってるのでそれをもっとアピールして人口を増やして欲しいです。あとはショッピングモールが欲しいです。
15	商業施設	バッティングセンターや野球の試合ができる球場を作って欲しい。
16	商業施設	給食費・医療費の補助金などは良いと思うが、色んな有名な店や施設を誘致してくれると嬉しいなと思う。
17	商業施設	年中、天候を気にせず遊べる場所があればいいな。
18	商業施設	AEONなどのような便利な遊び場を増やして欲しい。
19	その他	人口が増え、生きやすい町。
20	その他	太陽光発電のパネルが増えていくのが悲しいです。農家の手伝いはできないでしょうか。高齢者と若者を継続的に繋ぐ事業があればいいと思います。また、小学生の時に漁業体験などをしましたが、あの1回か2回で終わるのはもったいないと思っていました。繋げることが大事だと思います。
21	その他	いちご煮祭りの時に体験できるイベントを企画してほしい（うにとり体験、クイズ、ワークショップなど）。
22	その他	若者が楽しめる、住み続けたいと思う町にしたい。
23	その他	みんなで集まっても怒られない場所がほしいです。

階上町こども計画策定に係る中高生アンケート調査

階上町にお住いの中学生・高校生の皆さまへ

【アンケート調査へのご協力のお願い】

皆様には、日頃から町政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

階上町では、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、こども基本法に基づき「階上町こども計画」を令和6年度中に策定することになりました。

そこで、階上町にお住いの中高生の皆様のご意見や願いをおたずねし、計画策定の基礎資料とさせていただくため、「中高生アンケート調査」を実施いたします。

皆様のご協力をお願いいたします。

令和6年7月 階上町すこやか健康課

調査実施期間

令和6年7月8日(月)から10月7日(月) の3か月間

回答方法

下記に記載の二次元コードを読み取り、回答フォームにアクセスしてご回答ください。

回答は無記名方式で実施し、個人が特定されないよう配慮いたします。

回答にかかる時間は3分程度です。

二次元コード

お問い合わせ先

〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1番地87

階上町すこやか健康課 児童グループ

電話 0178-38-1237(直通)

3 若者からの意見聴取

若者からの意見聴取

・若者の意見表明の機会創出並びに町こども計画策定の基礎資料とするため、成人式実行委員会メンバーから、町の住みやすさ、結婚して子育てしながら住み続けたい町について意見聴取を行いました。

成人式 第2回実行委員会（若者からの意見聴取）

令和6年10月1日（火） 18：30～19：00

参加者 すこやか健康課 職員2名 教育課 職員1名

成人式実行委員会 19歳～20歳 6人（リモート参加含む）

【意見聴取内容】

① 皆さんが思う階上町の住みやすさを教えてください。

- ・自然がある、空気がきれい
- ・車が少なく、道路が歩きやすく、通学等しやすい
- ・人が少なく安心する、リラックスできる
- ・地域とのふれあいが多く（ふのりとり、船釣りなど交流が多い）

② 反対に階上町の住みにくさを教えてください。

- ・電車は通っているが、本数が少ない。
- ・バスの本数が少ない
- ・役場周辺は住みやすいと思うが、道仏学区はスーパー、薬局がなく、コンビニも1か所のみで、1人で買い物に行けないため不便。車で親と一緒に行かなければならない。
- ・公園が少ない
- ・子どもが少ない
- ・遊ぶ場所がないため、八戸市まで行かなければならない

③ 町では各種計画に沿って、様々な行事・取り組みを行っていますが、これまで参加した町の行事の中で、これはいいなと思うものを教えてください。

- ・小さい頃は、町の行事に親と出かけて楽しかった思い出があるが、中学、高校、現在は町の行事には参加していない。いちご煮まつりなど、屋台も少なく、行きたいと思わなくなった。
- ・町民運動会がいいと思う。中学までは出ていたし、終わった後の交流会が楽しかった。（小舟渡地区）

・道仏交流センターで高齢者の方々が、ボールを使った体操、レクダンス等をしていて、楽しそうでいいなと思った。（通いの場支援事業？）

④ 皆さんが生まれた平成16年の出生数は109人でした。令和5年は45人 半分に減ってしまいました。これから、子ども・若者のために必要な取り組み（アンケート調査の問31）は何だと思われますか？

・遊具があるといい。大蛇地区にアスナ公園があり、砂場もあるが寂しげで自販機もない。もっと色があって楽しそうな遊具があって、まわりにも自由に買い物に行けるお店とかあればよいと思う。

・学ぶためのお金を支援してほしい。義務的なものではなく、その人に合わせた習い事の支援、環境がほしい。

・安心、安全に子どもが遊べる場所があるといい。公園だと親と一緒に行かなければ危ない世の中なので、子どもだけでもいれる遊び場があるといいと思う。

・物価高の時代なので、子育てをするお母さん向けの補助があるといいと思う。

・最低でも、町内にイオン田向くらいの商業施設があるといい。食べるところ、ゲーム等の遊び、スーパーがあると楽しい。

⑤ 最後に、みなさんが魅力を感じる町、結婚して、子どもを育てながら住み続けたいまちってどんな町ですか？

・道仏地区にもスーパーがあったらいいな。

・階上でしか体験できないような子どもの行事があったらいいと思う。階上の自然をいかしたもの。

・人がいないと、施設も増えないので、人がいっぱい増えるといい。人がたくさんいると、子育てが安心してできると思う。

・階上のきれいさ、自然をインスタとかティックトックでアピールして、住みたい町と思われるようにする。階上の良さをバズらせる。

・食べ物（ごはん）がおいしいところだと思うので、一生おいしいご飯が食べられると売りにする。特産物をたくさん紹介して、きてもらう。

・働きながら、安心して子供を預けられるといい。相談できる環境もあればいい。お母さん同士の交流の機会がたくさんあれば、相談しやすい。

4 学童クラブ利用児童からの意見聴取

こどもの意見表明の機会創出並びに町こども計画策定の基礎資料とするため、町内4つの学童クラブにおいて、学童クラブを利用する児童たちから、「自分たちの居場所をより良くするために、どうすればよいか」をテーマに意見聴取を行いました。

- ・道仏保育園クラブ
- ・あすなろクラブ
- ・階上保育園クラブ
- ・なかよしクラブ

道仏保育園クラブ子ども会議

◎概要

(1) 目的

- ①児童が本音で意見を言える場をつくる。
- ②児童の視点や意見を学童の運営に反映させる。

(2) 対象者（参加人数）

道仏保育園クラブを利用している小学校1年生～6年生

（1年生6人、2年生4人、3年生6人、4年生3人、5年生1人、計20人）

(3) 実施期間

令和6年9月26日（木）及び令和6年9月27日（金）の2日間

(4) 実施内容

学童支援員から4つの議題を提示し、子ども達の中から司会進行役と記録係を決めて、それぞれの議題について話し合った。

<議題>

- A. おやつについて
- B. 学童での過ごし方について
- C. 下校について
- D. 冬休みにやりたいこと

◎第1回（9月26日）

初めての子ども会議のため、話し合うテーマについては学童支援員から提示し、子ども達で話し合うことにしました。

まずは、司会進行役と記録係を上級学年の児童から選びました。

今回は、「A. おやつについて」と「B. 学童での過ごし方について」の2つの議題について、自分が思っていることを発表していききました。

A. おやつについて

最初の議題は、おやつについて。「おやつ」と聞いて子ども達がまず思い浮かべたのは学童での「おやつ時間」についてのようで、子ども達から出た意見は、「しゃべらないでおやつを食べる」、「ちゃんと飲んで食べる」など、おやつ時間の過ごし方についてでした。おやつ時間を大切にしようとする子ども達の姿勢が見受けられました。

その後、食べたいおやつについて、一人ずつ発表したところ、たくさんの意見が出てきました。そのままでいいという意見もありましたが、スナック菓子や珍味などしょっぱい系のおやつを食べたいという意見が多く出ました。ほかにも、果物や駄菓子、おもちなどが食べたい、牛乳などの飲み物がほしいという意見もありました。

B. 学童での過ごし方について

まずは、学童でいちばん長い時間を過ごす遊戯室での遊び方について話し合いました。「ほとん

ど毎日同じ遊びをしている」という意見に対して、解決策として遊びの順番を変えるといいのではないかという意見が出ました。また、「初めての遊びをするときは最初にルールを教えるからやる」、「鬼ごっこでは、鬼をやりたい人にゆずる、タッチするときは優しくする」など、いつも異学年が混ざって遊んでいる子ども達からは思いやりのある意見が出ていました。

次に、おもちゃについて話し合ったところ、普段から学童にあるおもちゃを使って自分たちで新しいあそびを考え出して遊んでいる子ども達からは、今あるおもちゃを大切に使おうという意見が出てきました。その後、新しいおもちゃがあるとすればどんなおもちゃがほしいかという視点から話し合い、ごっこ遊びやブロック遊びなど今あるおもちゃの個数や部品を増やしてほしい、DVDなど動画鑑賞ができる設備があればいいという意見が出ました。

◎第2回（9月27日）

今回は、「C. 下校について」と「D. 冬休みにやりたいこと」の2つのテーマについて、自分が思っていることを発表しました。

2回目ということもあり、積極的に発言する子ども達の姿が印象的でした。

C. 下校について

まずは現状について感じていることを発表してもらい、その解決策について話し合いました。

現状として、「男子が話を聞かないときがあるので、ちゃんと言うことを聞けばいいと思う。」「騒いでいるので、自分も静かにしたいと思う」という意見があり、その解決策として、「無言ゲーム」で帰って来る、1列で歩く、男女混じって並ぶ、斜めを向かないなどたくさんの意見が出てきました。また、「帰りに班長を決めるのに、じゃんけんが時間がかかり困る時がある。」という現状の解決策として、「中休みや昼休み中に決めておく。」という意見があり、現状の課題とその解決策を自分たちで考え出していました。

ほかには、下校時には学童支援員が学校まで迎えに行き、子ども達と一緒に学童まで歩いて帰ってきている現状に対して、3年生以上の下校の時は迎えがなくてもよいという意見もありました。

D. 冬休みにやりたいこと

雪合戦やかまくら、雪に絵を描くなど雪に関する遊びがやりたいという意見がたくさん出ました。また、クリスマスツリーを作る、サンタになってプレゼント交換をする、けん玉、かるたなど、クリスマスやお正月という季節の行事に関する遊び、カレーライスやパンケーキなどをつくる料理教室、将棋大会やおやつパーティーをやりたいという意見も出てきました。ほかには、テレビ、のんびりなど静的な活動をしたいという意見もありました。

◎まとめ

学童で行う初めての子ども達だけの話し合いで、最初は戸惑っていた子ども達でしたが、最初の意見が出ると、発言する子どもがどんどん増え、自分の意見を積極的に発表していました。司会進行もスムーズにでき、記録も上手に書けていました。

2日間という短い時間ではありましたが、子ども達同士で意見を出し合い、学童について話し合う姿は頼もしく感じられました。

たくさんの意見が出て活発な会議であった一方で、記録係の負担も多かったことから、意見は子ど

も達一人一人に紙に書いてもらい、発表したら黒板に貼るなど、記録のしかたに改善が必要な部分もありましたが、子ども達の思いを聞くことができるよい機会となりました。

◎意見に対する回答（対応）

A. おやつについて

①おやつの時間の過ごし方について

おやつを食べる前には手を洗うこと、「いただきます」と「ごちそうさまでした」のあいさつは必ず行っていますが、ほかにも、今回みなさんから出た意見のように、大切な食事のマナーがあります。おやつの時間をみんなが美味しく、気分よく過ごせるように、食事のマナーを少しずつ覚えていけるようにサポートしていきたいと思います。

②食べたいおやつについて

学校から学童まで約20分歩いて帰ってきているみなさんがしょっぱい系のおやつを食べたい気持ちはよくわかります。やはり身体を動かしたら塩分の補給も大切なことなので、おやつの内容について検討していきたいと思います。また、今回みなさんが希望したおやつがすべて出せるかという点と難しいものもありますが、できるだけ出せるよう検討していきたいと思います。

B. 学童での過ごし方について

①遊戯室での遊び方について

遊戯室での遊び方については、みなさんで話し合ったことを踏まえ、ルールをみんなで決めて、そのルールを守りながら楽しく過ごしていけたらと思います。

②おもちゃについて

新しいおもちゃについては、予算と相談しながら検討していきたいと思います。みなさんの今あるものを大切に使うという気持ちを持ち続けて、学童のおもちゃで遊んでほしいと思います。

C. 下校について

課題と解決策についてたくさんの意見をありがとうございます。今回みなさんから出た意見を取り入れて、1・2年生の児童が下校するときは今までどおり、学童支援員が学校まで迎えに行きますが、3年生以上の児童の下校時には、学童支援員は迎えに行かないこととしますので、今まで学んだ交通ルールを守って無事に学童まで帰ってきてほしいと思います。

D. 冬休みにやりたいこと

いちばん意見が多かった雪遊びについては、雪が積もった時には園庭に出て、みんなで遊びたいと考えています。ほかにもたくさんの意見がありましたが、冬休みは夏休みに比べて期間が短いので、すべてのことをやるのは難しいとは思いますが、園長先生と学童支援員で相談しながら実施できるかどうかを検討していきたいと思います。

《道仏保育園クラブ子ども会議の様子》



2024・10月

あすなろクラブを楽しくしよう

自分たちの居場所をより良くするために皆さんの想いを聞かせて下さい

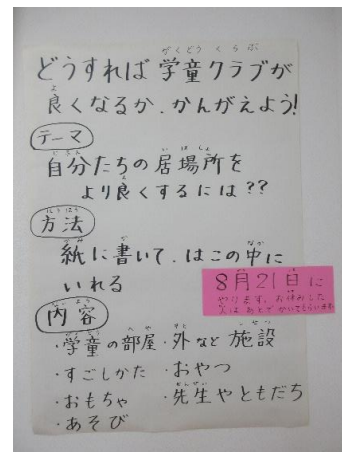
参加児童 44 名（2024.10/7~12 日の期間　まとめてみました）

おやつ	おもちゃ・本	あそび	ともだち	その他　なんでも
● ジョアをもっと出してほしい ● ドーナツがいい ● おもちが食べたい（2）	● 新しい本をいっぱいふやしてほしい ● おままごとのキッチンがほしい ● フリーレンの漫画がほしい ● 新しいおもちゃがいっぱいほしい ● スイッチがほしい ● ポケカがほしい ● レゴブロックがほしい（2） ● ゲームのソフトがほしい ● ぬりえをもっと増やしてほしい（3） ● レッキウのでかいのがほしい（保育園さくら組にあった） ● 都市伝説の新しい本がほしい	● 外でいっぱい遊びたい ● 遊びをもうちょっと長くしてほしい ● 遊びを長くしたい ● ジャングルジムに滑り台をつけたい ● 粘土をおいてほしい ● 仲良く遊びたい ● 私がいいじゃなくて、じゃんけんかゆずりあいをする ● 小さい子にぶつからないようにルールを守ってほしい ● 反対登りをしない	● トラブルをなくしたい ● 集中している時、話しかけないでほしい ● 悪口がいっぱい増えて心が痛い ● 遊ぶ人がいない ● ちくちく言葉を言わないでほしい ● 友達と仲良く楽しく遊びたい ● 友達と仲良く遊びたい ● DVD の時に男子がうるさくて聞こえない	● 絨毯とか並んでいる時、すぐに静かにしてほしい ● もう少し声を静かにしてほしい ● そうじの時間なくなってほしい ● 2年男子がうるさくて困っている ● DVD を増やしてほしい（ジブリ）他 ● 女子トイレをきれいに使いたい ● 2年男子が絨毯に並んでいる時にうるさい ● 学童でのそうじできれいにしたい ● ドレスを着てきたい ● CM をみたい（DVD の他にニュースとか他のもの）

階上保育園学童クラブ 利用児童による意見交換(ワークショップ)の概要

意見交換のテーマ 「自分たちの居場所を、より良くするには？」

- ・対 象 者 学童クラブ利用児童 49名
- ・実 施 日 令和6年8月21日(水)
- ・周知の仕方 8月17日に意見交換に関する案内を児童に向けて発信し、21日に意見交換する旨を伝える。
欠席児童については、後日、意見聴取をする。



☆意見交換の方法・内容

- ・4つのグループに分かれ、ワークショップを行う。
 - ・紙には、意見を1つずつ記入する（何枚書いてもよい）。
 - ・名前は書かず、記入したものを箱の中に入れる。
 - ・意見内容は、各グループで項目ごとに仲間分けする。
 - ・仲間分けをした後、グループごとに改善策を話し合う。その際、意見に対して否定的な発言はせず、最後まで話を聞く。終わりに、グループのリーダーがみんなの前で発表をする。
- ※意見の内容は、学童の部屋・外など施設、過ごし方、おやつ、玩具や図書、指導員や友だち、遊びに関するものとした。

8月21日 意見交換（ワークショップ）の実施

・参加児童 37名 （欠席者12名は、後日意見聴取をする）

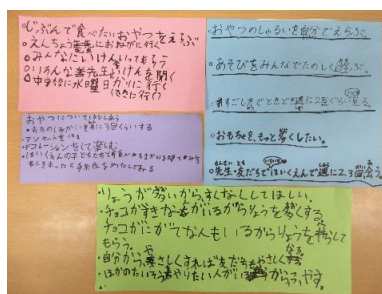
ワークショップの様子



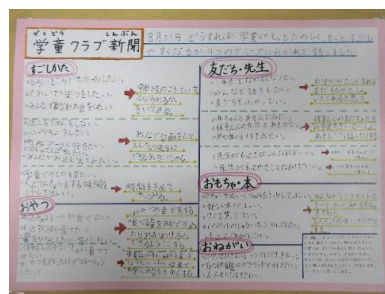
解決策を考えている様子



各グループの解決案



新聞の発行



まとめ

- ・主に4年生がリーダーとなり、話し合いを進めた。多いグループでは、80枚近くの意見がでた。意見に対しては「無理」・「出来ない」などの否定的な言い方をしない約束を各グループで気を付け、その意見をもとに解決策を考えた。自由な意見や案を出しやすい雰囲気が進めることが出来たと思う。
- ・ワークショップのテーマが、1・2年生には難しいのではないかと思っただが、積極的に発言している姿が見られ、全員で取り組むことが出来た。
- ・話し合った内容を新聞にし、掲示して保護者に取り組みを知らせた。また、話し合いの様子などを迎え時に知らせ、子ども達が主体となって話し合いを進めた事を伝えると、家庭では見られない姿を知る事ができたと喜んでいる保護者もいた。今回のような取り組みを、今後も定期的に行い、自分たちで考え、楽しめるような環境作りに努めていきたい。

8月21日、どうすれば学童がもっとたのしく、もっとすくし
やすくなるか4つのグループにおかれまして話をしました。

すくしかた

- ひろいところでサッカーがしたい。
- たかいてつぼうをしたい。
- みんなで寝なれ大会をしたい。
- 流しそうめんをしたい。
- バーベキューをしたい。
- 町みんプールに行きたい。
- 10kmさんぽをしたい。
- みんなでお茶を飲みたい。
- 学童でテレビを見たい。
- もてでびょうをする時間を
ぼやしてほしい。

おやつ

- おやつメニューが食べたい
- もてみんが食べたい
- 量を少なしたい、多くしたい
- 保育園の子といしょに食
みたい
- おやつを作った)デモン
したい
- おやつのお会きをする
- 食べる量を自分できめ
たりおれわりが
できるようにする
- 保育園の子に手紙を書いて
しょうたいして、学童で
お楽しみ会をきかす。

友だち・先生

- 1年生となかよくになりたい。
- みんなと話をしたい。
- 友だちをふやしたい。
- 赤ちゃんとあそんでみたい。
- 保育園の先生とあそびたい。
- 弟や妹のよすをみたい。
- 先生がもっときびしくしてほしい。
- 先生がもっとやさしくほしい。

おもちゃ・本

- ラキューやぬいぐるみをもつてほしい。
- 新しい本がほしい。
- ウノを買ってほしい。
- 1000本のしゅるいをもつてほしい。
- もてとエコーがほしい。

おねがい

- ピアノをひきたい。
- つりに行きたい。
- 前の保育園のグランドに行きたい。
- えんそくに行きたい。

少し難しいテーマでしたが、3・4年生が中心となり進めていきました。解決法を考へる作業では、友だちの考えを聞き、認めたりつけ加えたりしながら、より良い方法になるよう話し合っている姿が印象的でした。お子様の自主性を大切にし、今後も更けていきたいと思います。

8月21日の意見交換で、「園庭より広い場所で遊びたい」という子どもたちの意見をふまえ、園外活動（レクリエーション）を計画した。

・令和6年10月2日（水）下校後、赤保内小学校体育館をお借りして、レクリエーションの実施。

（しっぽとりゲーム、学年対抗おにごっこ、ドッチボール、シュートゲームなど）

参加人数 40名 赤保内小学校 体育館 15:30～16:30

・令和6年10月16日（水）下校後、階上中学校校庭をお借りして、レクリエーションの実施。

（おにごっこ、サッカー、バドミントン、だるまさんがころんだ など）

参加人数 36名 階上中学校 校庭 15:30～16:30

11月 子どもたちにアンケートの実施

（回答 40名）

①赤保内小学校体育館でのレクリエーションは楽しかったですか？

楽しかった 38票 ・楽しくなかった 0票 ・行っていない 2票

②感想を教えてください。

- ・しっぽとりゲームが楽しかった。
- ・みんなでおにごっこやドッチボールが出来て楽しかった。
- ・園庭や学童の室内で出来ない遊びが体育館に行って出来て、楽しかった。

③また赤保内小学校の体育館で、スポーツやレクリエーションをしたいですか？

したい 39票 ・したくない 0票 ・どちらでも良い 1票

④他にやってみたいことはありますか？

- ・みんなと一緒に、外でおにごっこがしたい。
- ・保育園の子たちと一緒に、今回のような遊びをしてみたい。
- ・かくれんぼ、かわりおに、けいどろをやってみたい。

⑤階上中学校校庭でのレクリエーションは楽しかったですか？

楽しかった 35票 ・楽しくなかった 2票 ・行っていない 3票

⑥感想を教えてください。

- ・バドミントンやだるまさんがころんだ、おにごっこが出来てうれしかったし楽しかった。
- ・初めて階上中学校の校庭に行って遊べて楽しかった。また行きたい。
- ・サッカーのルールを知らないなので、楽しくなかった。

⑦また階上中学校の校庭で、スポーツやレクリエーションをしたいですか？

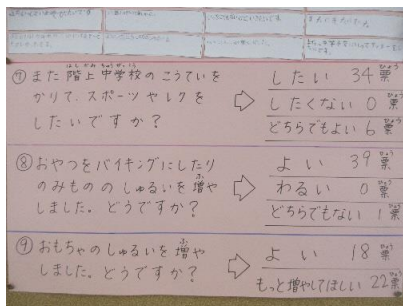
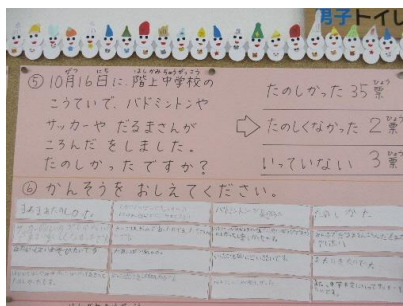
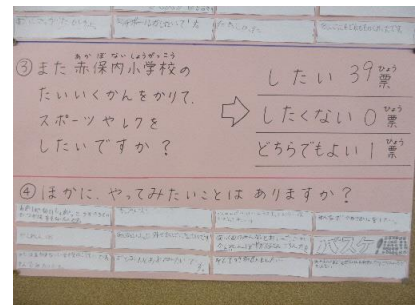
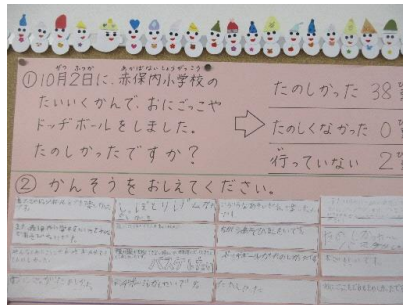
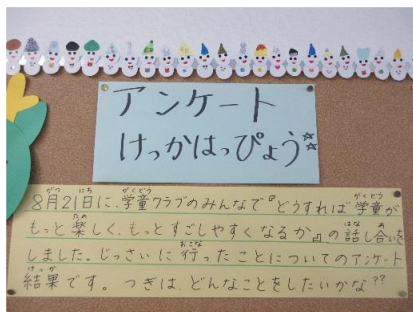
したい 34票 ・したくない 0票 ・どちらでも良い 6票

⑧おやつをバイキングにしたり、飲み物の種類を増やしましたが、どうですか？

よい 39票 ・わるい 0票 ・どちらでもない 1票

⑨おもちゃの種類を増やしましたが、どうですか？

よい 18票 ・もっと増やしてほしい 22票



令和6年12月23日 クリスマスケーキ作りの様子

38名参加



なかよしクラブ意見聴取

- ・対象者

放課後児童クラブ利用児童（参加人数 25 名）

- ・テーマ

自分たちの居場所をより良くするためにどうせうればいいのか。

- ・実施日

令和 6 年 10 月 29 日 はまゆりこども園内なかよしクラブ

- ・実施方法

園長との対話式。テーマに沿って意見を言う。参加できなかった児童は意見ポストに意見を投函。

おやつ

- ・好きな人と座って食べたい
- ・外で食べたい
- ・園児と食べたい
- ・好きなおやつを選びたいなど

改善方法

- ・おやつバイキング
- ・好きなおやつをメニューに取り入れる

過ごし方

- ・勉強会をしたい
- ・製作がしたい
- ・そうじは先生がしてほしい（せめて週 2 回は掃除なしにして）
- ・カラオケがしたい
- ・勉強時間を短く
- ・好きな場所で遊びたいなど

改善方法

- ・みんなと話し合いながら決めたい

施設

- ・広く使いたい
- ・プールがほしい
- ・くつろぎスペースがほしい
- ・見られない所でゆっくりしたいなど

改善方法

- ・くつろぎスペースはあってもいいと思った
- ・たまに仕切りを取って広く過ごせるようにする

あそび

- ・もっと外遊びがしたい
- ・園児と遊びたい
- ・鬼ごっこ、かくれんぼしたい
- ・ふわふわ遊具で遊びたいなど

改善方法

- ・園と行動で遊ぶことを企画する
- ・遊びたいことを話し合う

おもちゃ・本

- ・図鑑がほしい
- ・ぬいぐるみがほしい
- ・新しいおもちゃがほしいなど

改善方法

- ・あそびたいおもちゃを購入する
- ・こども園のおもちゃを貸す

先生

- ・こども園の先生の名前も知りたい
- ・先生と足の速さを比べたい
- ・バスで帰りたい
- ・もっと先生がほしい
- ・たまにこども園の先生が来てほしい
- ・温泉に連れて行ってほしいなど

改善方法

- ・たまにこども園の先生が学童に行く

意見聴取をしてみて・・・

ここに記入した5倍ほどたくさんの意見がでていました。こども達なりにたくさんの事を考えていて、「なるほど」と参考になる意見も多かったです。

こども達からは「話を聞いてくれてありがとう」「言いたいことが言えて心が軽くなった」「たくさん話せてスッキリした。また話したい」など嬉しい感想もいつくれたのには、正直驚きました。

今後も、定期的実施していきたいとおもう意見聴取となりました。

園長



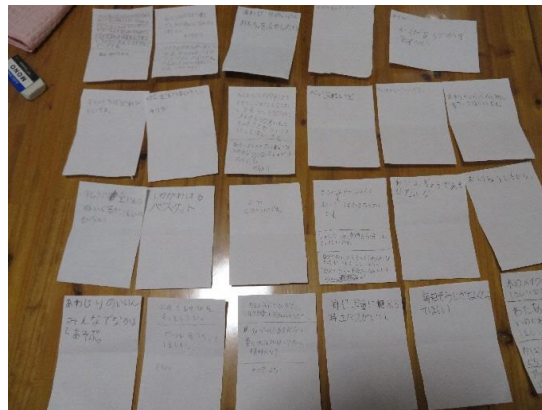
各テーマの説明を聞きます



テーマに合わせてみんなで話し合い



意見をとにかくたくさん発表



意見箱も設置してたくさんの意見を集めました



集まった意見を発表し、現実的にできること、できないことを話し合って決めていきます。「できることから少しずつ・・・楽しく過ごせる居場所作りを！」

階上町こども計画策定に係る調査結果

発行日 令和7年3月

発行・編集 階上町 すこやか健康課

住所 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1番地87

TEL 0178-88-2111(代表)

FAX 0178-88-2117

URL <https://www.town.hashikami.lg.jp>